

目次

1.1.1 仕様	6
(1) 天井埋込形<MB形>	6
(2) 床置形<MGL形>	8
(3) 床置形<PW形>	10
(4) 床置形<PW形>ダクト専用形	12
1.1.2 外形寸法図	14
(1) 天井埋込形<MB形>	14
(2) 床置形<MGL形>	16
(3) 床置形<PW形>	17
(4) 床置形<PW形>ダクト専用形	24
1.1.3 電気系統図	28
(1) 天井埋込形<MB形>	28
(2) 床置形<MGL形>	30
(3) 床置形<PW形>	31
(4) 床置形<PW形>ダクト専用形	35
1.1.4 能力線図	41
(1) 天井埋込形<MB形>	46
(2) 床置形<MGL形>	52
(3) 床置形<PW形>	60
(4) 床置形<PW形>ダクト専用形	74
注意事項	} 第5編<P486>を参照ください。
騒音	
電気特性	
取付可能部品	
冷媒配管系統図	

水冷式パッケージエアコン

1.1.1 仕様

(1)天井埋込形<MB形>

項目		形名	MB-25SB	MB-25TB	MB-40SB	MB-40TB
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	2,240/2,500		3,550/4,000	
	定格電源		単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
	定格消費電力	kW	0.8/1.0		1.39/1.63	1.25/1.58
	運転電流	A	4.5/5.2	2.5/3.0	8.2/8.3	3.9/4.7
	運転力率	%	89/96	92/96	85/98	93/97
	始動電流	A	27/25	22/21	39/36	25/22
	外装		溶垂鋼板			
外形寸法	高さ	mm	370		417	
	幅	mm	867		918	
	奥行	mm	428		512	
	分割可能寸法	mm	—			
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1			
	始動方式		直入			
	称出出力	kW	0.75		1.1	
	容量制御	%	—			
冷凍機油	1日の冷凍能力	法定トン	0.31/0.37		0.47/0.56	
	電熱器<クランクケース>	W	—			
	進相コンデンサ	μF	—	30	—	30
冷媒	種類×封入量	kg	ダイヤモンドMS-32 0.3		出光ダフニハーメティックSPR0.7	
	制御方式		R22×0.48			
	形式×個数		R22×0.85			
凝縮器	冷却水回路数		毛細管			
	冷却器形式		二重管×1			
	形式×個数		1			
送風機	標準風量	m³/min	8.5-7/10-7.5<強-弱>		12.5-9.5/14-9.5<強-弱>	
	標準機外静圧	mmAq	2.0/3.0		2.0/3.0-2.0<強-弱>	
	標準電動機出力	kW	0.025		0.03	
	防音断熱材<機械・送風機室>		ウレタンフォーム・ガラスウール			
エアフィルタ		サランハニカム織				
運転調整	温度調節器・圧力計		—			
	操作スイッチ		付			
冷却水※2	32°C入口	水量	0.58/0.67		0.95/1.08	
		水頭損失	2.30/3.00		2.70/3.35	
	18°C入口	水量	0.17/0.20		0.28/0.33	
		水頭損失	0.30/0.39		0.30/0.36	
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	¾<20>			
	機械室ドレン管	B<A>	—			
	冷却器ドレン管	B<A>	¾<20>			
保護装置	圧力開閉器 高圧側/低圧側	kg/cm²	高圧側28Gカットアウト			
	溶融温度	°C	—			
	圧縮機保護		熱動過電流継電器			
送風機保護		—				
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
製品重量/運転重量	kg	46/46.5		56.0/57		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	430×990×490		460×1040×580		
梱包重量	kg	54		65		
型式認可		▽91-20247	▽91-20265	▽91-20248	▽91-20280	
掲載頁	外形寸法図	頁	14			
	電気系統図	頁	28			
	能力線図	頁	46		48	49
取付可能部品		加熱器<温水>, 吸込ダクトフランジ, 化粧パネル				

注 ※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 冷却水温度入口24°C, 出口35°C>に準じて運転した場合の値を示す。

※2.この冷却水温度・水量での能力は能力線図より算出してください。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については、別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

項目		形名	MB-150TA	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	14,000/15,000	
	定格電源		三相200V 50/60Hz	
	定格消費電力	kW	4.6/5.7	
	運転電流	A	16.7/18.3	
	運転力率	%	80/90	
	始動電流	A	115/105	
外装			溶垂鉛板	
外形寸法	高さ	mm	570	
	幅	mm	1,200	
	奥行	mm	610	
	分割可能寸法	mm	—	
圧縮機	形式×台数		全密閉×1	
	始動方式		直入	
	称呼出力	kW	3.75	
	容量制御	%	—	
	1日の冷凍能力	法定トン	2.29/2.68	
電熱器<クランクケース>		W	—	
冷凍機油		ℓ	スニソ3GSD2.2	
冷媒	種類×封入量	kg	R22×1.9	
	制御方式		毛細管	
凝縮器	形式×個数		二重管×2	
	冷却水回路数		2	
冷却器形式			クロスフィン	
送風機	形式×個数		シロッコファン×1	
	標準風量	m ³ /min	40	
	標準機外静圧	mmAq	10/15	
	標準電動機出力	kW	0.35	
防音断熱材<機械・送風機室>			ガラスウール	
エアフィルタ			不織布	
運転装置	温度調節器・圧力計		—	
	操作スイッチ・表示灯		—	
冷却水	30℃入口	水量	m ³ /h	3.6/4.0
		水頭損失	mAq	3.2/4.0
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	1¼<32>	
	機械室ドレン管	B<A>	—	
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>	
保護装置	圧力開閉器 高圧側	kg/cm ²	22Gカットアウト	
	溶融温度	℃	—	
	圧縮機保護		過電流継電器・熱動温度開閉器	
送風機保護			熱動温度開閉器	
高圧ガス取締法区分			不要	
冷凍保安責任者の選任			不要	
製品重量/運転重量		kg	155/158	
梱包重量<高さ×幅×奥行>		mm	710×1,330×710	
梱包重量		kg	170	
型式認可			▽91-24364	
掲載頁	外形寸法図	頁	15	
	電気系統図	頁	29	
	能力線図	頁	50	

取付可能部品

加熱器<温水・蒸気>, リモートコントローラ, ルームサーモスタット

注 ※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃CDB, 19.5℃CWB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい

電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

水冷式パッケージエアコン

(2)床置形<MGL形>

項目		形名	MGL-18SD MGL-18SD-L	MGL-25SD MGL-25SD-L	MGL-25TD MGL-25TD-L	MGL-40SD MGL-40SD-L
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	1,600/1,800	2,240/2,500		3,550/4,000
	定格電源		単相200V 50/60Hz		三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz
	定格消費電力	kW	0.61/0.81	0.70/0.90		1.15/1.40
	運転電流	A	3.5/4.1	4.0/4.6	2.3/2.7	6.7/7.1
	運転力率	%	87/99	88/98	88/96	86/98
	始動電流	A	19/18	25/24	24/23	33/30
外装<マンセル記号>			5Y $\frac{5}{1}$			
外形寸法	高さ	mm	650			
	幅	mm	1,000		1,360	
	奥行	mm	239			
圧縮機	形式×台数	全密閉ロータリー式×1				
送風機	始動方式	直入				
	称呼出力	kW	0.6	0.75		1.1
	1日の冷凍能力	法定トン	0.25/0.29	0.31/0.37	0.32/0.38	0.47/0.55
凝縮器	進相コンデンサ	μ F	-		30	-
	冷凍機油	ℓ	ダイヤモンドMS-32 0.3			
	種類×封入量	kg	R22×0.37	R22×0.45		R22×0.9
冷却器	制御方式	毛細管				
	形式×個数	二重管×1				
	冷却水回路数	1				
送風機	冷却器形式	クロスフィン				
	形式×個数	シロッコファン×1				シロッコファン×2
	標準風量	m^3/min	7-6		12-9	
	標準機外静圧	mmAq	0			
操作スイッチ	標準電動機出力	kW	0.02		0.03	
	防音断熱材<機械/送風機室>	ガラスウール10t				
	エアフィルタ	サラハニカム織				
冷却水※2	温度調節器・圧力計	温度調節器のみ付				
	操作スイッチ	ロータリースイッチ付				
	32℃入口	水量	m^3/h	0.44/0.59	0.58/0.70	
18℃入口	水頭損失	mAq	0.83/1.39	1.75/2.25		1.75/2.40
	水量	m^3/h	0.13/0.17	0.17/0.20		0.28/0.33
18℃入口	水頭損失	mAq	0.08/0.15	0.23/0.30		0.40/0.45
	冷却水出入口	B<A>	$\frac{3}{4}$ <20>			
保護装置	冷却器ドレン管	ϕ mm	$\frac{3}{4}$ <20>			
	圧力開閉器 高圧側/低圧側	kg/cm ²	高圧側28Gカットアウト			
	圧縮機保護	熱動過電流継電器・逆相防止器<Tタイプのみ>, 温度開閉器<MGL-40SD, -50SDのみ>				
梱包重量	送風機保護	ヒューズ				
	高圧ガス取締法区分	不要				
	冷凍保安責任者の選任	不要				
型式認可	製品重量/運転重量	kg	55/55.5	57/58		71/72
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	720×1,100×330			720×1,460×330
	梱包重量	kg	65	67		83
掲載頁	型式認可		∇ 91-23790	∇ 91-23790	∇ 91-23789	∇ 91-24009
	外形寸法図	頁	16			
	電気系統図	頁	30			
能力線図	頁	52	54		56	

取付可能部品 加熱器<電気>…Lタイプを除く, 加湿器<温水>, 配管部品

注※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27℃CDB, 19.5℃CWB, 冷却水温度入口24℃, 出口35℃>に準じて運転した場合の値を示します。

注※2. この冷却水温度・水量での能力は能力線図より算出してください。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい。電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

MGL-40TD MGL-40TD-L	MGL-50SD MGL-50SD-L	MGL-50TD MGL-50TD-L
3,550/4,000	4,500/5,000	
三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
1.1/1.3	1.6/2.0	
3.6/3.8	9.3/10.1	5.4/5.8
88/99	86/99	
25/23	35/33	29/26
5Y ³ / ₄		
650		
1,360		
239		
全密閉ロータリー式×1		
直入		
1.1	1.2	
0.46/0.55	0.50/0.59	
40	—	40
ダイヤモンドMS-56 0.52		
R22×0.9		
毛細管		
二重管×1		
1		
クロスフィン		
シロッコファン×2		
12-9	18-15	
0		
0.03	0.04	
ガラスウール10t		
サランハニカム織		
温度調節器のみ付		
ロータリースイッチ付		
0.93/1.06	1.25/1.40	
1.73/2.25	4.75/5.50	
0.28/0.32	0.40/0.53	
0.40/0.45	1.00/1.10	
$\frac{3}{4}$ <20>		
$\frac{3}{4}$ <20>		
高圧側28Gカットアウト		
熱動過電流継電器・逆相防止器<Tタイプのみ>, 温度開閉器<MGL-40SD, -50SDのみ>		
ヒューズ		
不要		
不要		
71/72	75/76.5	
720×1,460×330		
83	87	
▽91-24010	▽91-24011	▽91-24012
16		
30		
56	58	
加熱器<電気>…Lタイプを除く, 加湿器<温水>, 配管部品		

水冷式パッケージエアコン

(3)床置形<PW形>

項目		形名	PW-2B	PW-3B	PW-5A3	PW-8A3
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	5,000/5,600	8,000/9,000	14,000/15,000	21,000/22,500
	定格電源		三相200V 50/60Hz			
	定格消費電力	kW	1.5/1.9	2.4/3.0	4.6/5.7	7.4/8.8
	運転電流	A	5.1/6.0	8.1/9.5	16.7/18.3	28.2/28.7
	運転力率	%	85/91	86/91	80/90	76/89
	始動電流	A	39/36	55/52	115/105	170/160
外装<マンセル記号>			パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y 6/2>			
外形寸法	高さ	mm	1,650		1,850	
	幅	mm	720		980	1,200
	奥行	mm	400		500	
	分割可能寸法	mm	-			
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1		全密閉×1	
	始動方式		直入			
	称呼出力	kW	1.5	2.2	3.75	5.5
	容量制御	%	-			
	1日の冷凍能力	法定トン	0.77/0.90	0.99/1.20	2.29/2.68	3.51/4.11
電熱器<クランクケース>		W	-			
冷凍機油		ℓ	出光グリーナーメテックSPR0.75	出光グリーナーメテックSPR0.8	スニソ3GSD 2.2	スニソ3GSD 3.0
冷媒	種類×封入量	kg	R22×0.85	R22×1.0	R22×1.6	R22×3.3
	制御方式		毛細管			
凝縮器	形式×個数		二重管×1			
	冷却水回路		1		2	3
冷却器形式			クロスフィン			
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2	
	標準風量	m ³ /min	20	25	45	70
	標準機外静圧	mmAq	0<分ダクト,全ダクト可>	0<分ダクト,全ダクト可>	0<10/15>	0<12/20>
	標準電動機出力	kW	0.05<0.15>	0.06<0.2>	0.13<0.38>	0.3<0.75>
防音断熱材<機械・送風機室>			ガラスウール			
エアフィルター			サランハニカム織			
運転装置	温度調節器・圧力計		温度調節器のみ付			
	操作スイッチ・表示灯		付			
冷却水配管寸法	30°C入口	水量 m ³ /h	1.2/1.3	2.0/2.3	3.6/3.9	5.5/6.0
		水頭損失 mAq	0.8/0.9	3.4/5.0	4.0/4.8	7.1/8.0
保護装置	冷却水出入口	B<A>	1<25>		1¼<32>	
	機械室ドレン管	B<A>	¾<20>			
	冷却器ドレン管	B<A>	1<25>			
高圧ガス取締法区分	圧力開閉器	kg/cm ²	高圧側 22Gカットアウト			
	溶融温度	°C	-			
	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 過電流継電器, 送相防止器<2B・3B形のみ>			
	送風機保護		熱動温度開閉器			
冷凍保安責任者の選任			不要			
製品重量/運転重量		kg	118/119	128/130	212/215	270/275
梱包寸法<高さ×幅×奥行>		mm	1,789×812×492		1,989×1,072×592	1,989×1,292×592
梱包重量		kg	128	138	229	289
型式認可			▽91-24365	申請中	▽91-15457	-
掲載頁	外形寸法図	頁	17		18	19
	電気系統図	頁	31		32	
	能力線図	頁	60	62	64	66
取付可能部品			加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・ペーパーパン>, 圧力開閉器<水圧保護>, 圧力計<PW-2・3のみ不可>, <以下PW-5・8のみ>高静圧電動機, 吹出ダクト部品			

注 ※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 冷却水温度入口30°C 出口35°C>に準じて運転した場合の値を示す。
 ※2.プレナム室の寸法・重量を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。
 建設省仕様については別途ご相談下さい。
 電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

PW-10A3	PW-10A3H	PW-15A3	PW-S20A3
28,000/30,000		42,000/45,000	56,000/60,000
三相 200V 50/60Hz			
10.0/11.8	10.7/12.5	15.7/18.9	20.3/24.2
38/40.6	40.6/43.3	59.7/61.3	73.3/80.3
76/84	76/83	76/89	80/87
220/200		170/160	220/200
パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y½>			
1,850+<300>*2	1,850	1,850+<300>*2	
1,200		1,640	1,860
650			
1,850+<300>*2	—	1,315+535+<300>*2	
全密閉×1		全密閉×2	
直入		直入<順次>	
7.5		5.5×2	7.5×2
100, 50, 0			
4.38/5.14		3.51×2/4.11×2	4.38×2/5.14×2
—			
スニソ3GSD4.5		スニソ3GSD3.0×2	スニソ3GSD4.5×2
R22×4.5		R22×3.4×2	R22×4.5×2
毛細管			
二重管×1		二重管×2	
4		3×2	4×2
クロスフィン			
シロッコファン×2	シロッコファン×1	シロッコファン×2	
90		140	180
0<20/27>	20/30	10/20	
0.6<1.5>	2.2		3.7
ガラスウール			
サランハニカム織			
温度調節器のみ付			
付			
7.3/8.0		11.1/12.2	14.7/16.1
8.6/10.4		7.3/8.8	8.5/10.1
1¼<32>		2<50>	
1<25>		2<50>	
1<25>			
高圧側22Gカットアウト			
—			
熱動温度開閉器, 過電流継電器			
熱動温度開閉器	熱動過電流継電器		
届出<運転開始20日前>			
不要			
335+25/341+25 *2	345/351	535+<35>/544+<35>*2	615+<40>/631+<40>*2
2,097×1,362×816		2,097×1,802×816	2,100×2,028×822
385	395	596	683
—			
20	21	22	23
32		33	
68		70	72
加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・ペーパーパン>, 圧力開閉器<水圧保護>, 圧水計, 吹出ダクト部品<PW-10Aのみ>, 特殊静圧部品<10A-H・15・S20>			

水冷式パッケージエアコン

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

項目		形名	PW-25C ₂	PW-30C ₂	PW-40C ₂	PW-50C ₂
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	67,500/75,000	81,000/90,000	108,000/120,000	135,000/150,000
	定格電源		三相200V 50/60Hz			
	定格消費電力	kW	24.5/28.4	30.1/35.5	37.5/42.4	46.7/53.3
	運転電流	A	88.4/92.1	107/118	130/138	159/173
	運転力率	%	80/89	81/87	83/89	85/89
	始動電流	A	211/201	235/228	207/188	210/194
	外装<マンセル記号>		5Y7/2			
外形寸法	高さ	mm	1,880			
	幅	mm	1,720	1,920	2,020	2,220
	奥行	mm	1,250		1,350	
圧縮機	形式×台数		全密閉×3		半密閉×1	
	始動方式		直入順次始動方式		Λ-△始動方式	
	称呼出力	kW	6×3	7.5×3	28/30	34/36
	容量制御	%	100-67-0		100-50-0	
	1日の冷凍能力	法定トン	3.1×3/3.6×3	3.8×3/4.5×3	13.9/16.8	16.2/19.6
	電熱器<クランクケース>	W	62×3	72×3	200	
	冷凍機油	ℓ	スニソ3GS2.75×3	スニソ3GS4.5×3	スニソ4GS5.5	
冷媒	種類×封入量	kg	R22×3.5×3	R22×4.2×3	R22×18	R22×23
	制御方式		毛細管		温度式自動膨張弁	
凝縮器	形式×個数		シェルアンドチューブ×3		シェルアンドチューブ×1	
	冷却水回路数		2パス			
送風機	冷却器形式		プレートフィンコイル			
	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2	
	標準風量	m ³ /min	225	270	360	450
	標準機外静圧	mmAq	25		30	
防音断熱材<機械・送風機室>	標準電動機出力	kW	5.5		7.5	11
	エアフィルタ		グラスウール サランハニカム織			
電線	温度調節器・圧力計		付属<2ステップ式>			
	操作スイッチ・表示灯		ロータリー式 電源<緑> 異常<赤>			
冷却水	32°C入口 水量	m ³ /h	17/19	20.5/22.5	27/30	33.8/37.5
	※2 水頭損失	mAq	2.7/3.3	4.3/5.1	3.6/4.2	4.0/4.7
配管寸法	冷却水出入口	B<A>	2½<65>		3<80>	
	機械室ドレン管	B<A>	1¼<32>			
	送風機室ドレン管	B<A>	1¼<32>			
保護装置	圧力開閉器 高圧側/低圧側	kg/cm ²	22<手動復帰>/2.0<自動復帰>		20<手動復帰>/2.0<自動復帰>	
	溶栓口径<溶融温度>	mm<°C>	φ7.2<75>			
	圧縮機保護		熱動温度開閉器・過電流継電器		熱動過電流継電器	
	送風機保護		熱動過電流継電器			
高压ガス取締法区分		届出<運転開始20日前>				
冷凍保安責任者の選任		不要				
製品重量	kg	840	935	1,250	1,350	
型式認可		—				
掲載頁	外形寸法図	頁	24		25	
	電気系統図	頁	35		36	
	能力線図	頁	74	77	80	83

取付可能部品 加熱器<蒸気・温水・電気>, 加湿器<蒸気・水・電気>, Λ-△始動器<送風機用電動機7.5kW以上>, 断水開閉器, 進相コンデンサ

注※1.標準能力はJIS規格<吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 冷却水入口30°C, 出口35°C>

に準じて運転した場合を示します。

※2.この冷却水温度・水量における能力は能力線図より算出してください。

※3.油圧開閉器・巻線保護サーモはPW-120C₂形のみ付属します。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい
電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

PW-60C2	PW-80C2	PW-100C2	PW-120C2
162,000/180,000	216,000/240,000	270,000/300,000	325,000/360,000
三相200V 50/60Hz			
56/63	74/84.5	91/105	111/128
192/204	251/274	302/344	373/406
84/89	85/89	87/88	86/91
240/231	329/324	360/362	758/659
5Y7/2			
1,880		1,860	
2,780		3,610	3,960
1,530		1,545	1,565
半密閉×2		半密閉×1	
△-△始動方式			
20.5×2/22×2	28×2/30×2	34×2/36×2	84/90
100-50-0		100,75,50,25,0	100,67,50,33,0
10.4×2/12.6×2	13.9×2/16.8×2	16.2×2/19.6×2	44/53.1
200×2		400	
スニソ4GS5.5×2		スニソ4GS28	
R22×15×2	R22×18×2	R22×30×2	R22×70
温度式自動膨張弁			
シェルアンドチューブ×2		シェルアンドチューブ×1	
2パス			
プレートフィン式			
シロッコファン×3			
540	720	900	1,040
30			
11	15	18.5	22
グラスウール			
サランハニカム織			
付属<2ステップ式>			
ロータリー式 電源<緑> 異常<赤>			
40.5/45	54/60	67.5/75	81.5/90
3.4/4.2	3.7/4.6	4.0/4.8	3.5/4.1
4<100>			
1¼<32>		1<25>×4	1<25>×3
1¼<32>		—	
20<手動復帰>/2.0<自動復帰>		20<手動復帰>/3.2<自動復帰>	
φ7.2<75>			
熱動過電流継電器<油圧開閉器, 巻線保護サーモ ※3>			
熱動過電流継電器			
許可申請			
不要			
2,100	2,350	3,700	3,850
—			
26		27	
37		38	
39		39	
86	89	92	95

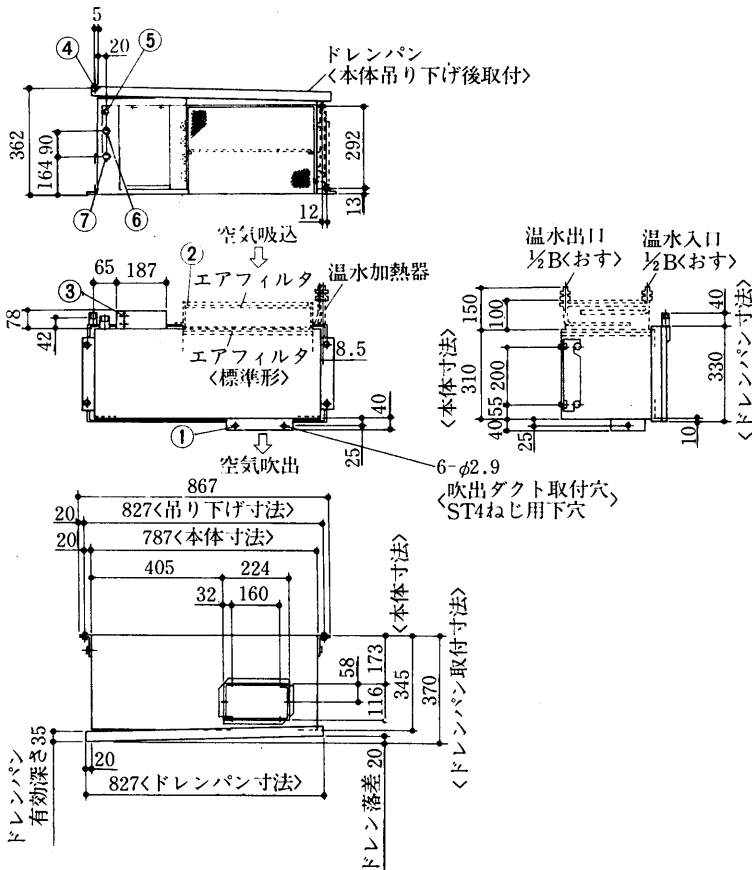
加熱器<蒸気・温水>, 加湿器<蒸気・水>, △-△始動器<送風機用電動機7.5kW以上>, 断水開閉器, 進相コンデンサ

MB-25・40

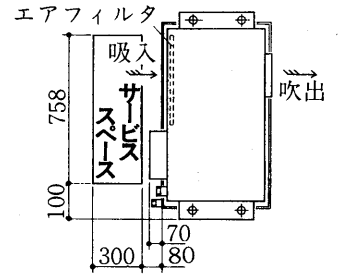
1.1.2外形寸法図

(1)天井埋込形<MB形>

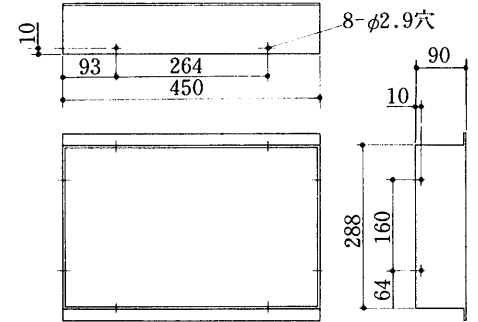
MB-25SB・TB形



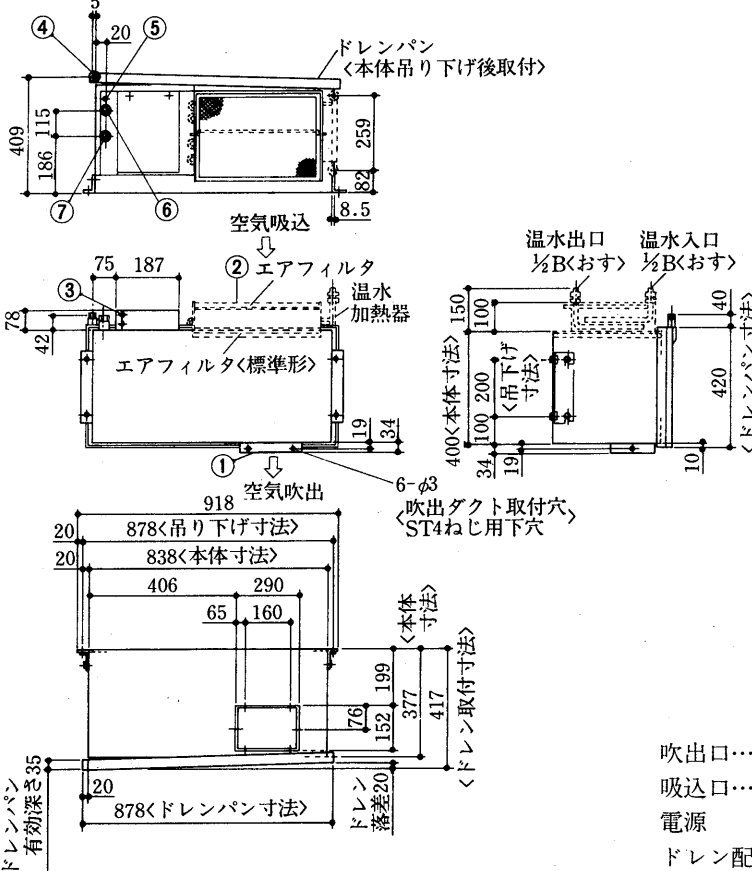
サービススペース<MB-25・40形>



MB-25形用吸込ダクトフランジ

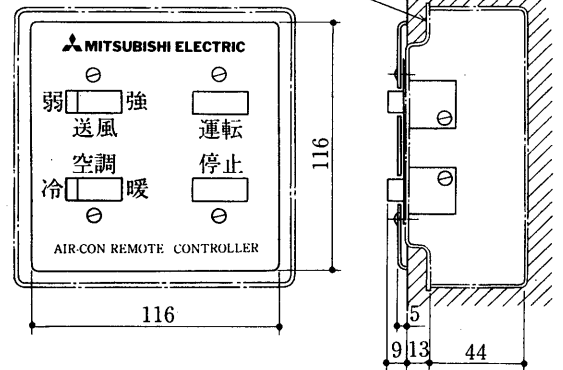


MB-40SB・TB形

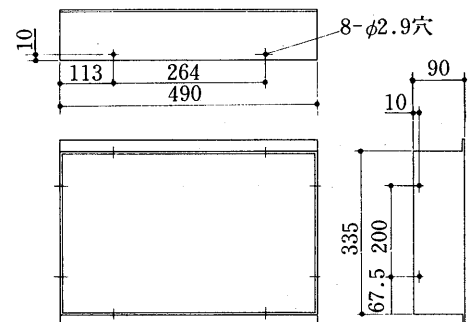


MB形用リモートコントローラ

2個用スイッチボックスカバー付
JIS-C8337〈客先手配〉



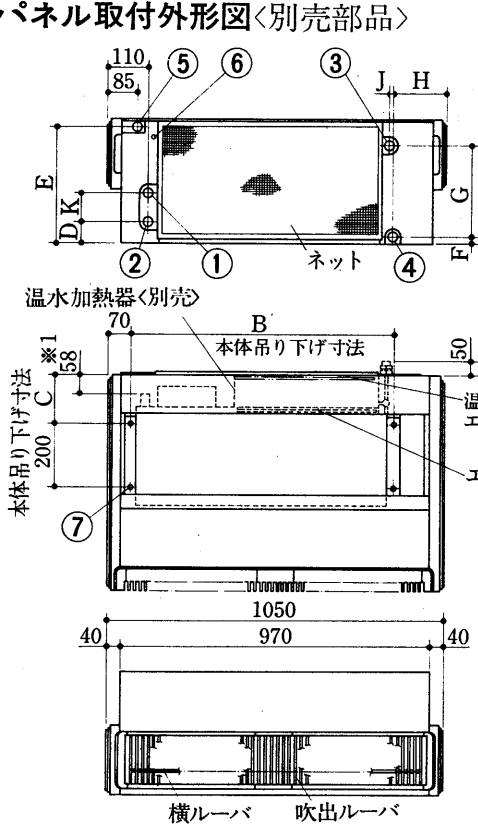
MB-40形用吸込ダクトフランジ



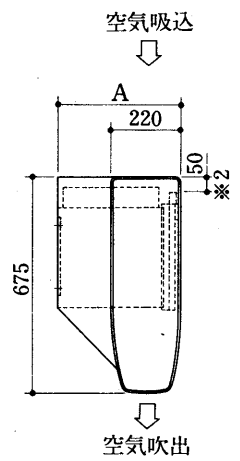
- | | | | | | |
|------------|-------|-------|-------|-------|---|
| 吹出口…………… | ① | アース | 5ねじ… | ⑤ | |
| 吸込口…………… | ② | 冷却水入口 | 1/4B… | ⑥ | |
| 電源…………… | φ22… | ③ | 冷却水出口 | 1/4B… | ⑦ |
| ドレン配管…………… | 1/4B… | ④ | | | |

水
冷
式

MB形化粧パネル取付外形図<別売部品>



- 冷却水入口 3/4B<おす>...① ドレン 3/4B<おす>...⑤
- 冷却水出口 3/4B<おす>...② 電源配線穴.....⑥
- 温水入口 1/2B<おす>...③ 吊りボルト径 φ10.....⑦
- 温水出口 1/2B<おす>...④

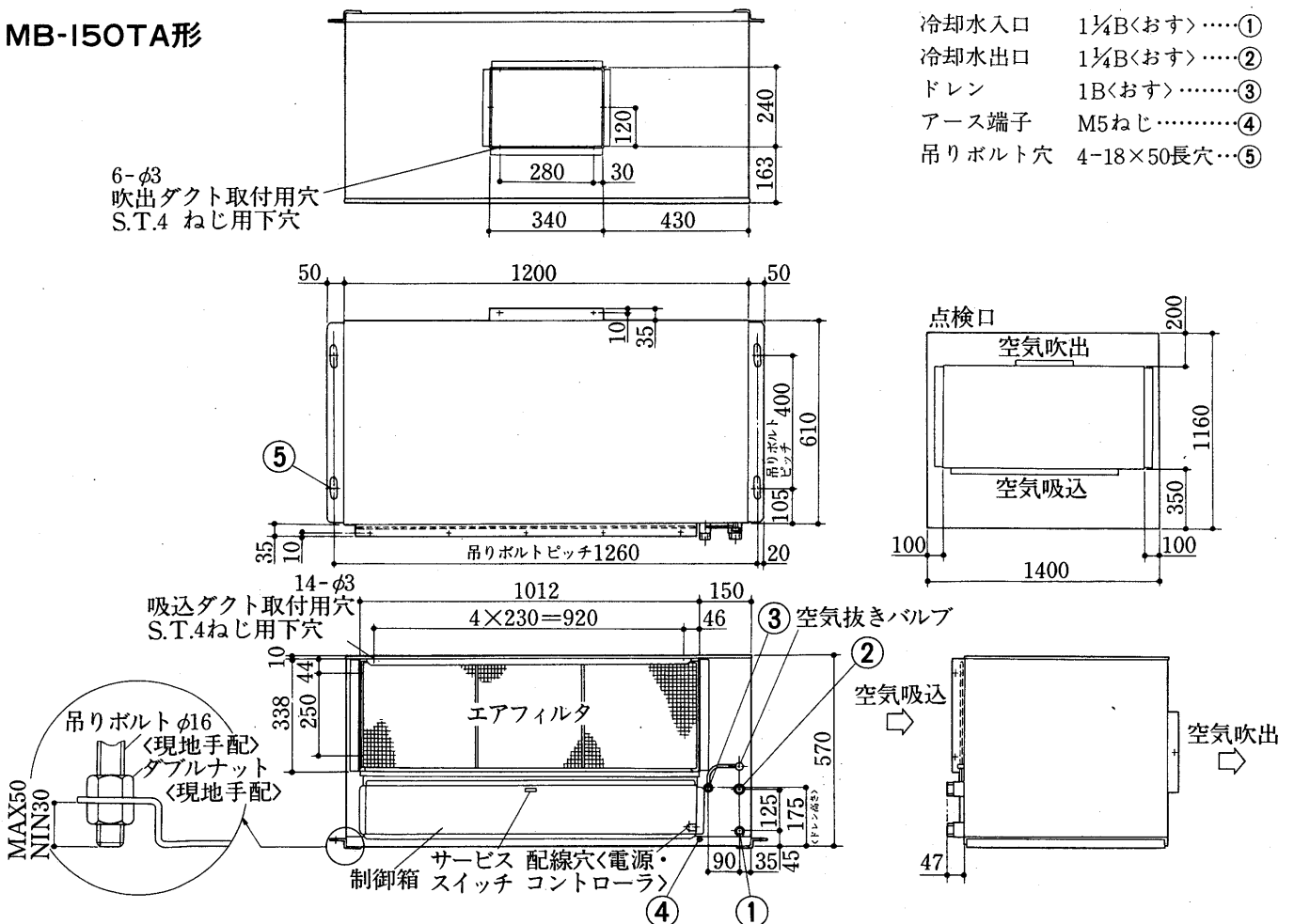


注1. ※1,2範囲内の配管は直管のこと。

変化寸法表

形名	記号	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
MB-25		389	827	155	165	362	13	292	165	12	90
MB-40		436	878	200	187	409	82	259	114	0	115

MB-150TA形



外
形

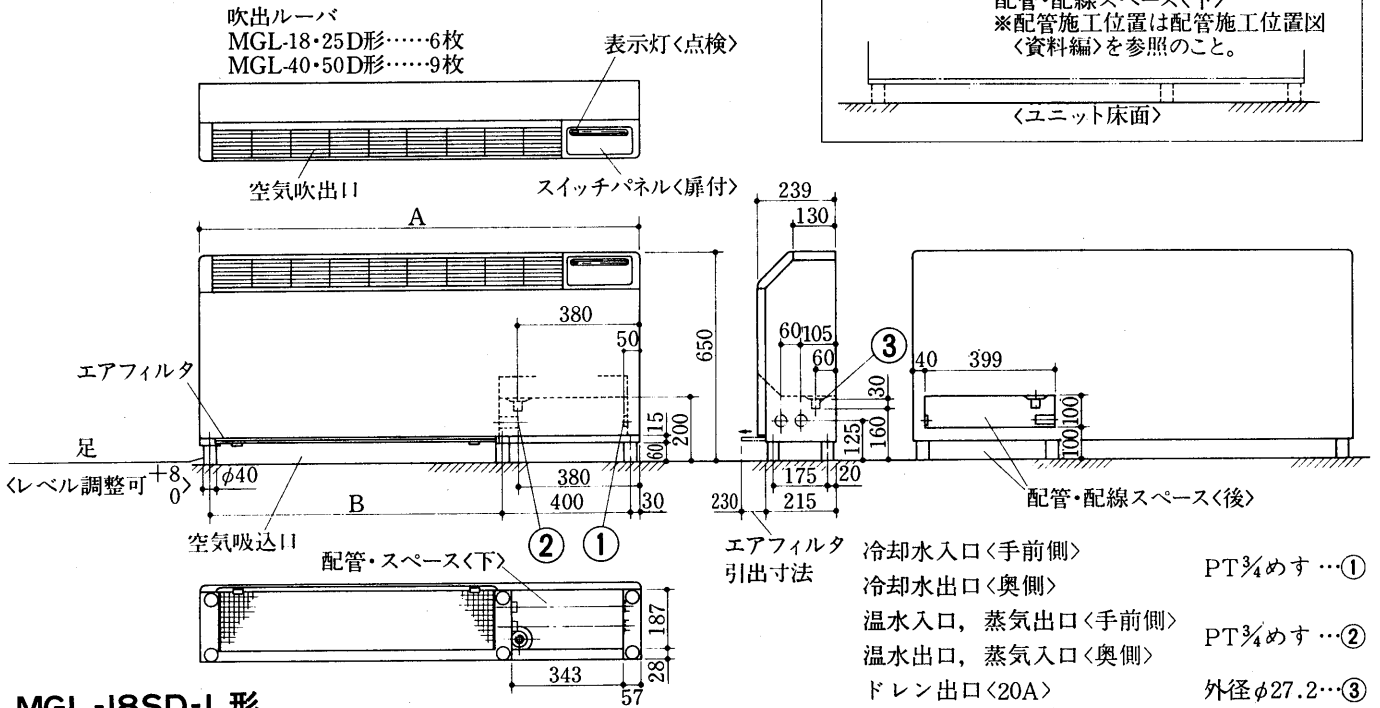
MGL-18~50S・T

(2)床置形<MGL形>

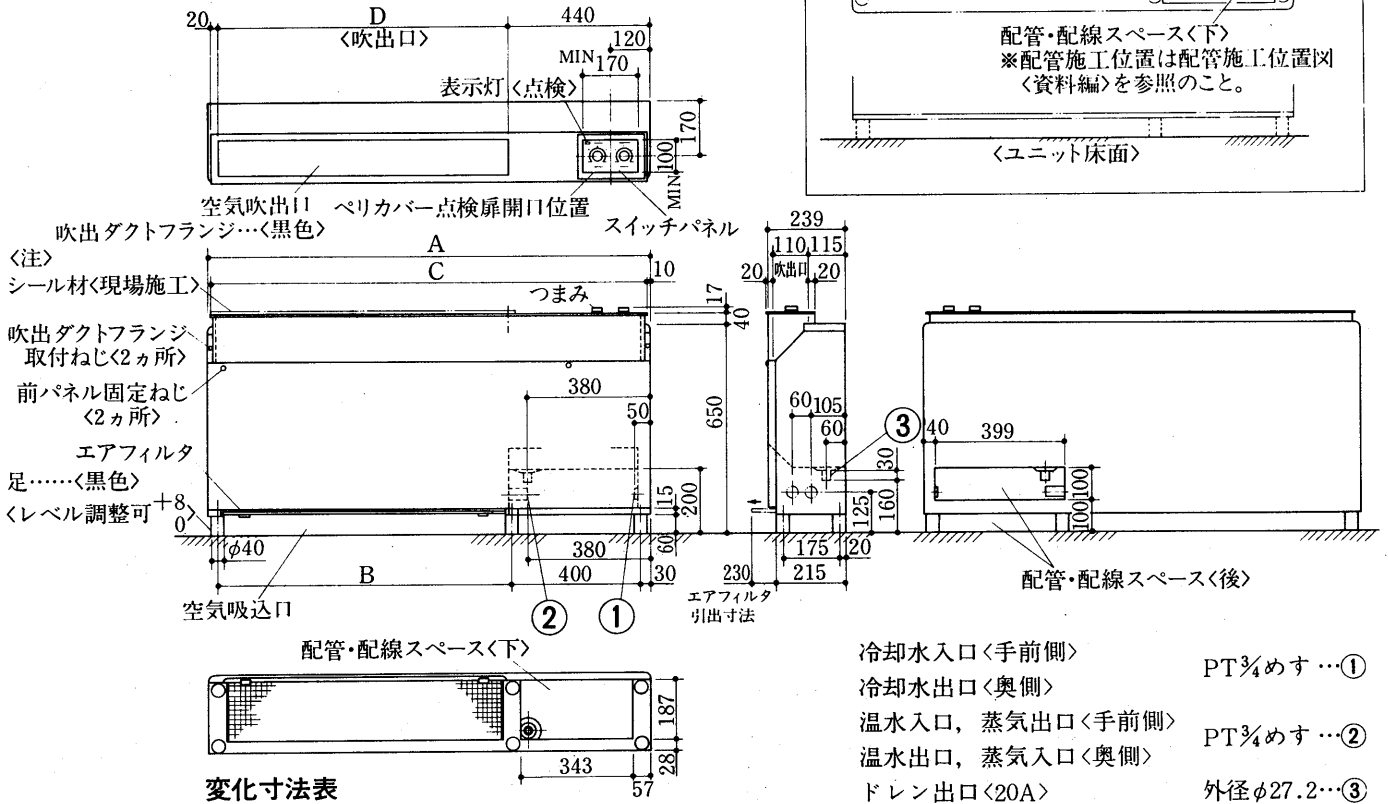
MGL-18SD形
MGL-25SD・25TD形
MGL-40SD・40TD形
MGL-50SD・50TD形

変化寸法表

形名	A	B
MGL-18・25D	1000	540
MGL-40・50D	1360	900



MGL-18SD-L形
MGL-25SD-L・25TD-L形
MGL-40SD-L・40TD-L形
MGL-50SD-L・50TD-L形



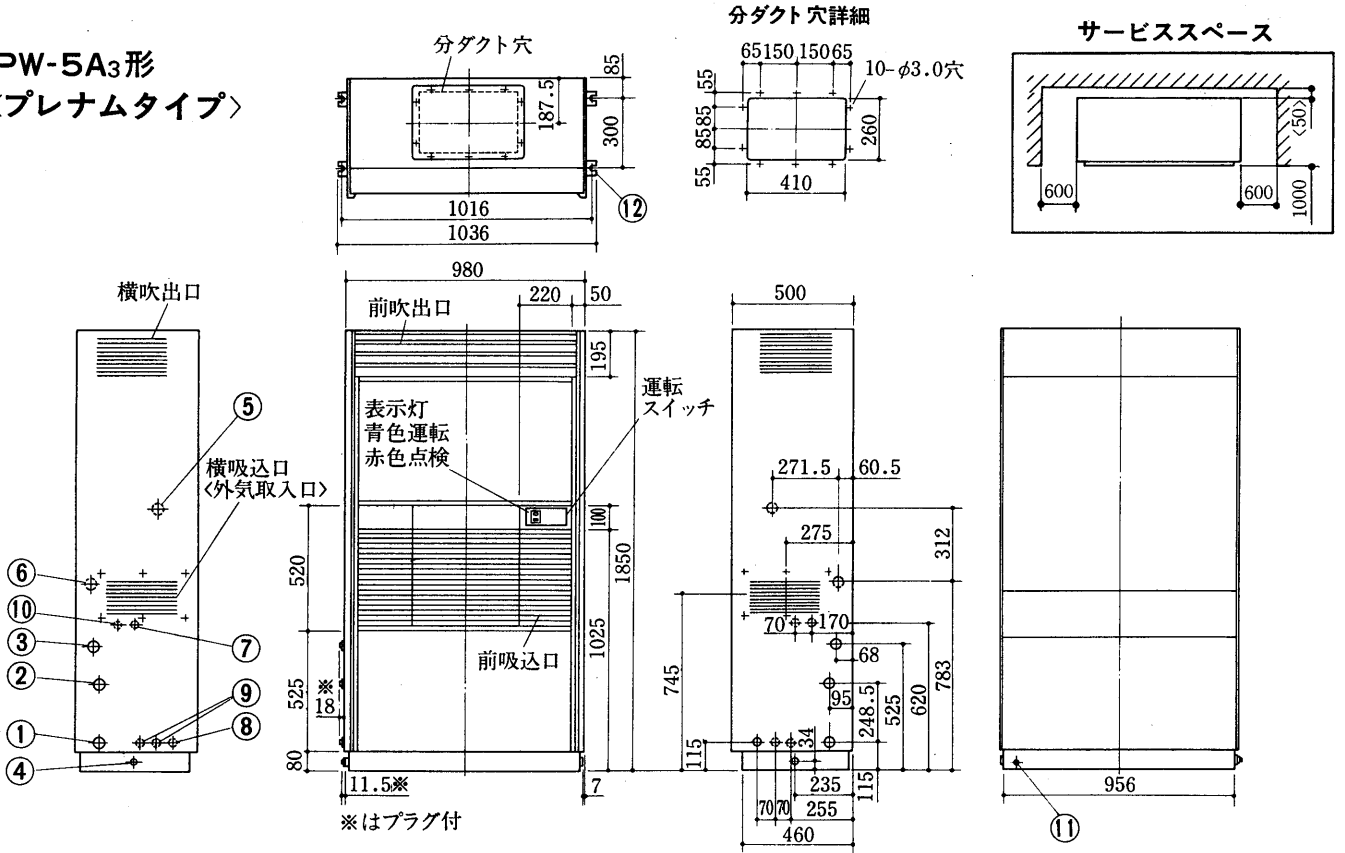
変化寸法表

形名	A	B	C	D
MGL-18・25D-L	1,000	540	980	530
MGL-40・50D-L	1,360	900	1,340	890

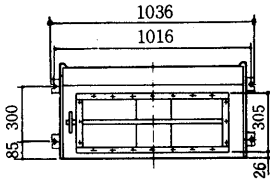
注1.吹出ダクトフランジは別梱包ですので現地にて本体に取付けてください。

注2.ペリカバーと吹出ダクトフランジとのシール<シール材:現場手配>は、吹出口の周囲にのみ施工し、スイッチパネルの周囲には施工しないでください。……スイッチパネル上に水が落ちて溜らないようにしてください。

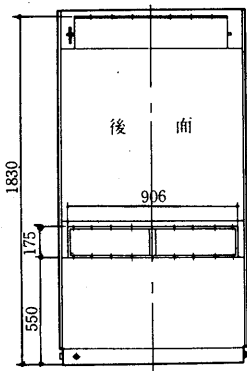
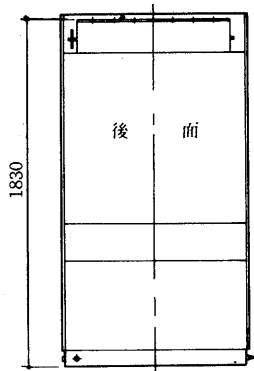
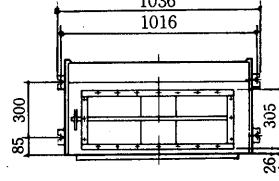
PW-5A₃形
〈プレナムタイプ〉



〈グリルタイプ〉

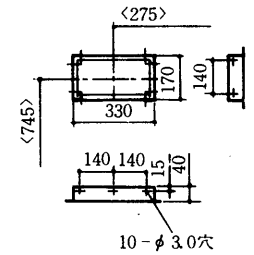


〈ダクトタイプ〉

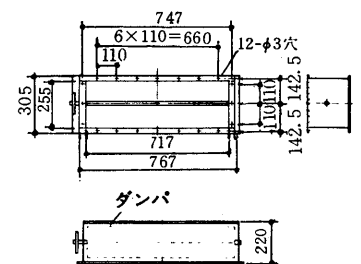


〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

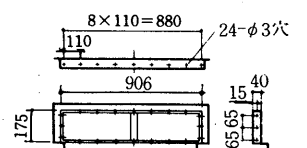
ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉



吹出ダクトフランジ
〈別売部品〉

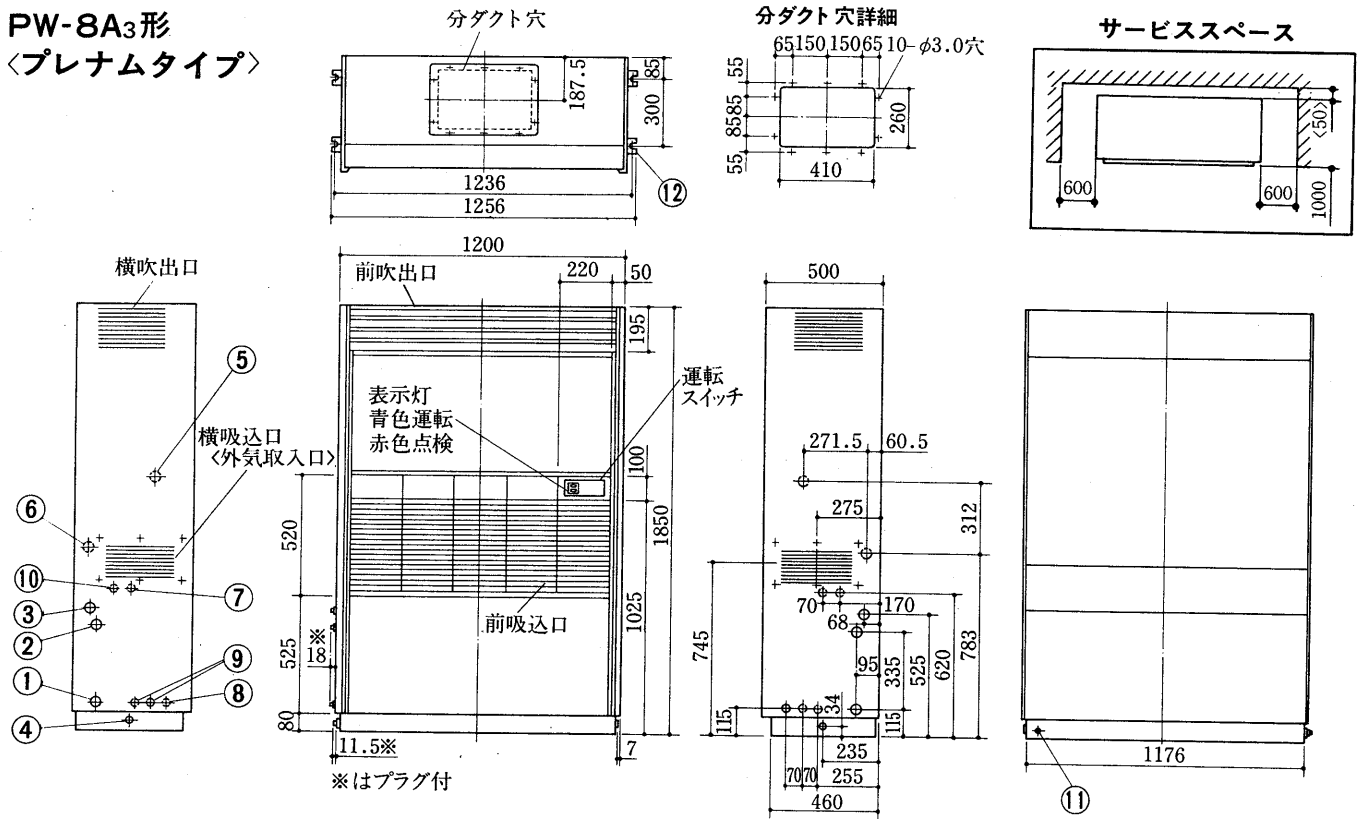


後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉

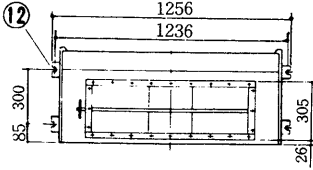


- | | | | | | |
|----------------------|-----------|---|--------------|-----------|---|
| 冷却水入口 | 1B..... | ① | 加湿器〈ペーパーパン〉 | 1/2Bおす... | ⑦ |
| 冷却水出口 | 1B..... | ② | 装置電源穴 | φ27..... | ⑧ |
| 冷却器ドレン | 1B..... | ③ | 別売部品制御回路電源穴 | φ27..... | ⑨ |
| 機械室ドレン | 3/4B..... | ④ | ペーパーパン電源穴 | φ27..... | ⑩ |
| 電熱器電源穴 φ43・加熱器〈蒸気入口〉 | 1B..... | ⑤ | アース端子 | 5ねじ..... | ⑪ |
| 加熱器〈蒸気出口〉 | 1B..... | ⑥ | 基礎ボルト穴 4-U切欠 | φ12..... | ⑫ |
| 加熱器〈温水入口〉 | | | | | |

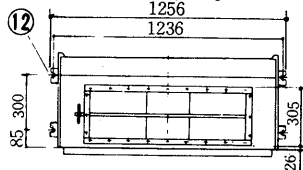
PW-8A₃形
〈プレナムタイプ〉



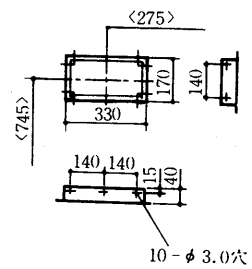
〈グリルタイプ〉



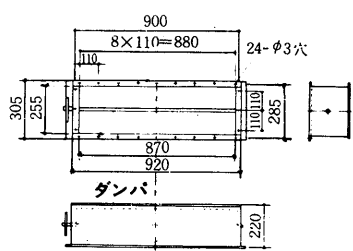
〈ダクトタイプ〉



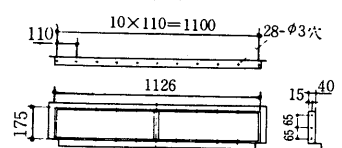
ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉



吹出ダクトフランジ
〈別売部品〉



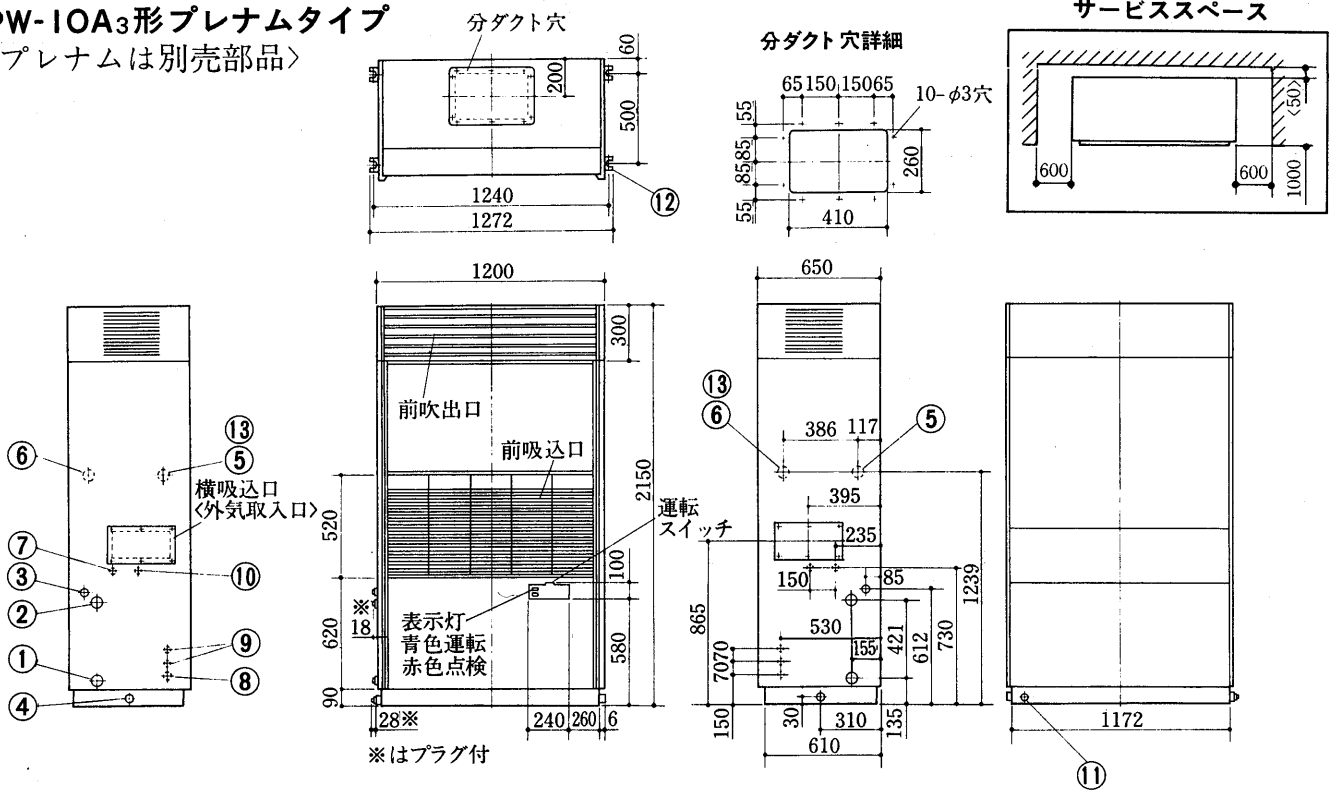
後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



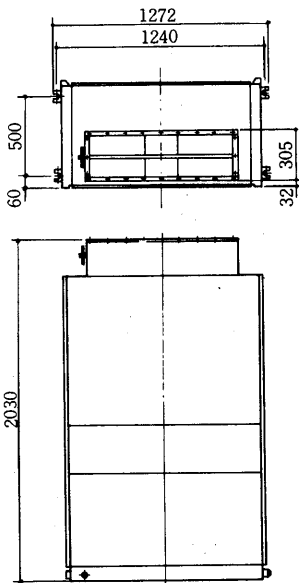
〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

- | | | | | | |
|------------|-----------|--------|--------------|-----|--------|
| 冷却水入口 | 1¼B |① | 加湿器〈ペーパーパン〉 | ½B | おす...⑦ |
| 冷却水出口 | 1¼B |② | 加湿器〈蒸気〉 | ½B |⑦ |
| 冷却器ドレン | 1B |③ | 装置電源穴 | φ27 |⑧ |
| 機械室ドレン | ¾B |④ | 別売部品制御回路電源穴 | φ27 |⑨ |
| 電熱器電源穴 φ43 | 加熱器〈蒸気入口〉 | 1B...⑤ | ペーパーパン電源穴 | φ27 |⑩ |
| | 加熱器〈温水出口〉 | | アース端子 | 5ねじ |⑪ |
| 加熱器〈蒸気出口〉 | 1B |⑥ | 基礎ボルト穴 4-U切欠 | φ15 |⑫ |
| 加熱器〈温水入口〉 | | | | | |

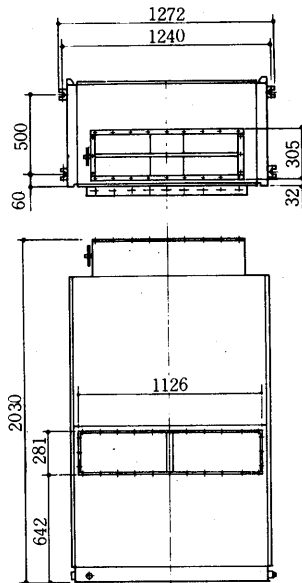
PW-10A₃形プレナムタイプ
 〈プレナムは別売部品〉



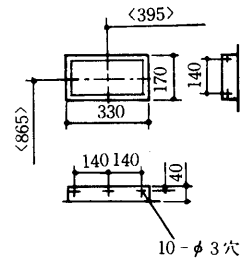
〈グリルタイプ〉



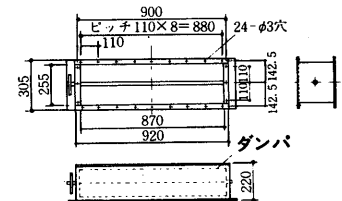
〈ダクトタイプ〉



ダクトフランジ〈外気取入〉
 〈別売部品〉



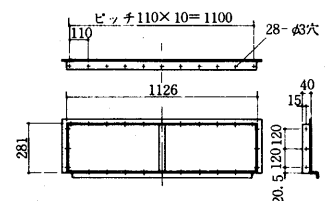
吹出ダクトフランジ
 〈別売部品〉



〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

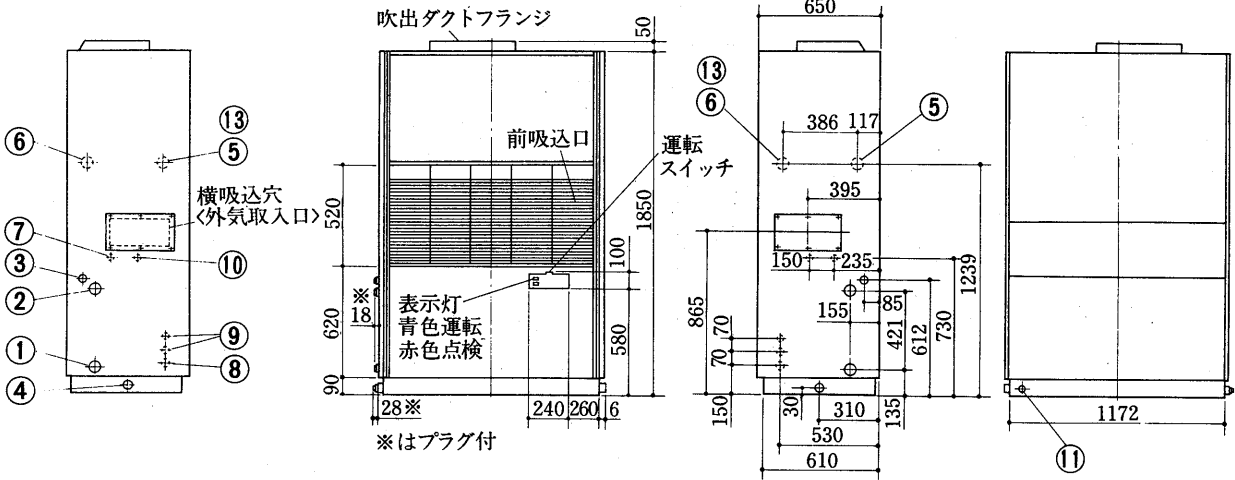
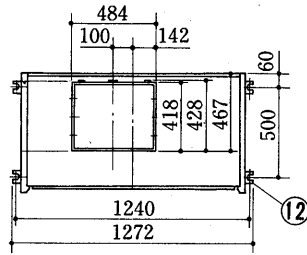
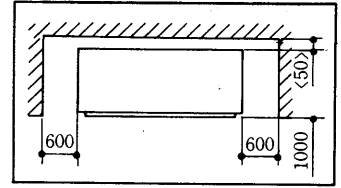
- | | | | |
|-----------|-------|---------------|----------|
| 冷却水入口 | 1¼B…① | 加湿器〈ペーパーパン〉 | ½B〈おす〉…⑦ |
| 冷却水出口 | 1¼B…② | 加湿器〈蒸気〉 | ½B |
| ドレン〈冷却器〉 | 1B…③ | 電線穴〈装置〉 | φ37…⑧ |
| ドレン〈機械室〉 | 1B…④ | 電線穴〈別売部品制御回路〉 | φ27…⑨ |
| 加熱器〈蒸気出口〉 | 1¼B…⑤ | 電線穴〈ペーパーパン〉 | φ27…⑩ |
| 加熱器〈温水出口〉 | 1¼B…⑤ | アース端子 | 6ねじ…⑪ |
| 加熱器〈蒸気入口〉 | 1¼B…⑥ | 基礎ボルト穴 4-U切欠 | φ15…⑫ |
| 加熱器〈温水入口〉 | 1¼B…⑥ | 電線穴〈電熱器〉 | φ52…⑬ |

後吸込ダクトフランジ
 〈別売部品〉

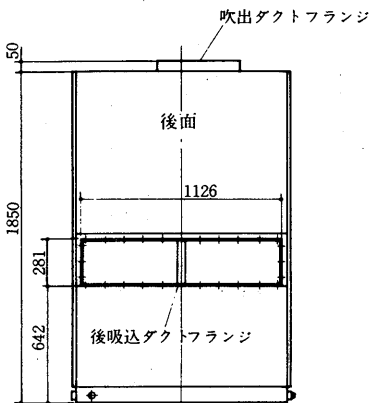
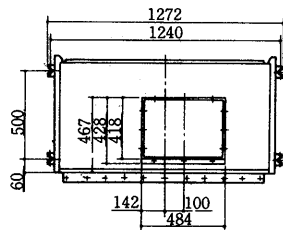


PW-10A₃H形<グリルタイプ>

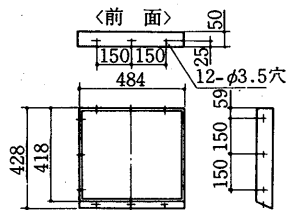
サービススペース



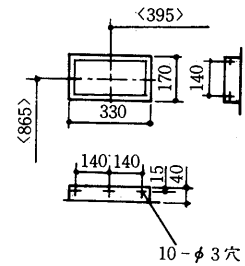
<ダクトタイプ>



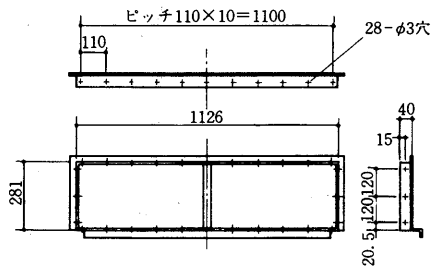
吹出ダクトフランジ



ダクトフランジ<外気取入>
<別売部品>



後吸込ダクトフランジ
<別売部品>



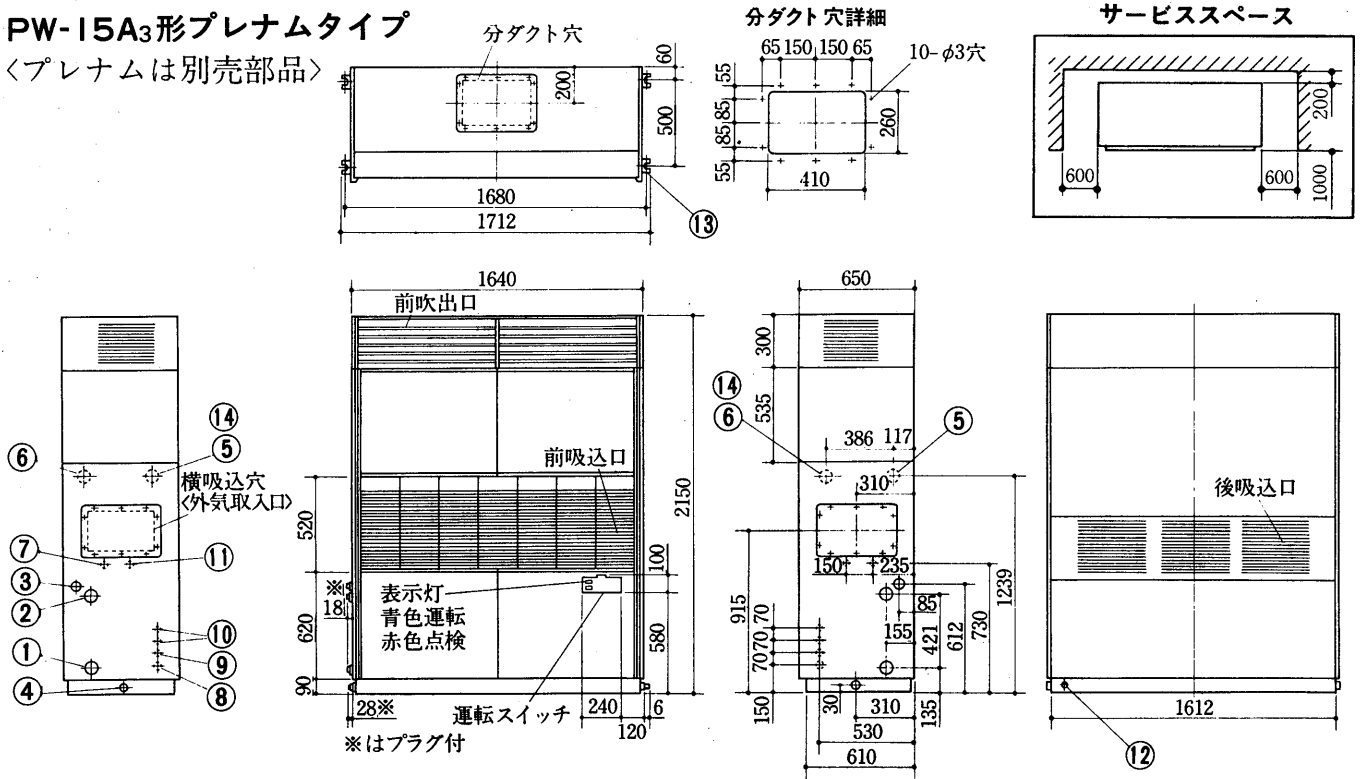
- 冷却水入口 1¼B…①
- 冷却水出口 1¼B…②
- ドレン<冷却器> 1B…③
- ドレン<機械室> 1B…④
- 加熱器<蒸気出口>
<温水出口> 1¼B…⑤
- 加熱器<蒸気入口>
<温水入口> 1¼B…⑥

- 加湿器<ペーパーパン>
<蒸気> ½B<おす>…⑦
- 電線穴<装置> φ37…⑧
- 電線穴<別売部品制御回路> φ27…⑨
- 電線穴<ペーパーパン> φ27…⑩
- アース端子 6ねじ…⑪
- 基礎ボルト穴 4-U切欠 φ15…⑫
- 電線穴<電熱器> φ52…⑬

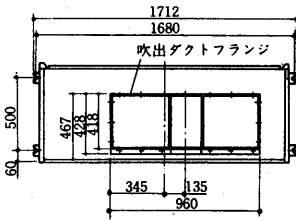
<前面・側面はグリルタイプと同じ>

PW-15A₃形プレナムタイプ

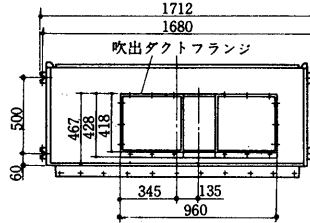
〈プレナムは別売部品〉



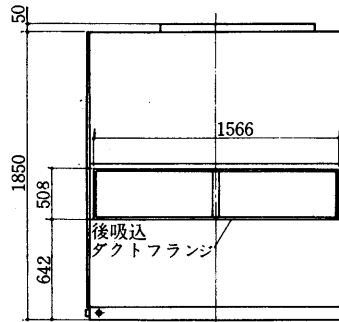
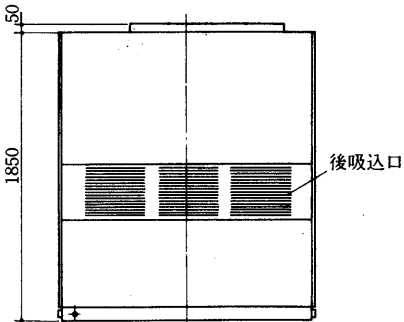
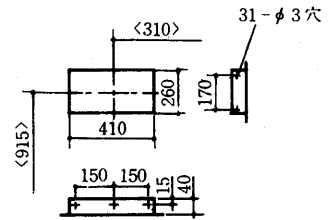
〈グリルタイプ〉



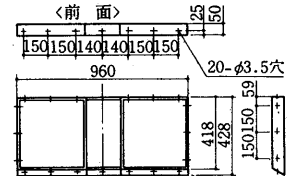
〈ダクトタイプ〉



ダクトフランジ〈外気取入〉
〈別売部品〉

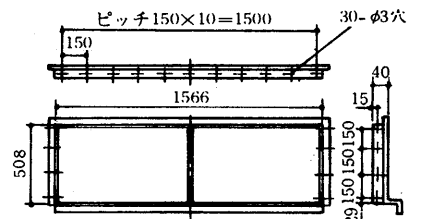


吹出ダクトフランジ



後吸込ダクトフランジ

〈別売部品〉



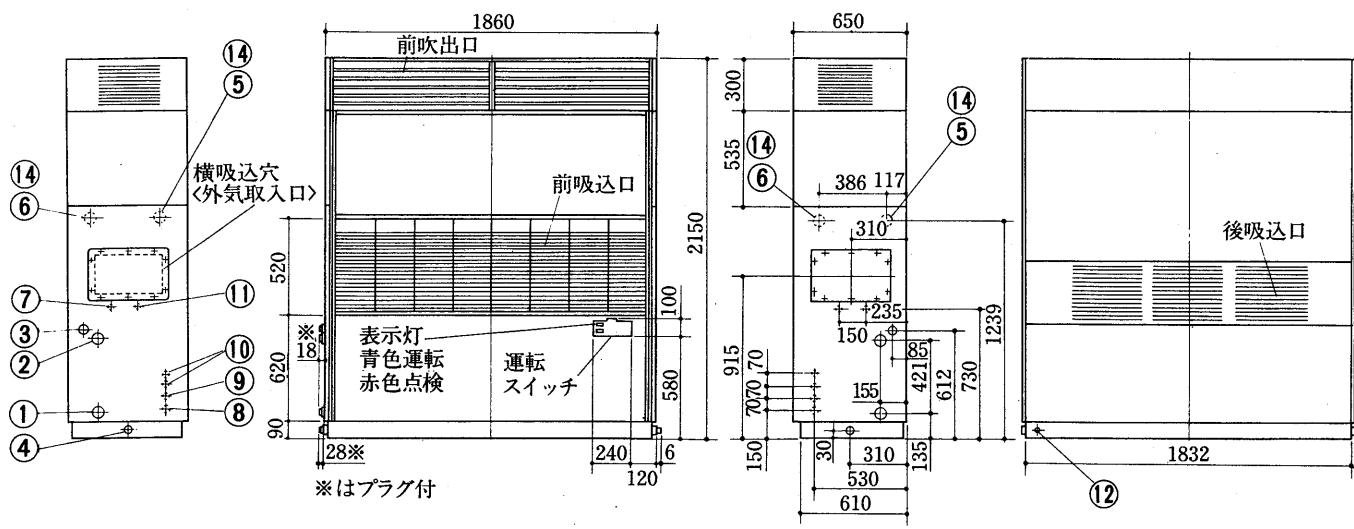
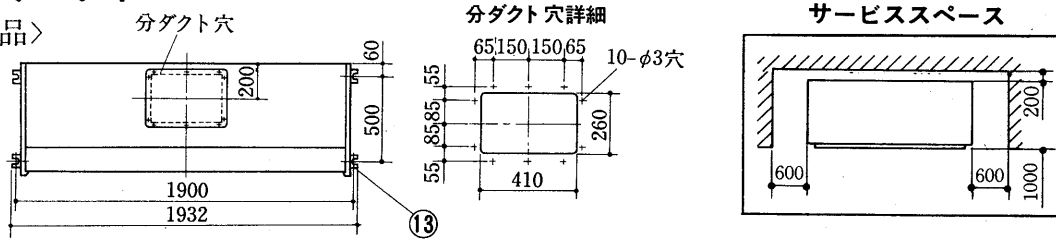
〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

- | | | | |
|----------------|------------|---------------|-----------|
| 冷却水入口 | 1¼B.....① | 電線穴〈装置〉 | φ52.....⑧ |
| 冷却水出口 | 1¼B.....② | 電線穴 | φ37.....⑨ |
| ドレン〈冷却器〉 | 1B.....③ | 電線穴〈別売部品制御回路〉 | φ27.....⑩ |
| ドレン〈機械室〉 | 1B.....④ | 電線穴〈ベーパーパン〉 | φ27.....⑪ |
| 加熱器〈蒸気出口・温水出口〉 | 1½B.....⑤ | アース端子 | 6ねじ.....⑫ |
| 加熱器〈蒸気入口・温水入口〉 | 1½B.....⑥ | 基礎ボルト穴 4-U切欠 | φ15.....⑬ |
| 加湿器〈ベーパーパン〉 | ½B〈おす〉...⑦ | 電線穴〈電熱器〉 | φ52.....⑭ |
| 加湿器〈蒸気〉 | ½B | | |

水冷式

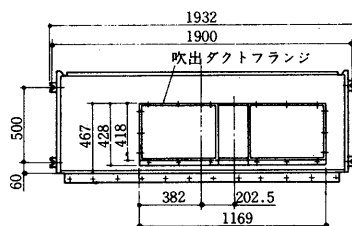
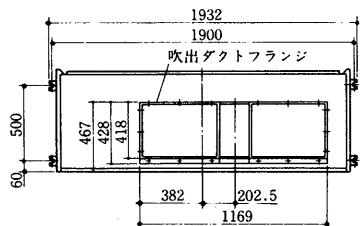
PW-S20A₃形 プレナムタイプ

〈プレナムは別売部品〉

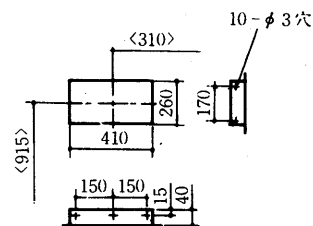


〈グリルタイプ〉

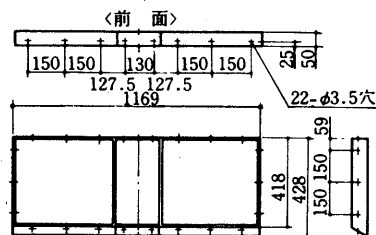
〈ダクトタイプ〉



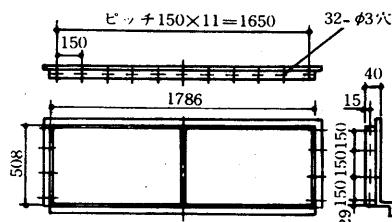
ダクトフランジ<外気取入>
〈別売部品〉



吹出ダクトフランジ



後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



〈グリル・ダクトタイプとも前面・側面はプレナムタイプと同じ〉

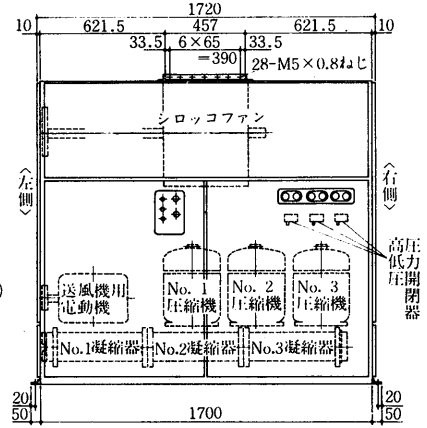
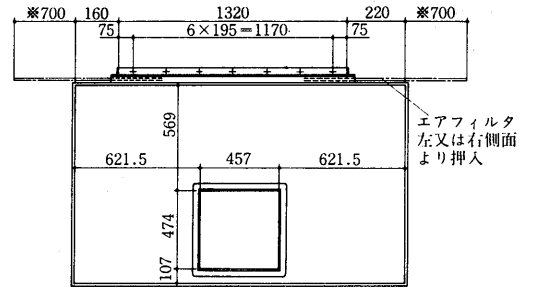
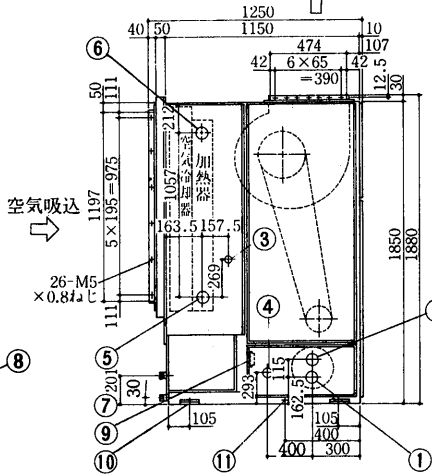
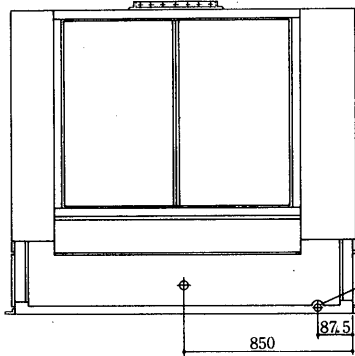
- | | | | |
|----------------|-----------|---------------|-----------|
| 冷却水入口 | 2B.....① | 電線穴<装置> | φ52.....⑧ |
| 冷却水出口 | 2B.....② | 電線穴 | φ37.....⑨ |
| ドレン<冷却器> | 1B.....③ | 電線穴<別売部品制御回路> | φ27.....⑩ |
| ドレン<機械室> | 1B.....④ | 電線穴<ペーパーパン> | φ27.....⑪ |
| 加熱器<蒸気出口・温水出口> | 1½B.....⑤ | アース端子 | 6ねじ.....⑫ |
| 加熱器<蒸気入口・温水入口> | 1½B.....⑥ | 基礎ボルト穴 4-U切欠 | φ15.....⑬ |
| 加湿器<ペーパーパン> | ½B<おす>..⑦ | 電源穴<電熱器> | φ52.....⑭ |
| 加湿器<蒸気> | ½B | | |

外形

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

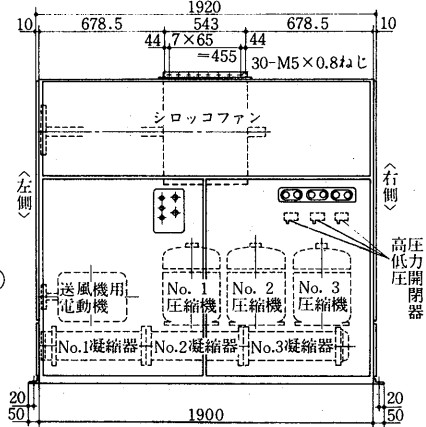
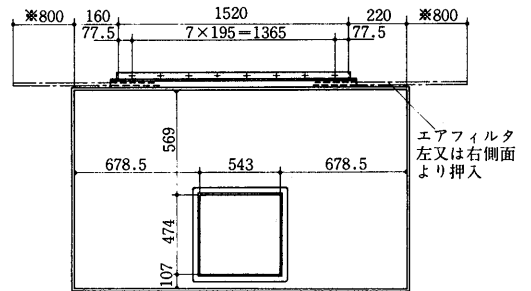
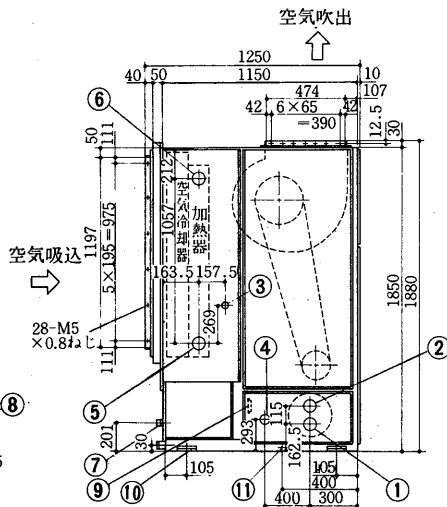
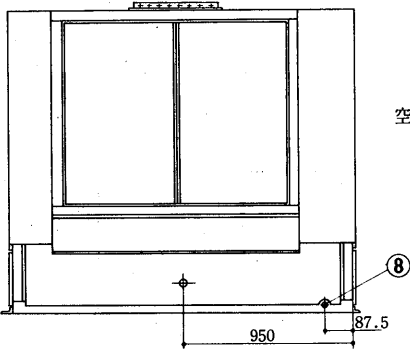
PW-25C₂形

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|---------------|------------|
| 冷却水入口 | PT2½めねじ…① | 冷却室ドレン | PT1¼めねじ…⑦ | |
| 冷却水出口 | PT2½めねじ…② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ | |
| 加湿器 | PT1めねじ…③ | 端子台 | TE-K60…⑨ | |
| 電源穴 | φ62…④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ | |
| 加熱器 | 温水入口 | PT2½めねじ…⑤ | アース端子 | M5×0.8ねじ…⑪ |
| | 蒸気出口 | … | | |
| 加熱器 | 温水出口 | PT2½めねじ…⑥ | | |
| | 蒸気入口 | | | |

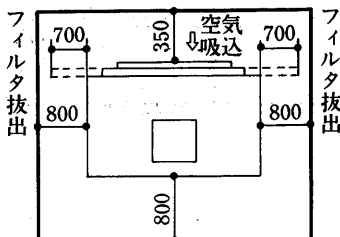


PW-30C₂形

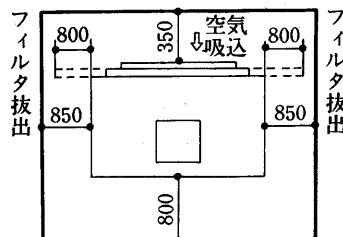
- | | | | | |
|-------|-----------|-----------|---------------|------------|
| 冷却水入口 | PT2½めねじ…① | 冷却室ドレン | PT1¼めねじ…⑦ | |
| 冷却水出口 | PT2½めねじ…② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ | |
| 加湿器 | PT1めねじ…③ | 端子台 | TE-K60…⑨ | |
| 電源穴 | φ62…④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ | |
| 加熱器 | 温水入口 | PT2½めねじ…⑤ | アース端子 | M5×0.8ねじ…⑪ |
| | 蒸気出口 | … | | |
| 加熱器 | 温水出口 | PT2½めねじ…⑥ | | |
| | 蒸気入口 | | | |



PW-25C₂形 サービススペース



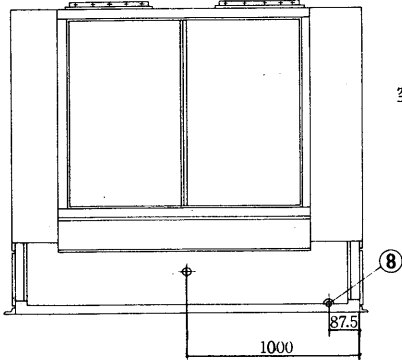
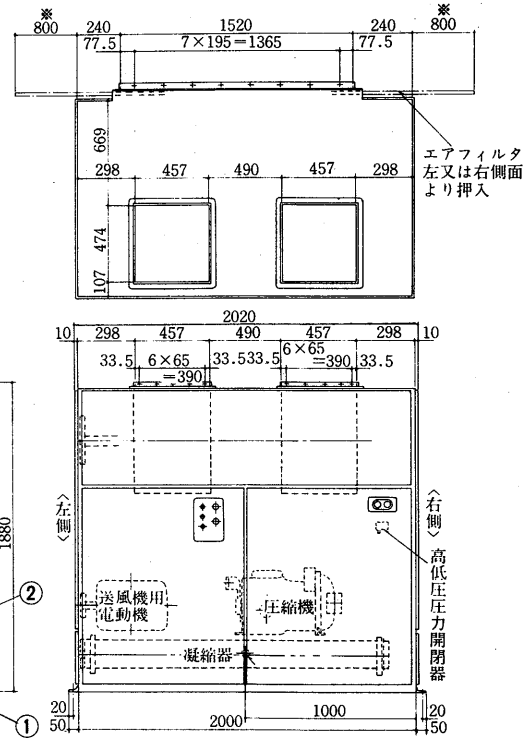
PW-30C₂形 サービススペース



- 注1. エアフィルタ拔出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。
2. 凝縮器の冷却水用、加湿用、加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが、工場にて右側面接続に変更も可能です。
「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。
3. 加熱器及び加湿器は標準外取付品です。

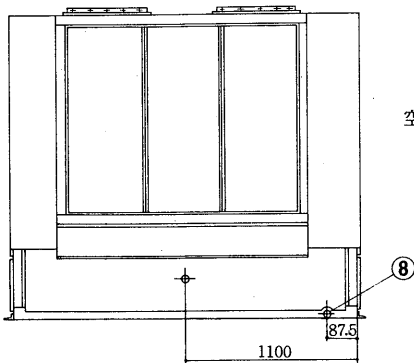
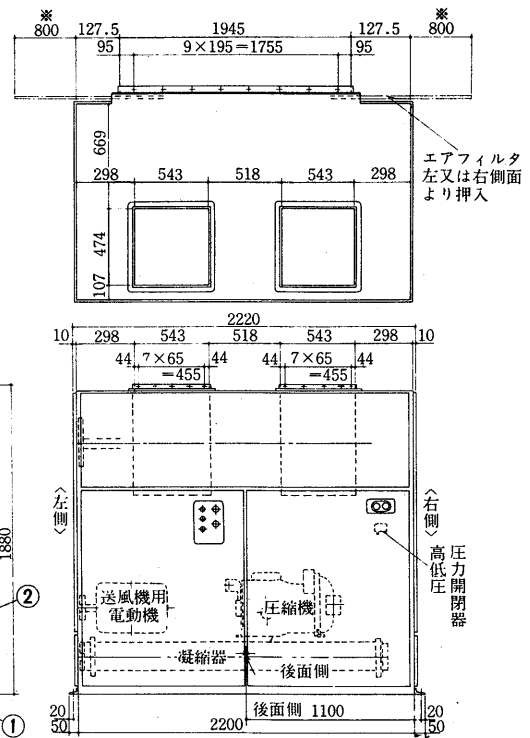
PW-40C₂形

- | | | | |
|-------|------------|--------|---------------|
| 冷却水入口 | PT3めねじ……① | 冷却室ドレン | PT1¼おねじ…⑦ |
| 冷却水出口 | PT3めねじ……② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ……③ | 端子台 | TE-K100……⑨ |
| 電源穴 | φ90 ……………④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | アース用端子 | M5×0.8ねじ…⑪ |
| | 蒸気出口 | <左側面> | |
| | >PT2½めねじ…⑤ | | |
| 加熱器 | 温水出口 | | |
| | 蒸気入口 | | |
| | >PT2½めねじ…⑥ | | |



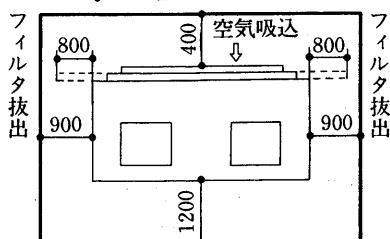
PW-50C₂形

- | | | | |
|-------|------------|--------|---------------|
| 冷却水入口 | PT3めねじ……① | 冷却室ドレン | PT1¼おねじ…⑦ |
| 冷却水出口 | PT3めねじ……② | 機械室ドレン | PT1¼めねじ…⑧ |
| 加湿器 | PT1めねじ……③ | 端子台 | TE-K200……⑨ |
| 電源穴 | φ90 ……………④ | 基礎ボルト穴 | 4-φ20<M16用>…⑩ |
| 加熱器 | 温水入口 | アース端子 | M5×0.8ねじ…⑪ |
| | 蒸気出口 | <左側面> | |
| | >PT2½めねじ…⑤ | | |
| 加熱器 | 温水出口 | | |
| | 蒸気入口 | | |
| | >PT2½めねじ…⑥ | | |



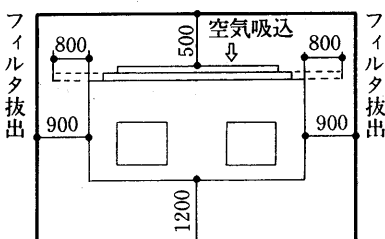
PW-40C₂形

サービススペース



PW-50C₂形

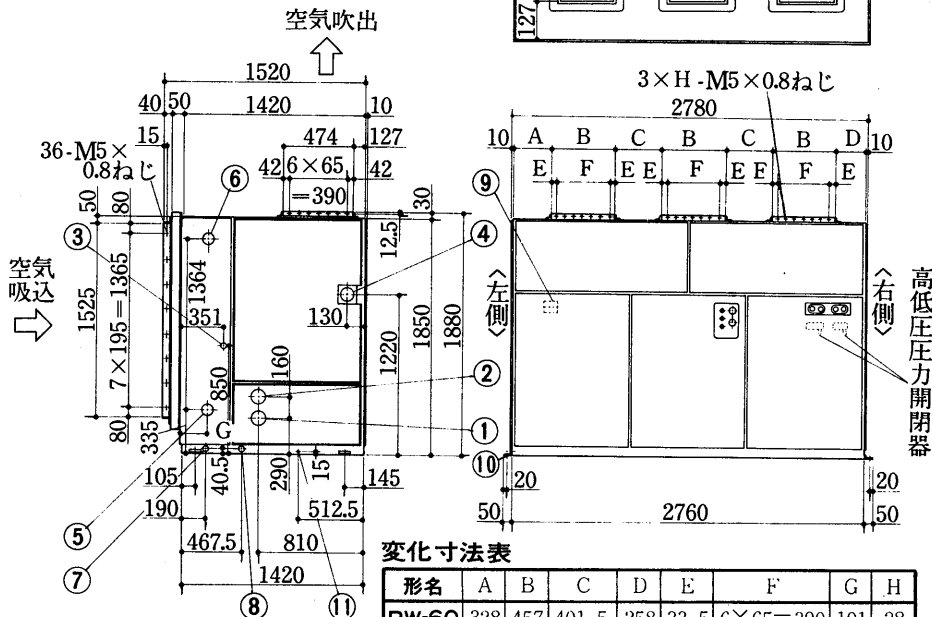
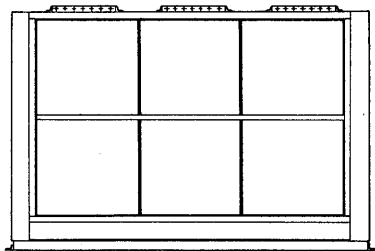
サービススペース



- 注1. エアフィルタ拔出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。
2. 凝縮器の冷却水用, 加湿用, 加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが, 工場にて右側面接続に変更可能です。
「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。
3. 加熱器及び加湿器は標準外取付品です。

**PW-60C₂形
PW-80C₂形**

- 冷却水入口 PT4めねじ……① 端子台 TE-K200……⑨
- 冷却水出口 PT4めねじ……② 基礎ボルト穴 4-φ20×M16用>…⑩
- 加湿器 PT1めねじ……③ アース用端子 エアフィルタ
左又は右側面
より挿入
- 電源穴 φ93……④ M5×0.8ねじ……⑪
- 加熱器<温水入口>
蒸気出口 PT3めねじ……⑤
- 加熱器<温水入口>
蒸気出口 PT3めねじ……⑥
- 冷却室ドレン PT1¼めねじ…⑦
- 機械室ドレン PT1¼めねじ…⑧

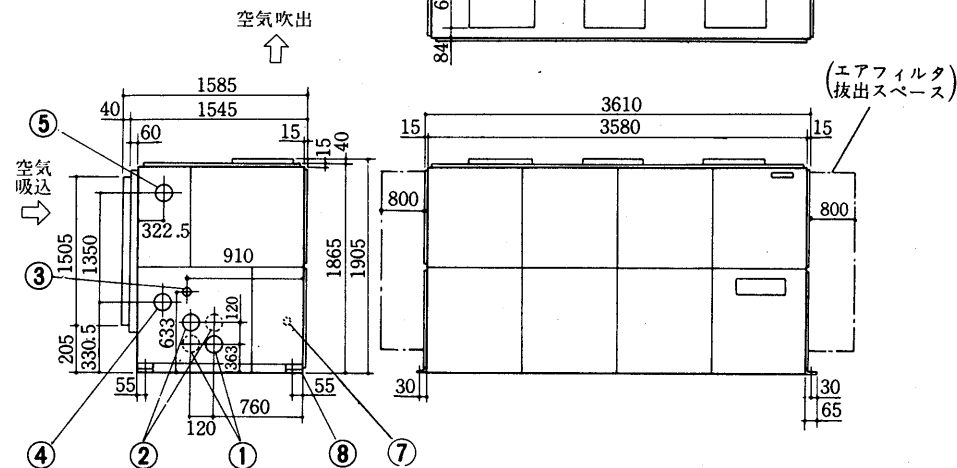
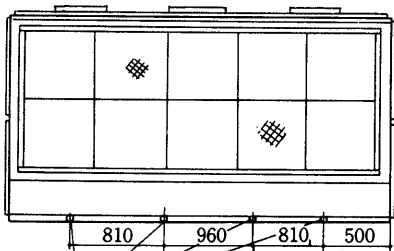


変化寸法表

形名	A	B	C	D	E	F	G	H
PW-60	328	457	401.5	258	33.5	6×65=390	191	28
PW-80	284	543	326.5	214	44	7×65=455	236	30

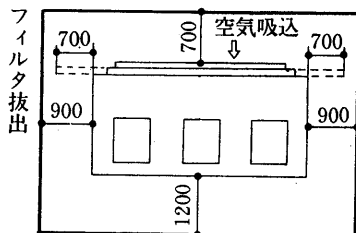
PW-100C₂形

- 冷却水入口 4B<100A>……① 加熱器<温水入口>
蒸気出口 4B<100A>……⑤
- 冷却水出口 4B<100A>……②
- 加湿器入口 1B<25A>……③ 機械室ドレン 1B<25A>×4…⑥
- 加熱器<温水入口>
蒸気出口 4B<100A>……④ 電源穴 φ96……⑦
- 基礎ボルト穴 4-φ25×M20用…⑧



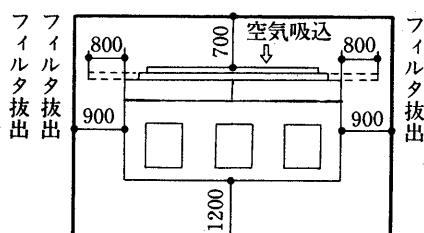
PW-60・80C₂形

サービススペース



PW-100C₂形

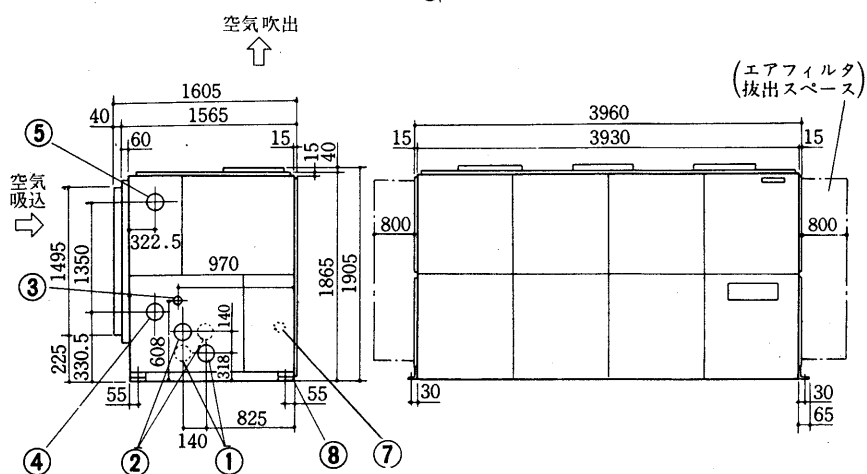
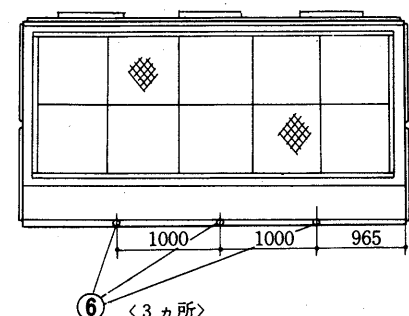
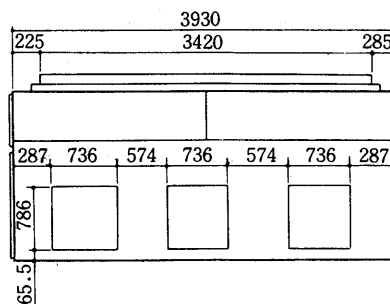
サービススペース



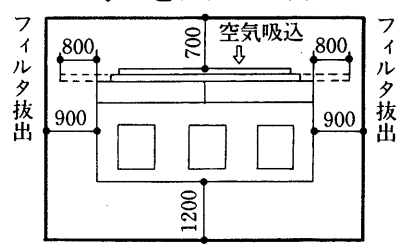
- 注1. エアフィルタ拔出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保して下さい。
2. 凝縮器の冷却水用、加湿用、加熱用の配管接続方向はユニット左側面が標準ですが、工場にて右側面接続に変更も可能です。
「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。
3. 加熱器及び加湿器は標準外取付品です。

PW-120C₂形

- 冷却水入口 4B<100A>.....①
- 冷却水出口 4B<100A>.....②
- 加湿器入口 1B<25A>.....③
- 加熱器<温水入口、蒸気出口> 4B<100A>.....④
- 加熱器<温水入口、蒸気出口> 4B<100A>.....⑤
- 機械室ドレン 1B<25A>×3...⑥
- 電源穴 φ96.....⑦
- 基礎ボルト穴 4-φ25<M20用>...⑧

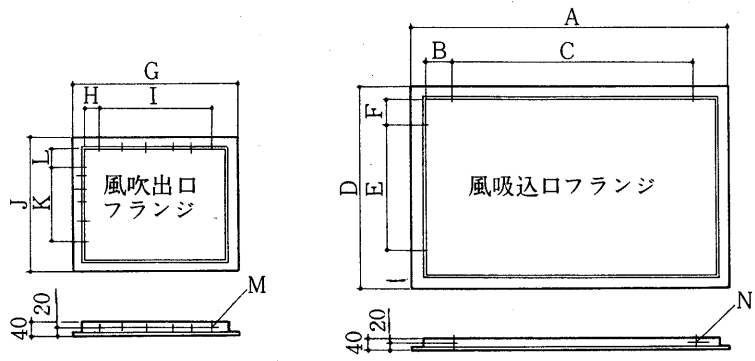


サービススペース



- 注1.フィルタ抜出用スペースを必ず右側面または左側面に確保してください。
 2.水配管接続方向は左側が標準ですが、右側にも変更できます。
 <破線は右側配管>
 「ドレン配管」及び「電源入口」は変更できません。

フランジ



変化寸法表

形名	項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
PW-100C ₂		3,000	60	200×14	1,540	200×7	47.5	736	58	90×6	736	90×6	58	28-M6ねじ	46-M6ねじ
PW-120C ₂		3,500	10	200×17	1,540	200×7	47.5	806	48	90×7	856	90×8	26	34-M6ねじ	52-M6ねじ

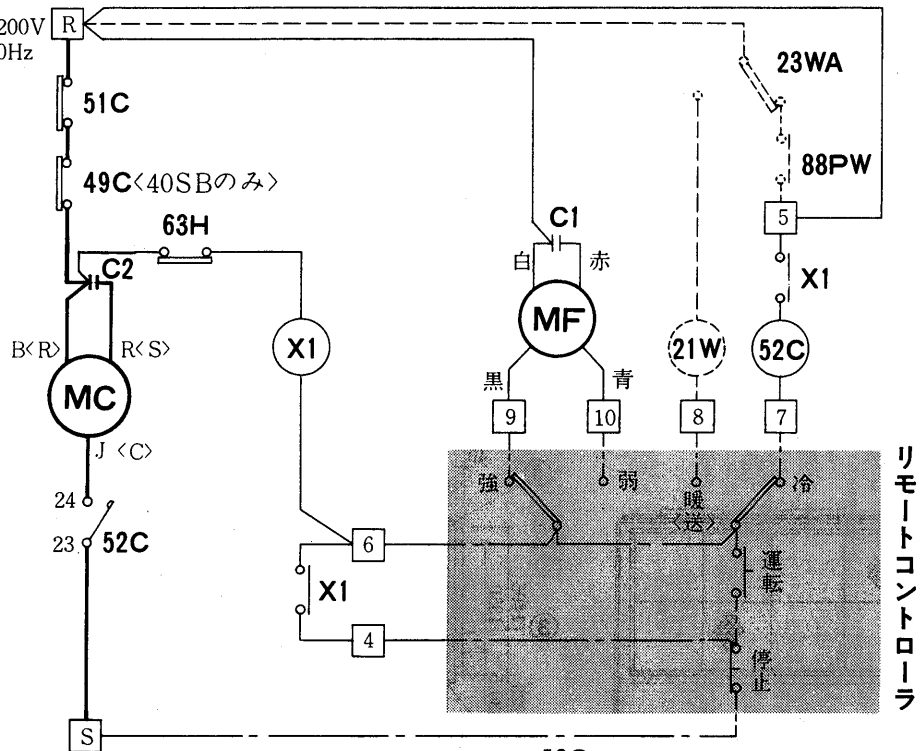
MB-25・40S・T

1.1.3 電気系統図

(1)天井埋込形<MB形>

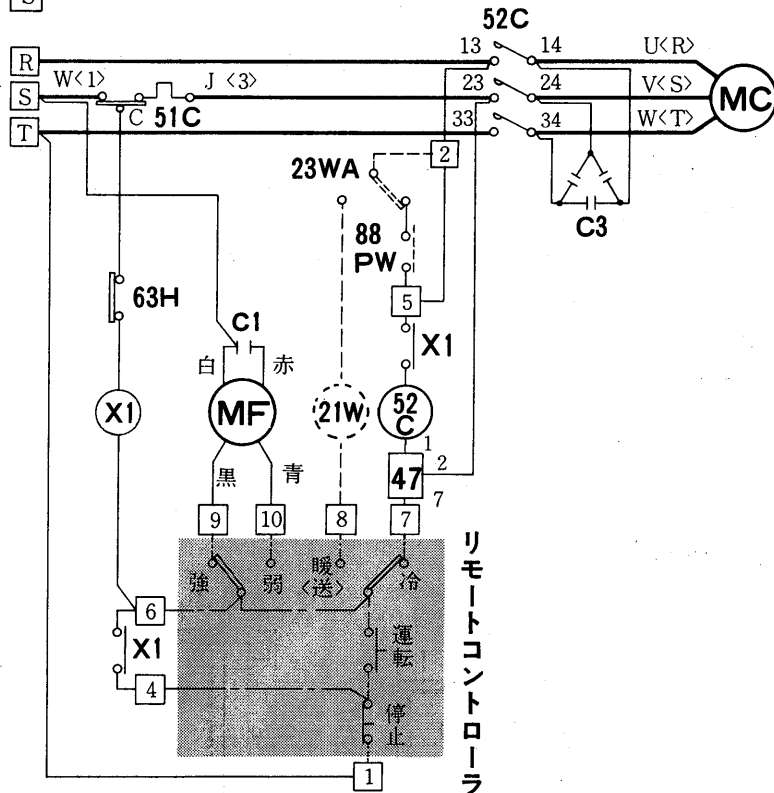
MB-25SB形
MB-40SB形

電源
単相200V
50/60Hz



MB-25TB形
MB-40TB形

電源
三相200V
50/60Hz



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63H	圧力開閉器<高压>	C3	コンデンサ<進相>
MF	送風機用電動機	47	逆相防止器	〈23WA〉	温度調節器<自動発停>
52C	電磁接触器<圧縮機>	X1	補助継電器	〈21W〉	電磁弁<暖房>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	C1	コンデンサ<送風機運転>	〈88PW〉	電磁接触器<ポンプ>
49C	温度開閉器<圧縮機>	C2	コンデンサ<圧縮機運転>		

注1. [R], [S], [T], [1]~[10]は端子盤を示します。

2. 一点鎖線はリモートコントローラ用現地配線を示します。

3. 破線は特殊配線を示します。

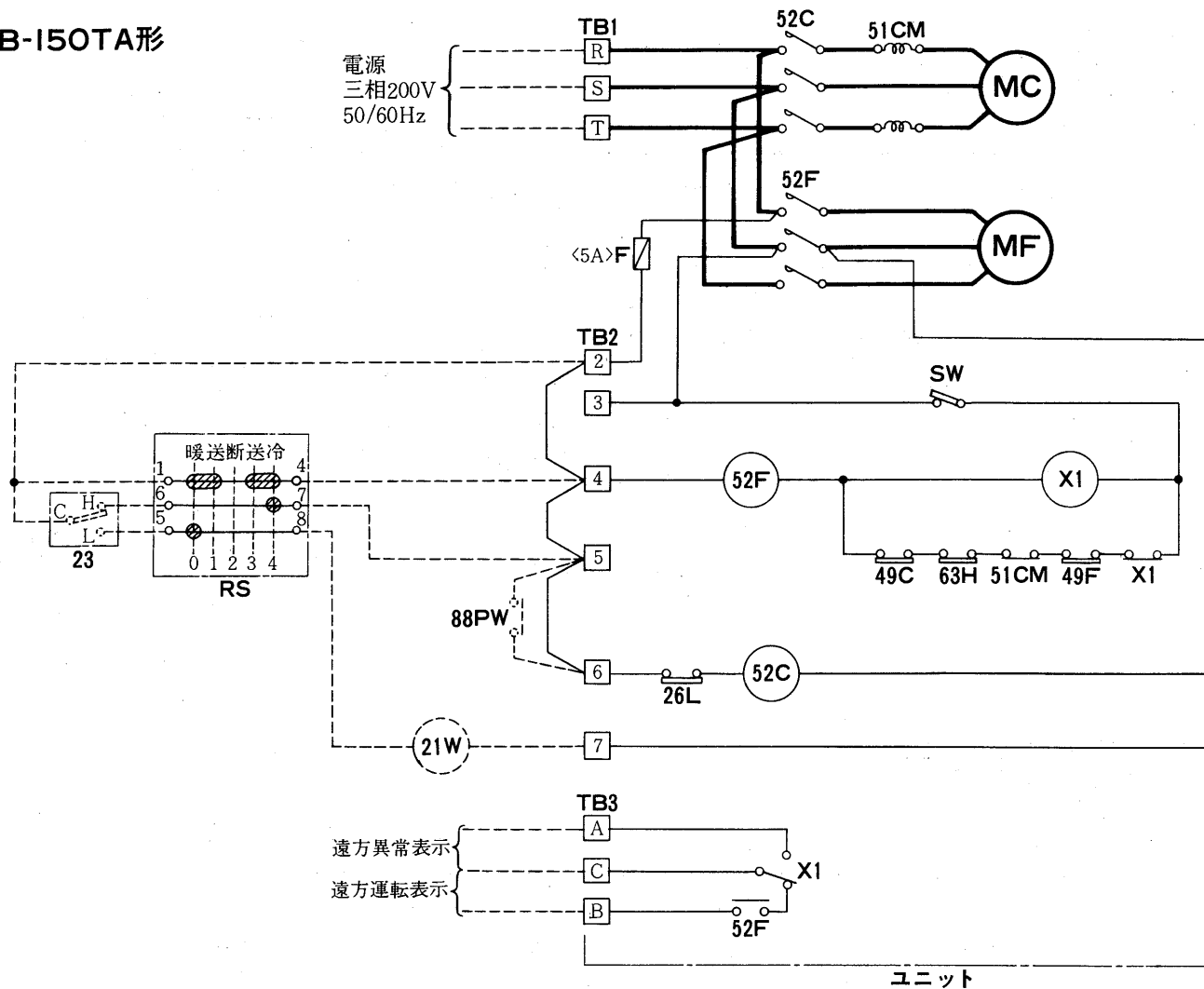
21Wは暖房時23WAで温水のON-OFF制御をする時、88PWはポンプインターロックする時取付けて下さい。
この時はいずれも[R]~[5]〈MB-25・40SB〉、[2]~[5]〈MB-25・40TB〉の渡り線を外して下さい。

4. 端子番号〈 〉内は40SB, 40TB形を示します。

➡電気特性は〈P525〉に掲載。

水冷式

MB-150TA形



記号説明

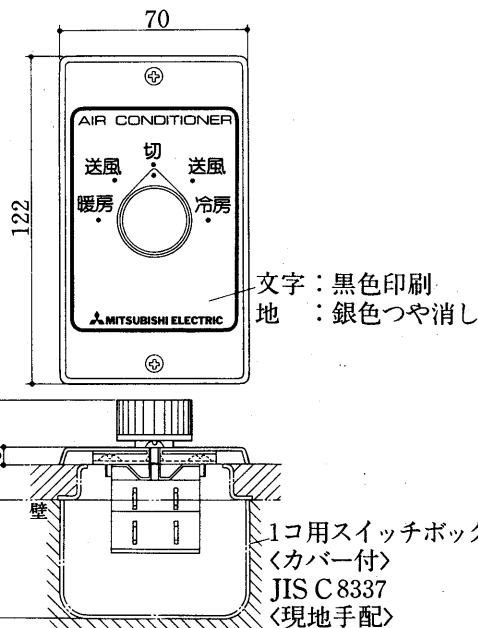
記号欄の〈 〉は現地手配 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	49F	熱動温度開閉器<送風機>	F	ヒューズ<5A>
MF	送風機用電動機	63H	圧力開閉器<高圧>	<RS>	ロータリースイッチ
52C	電磁接触器<圧縮機>	X1	補助継電器<自己保持>	<21W>	電磁弁<暖房>
52F	電磁接触器<送風機>	TB1~3	端子盤	<23>	ルームサーモスタット
51CM	過電流継電器<圧縮機>	26L	温度開閉器<低温>	<88PW>	ポンプインターロック
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	SW	サービススイッチ		

- 注1. RSを接続する時は、②④の短絡線と、④⑤の短絡線を取り外してください。
- 注2. 88PW取付けの時は⑤⑥の短絡板を取り外してください。
- 注3. 21Wは暖房時23で温水のON-OFF制御をする時取付けてください。
- 注4. 破線は現地配線を示します。

➔電気特性は<P525>に掲載。

MB形リモコン外形図

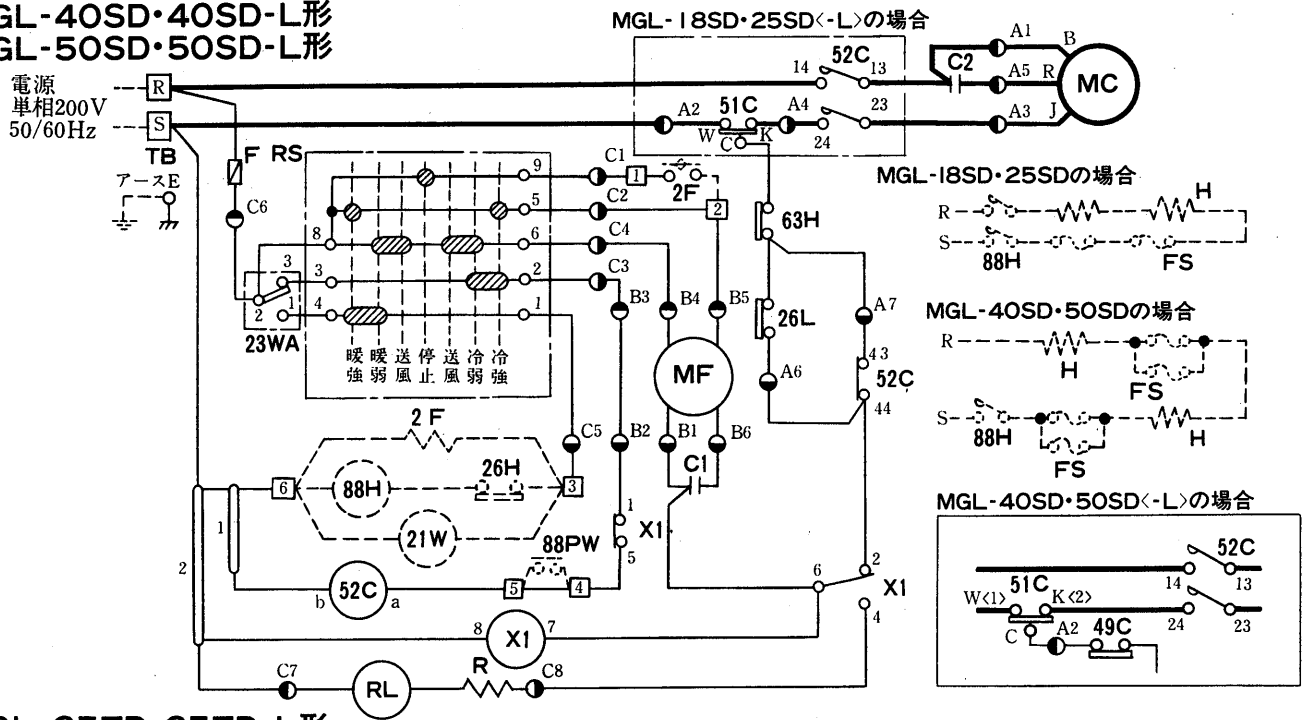


電気

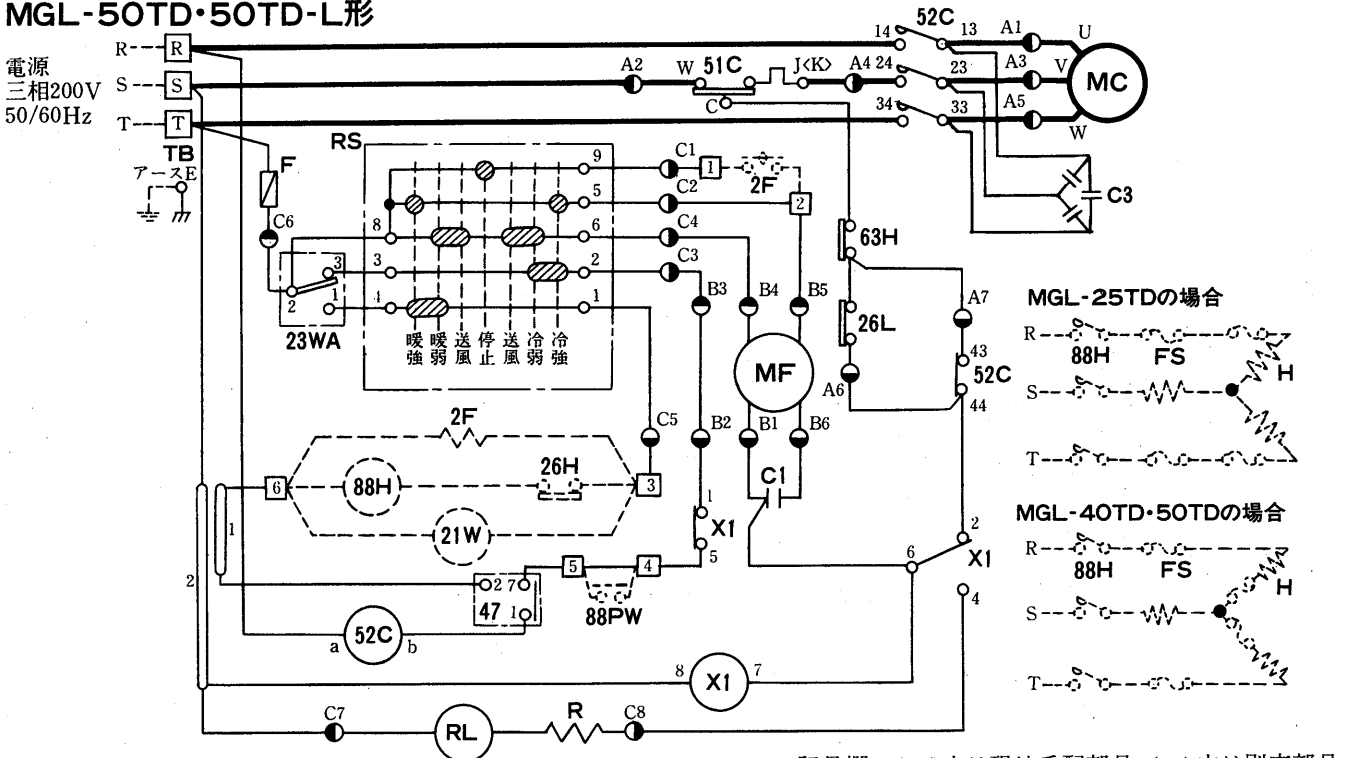
(2)床置形<MGL形>

MGL-18SD・18SD-L形
 MGL-25SD・25SD-L形
 MGL-40SD・40SD-L形
 MGL-50SD・50SD-L形

➔電気特性は<P525>に掲載。



MGL-25TD・25TD-L形
 MGL-40TD・40TD-L形
 MGL-50TD・50TD-L形



記号説明

記号欄の<>内は現地手配部品 <>内は別売部品

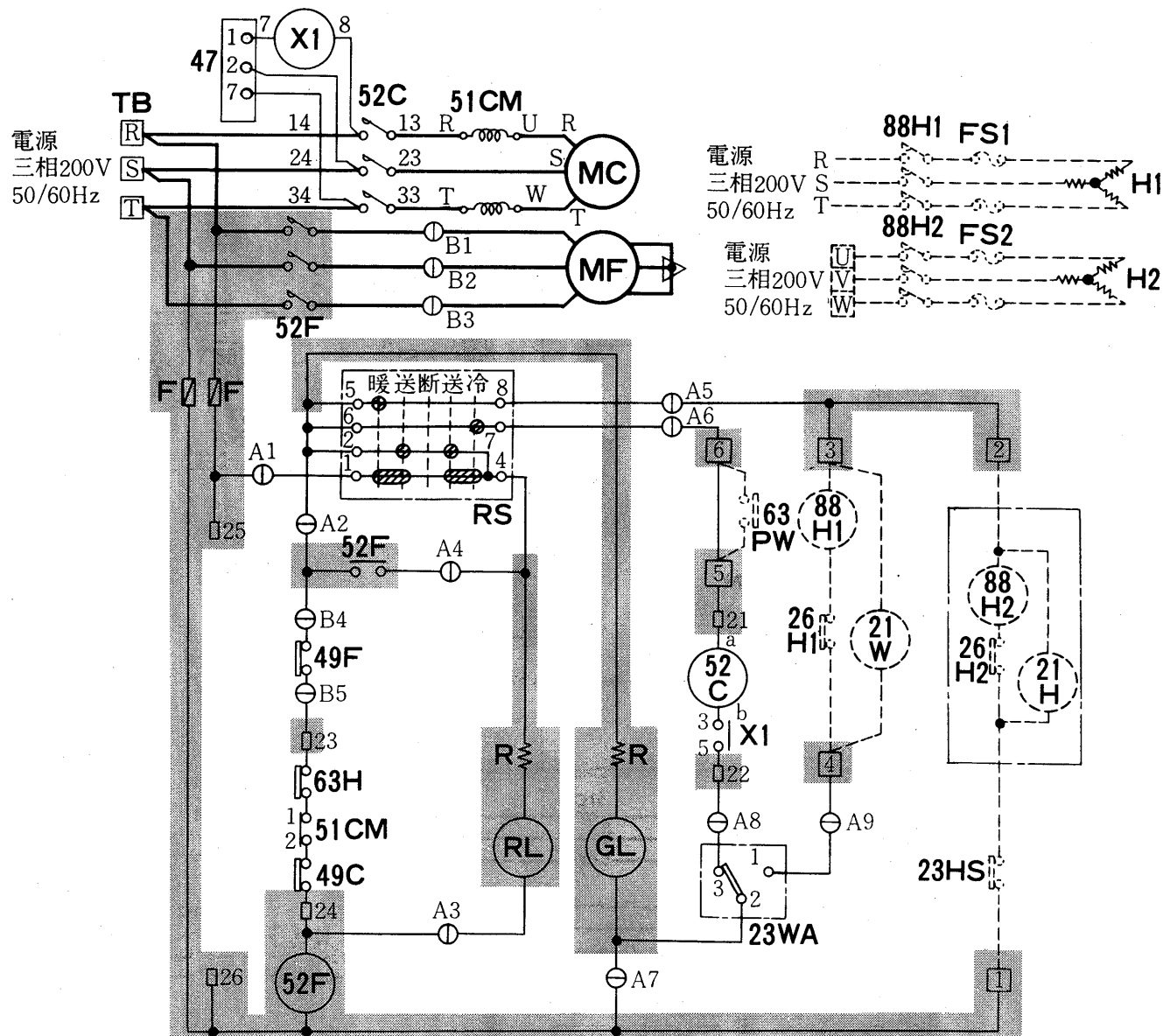
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	RL	表示灯<点検>	26L	温度開閉器<低温>
MF	送風機用電動機	R	抵抗	<2F>	タイマ<暖房余熱排除>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	<88H>	電磁接触器<暖房>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	TB	端子盤	<26H>	温度開閉器<過熱防止>
63H	圧力開閉器<高压>	C1	コンデンサ<送風機運転>	<21W>	電磁弁<暖房>
23WA	温度調節器<自動発停>	RS	ロータリスイッチ<運転切換>	<88PW>	ポンプ用電磁接触器
X1	補助継電器<自己保持>	C1	コンデンサ<送風機運転>	<FS>	温度ヒューズ
47	逆相防止器	C2	コンデンサ<圧縮機運転>	<H>	電熱器<暖房>
49C	温度開閉器<圧縮機>	C3	コンデンサ<進相>		

注1. ●はコネクタソケット, ◻はコネクタプラグを示します。
 2. 破線は現場施工を示します。

3. 電源配線接続時、相<R, S, T>を合わせて下さい。
 逆相の場合は逆相防止器<47>が作動して圧縮機が運転しません。

(3)床置形<PW形>

PW-2B形
PW-3B形



記号説明

記号欄の< >は現地手配部品 < >は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	GL	表示灯<運転>	<88H2>	電磁接触器<加湿>
MF	送風機用電動機	RL	表示灯<点検>	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
52C	電磁接触器<圧縮機>	F	ヒューズ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	<FS1・2>	温度ヒューズ
51CM	過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
47	逆相防止器	R	抵抗	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	51F	熱動過電流継電器<送風機>	<63PW>	圧力開閉器<冷却水圧>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	<H1>	電熱器<暖房>	X1	補助継電器
23WA	温度調節器<自動発停>	<H2>	電熱器<加湿>		
63H	圧力開閉器<高压>	<88H1>	電磁接触器<暖房><機外取付>		

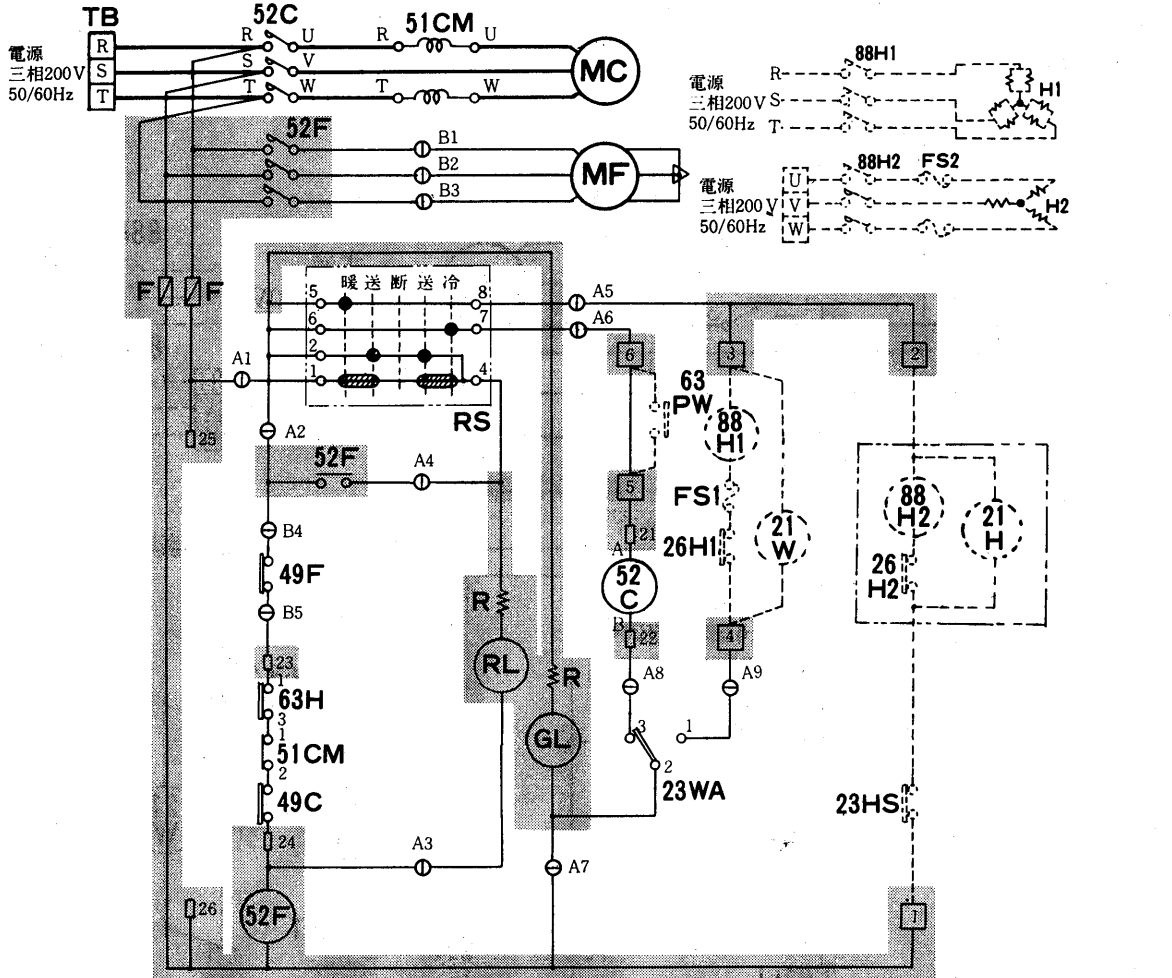
注1.配線図中⊙はコネクタ, □は端子盤, ◻は差込端子タブを示します。

2.グレー部分はプリント板を示します。

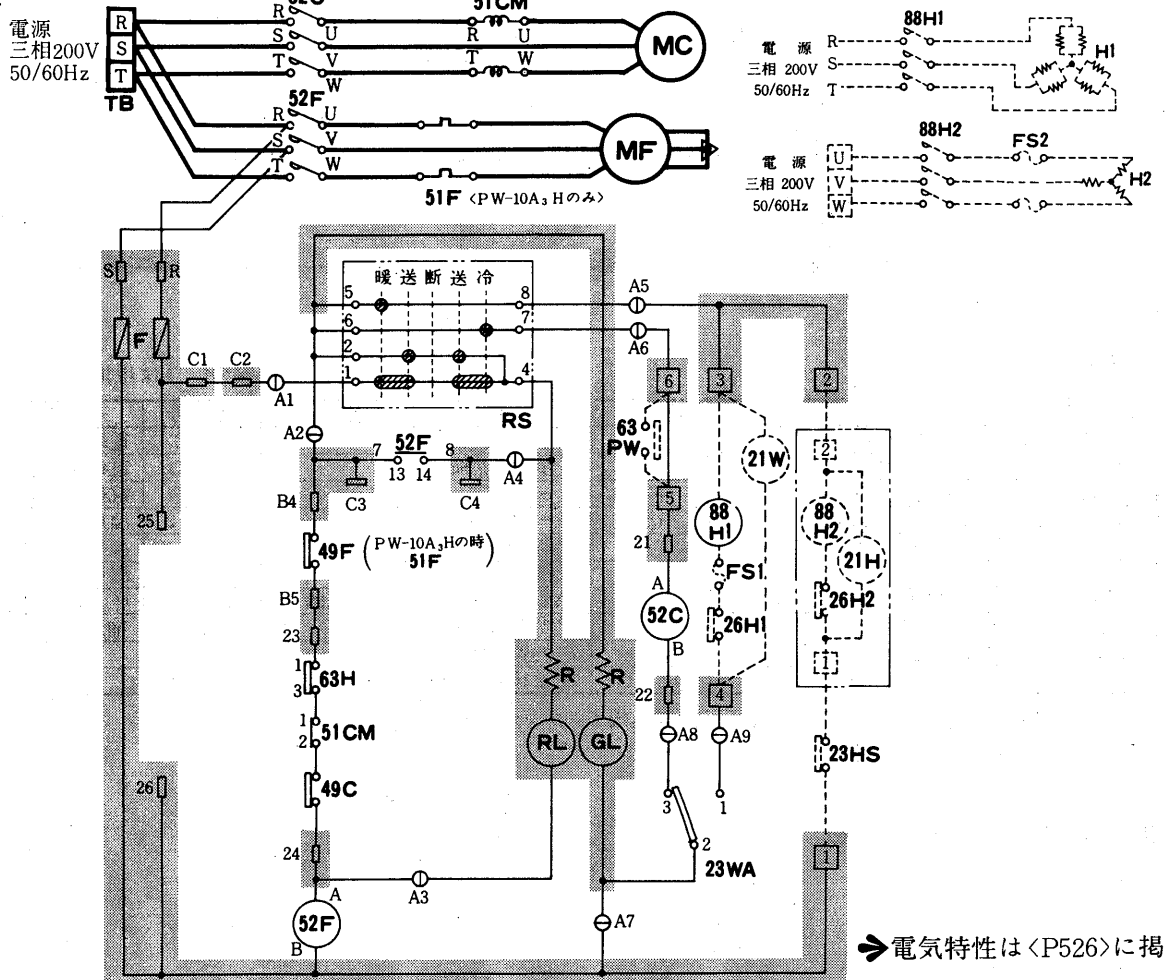
➔電気特性は<P526>に掲載。

※作動説明はP34参照

PW-5A₃形
PW-8A₃形



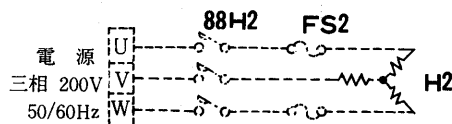
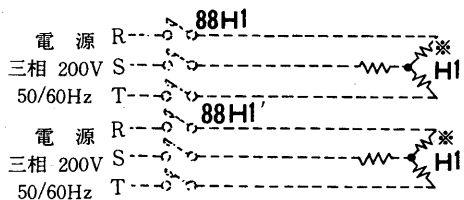
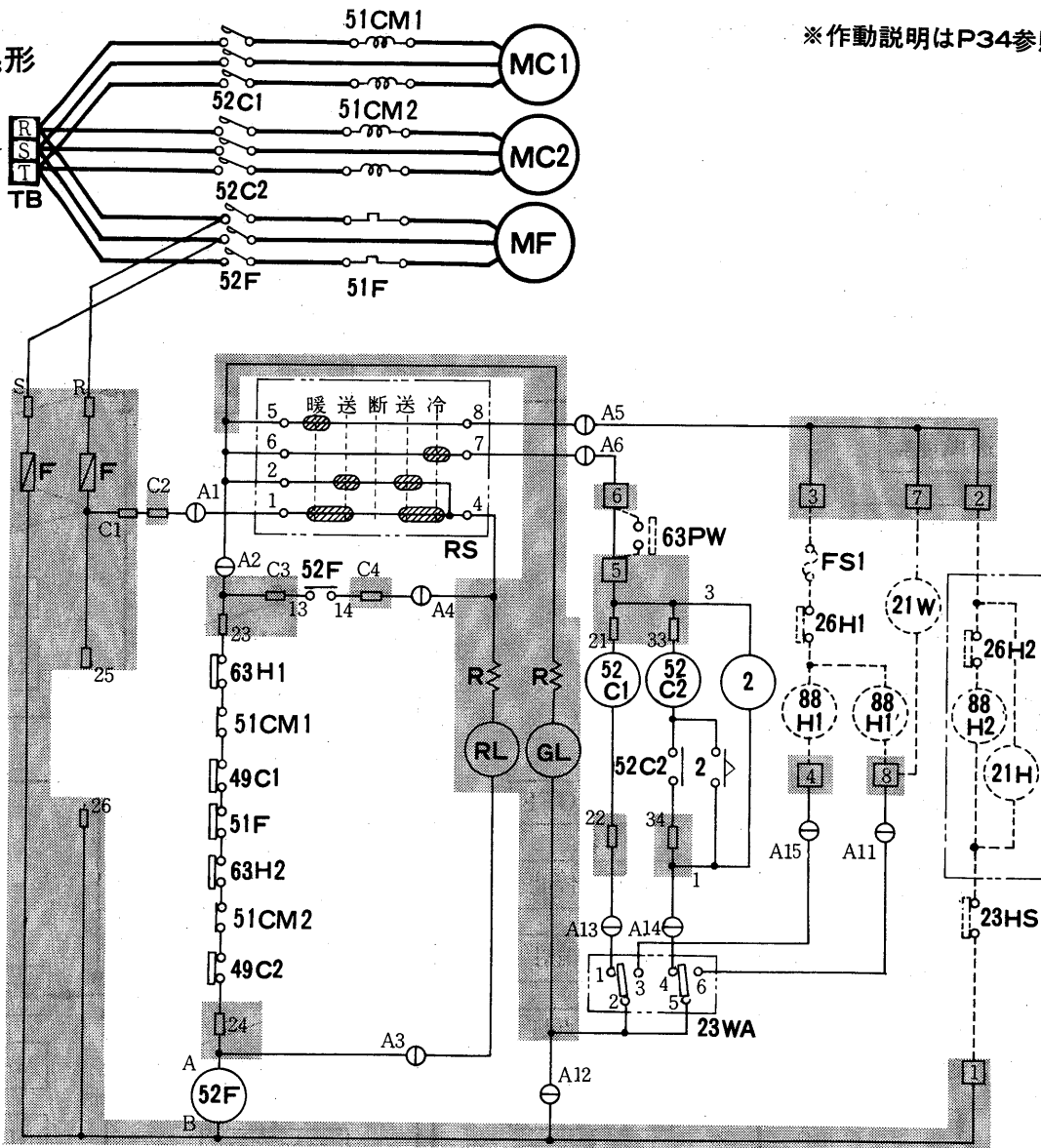
PW-10A₃形
PW-10A₃H形



PW-15A₃形
PW-S20A₃形

※作動説明はP34参照

電源
三相 200V
50/60Hz



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC・MC1・2	圧縮機用電動機	63H・63H1・2	圧力開閉器<高圧>	〈88H1・1'〉	電磁接触器<暖房><機外取付>
MF	送風機用電動機	GL	表示灯<運転>	〈88H2〉	電磁接触器<加湿>
52C・52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	RL	表示灯<点検>	〈21W〉	電磁弁<暖房><機外取付>
52F	電磁接触器<送風機>	F	ヒューズ	〈21H〉	電磁弁<加湿制御>
51CM・51CM1・2	過電流継電器<圧縮機>	RS	ロータリスイッチ	〈FS1・2〉	温度ヒューズ
49C・49C1・2	熱動温度開閉器<圧縮機>	TB	電源端子盤	〈26H1・2〉	温度開閉器<過熱防止>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	R	抵抗	〈23HS〉	湿度開閉器<機外取付>
23WA	温度調節器<自動発停>	〈H1・1'〉	電熱器<暖房>	〈63PW〉	圧力開閉器<冷却水圧>
2	限時継電器	〈H2〉	電熱器<加湿>		

注1. 配線中○はコネクタ, □は端子盤, □は差込端子タブを示します。

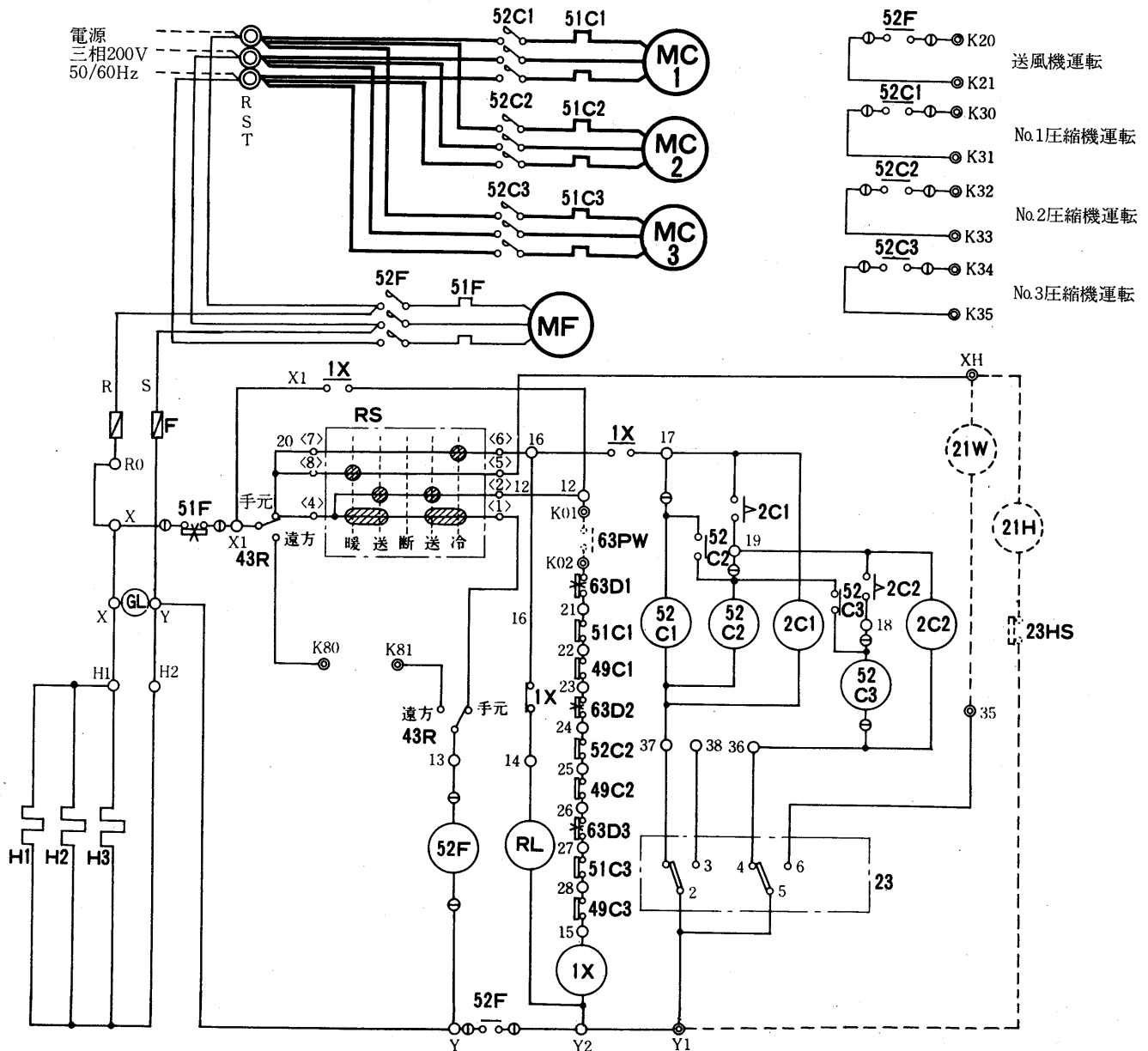
2. グレー部分はプリント板を示します。

➡電気特性は<P526>に掲載。

(4)床置形<PW形>ダクト専用形

PW-25C₂形<直入始動>

PW-30C₂形



記号説明

記号欄の<>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1,2,3	圧縮機用電動機	63D1,2,3	圧力開閉器<高低圧>	F	ヒューズ
MF	送風機用電動機	63PW	ポンプインターロック<冷却水>	H1,2,3	電熱器<クランクケース>
52C1,2,3	電磁接触器<圧縮機>	23	温度調節器	GL	表示灯<電源>
52F	電磁接触器<送風機>	2C1,2	限時継電器	RL	表示灯<異常>
51C1,2,3	過電流継電器<圧縮機>	1X	補助継電器	<23HS>	湿度調節器
51F	過電流継電器<送風機>	43R	切換スイッチ<遠方-手元>	<21H>	電磁弁<加湿>
49C1,2,3	温度開閉器<巻線保護サーモ>	RS	ロータリースイッチ	<21W>	電磁弁<暖房>

注1. 63PWにはポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点>を必ず接続してください。

2. 破線部分は弊社手配外を示します。

3. ユニットの停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は「OFF」にしないでください。主電源を切る時は電熱器<クランクケース>を別電源としてください。

4. 異常ランプ<RL>は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器、圧縮機巻線保護サーモが働いた時に点灯します。

5. サーモスタット<23>により自動的に容量制御運転をします。

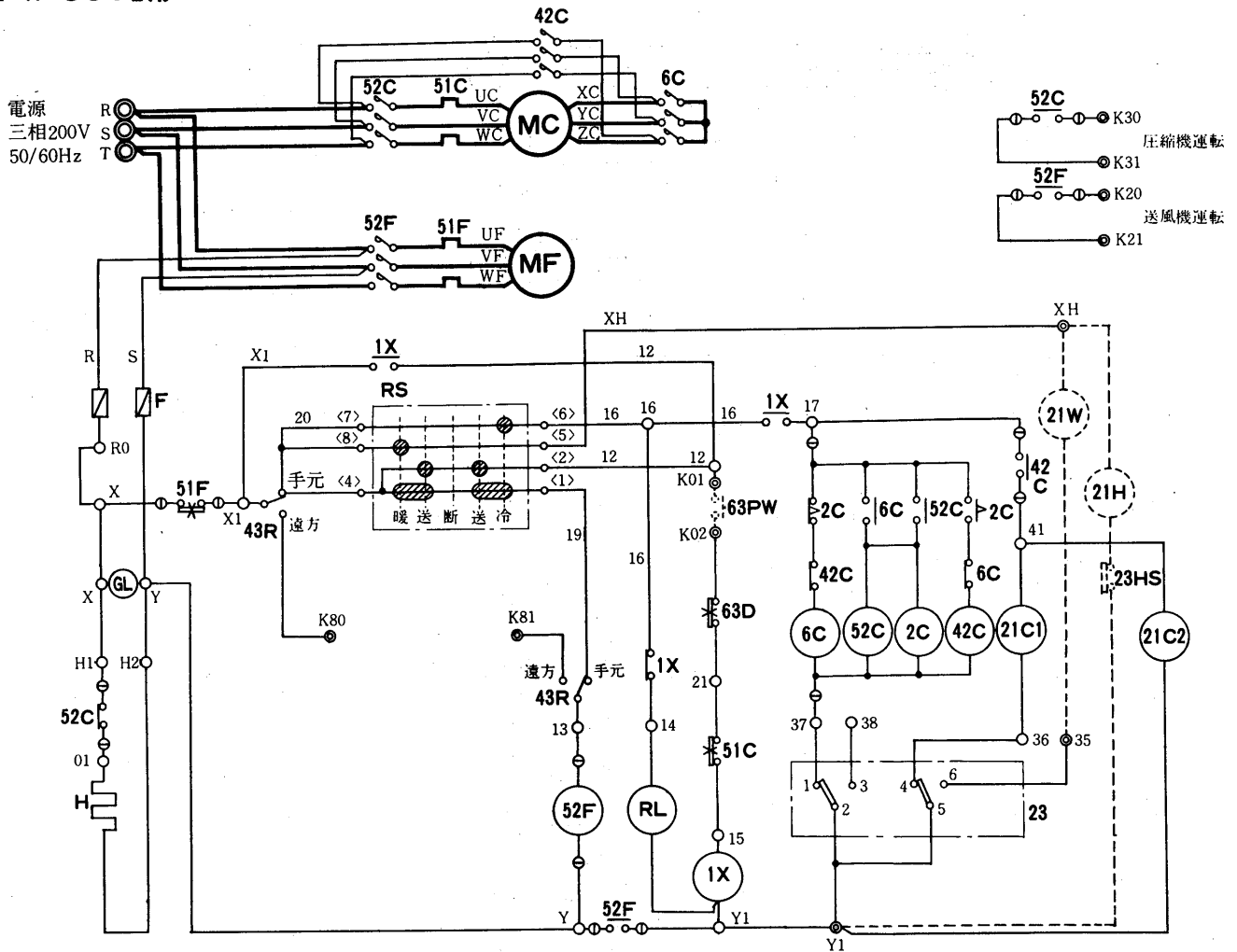
PW-25・30 100%-67%-0

6. ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、⊙印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は<P526>に掲載。

PW-40C₂形〈人-△始動〉
PW-50C₂形

※作動説明はP40参照



記号説明

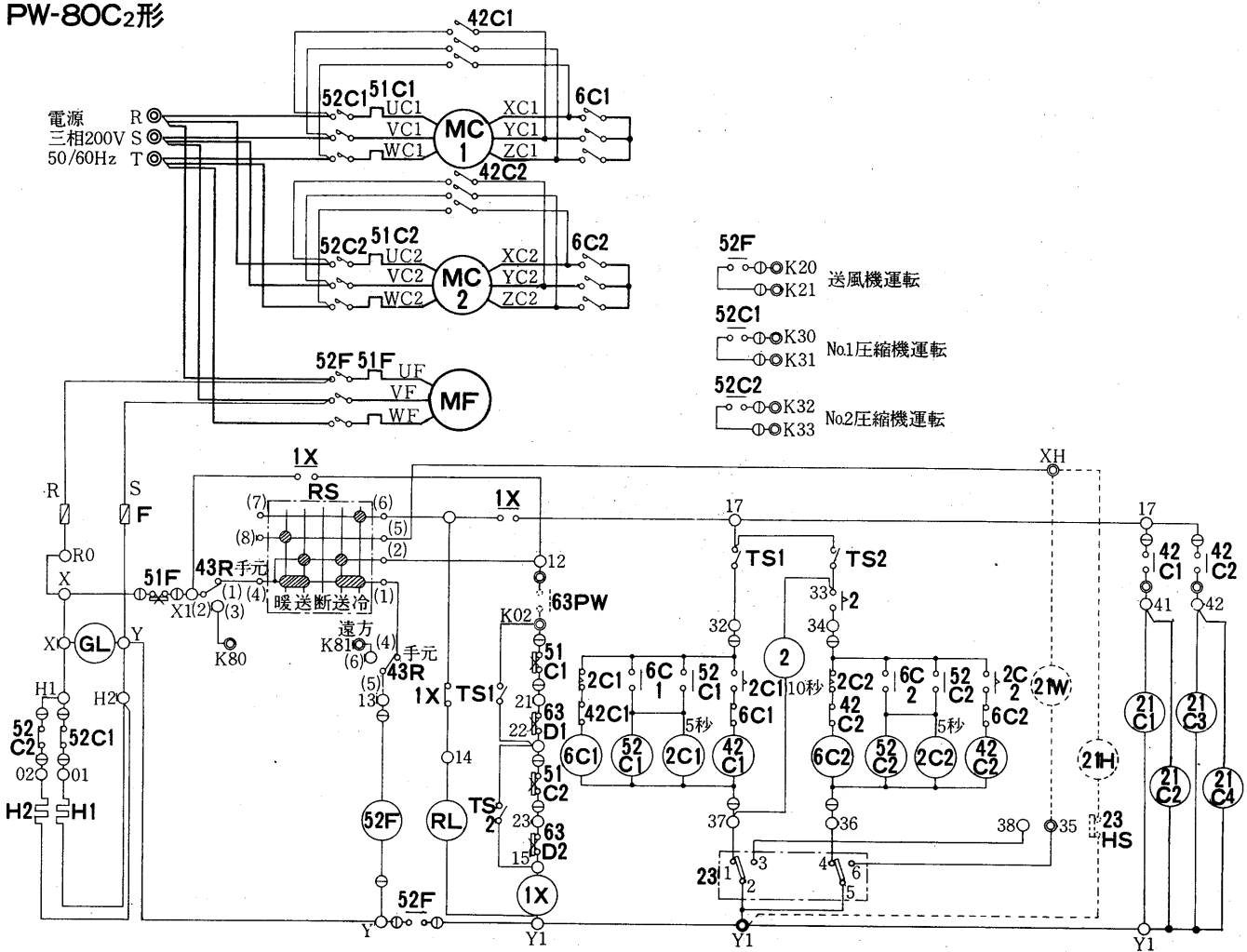
記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	21C1・2	電磁弁	42C	電磁接触器〈圧縮機△運転〉
MF	送風機用電動機	RS	ロータリースイッチ	6C	電磁接触器〈圧縮機人運転〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	F	ヒューズ	2C	限時継電器
52F	電磁接触器〈送風機〉	H	電熱器〈クランクケース〉	<63PW>	冷却水ポンプインターロック
51C	過電流継電器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈電源〉〈緑〉	<23HS>	湿度調節器
51F	過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈異常〉〈赤〉	<21H>	電磁弁〈加湿〉
63D	高低圧圧力開閉器	43R	遠方手元切換スイッチ	<21W>	電磁弁〈暖房〉
23	温度調節器	1X	補助継電器		

- 注1. 63Wにはポンプインターロック〈冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点〉を必ず接続して下さい。
- 破線部分は弊社手配外を示します。
 - ユニットを停止させる時は操作スイッチによって下さい。主電流は「OFF」にしないで下さい。主電流を切る時は電熱器〈クランクケース〉を別電源として下さい。
 - 異常ランプ (RL) は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器、が働いた時に点灯します。
 - サーモスタット (23) により、自動的に容量制御運転をします。
PW-40, 50 100%-50%-0
 - ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、⊙印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は〈P526〉に掲載。

PW-60C₂形〈入-△始動〉
PW-80C₂形



- 52F
 - K20 送風機運転
 - K21
- 52C1
 - K30 No1圧縮機運転
 - K31
- 52C2
 - K32 No2圧縮機運転
 - K33

記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

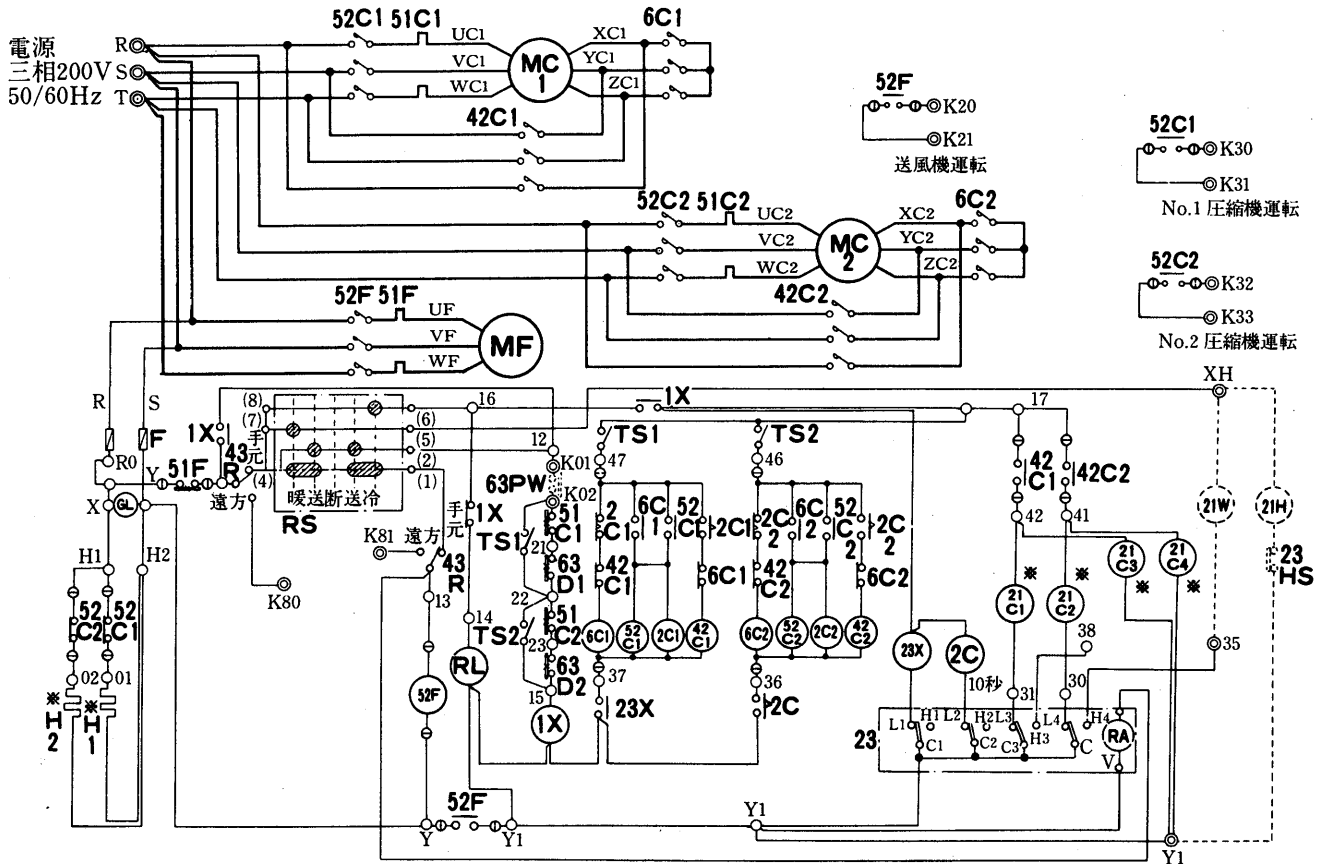
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2,2C1・2	限時継電器	63PW	ポンプインターロック〈冷却水〉
MF	送風機用電動機	RL	表示灯〈異常〉	〈21H〉	電磁弁〈加湿〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈電源〉	〈21W〉	電磁弁〈暖房〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	RS	ロータリースイッチ	〈23HS〉	温度調節器
51C1・2	過電流継電器〈圧縮機〉	43R	切換スイッチ〈遠方-手元〉	21C1~4	電磁弁
51F	過電流継電器〈送風機〉	TS1・2	タンブラスイッチ	42C1・2	電磁接触器〈圧縮機△運転〉
H1・2	電熱器〈クランクケース〉	23	温度調節器	6C1・2	電磁接触器〈圧縮機入運転〉
1X	補助継電器	63D1・2	圧力開閉器〈高低圧〉	F	ヒューズ

注1. 63PWにはポンプインターロック〈冷却水ポンプ運転用開閉器の接点、又は断水開閉器の接点〉を必ず接続して下さい。

2. 破線部分は弊社手配外を示します。
3. ユニートを停止させる時は操作スイッチによって下さい。主電源は「OFF」にしないで下さい。
主電源を切る時は電熱器〈クランクケース〉を別電源として下さい。
4. 異常ランプ〈RL〉は圧縮機用過電流継電器、高低圧圧力開閉器が働いた時点灯します。
5. 温度調節器〈23〉により自動的に容量制御運転をします。
100%-50%-0%
6. ◎印端子は現地接続・遠方操作端子、○印端子は差込端子を示します。

➔電気特性は〈P526〉に掲載。

PW-100C₂形<人-△始動>



記号説明

記号欄の< >は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	63D1・2	圧力開閉器<高低圧>	TS1・2	タンブラスイッチ
MF	送風機用電動機	63PW	ポンプインターロック<冷却水>	2C1・2	限時継電器
52C1・2	電磁接触器<圧縮機>	23	温度調節器	1X・23X	補助継電器
52F	電磁接触器<送風機>	<23HS>	湿度調節器	RS	ロータリースイッチ
51C1・2	熱動過電流継電器<圧縮機>	21C1~4	電磁弁	GL	表示灯<運転>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	<21H>	電磁弁<加湿>	RL	表示灯<異常>
42C1・2	電磁接触器<圧縮機△運転>	<21W>	電磁弁<暖房>	H	電熱器<クランクケース>
6C1・2	電磁接触器<圧縮機人運転>	43R	切換開閉器	F	ヒューズ

注 1. 63PWにはポンプインターロック<冷却水ポンプ運転用開閉器a接点または断水開閉器の接点>を必ず接続してください。

2. 破線部分は弊社手配外を示します。

3. ※印のシンボルはユニット本体取付です。

4. 温度調節器により下記のとおり容量制御運転をします。

100%-75%-50%-25%-0%

5. ◎印端子は現地接続・遠方操作用端子、⓪印端子は差込端子を示します。

➡電気特性は<P526>に掲載。

作動説明

PW-40・50C₂の作動説明

PW-40・50C形(A-△始動)を例にとって電気系統図を説明します。

(I)RS・冷房運転の場合

- RS<断>→圧縮機・送風機共運転せず。
- RS<断→送>→(1)―(4)間ON→52F励磁→送風機運転
(2)―(4)間ON→1X<a接点>ON<自己保持回路を形成>
- RS<送→冷>→(2)―(4)間OFF→1X励磁<自己保持回路を形成>
(6)―(7)間ON→6C, 52C, 2C励磁→圧縮機A運転→2C限時接点作動→6C無励磁,
42C励磁→圧縮機△運転
- 温度調節器23<2ステップ式>
室温降下→1ステップOFF<1-2接>→50%運転
<5-6接>

(II)各種保護装置が作動した場合

- 51F→OFF→圧縮機・送風機共停止
- 51F→リセットON RS<冷→断>, RS<断→送→冷>運転再開
- 63PW, 51C, 63D→OFF→1X無励磁→1X<a接点>OFF→
52C無励磁→圧縮機停止・送風機のみ運転 RL→点灯
63PW, 51C, 63D→リセット, RS<冷>→RS<断>→<送>→<冷>運転再開

(III)停電し復帰した場合

- 送風機は運転して 1X→OFF RL→点灯
- 再開 RS<冷>→<断> RS<断>→<送>→<冷>

(1)接点の作動

	<p>1の位置にスイッチがある場合は、A-B間はONとなり、C-D間はOFFとなります。</p> <p>またA-BとC-Dはそれぞれ独立した回線です。</p>
	<p>この印は、スイッチが1-2の位置間ではE-F間は連続してONである事を示しております。</p>

(2)ロータリースイッチの作動

回線番号	スイッチ位置	断	送	冷	暖
1-4		OFF	ON	ON	ON
2-4		OFF	ON	OFF	OFF
5-8		OFF	OFF	OFF	ON
6-7		OFF	OFF	ON	OFF

グラフ内が弊社保証値です

水冷式

1.1.4 能力線図<グラフ上の線を延長してご使用にならないでください>

冷房能力線図

各機種50Hz, 60Hzの場合について凝縮温度をパラメータとして

- 冷房能力と吸込湿球温度の関係
- 圧縮機入力と吸込湿球温度の関係

として表しています。なお、本図は標準風量の場合です。

風量補正線図

本図により、仕様の風量の場合の冷房能力、圧縮機入力を補正します。

凝縮器特性線図

冷却水量、冷却水温、凝縮温度、吸込空気湿球温度の関係と冷却水量、水頭損失の関係を示します。

送風機性能線図

本図は送風機回転数をパラメータとして

- 風量と全静圧の関係
 - 風量と機内抵抗の関係
 - 送風機用電動機使用範囲<ハッチング>
- を一つにまとめて示したものです。

能力線図

- 蒸気加熱器と温水加熱器の入口空気温度と風量と加熱能力の関係を示すものです。
- 加熱器には1列と2列のコイルがあり、能力に応じて選定ください。
- 本図は標準状態の能力です。蒸気圧、温水温度、温水量などにより適宜補正してください。
- 温水加熱器については温水量と水頭損失の関係を示す水頭損失曲線があります。

例題<その1>

PW-5A₃形の能力線図の見方

(1)凝縮器特性線図の見方

- 水量・入口水温と吸込空気湿球温度から→水頭損失と凝縮温度が求められます。

水量 3.8m³/h<60Hz>
冷却水入口水温 32℃
吸込空気湿球温度 19.5℃ } の場合

水頭損失=4.8mAq
凝縮温度≒46.5℃

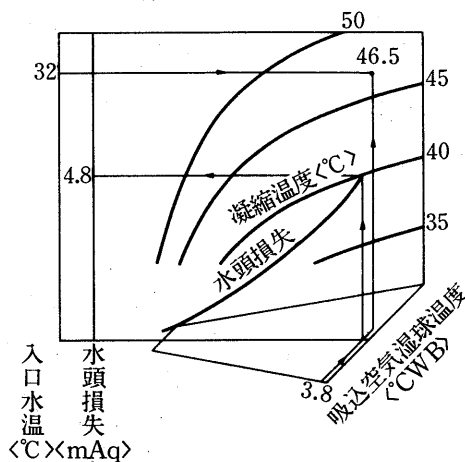
(2)冷房能力線図の見方

- 凝縮温度と吸込空気湿球温度から→冷房能力と全入力が求められます。

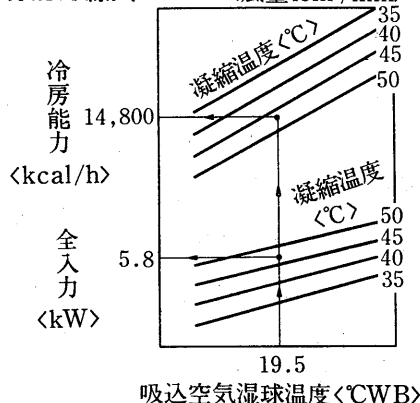
凝縮温度 46.5℃<60Hz>
吸込空気湿球温度 19.5℃ } の場合

冷房能力=14,800kcal/h
全入力=5.8kW

凝縮器特性線図



冷房能力線図 60Hz <風量45m³/min>



能力

(3) 風量補正線図の見方

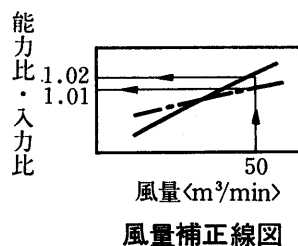
- 標準風量以外の風量に対する冷房能力と全入力が必要になります。

風量 50m³/min<60Hz>の場合

$$\left. \begin{array}{l} \text{能力比} = 1.02 \\ \text{入力比} = 1.01 \end{array} \right\} \text{と求められ,}$$

冷房能力 14,800kcal/h × 1.02 = 15,100kcal/h

全入力 5.8kW × 1.01 = 5.86kW



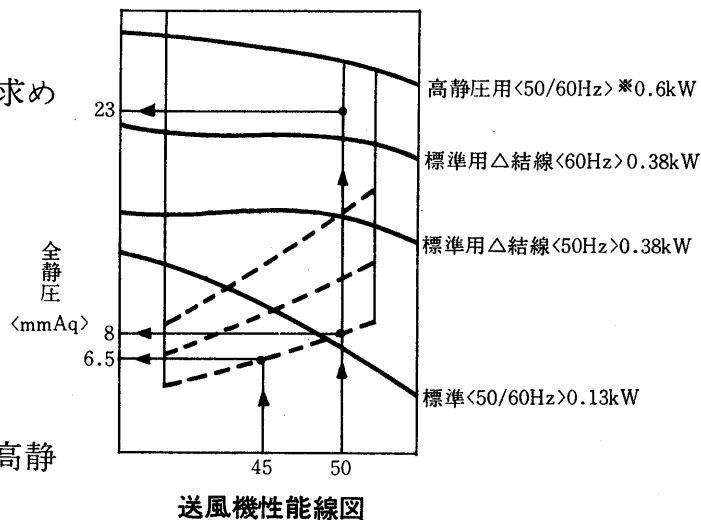
(4) 送風機性能線図の見方

- 風量と機外静圧から→送風機電動機関係を求められます。

風量 50m³/min<60Hz> } の場合
機外静圧 15mmAq }

前吸込グリルタイプ機内抵抗 8mmAq

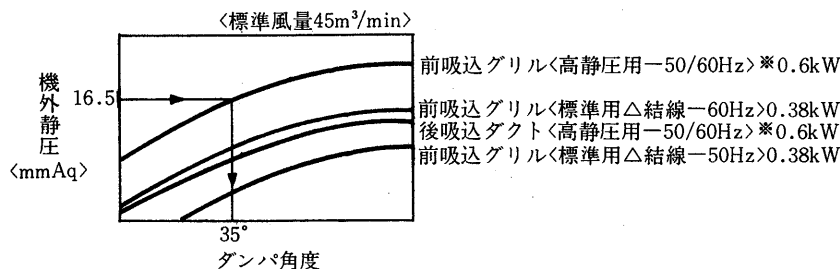
全静圧 8 + 15 = 23mmAq → 送風機電動機を高静圧用に変更する必要あり。



- 吹出ダンパ角度

※ 風量の増加による機内抵抗の増加分は45m³/minの時機内抵抗6.5mmAqであるから
8 - 6.5 = 1.5mmAq

※ 機外静圧 15 + 1.5 = 16.5mmAqから前吸込グリル<高静圧50/60Hz>線図より
ダンパ角度は35°と求められます。



例題 <その2>

電源……………三相 200V 60Hz

機外静圧……………30mmAq

始動方式……………直入始動

冷却水入口温度……32°C<クーリングタワー使用>

冷房能力……………91,000kcal/h

用途……………一般ビル空調

風量……………300m³/min

吸込空気は外気<DB=32°C, RH=70%>20%と室内空気<DB=27°C, RH=50%>80%を混合したものとする。

機種選定

標準仕様一覧表から、PW-30C₂を選んでみます。

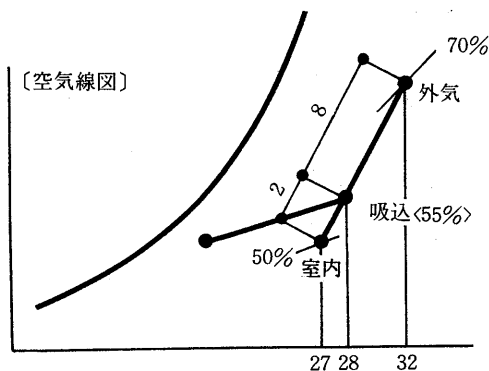
吸込空気条件

空気線図において右図のように外気と室内を結び
2 : 8 に内分する点が吸込空気条件です。

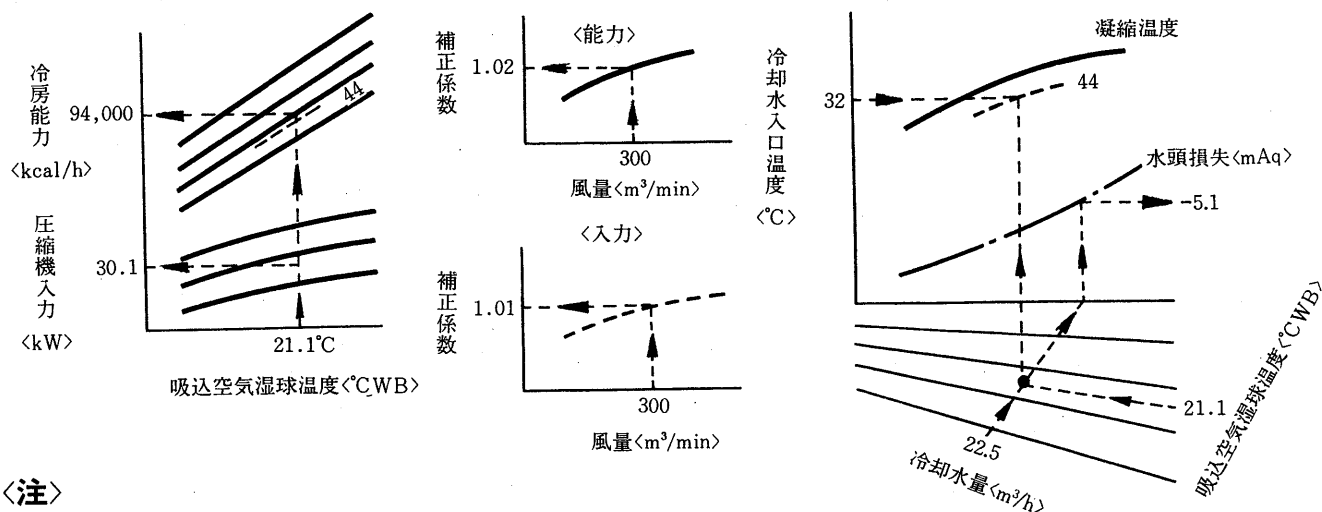
$DB_1=28^{\circ}\text{C}$ $RH_1=55\%$ $WB_1=21.1^{\circ}\text{C}$

冷房能力

PW-30C₂ 60Hzの冷房能力線図による。



- 冷却水量をPW-30C₂の標準22.5m³/hとする。〈仕様表より〉凝縮器の水頭損失は5.1mAq, 冷却水配管の抵抗に加えて冷却水ポンプが選定できます。
 - 凝縮器特性線図より入口水温32°C
 - 冷却水量22.5m³/h, 吸込条件WB₁=21.1°Cより凝縮温度 $t_c \approx 44^{\circ}\text{C}$ が求まります。
 - 冷房能力線図より, 吸込条件WB₁=21.1°C, $t_c=44^{\circ}\text{C}$ の能力は $Q_c=94,000\text{kcal/h}$, 圧縮機入力は30.1kW
 - これらの数値はPW-30C₂の標準風量での値ですから風量補正をする必要があります, 風量300m³/minの時冷房能力の補正係数は1.02, 入力の補正係数は1.01
 - 冷房能力 $94,000 \times 1.02 = 95,880\text{kcal/h}$
 - 圧縮機入力 $30.1 \times 1.01 = 30.4\text{kW}$
- となり, 十分に要求仕様を満しています。



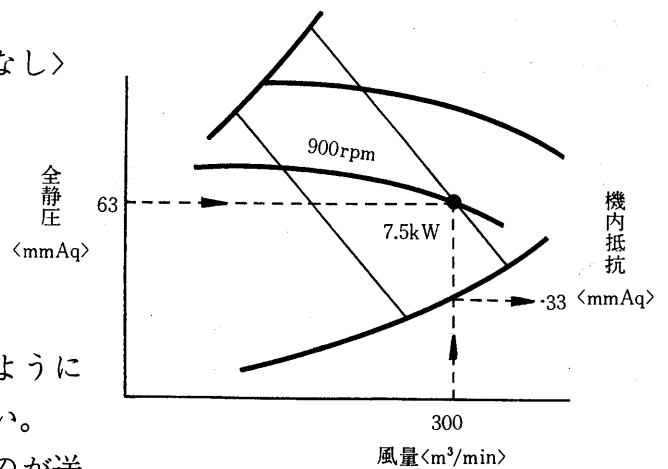
〈注〉

- 冷房能力は線図より求められた数値の±10%の範囲内にあります。
- 風量補正線図は延長して使用しないでください。
- 他の線図も図示部分で使用してください。
- 冷房能力はWB₁により大きく変化します。空調条件を確認ください。

送風機性能

PW-30C₂送風機性能線図において

- 風量300m³/min機内抵抗は33mmAq<加熱器なし>
- 機外静圧30mmAqの要求から送風機は、
全静圧 $SP_T = 33 + 30 = 63\text{mmAq}$
- 風量-全静圧より送風機回転数
 $N_F = 900\text{rpm}$
- 電動機7.5kW
- 送風機の使用点は最大回転数以上にしないように
また図示の枠外に出ないようにしてください。
- 要求される機外静圧と機内抵抗を加えたものが送
風機的全静圧になります。



<注> 見積仕様

以上によって、要求仕様に対する見積仕様は次のようになります。

機種……………PW-30C ₂	風量……………300m ³ /min
電源……………三相 200V 60Hz	機外静圧……………30mmAq
始動方式……直入始動<電気系統図参照>	送風機電動機……7.5kW
冷房能力……95,880kcal/h	圧縮機入力………30.1kW
吸込空気……DB ₁ =28°C, RH=55%	冷却水量……………22.5m ³ /h
外形寸法………<PW-30C ₂ 外形図による>	<32°C入, クーリングタワー>
	水頭損失……………5.1mAq
	重量……………935kg

トランス等の選定に当たっては<圧縮機入力+送風機電動機>×1.2=<30.1+7.5>×1.2=45kWを目安としてください。<内線規定による>

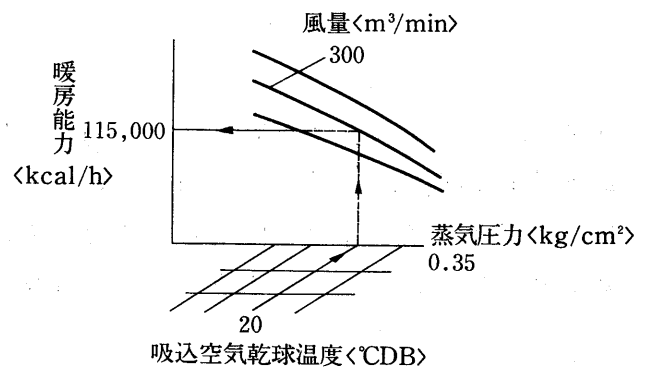
例題 <その3>

PW-30C₂に加熱器を取付けたい。蒸気加熱器と温水加熱器の両方について見積ると。

暖房能力 110,000kcal/h以上
吸込空気 20°C
風 量 300m³/min

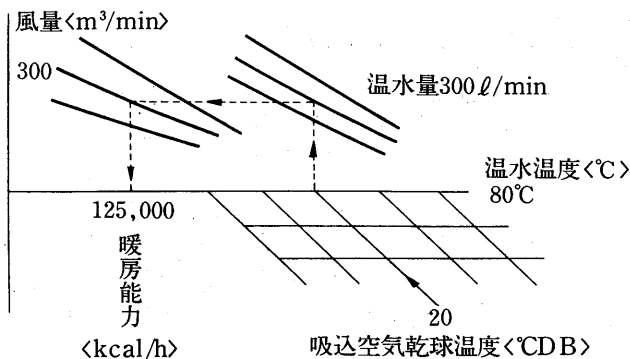
蒸気加熱器

- PW-30C₂加熱能力線図より
1列加熱器を選ぶと
加熱能力 $Q_H = 115,000\text{kcal/h}$
蒸気圧力 0.35kg/cm²



温水加熱器

- PW-30C₂加熱能力線図より2列を選ぶと
 - 加熱能力 $Q_H=125,000\text{kcal/h}$
 - 温水温度 80°C
 - 温水量 $300\ell/\text{min}$



- 〈注〉
- 加熱器取付の場合、送風機性能線図において機内抵抗が少し大きくなります。電動機容量に關係することがありますのでご注意ください。

バイパスファクタ線図

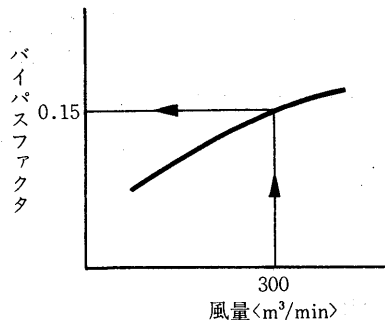
BFを求めるとクーラー出口空気条件を簡単に計算する事ができます。

PW-30C₂<60Hz>

バイパスファクターを求める。

風量 $300\text{m}^3/\text{min}$

バイパスファクタは 0.15



クーラー出口空気条件は

- 冷房能力.....95,880kcal/h
- 空気比容積.....0.83m³/kgとする
- 入口空気のエンタルピは.....14.5kcal/kg

$$\Delta i \langle \text{エンタルピ差} \rangle = i_1 - i_2$$

$$i_2 = i_1 \frac{Q \times 0.83}{60 \times 300}$$

$$i_2 = 10.08$$

$$\text{バイパスファクタ} \doteq \frac{(i_2 - i_3)}{(i_1 - i_3)} \text{より}$$

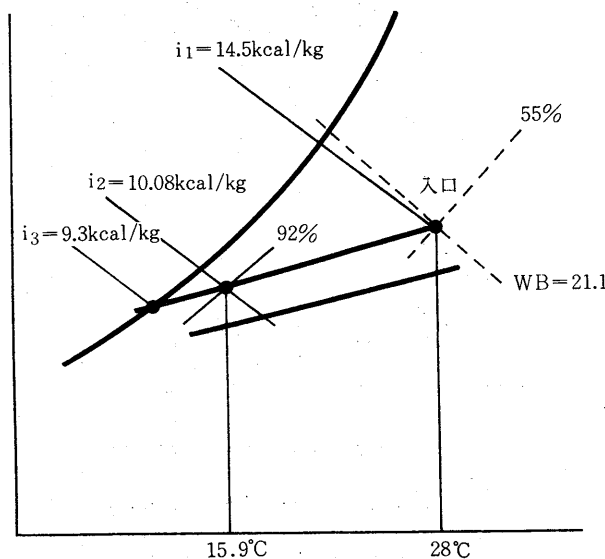
$$i_3 = \frac{i_2 - i_1 \times \text{BF}}{1 - \text{BF}}$$

$$= \frac{10.08 - 14.5 \times 0.15}{1 - 0.15}$$

$$= 9.3 \langle i_3 \text{は飽和線上} \rangle$$

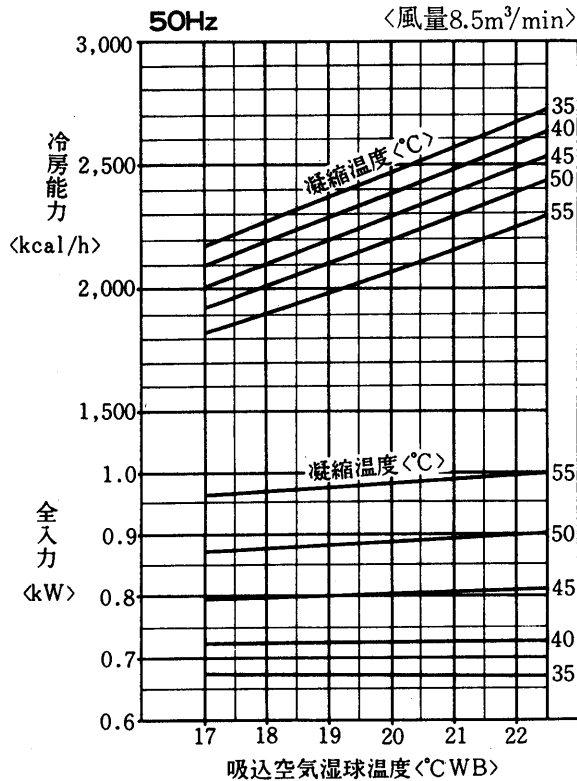
i_3 と i_1 を直線で結び i_2 との交点が出口空気

DB=15.9°C RH=92%



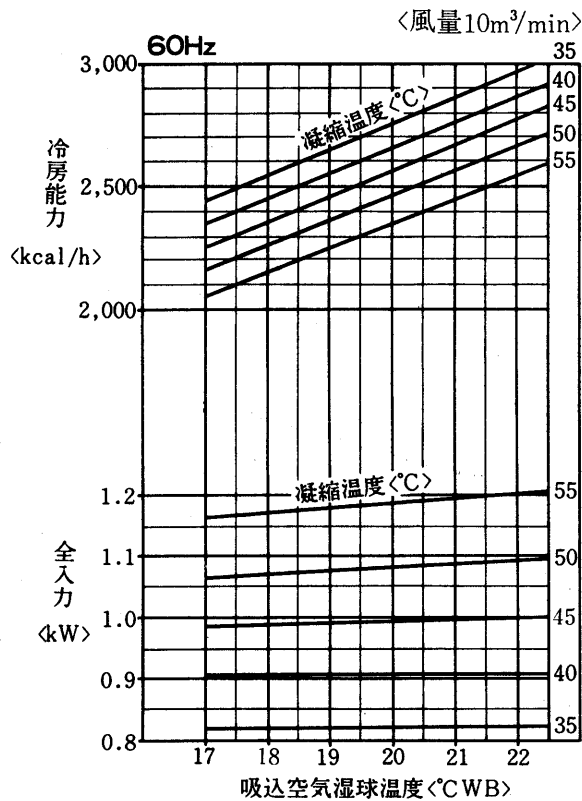
(1)天井埋込形<MB形>

MB-25SB形 冷房能力線図
MB-25TB形



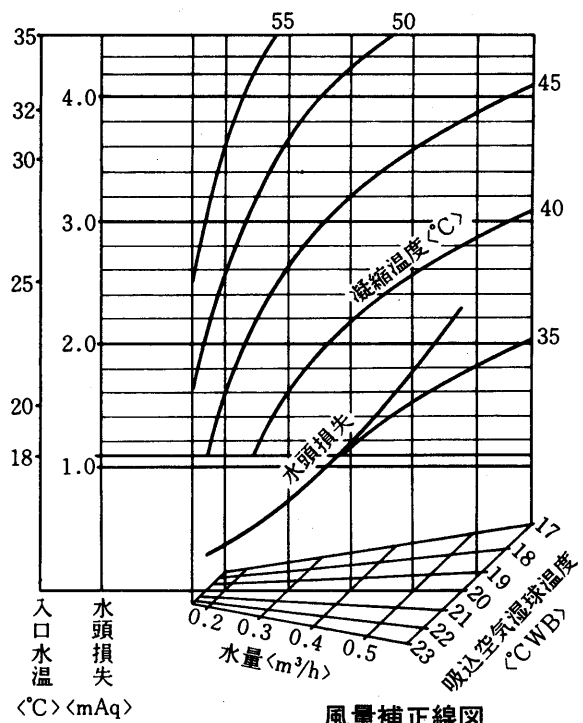
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.671

冷房能力線図

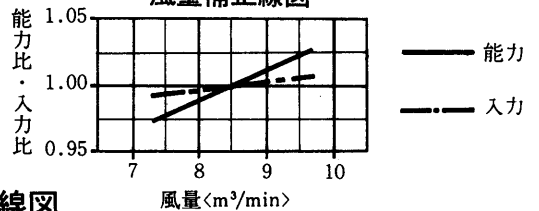


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.684

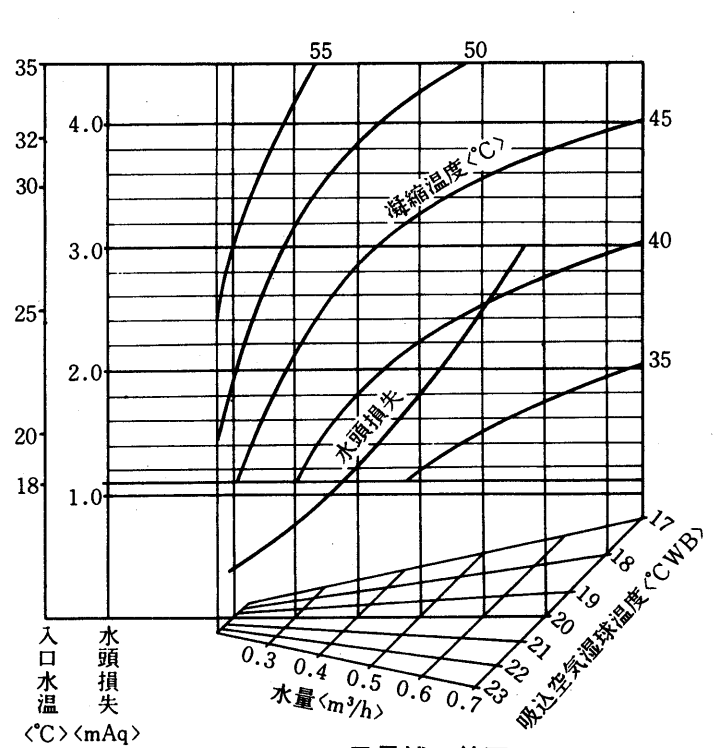
凝縮器特性線図



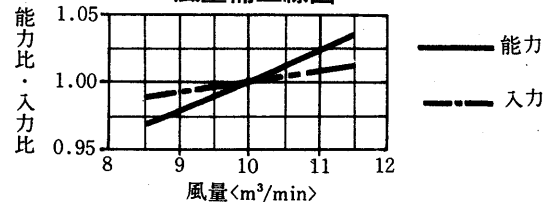
風量補正線図



凝縮器特性線図

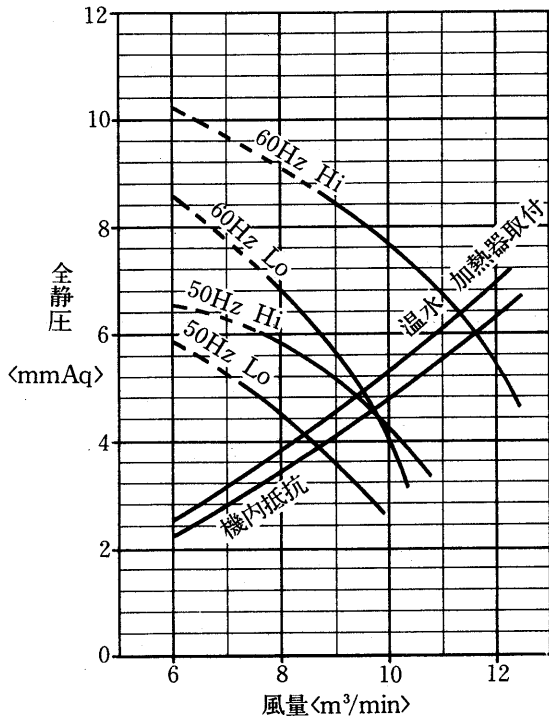


風量補正線図

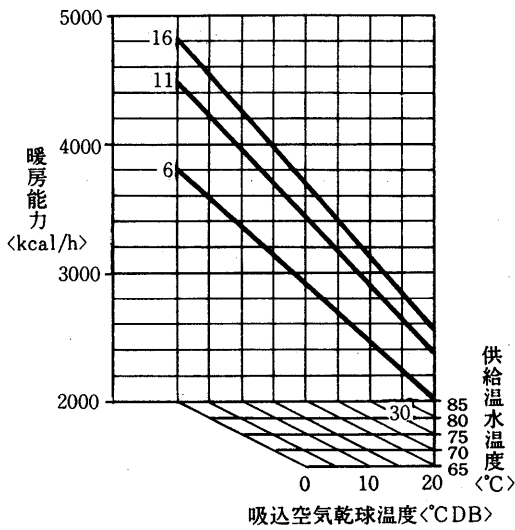


水冷式

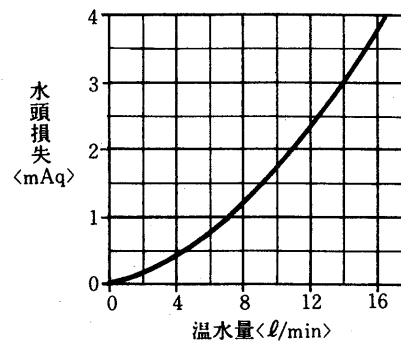
MB-25SB形送風機性能線図
MB-25TB形



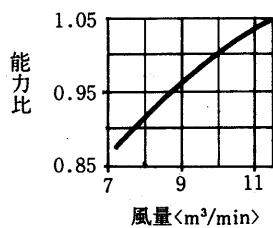
温水加熱器能力線図 <別売部品>



水頭損失線図

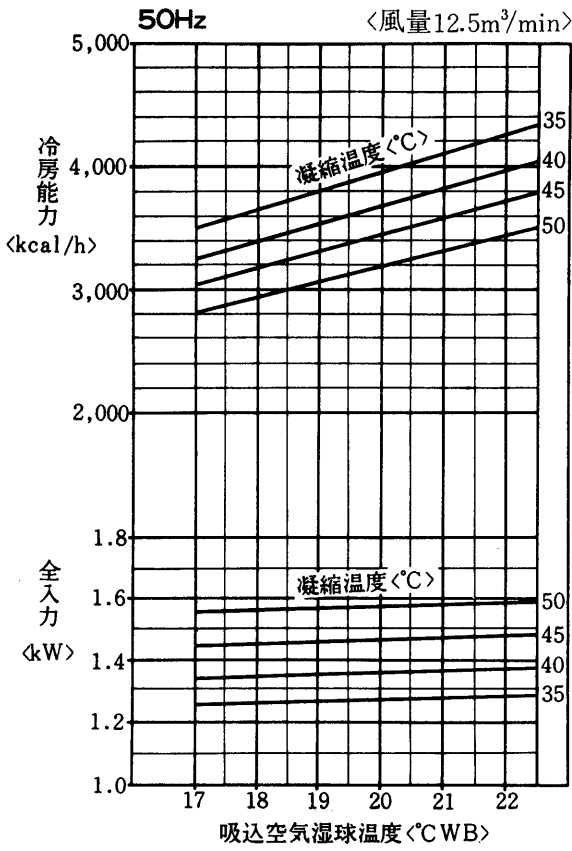


風量補正線図

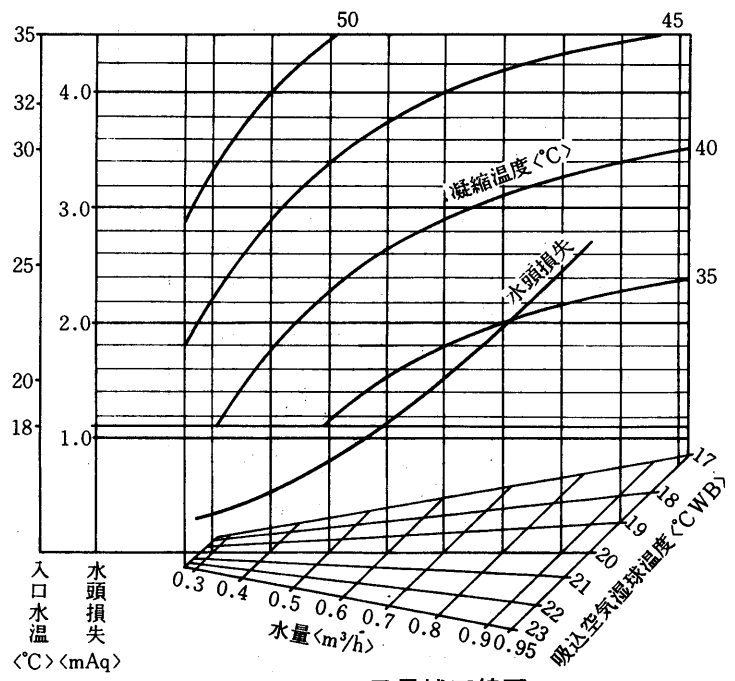


能力

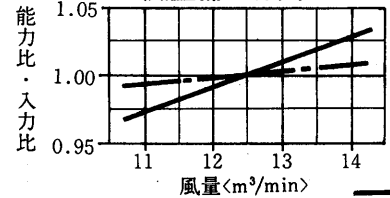
MB-40SB形冷房能力線図



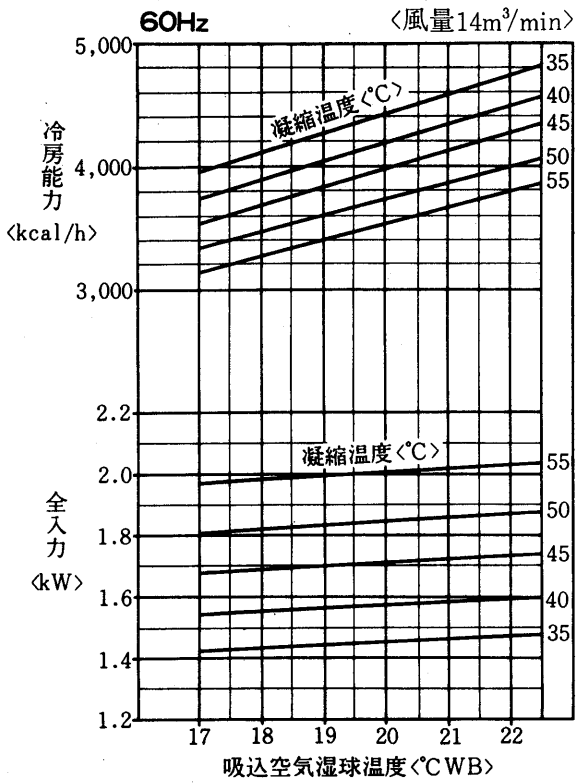
凝縮器特性線図



風量補正線図

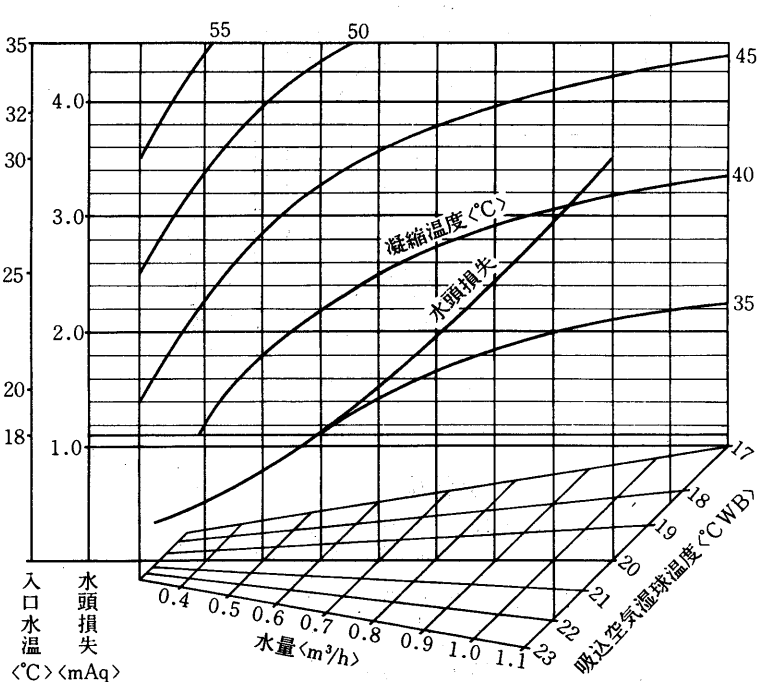


冷房能力線図

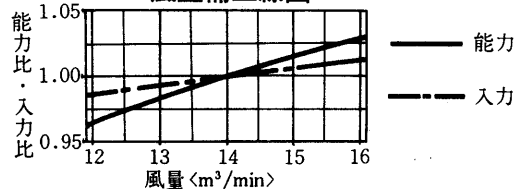


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.671

凝縮器特性線図

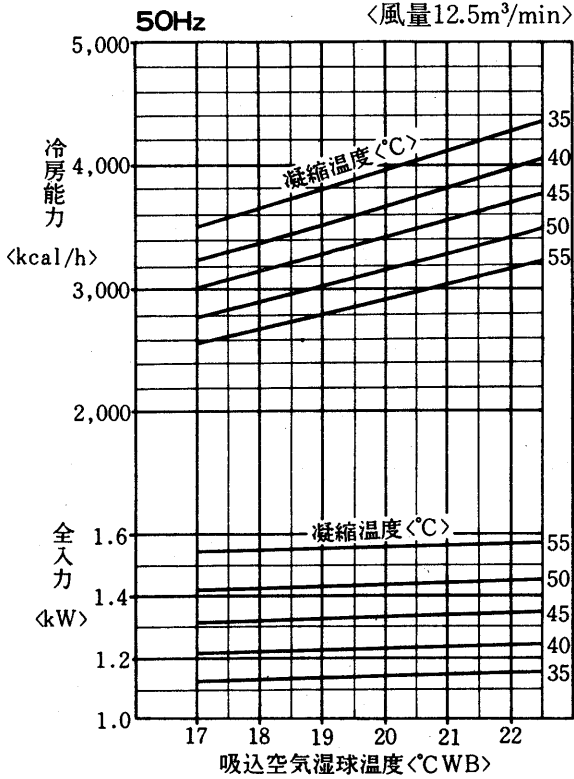


風量補正線図

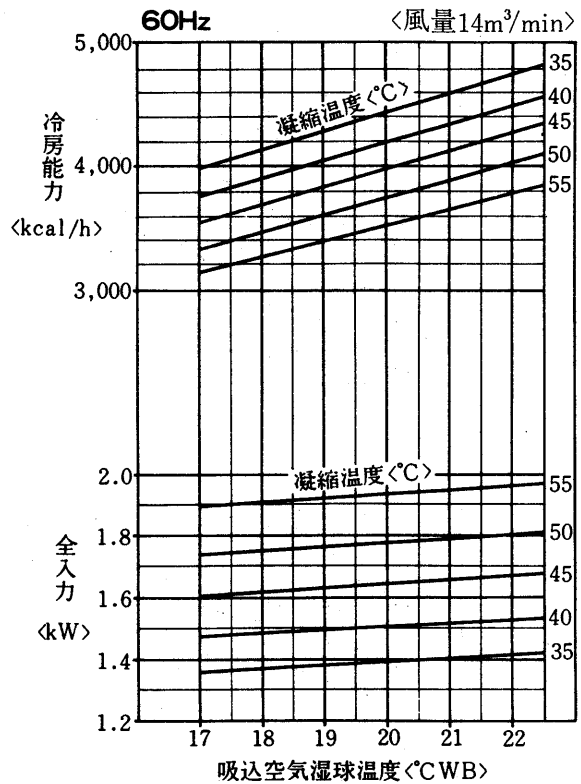


MB-40TB形冷房能力線図

凝縮器特性線図は40SB形と同じ。

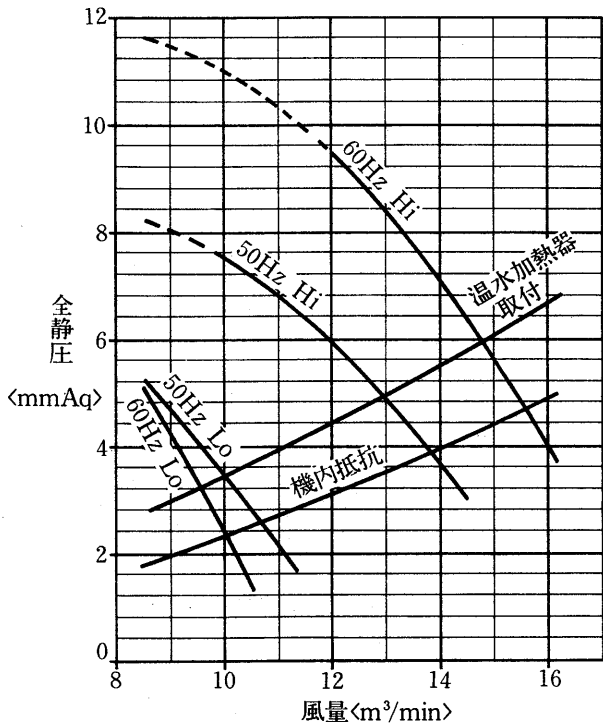


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.759

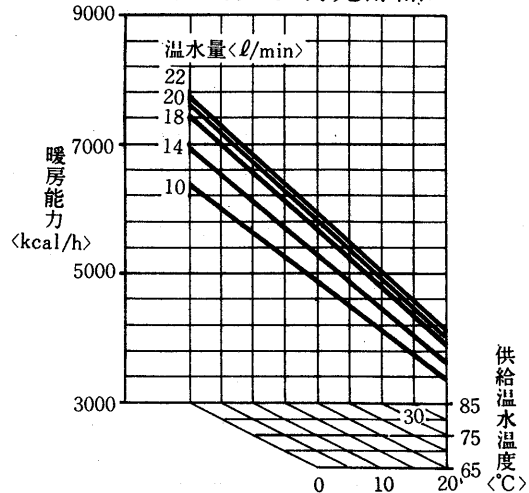


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.664

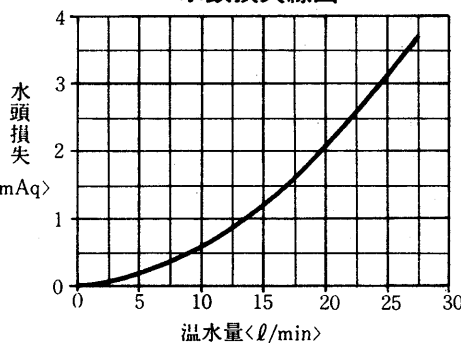
MB-40SB形送風機性能線図
 MB-40TB形



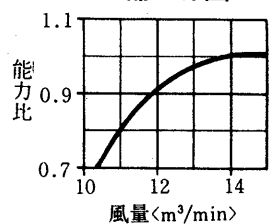
温水加熱器能力線図<別売部品>



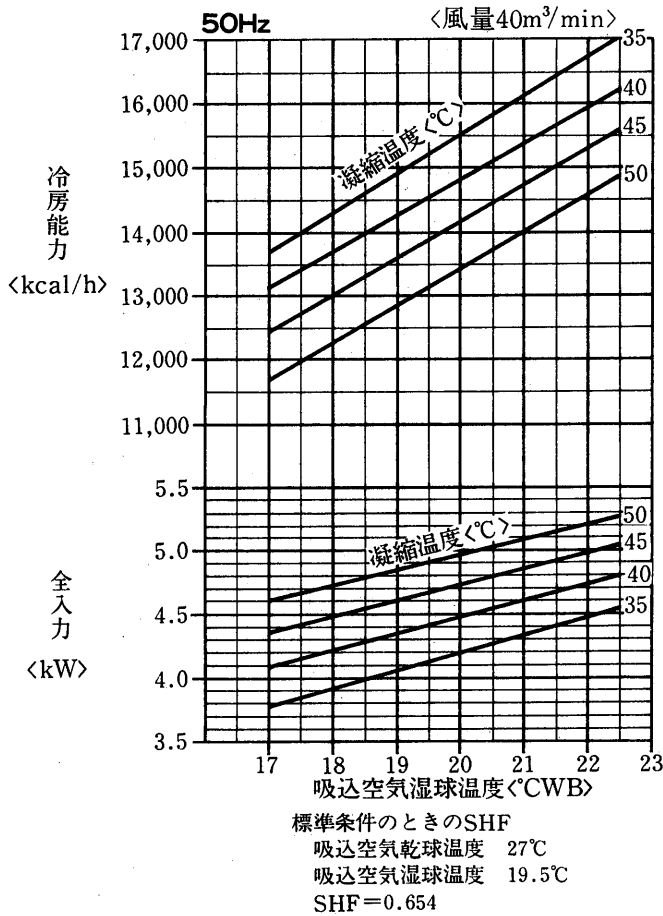
水頭損失線図 吸込空気乾球温度<°CDB>



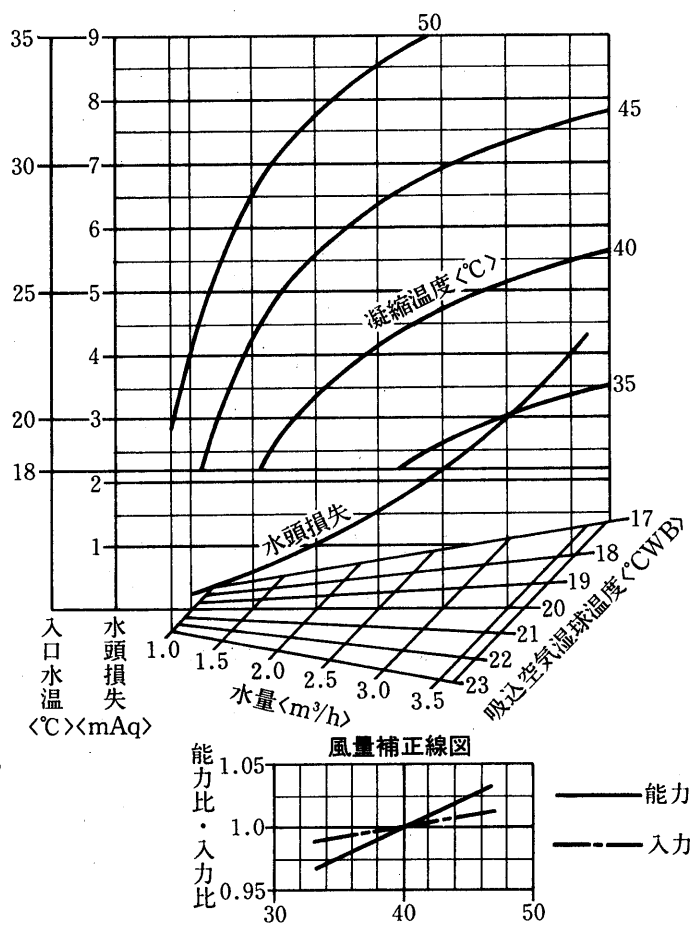
風量補正線図



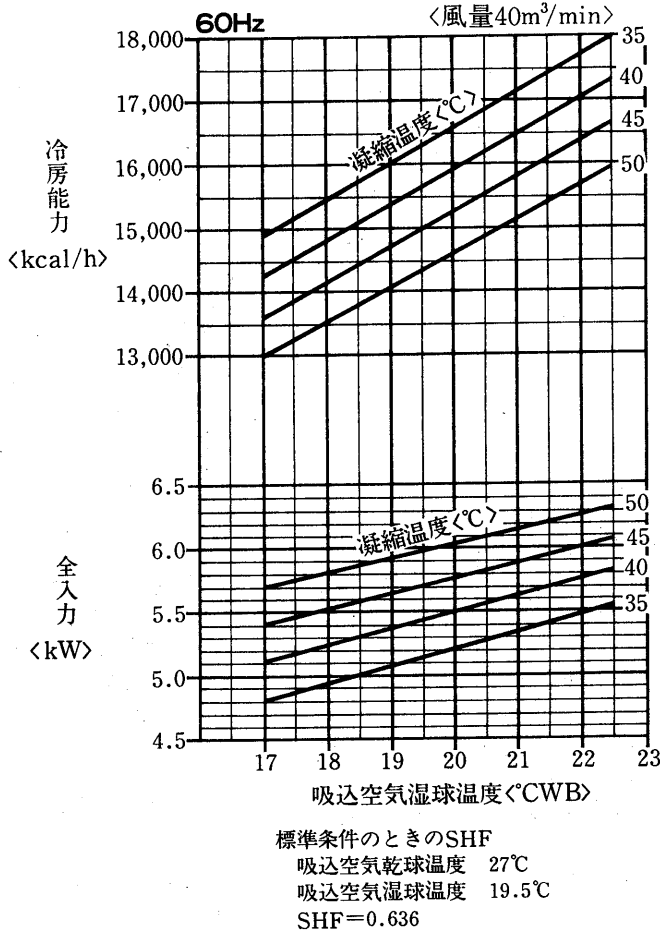
MB-150TA形冷房能力線図



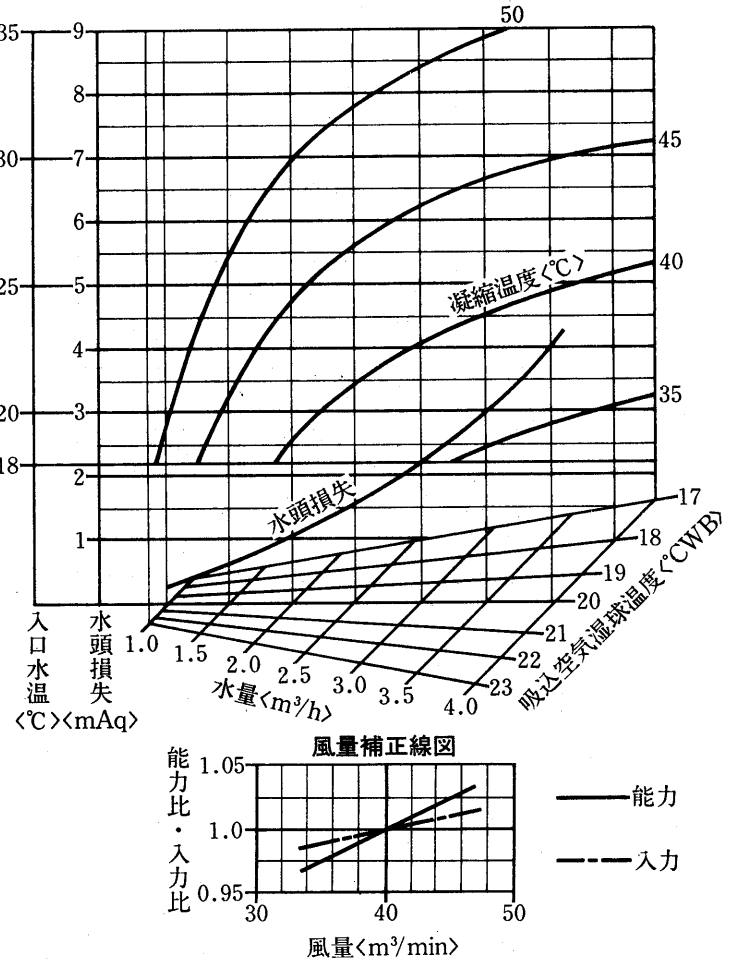
凝縮器特性線図



冷房能力線図

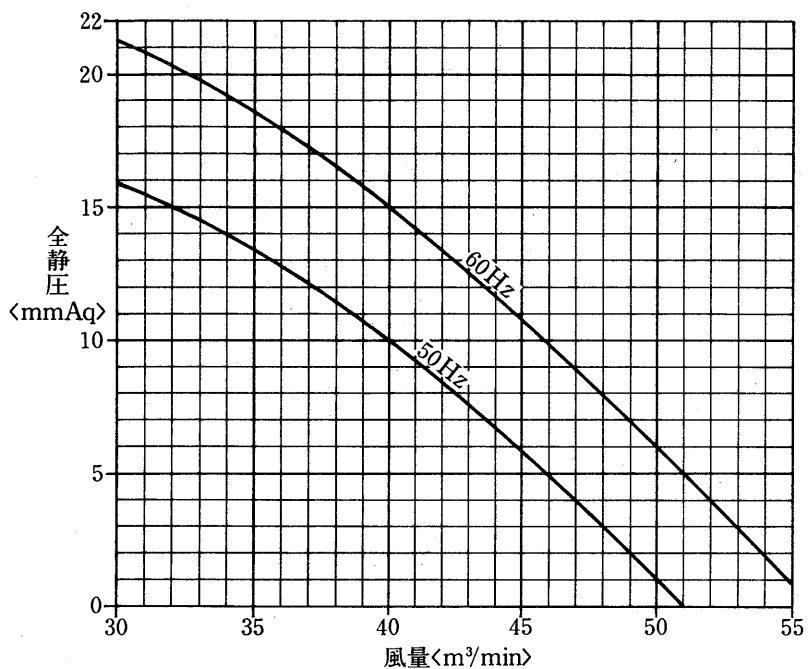


凝縮器特性線図

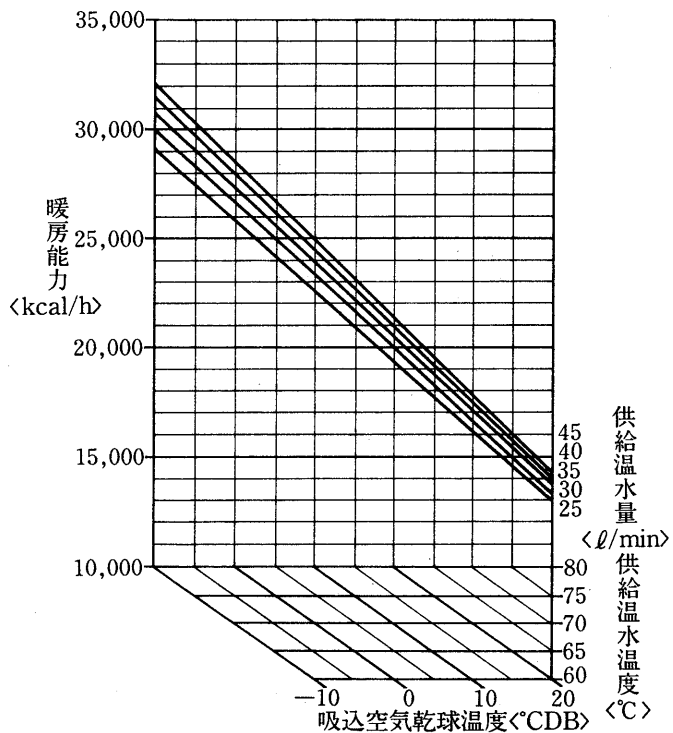


水冷式

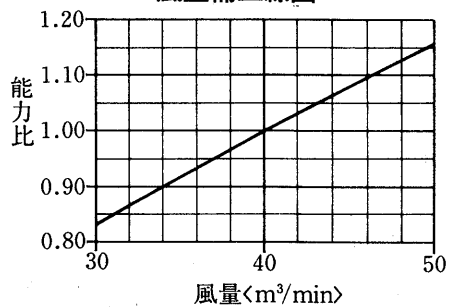
送風機性能線図



温水加熱器能力線図 (別売部品)



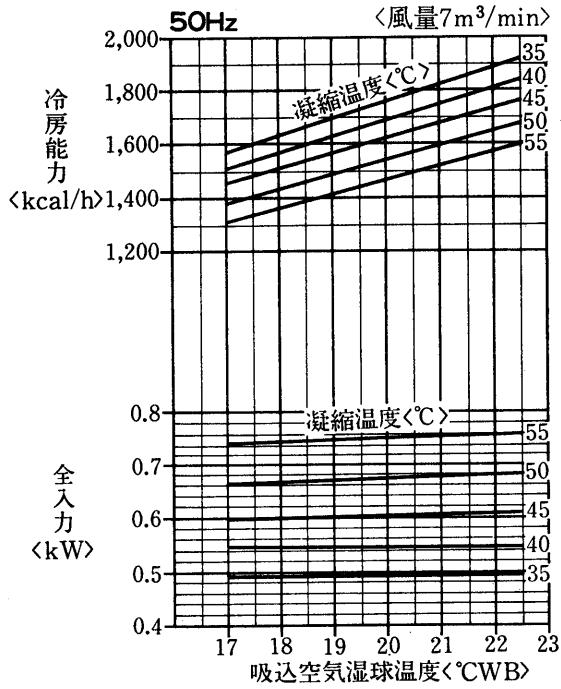
風量補正線図



能力

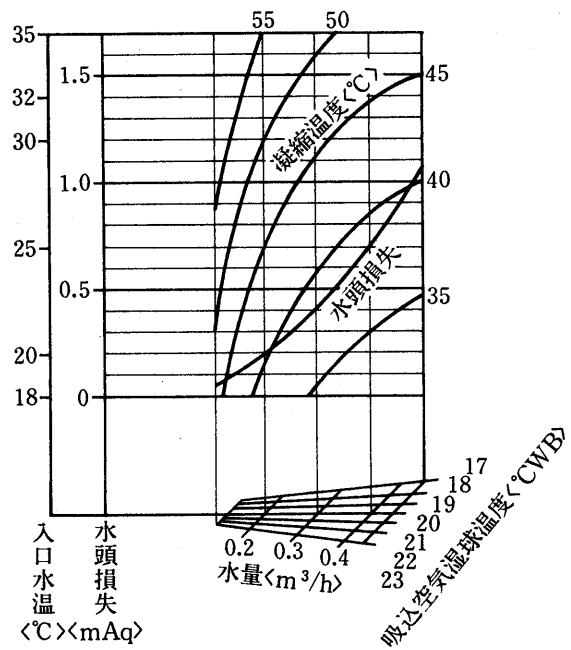
(2)床置形<MGL形>

MGL-18SD-<L>形冷房能力線図

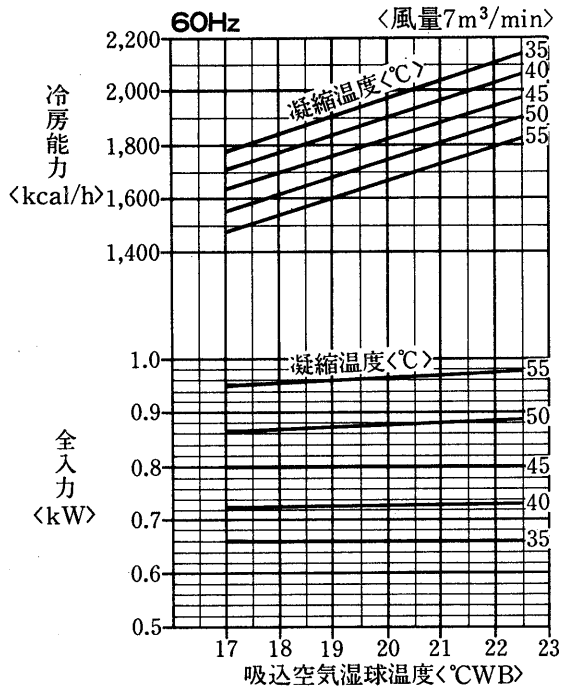


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.683

凝縮器特性線図

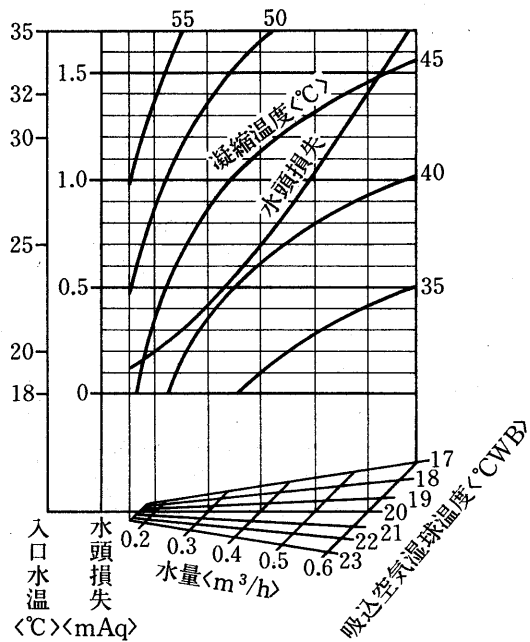


冷房能力線図



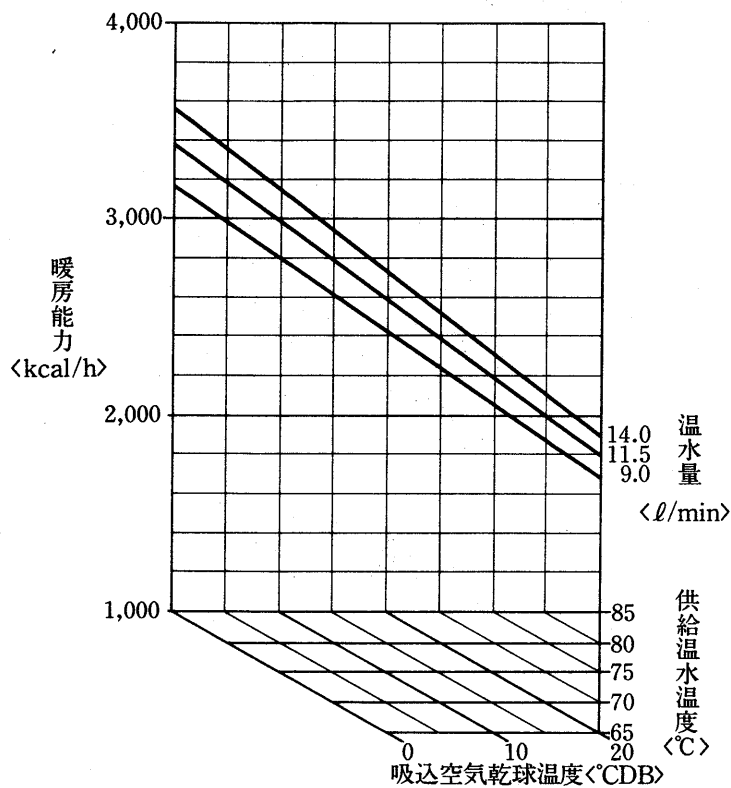
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.662

凝縮器特性線図

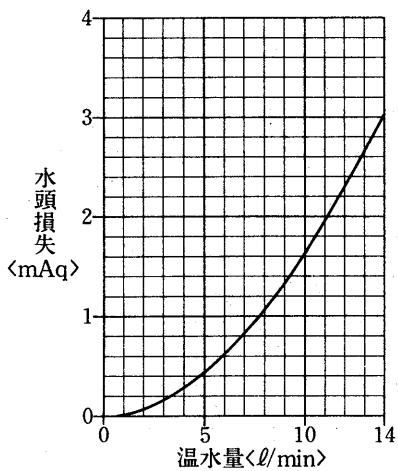


水冷式

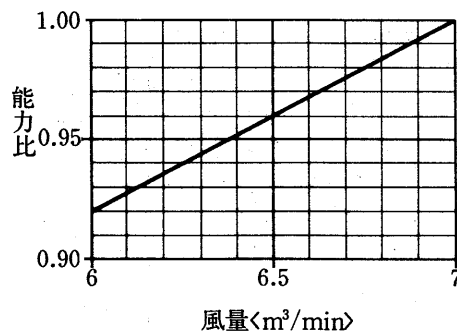
温水加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図

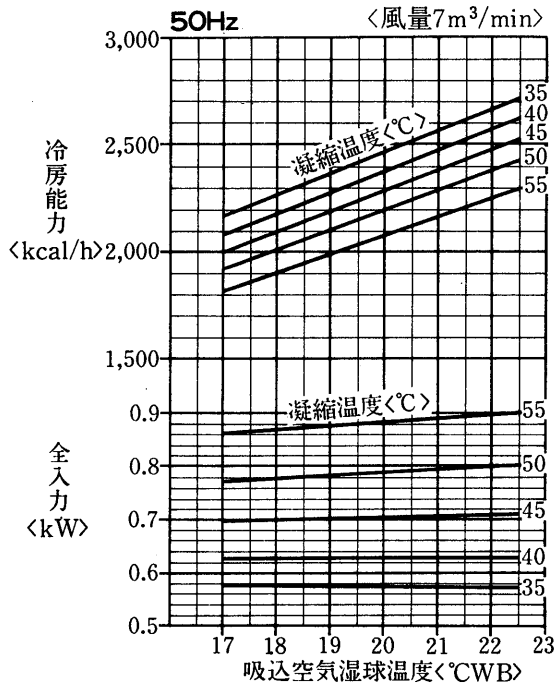


風量補正線図



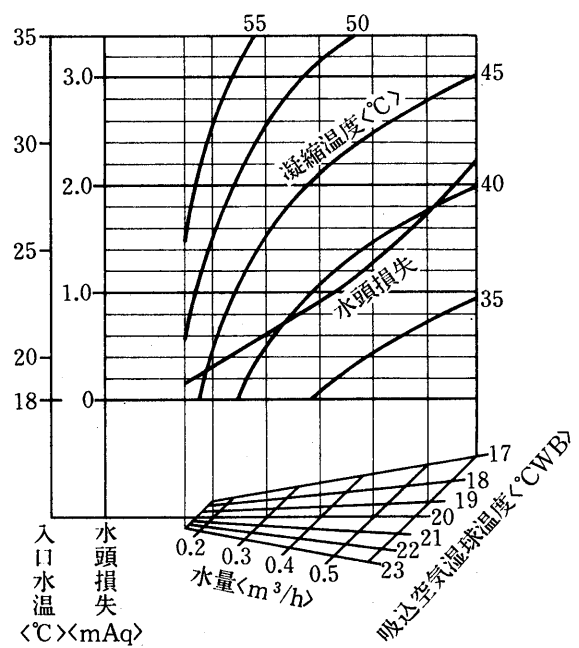
能力

MGL-25SD-〈L〉形 冷房能力線図
MGL-25TD-〈L〉形

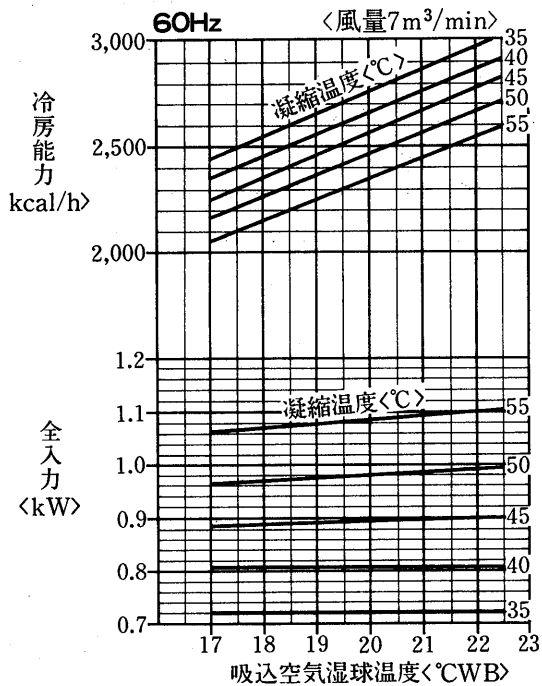


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.668

凝縮器特性線図

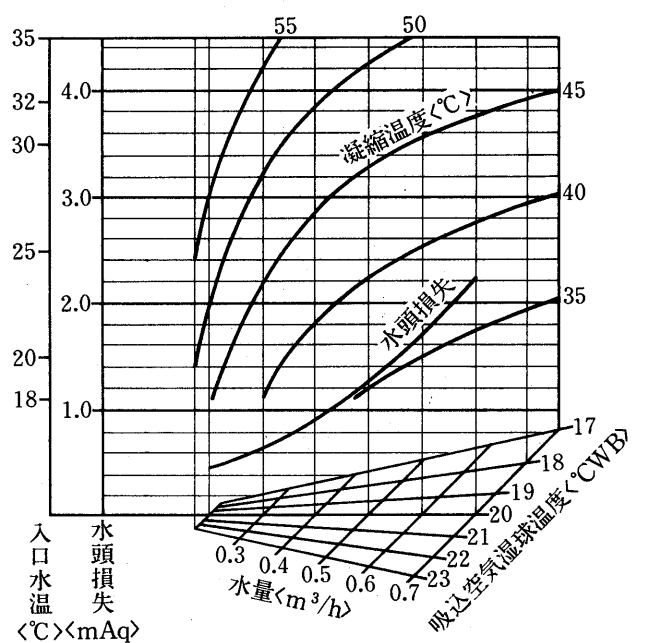


冷房能力線図

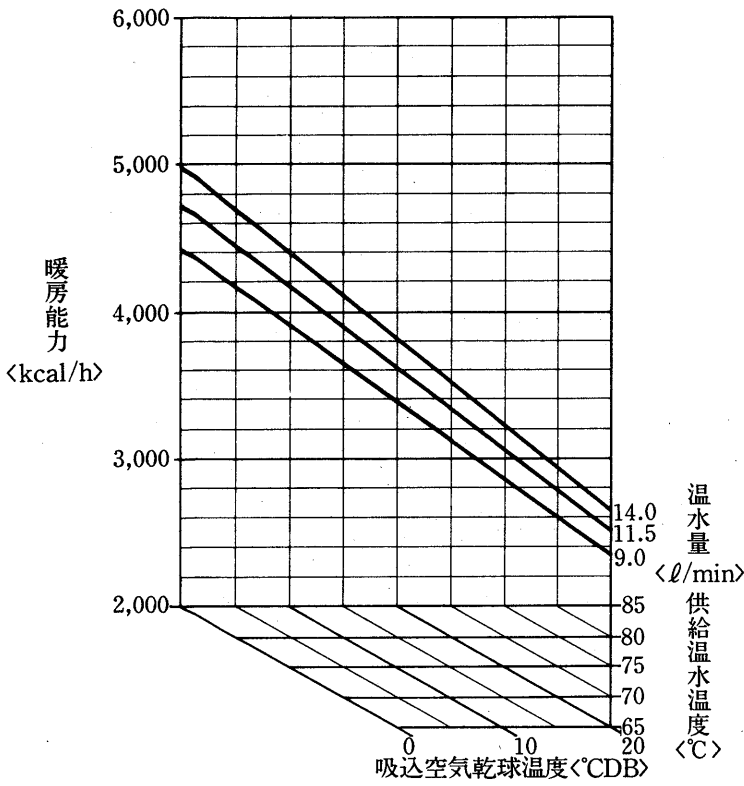


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.637

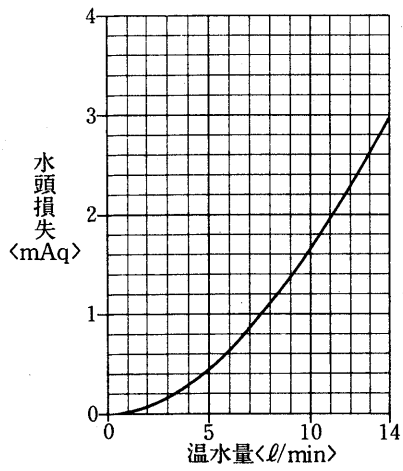
凝縮器特性線図



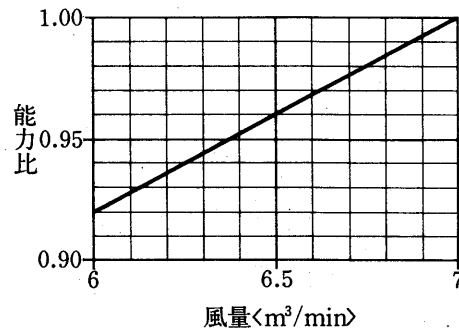
温水加熱器能力線図<別売部品>



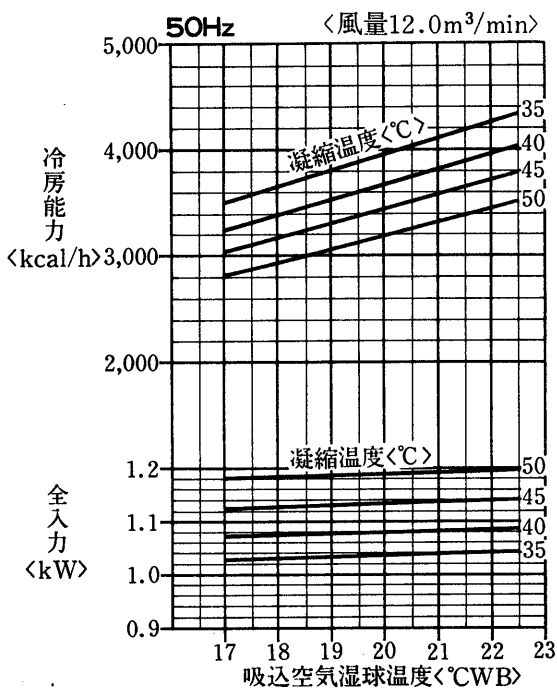
水頭損失線図



風量補正線図

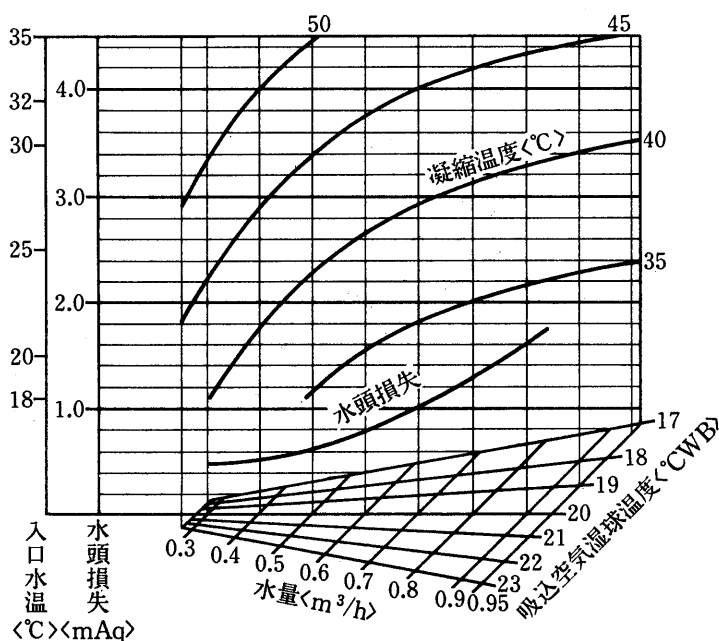


MGL-40SD-〈L〉形冷房能力線図

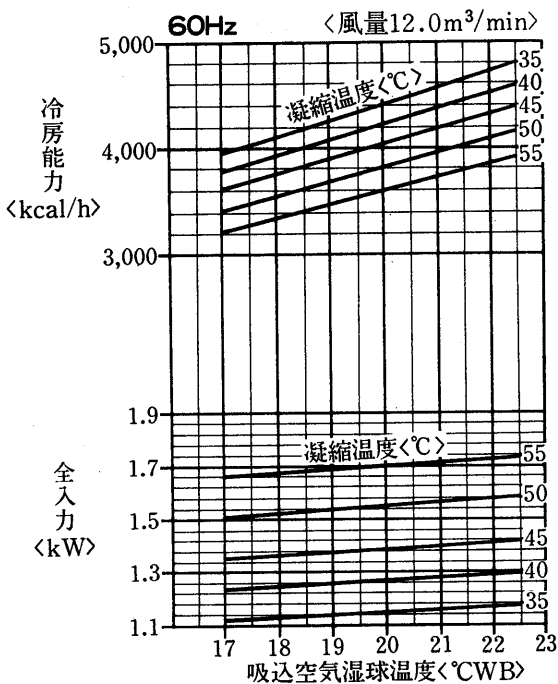


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.692

凝縮器特性線図

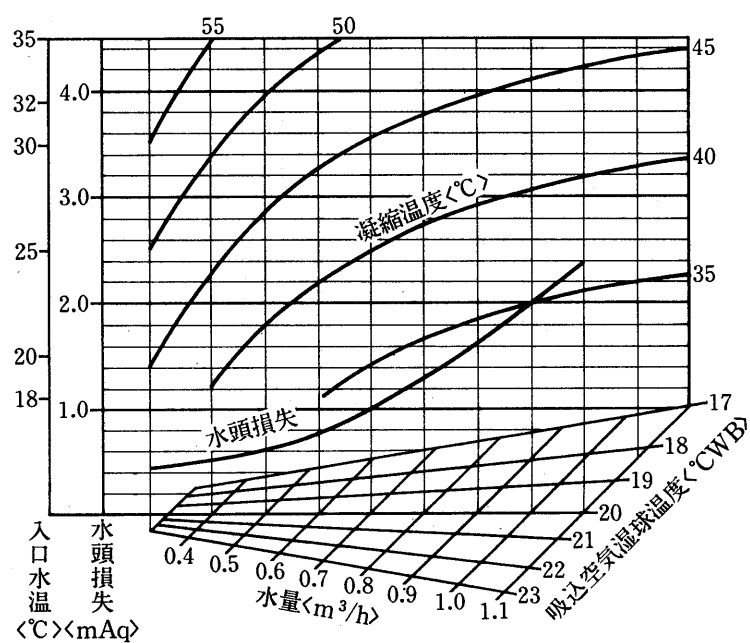


冷房能力線図



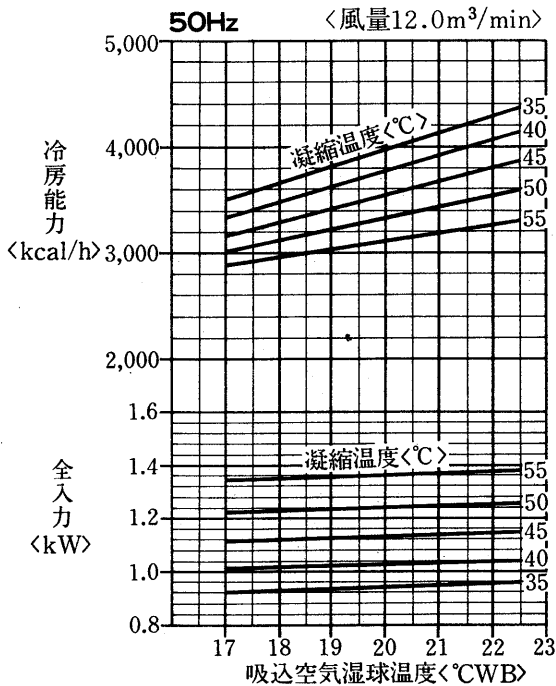
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.671

凝縮器特性線図

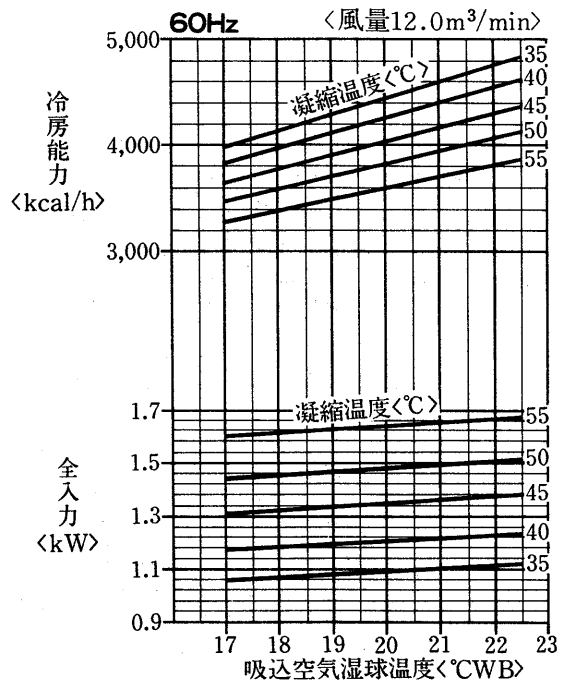


MGL-40TD-〈L〉形冷房能力線図

凝縮器特性線図は40SD-〈L〉形と同じ。

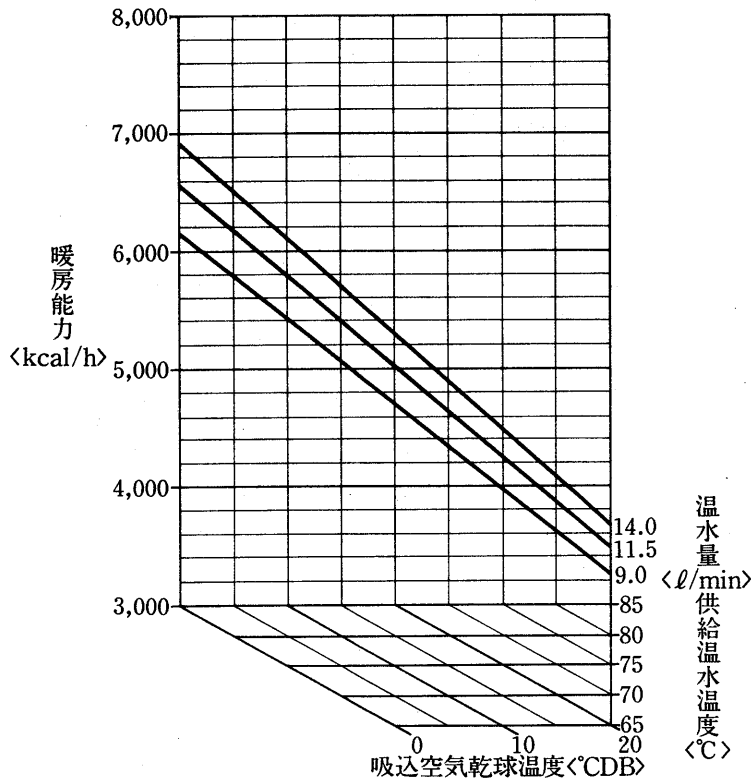


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃
 SHF=0.759

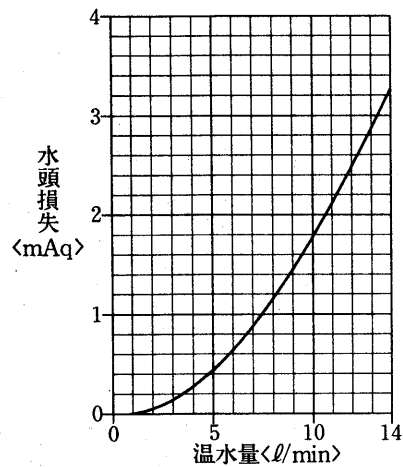


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃
 SHF=0.664

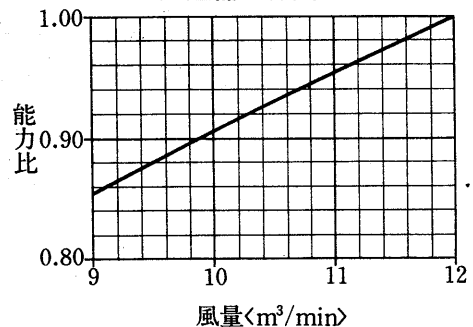
MGL-40SD-〈L〉形
 MGL-40TD-〈L〉形 温水加熱器能力線図〈別売部品〉



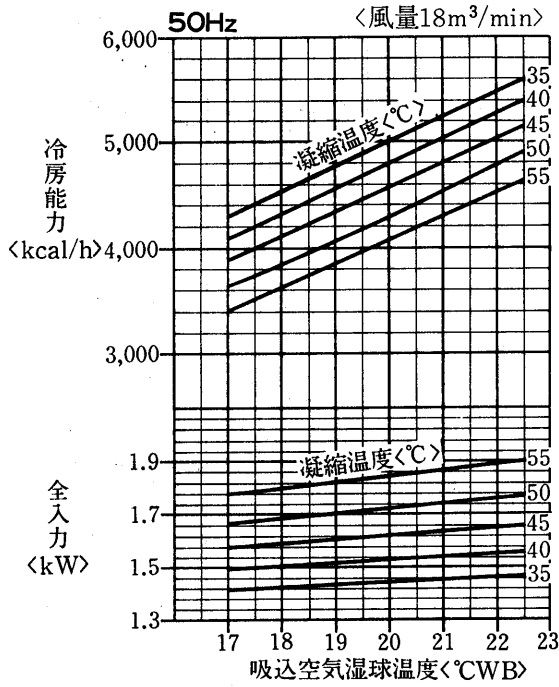
水頭損失線図



風量補正線図

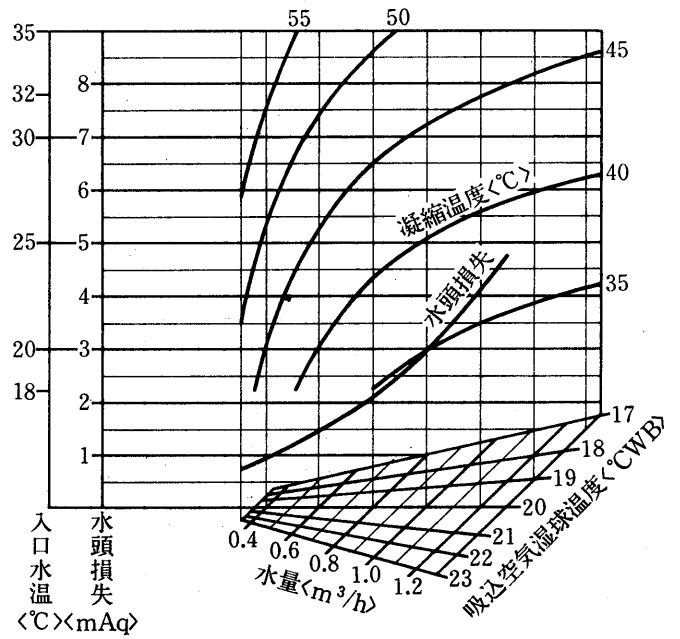


MGL-50SD-〈L〉形 冷房能力線図
MGL-50TD-〈L〉形

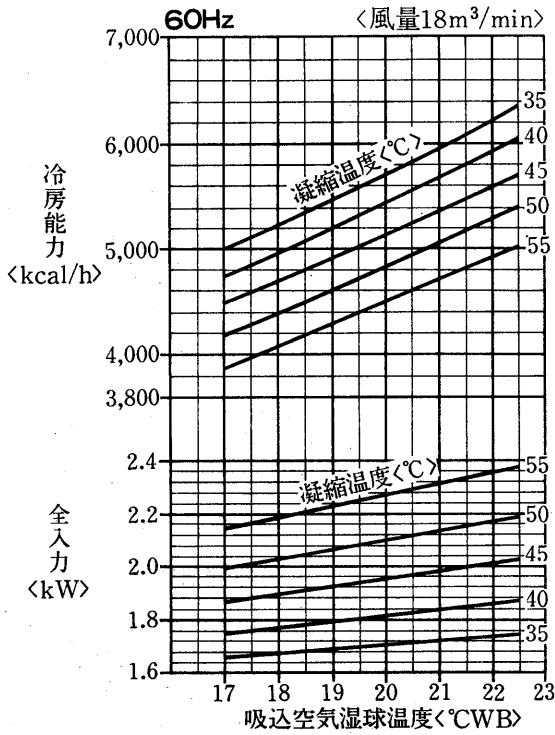


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.622

凝縮器特性線図

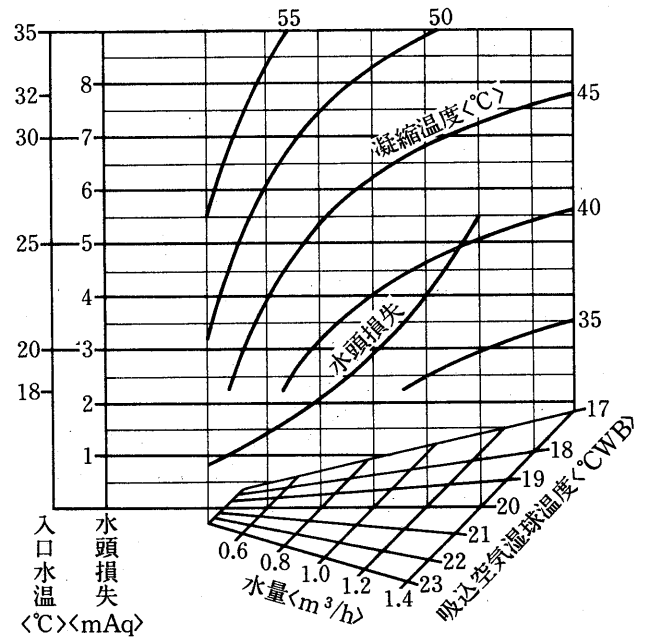


冷房能力線図



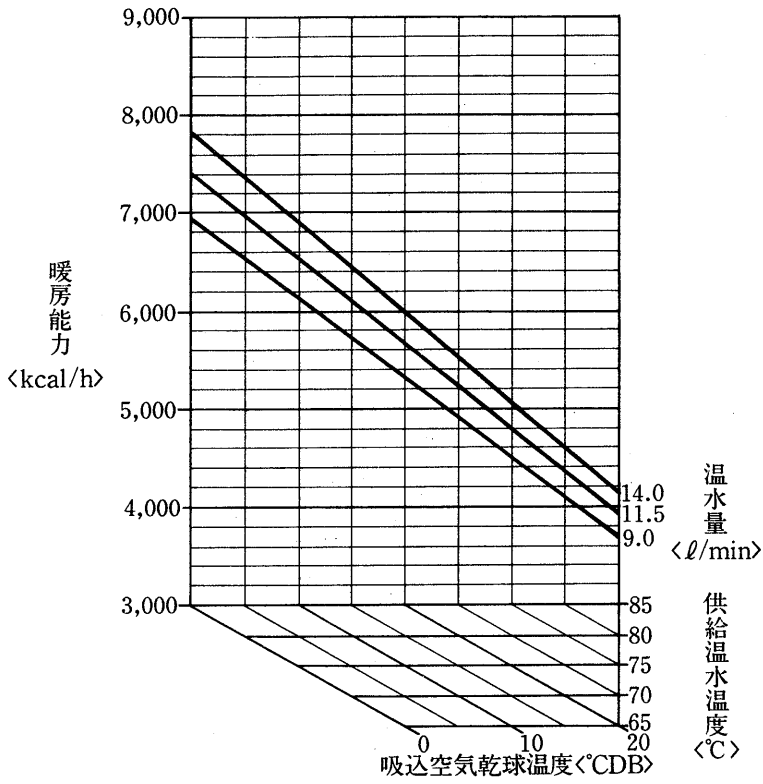
標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.614

凝縮器特性線図

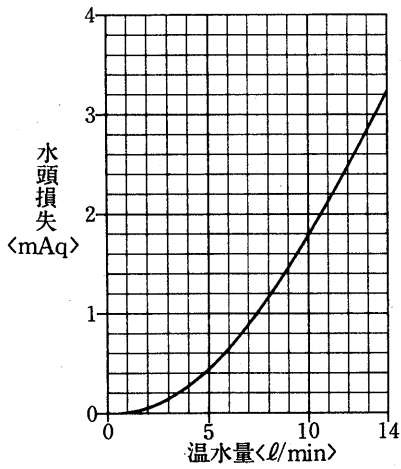


水冷式

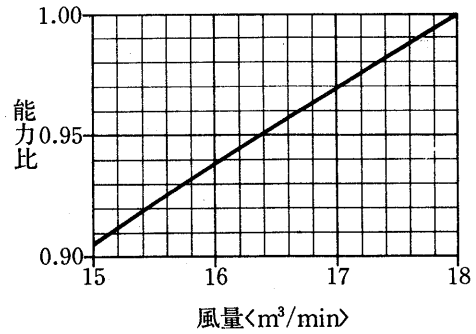
温水加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図



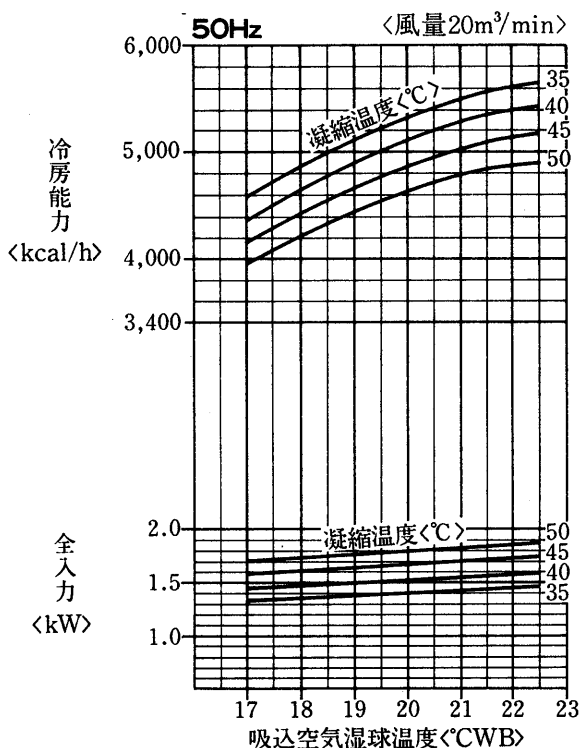
風量補正線図



能力

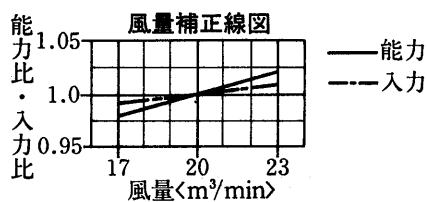
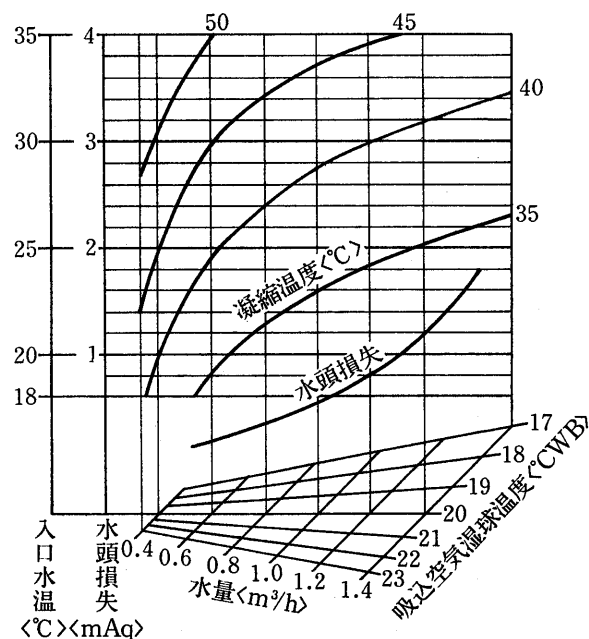
(3)床置形<PW形>

PW-2B冷房能力線図

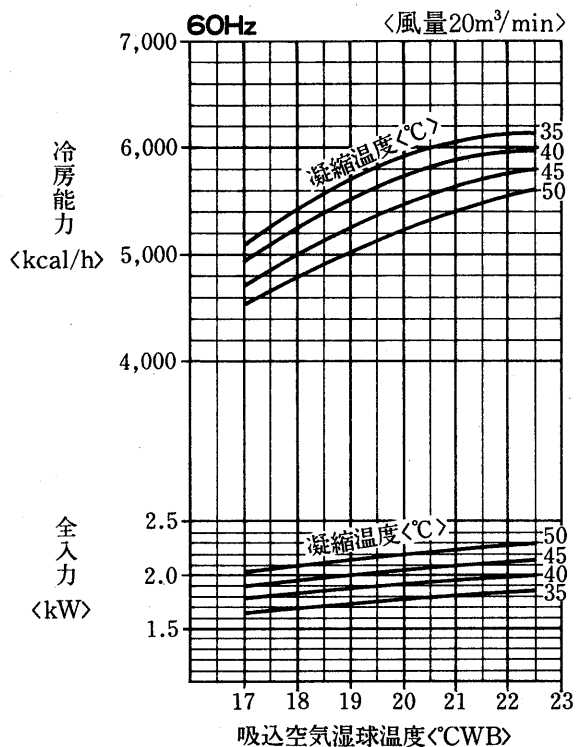


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.71

凝縮器特性線図

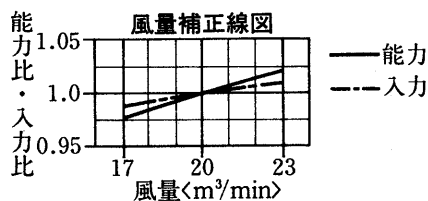
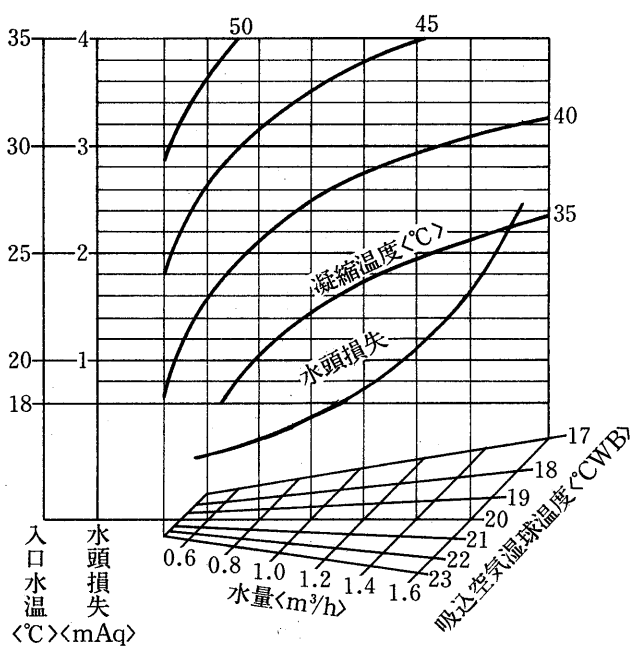


冷房能力線図

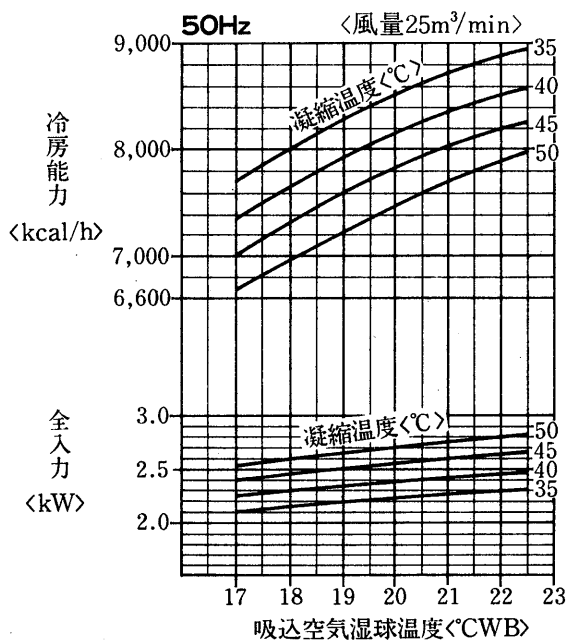


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.66

凝縮器特性線図

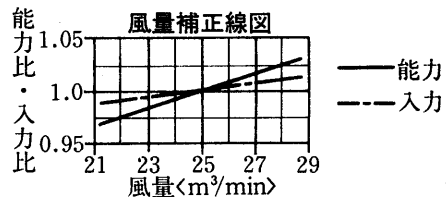
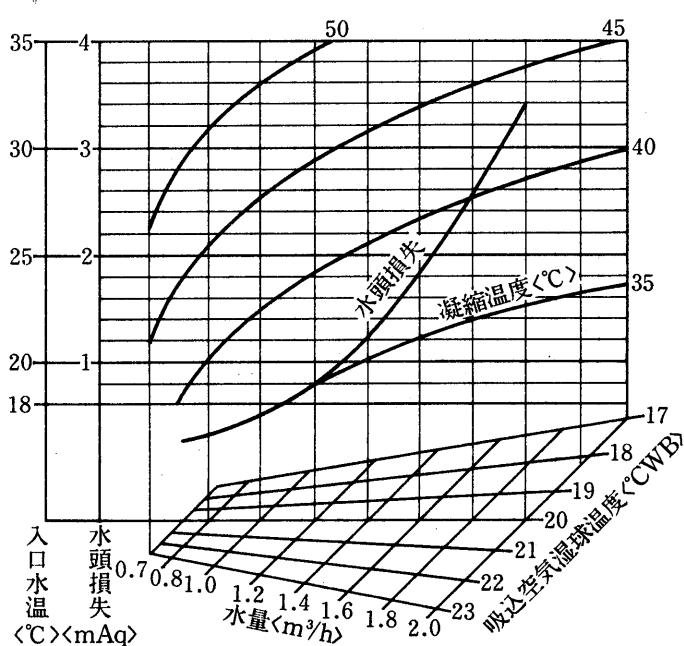


PW-3B形冷房能力線図

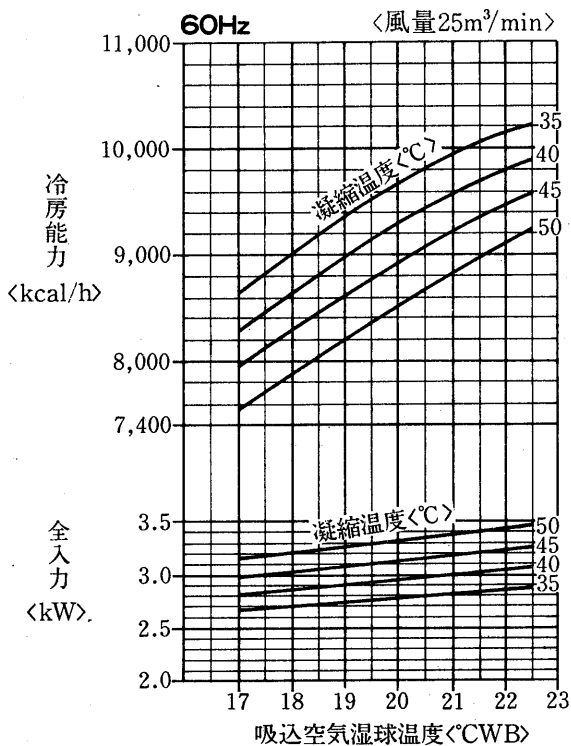


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.651

凝縮器特性線図

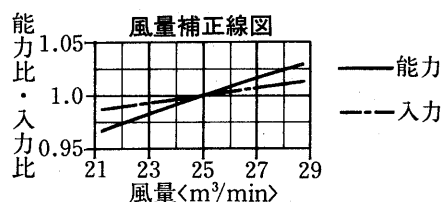
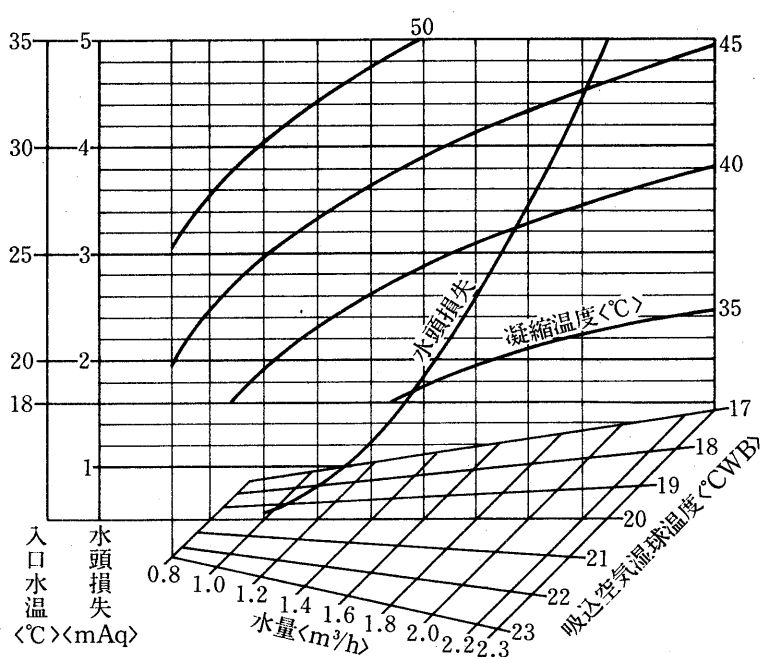


冷房能力線図

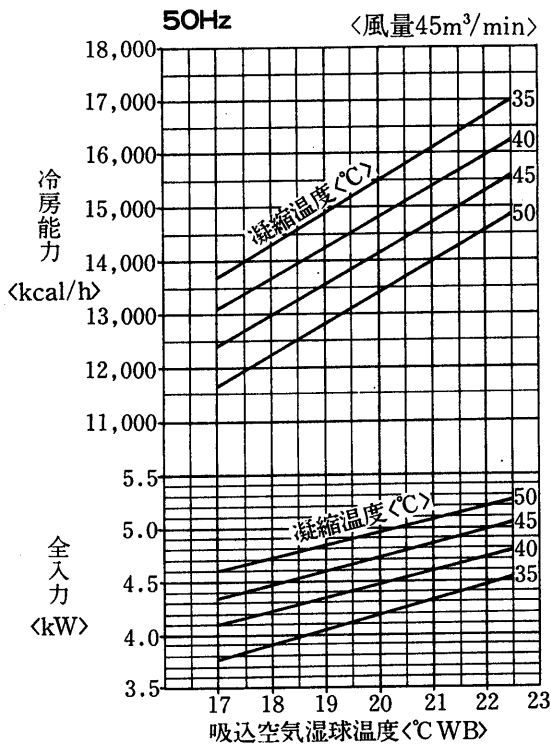


標準条件のときのSHF
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.585

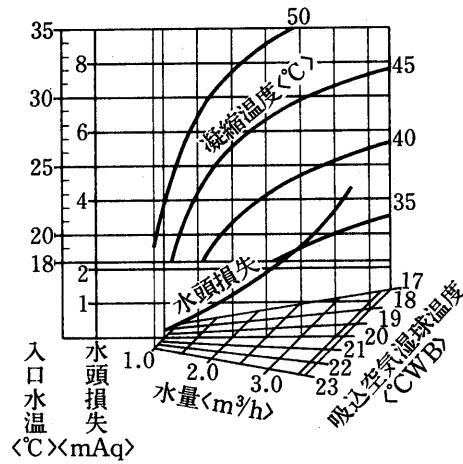
凝縮器特性線図



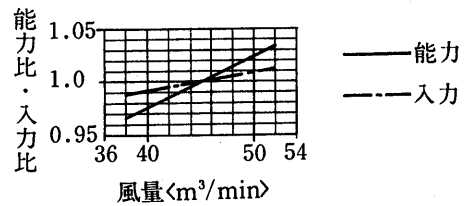
PW-5A₃形冷房能力線図



凝縮器特性線図

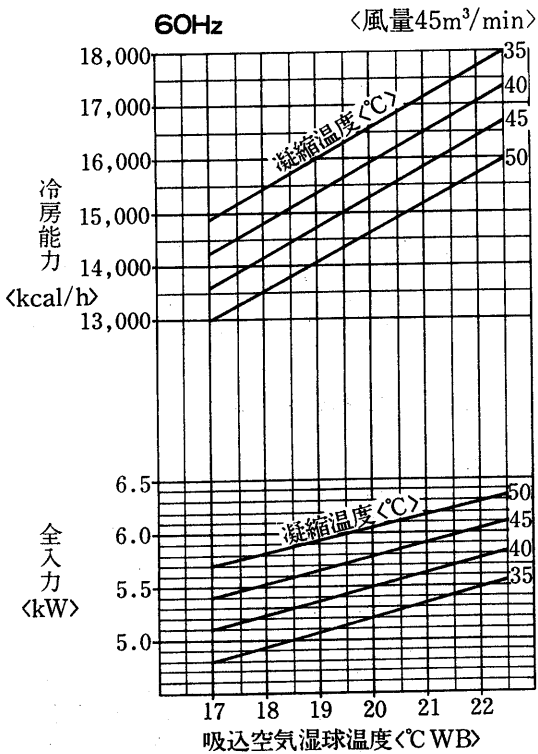


風量補正線図

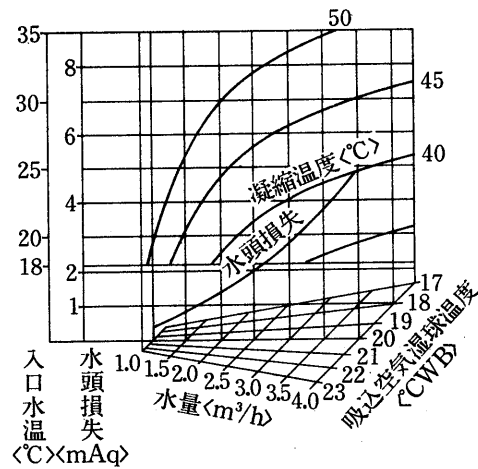


標準条件のときのSHF 送風機電動機は標準電動機(人結線) 使用時です。
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.654

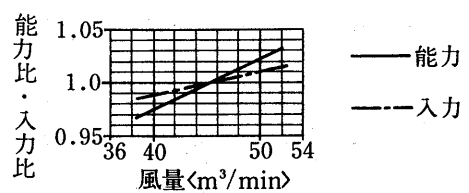
冷房能力線図



凝縮器特性線図

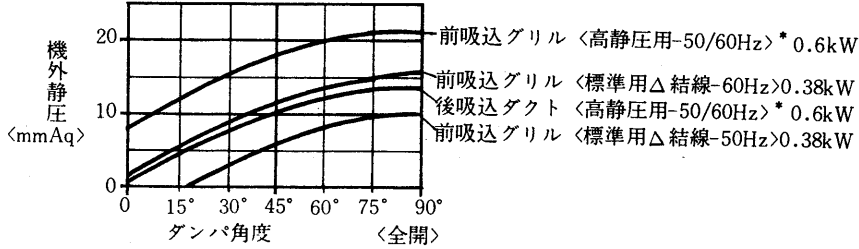
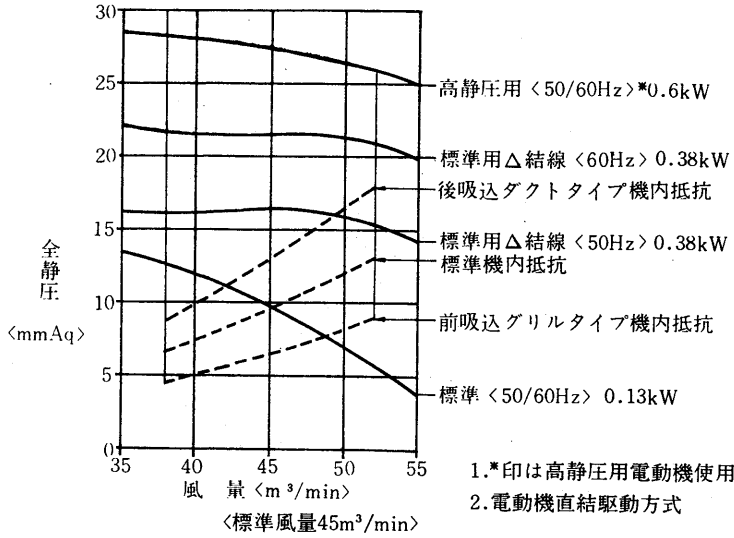


風量補正線図

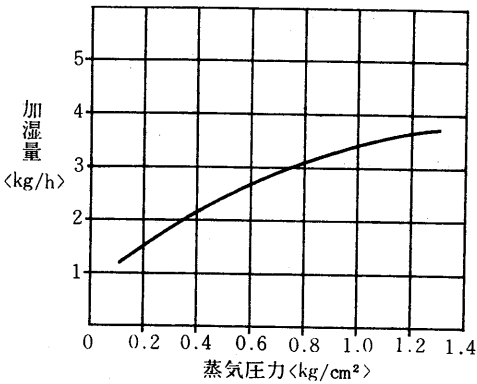


標準条件のときのSHF 送風機電動機は標準電動機(人結線) 使用時です。
 吸込空気乾球温度 27°C
 吸込空気湿球温度 19.5°C
 SHF=0.636

送風機性能線図

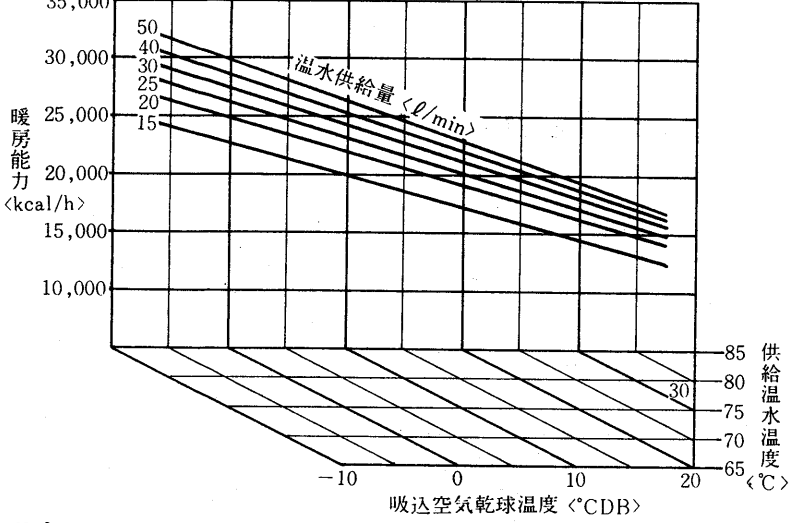


蒸気加湿器能力線図<別売部品>

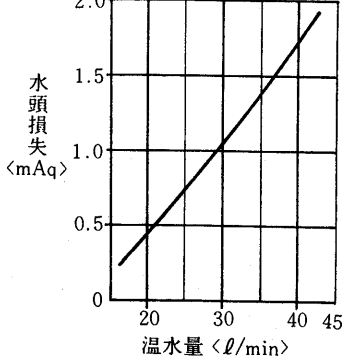


- 使用上の注意
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
 - 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

温水加熱器能力線図<2列×18段><別売部品>

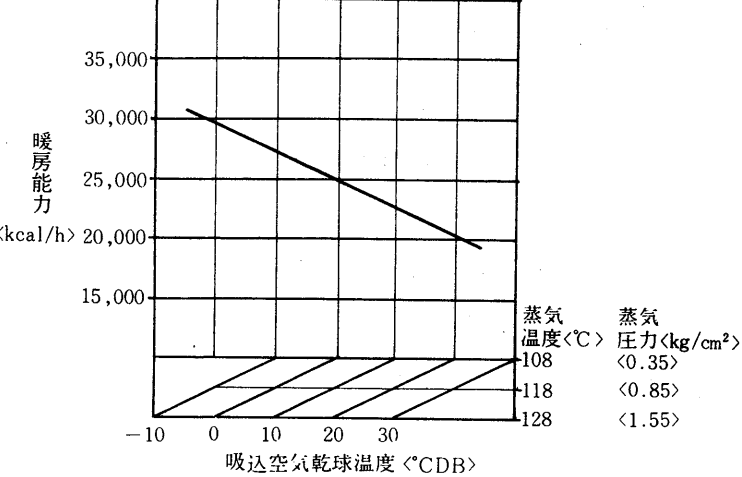


水頭損失線図

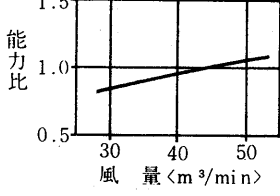


- 使用上の注意
- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>

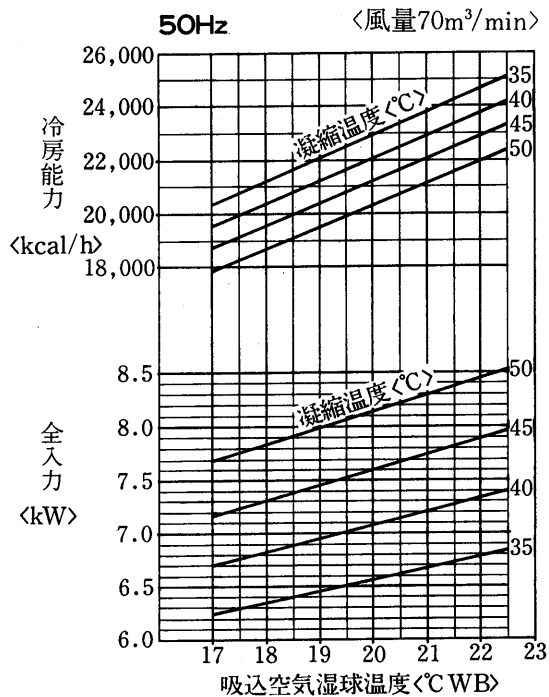


風量補正線図

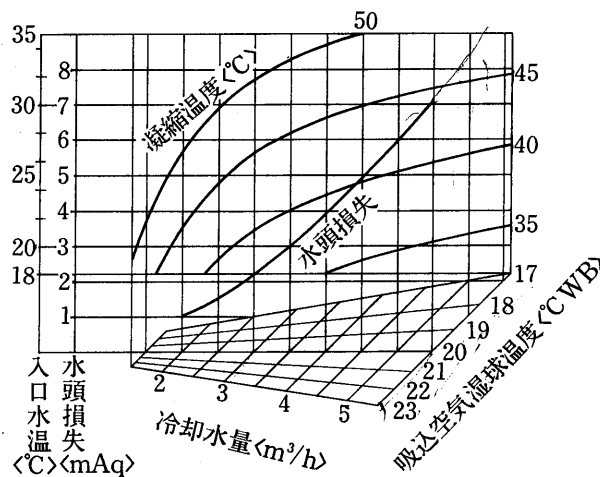


- 使用上の注意
- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

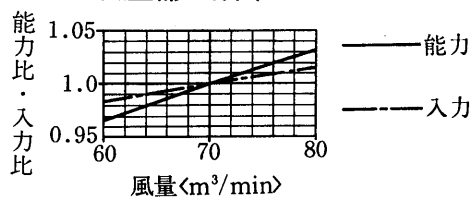
PW-8A₃形冷房能力線図



凝縮器特性線図

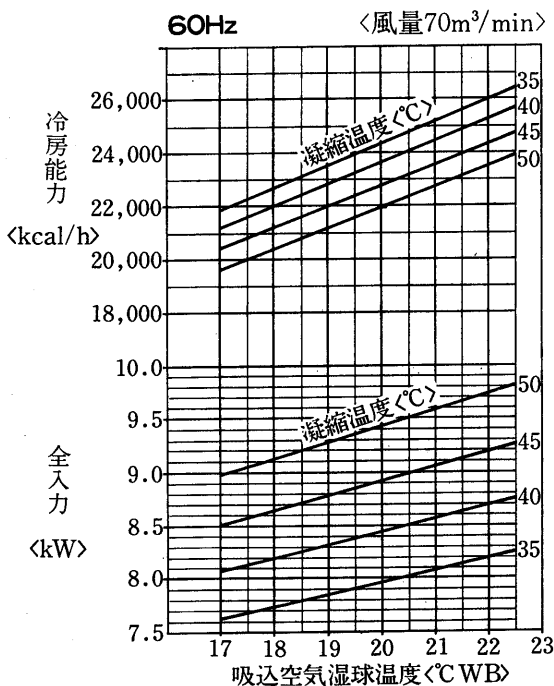


風量補正線図

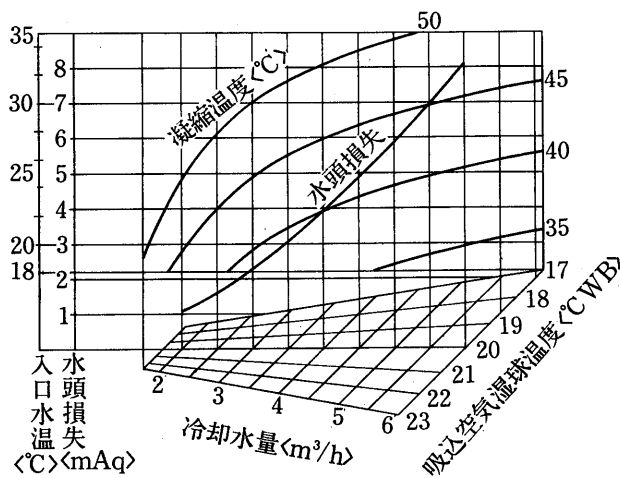


標準条件のときのSHF 注.送風機電動機は標準電動機<人結線>使用時です。
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃
 SHF=0.636

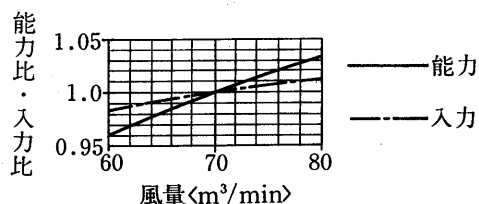
冷房能力線図



凝縮器特性線図

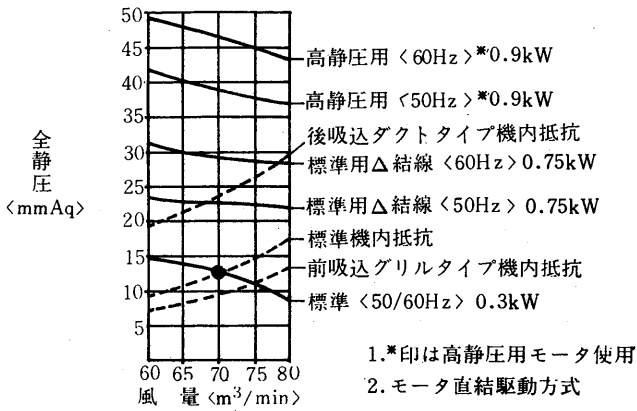


風量補正線図

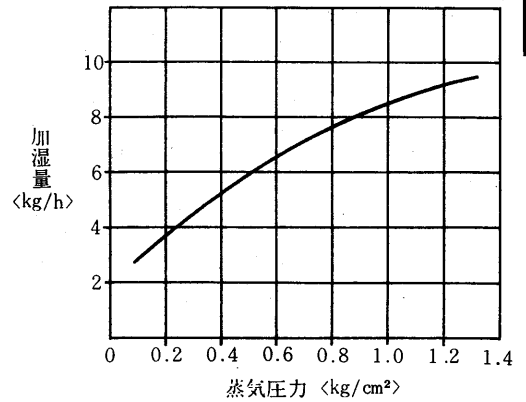


標準条件のときのSHF 注.送風機電動機は標準電動機<人結線>使用時です。
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃
 SHF=0.626

送風機性能線図

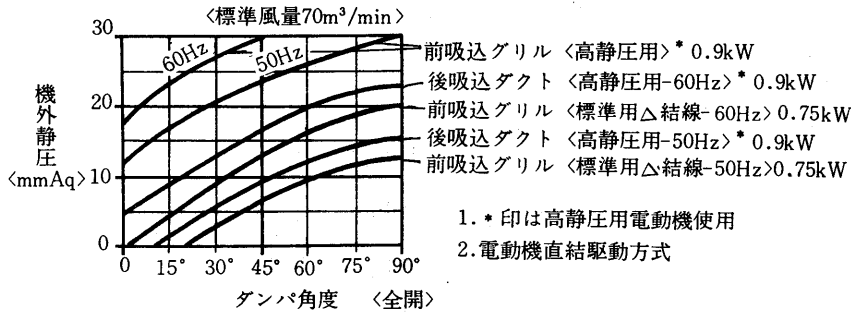


蒸気加湿器能力線図<別売部品>

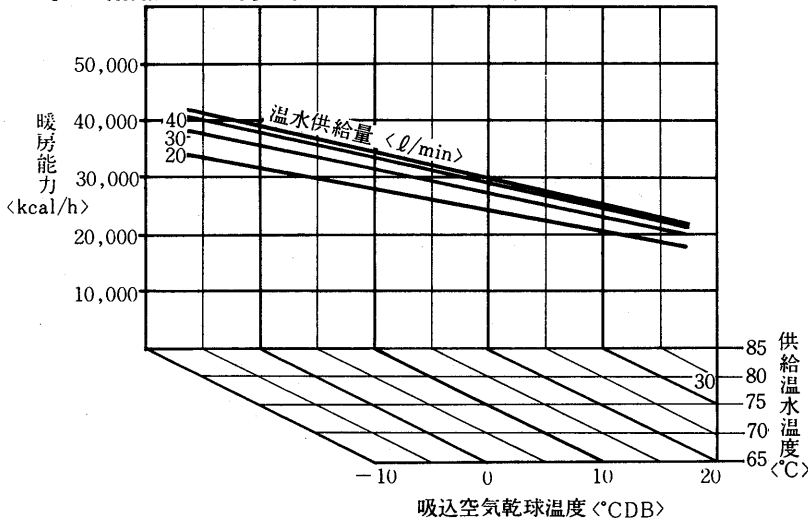


使用上の注意

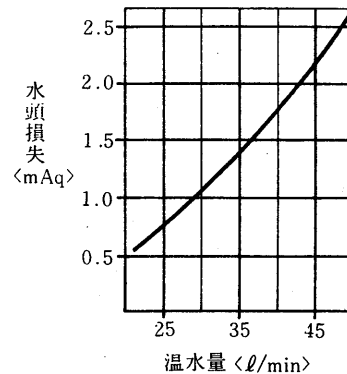
- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径φ7
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。



温水加熱器能力線図<2列×18段><別売部品>



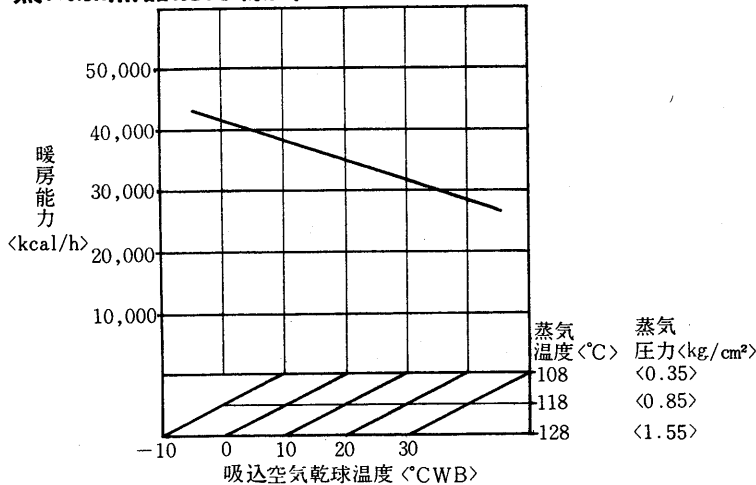
水頭損失線図



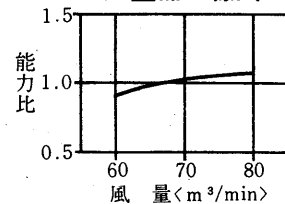
使用上の注意

- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×16段><別売部品>



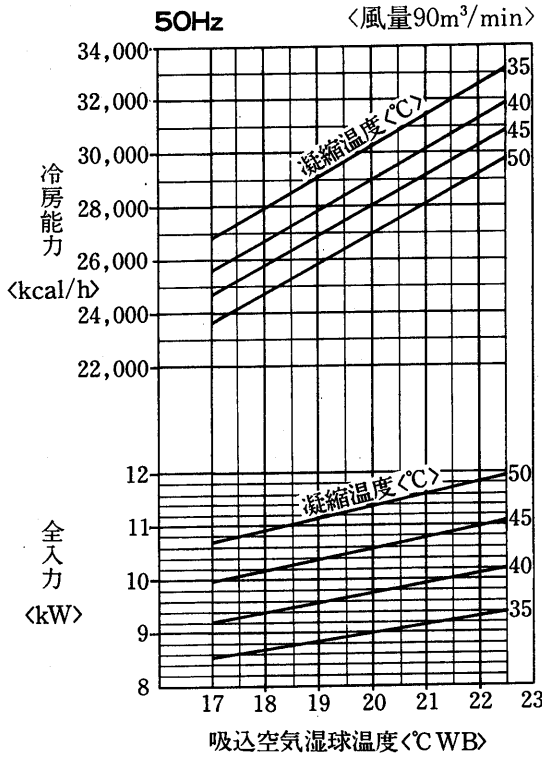
風量補正線図



使用上の注意

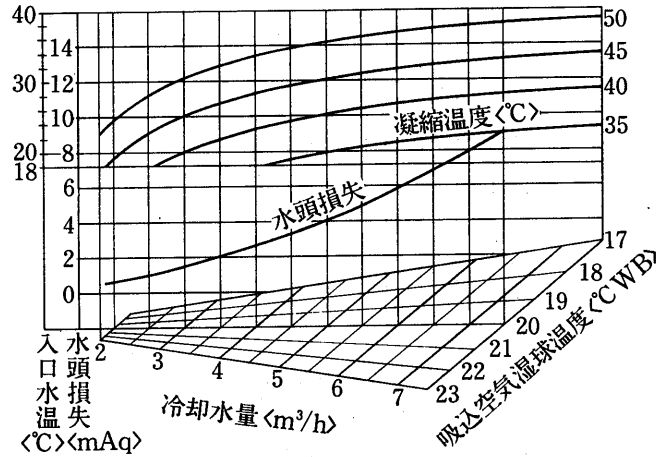
- 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

PW-10A₃形 冷房能力線図
PW-10A₃H形

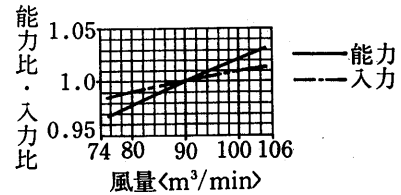


標準条件のときのSHF SHF=0.682
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃

凝縮器特性線図

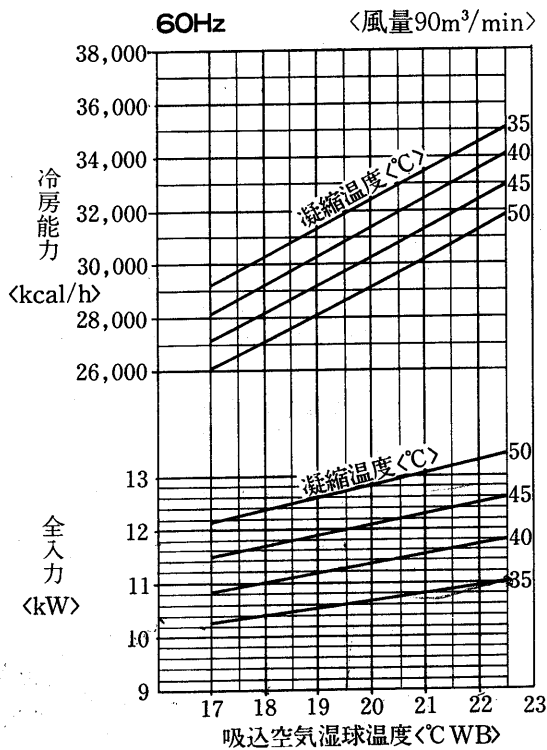


風量補正線図



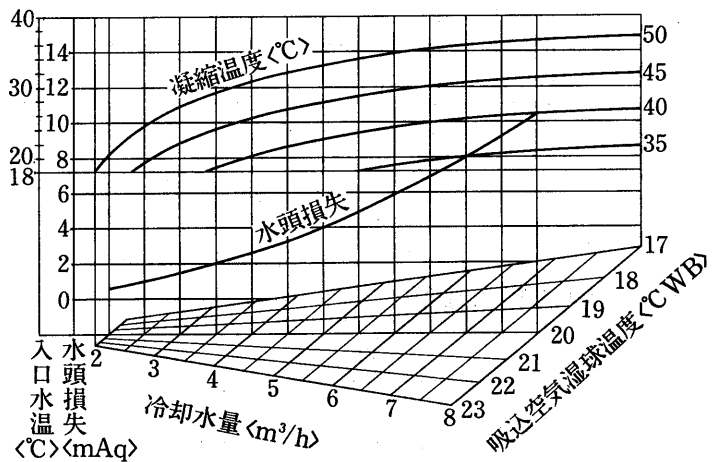
注. 送風機電動機は標準電動機<人結線>使用時です。

冷房能力線図

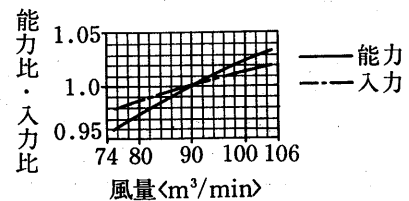


標準条件のときのSHF SHF=0.648
 吸込空気乾球温度 27℃
 吸込空気湿球温度 19.5℃

凝縮器特性線図



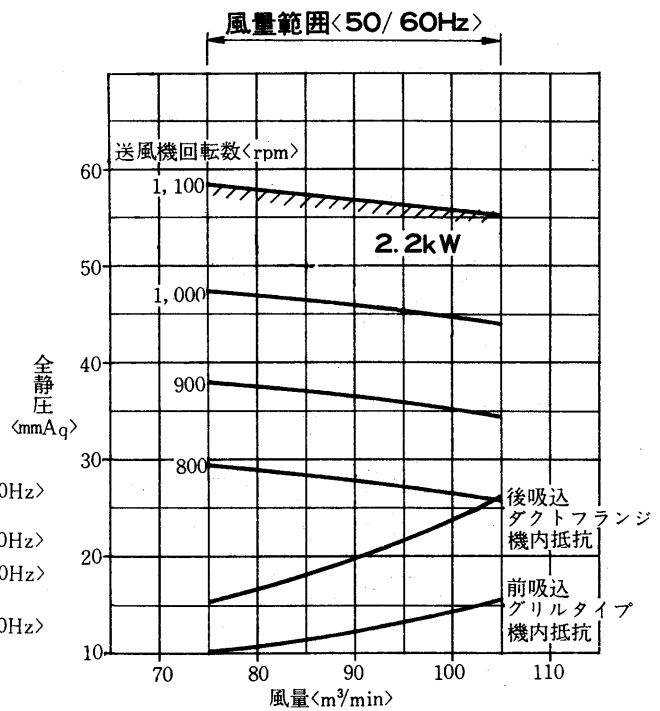
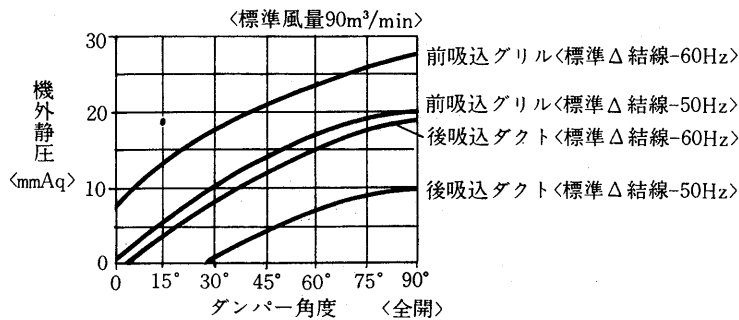
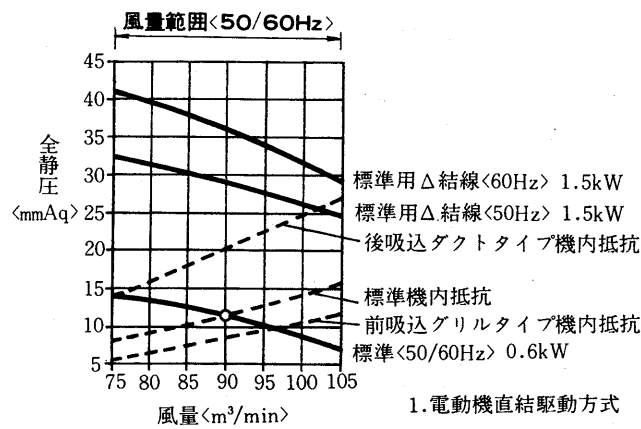
風量補正線図



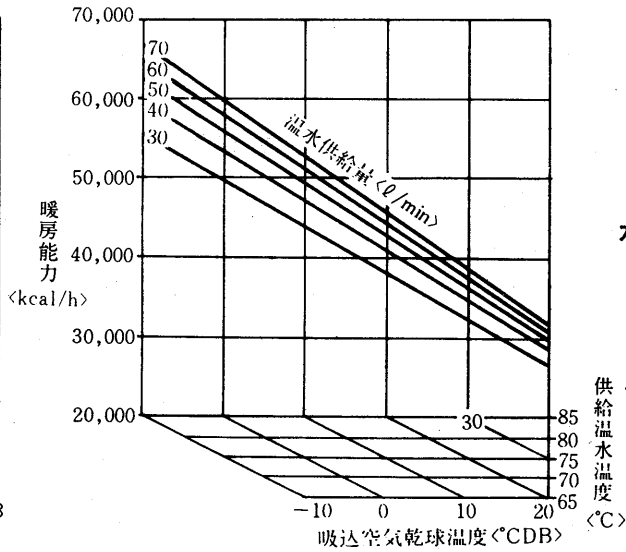
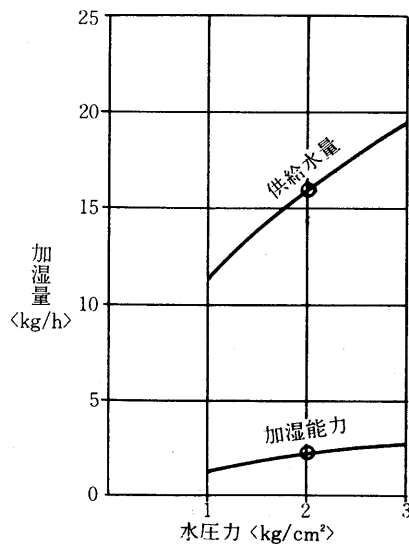
注. 送風機電動機は標準電動機<人結線>使用時です。

PW-10A₃形送風機性能線図

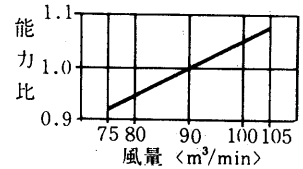
PW-10A₃H形送風機性能線図



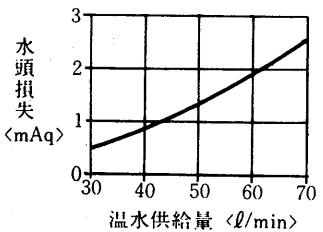
温水加湿器能力線図<別売部品> 温水加熱器能力線図<別売部品>



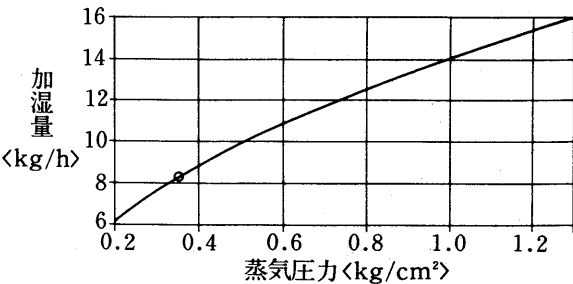
風量補正線図



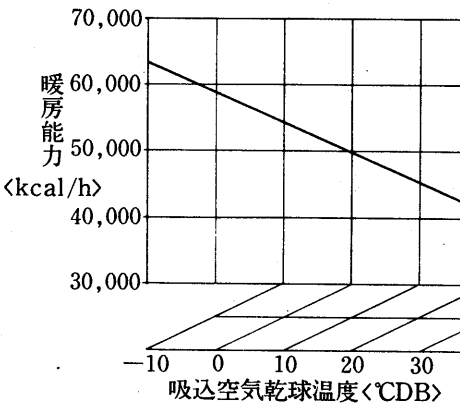
水頭損失線図



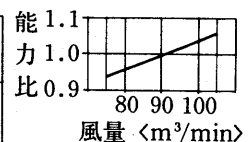
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



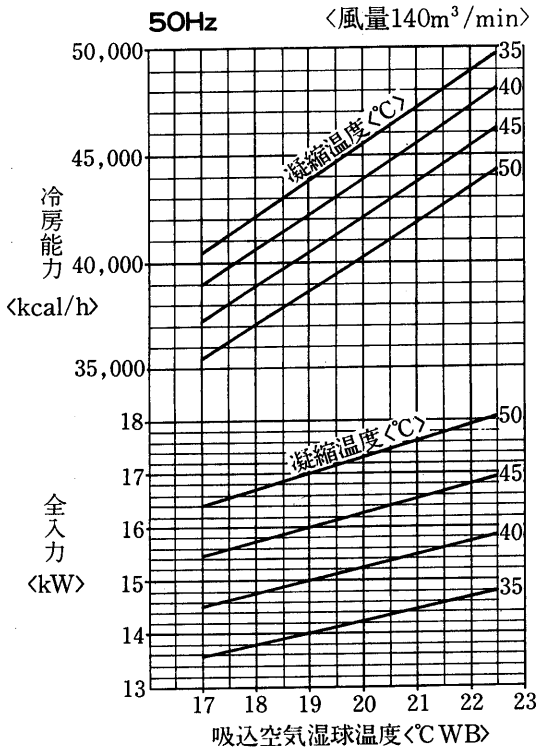
風量補正線図



使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

PW-15A₃形冷房能力線図



標準条件のときのSHF

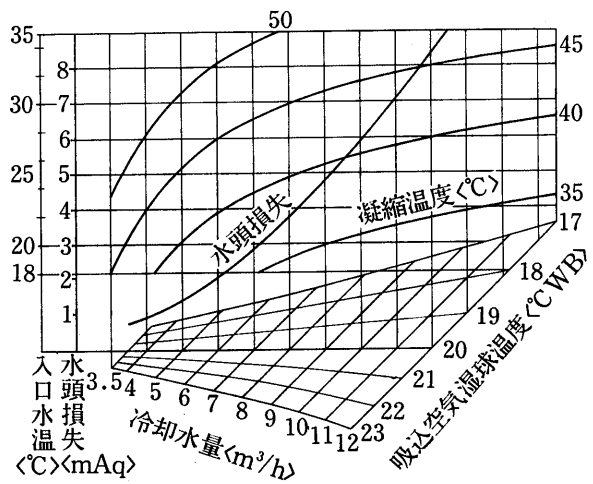
吸込空気乾球温度 27°C

吸込空気湿球温度 19.5°C

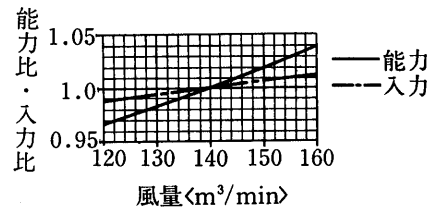
SHF=0.652

注. 送風機電動機は標準電動機
標準プーリ使用時です。

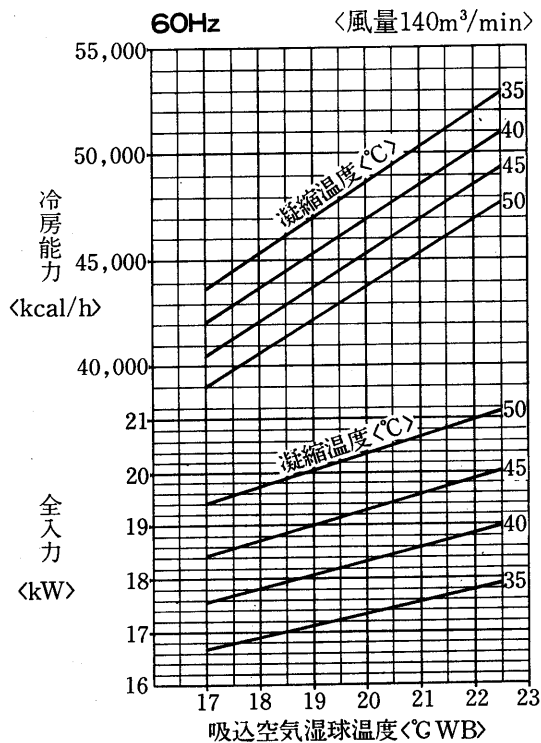
凝縮器特性線図



風量補正線図



冷房能力線図



標準条件のときのSHF

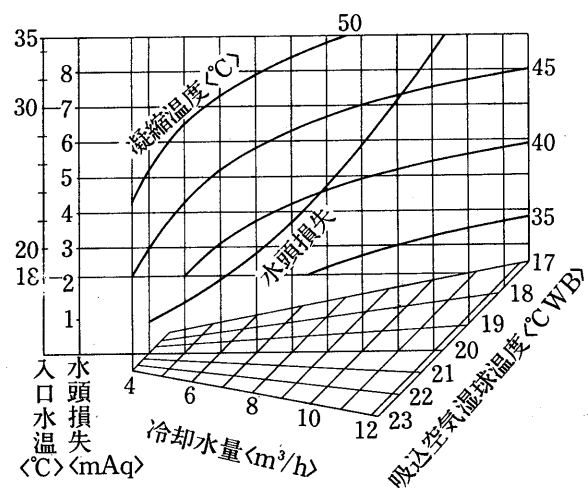
吸込空気乾球温度 27°C

吸込空気湿球温度 19.5°C

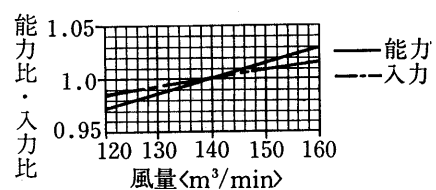
SHF=0.624

注. 送風機電動機は標準電動機
標準プーリ使用時です。

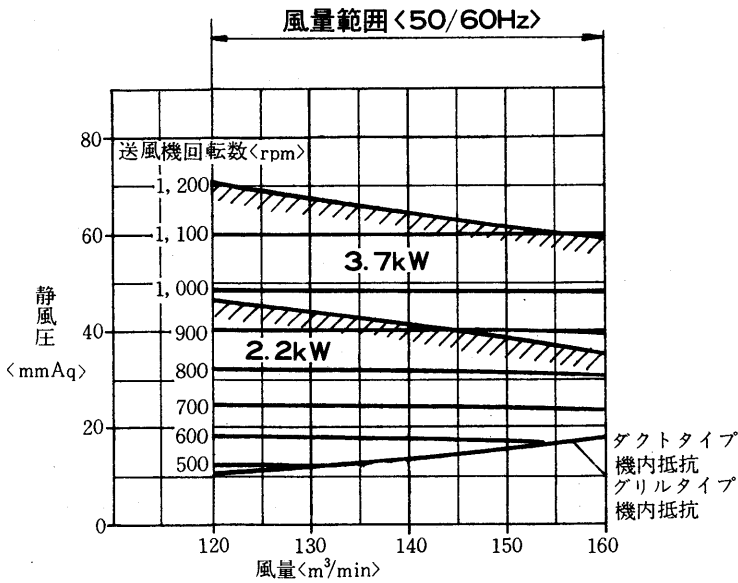
凝縮器特性線図



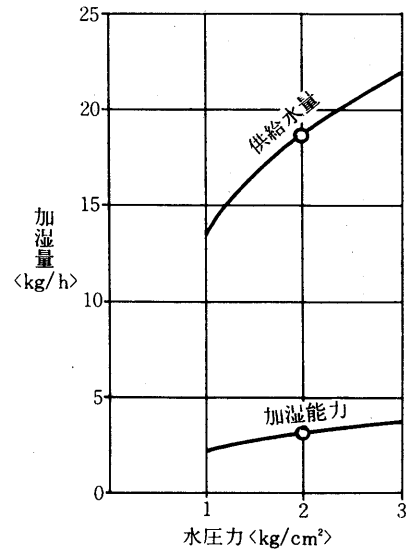
風量補正線図



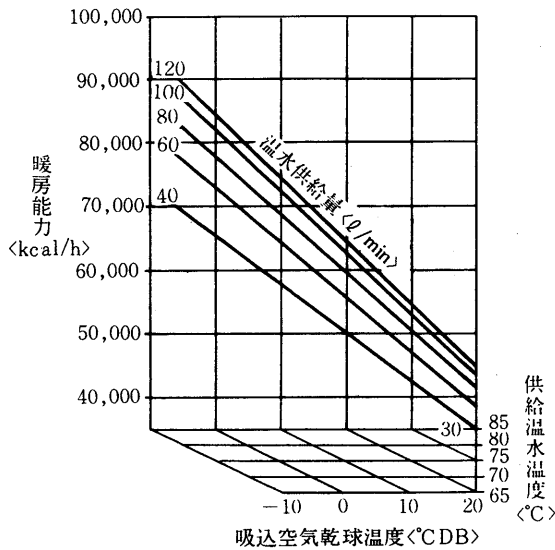
送風機性能線図



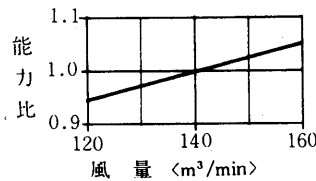
温水加湿器能力線図<別売部品>



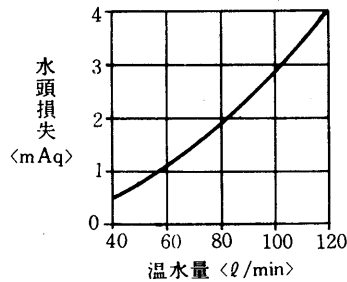
温水加熱器能力線図<別売部品>



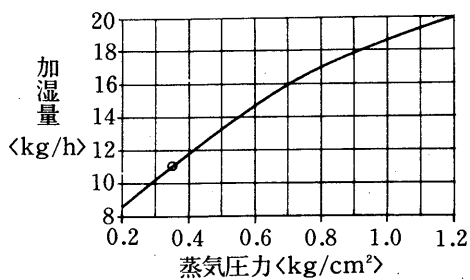
風量補正線図



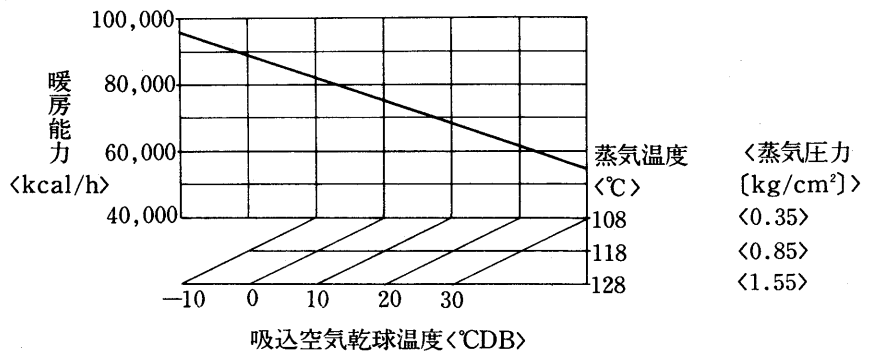
水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



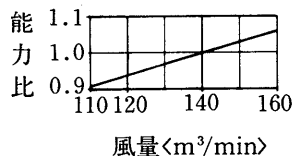
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



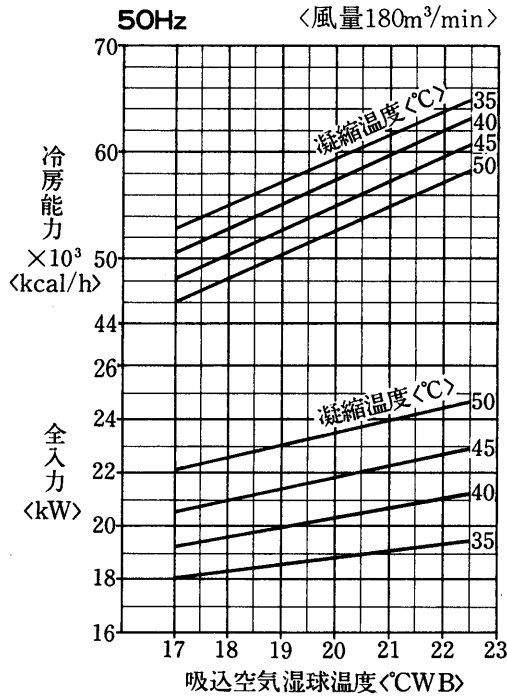
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適宜に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

風量補正線図



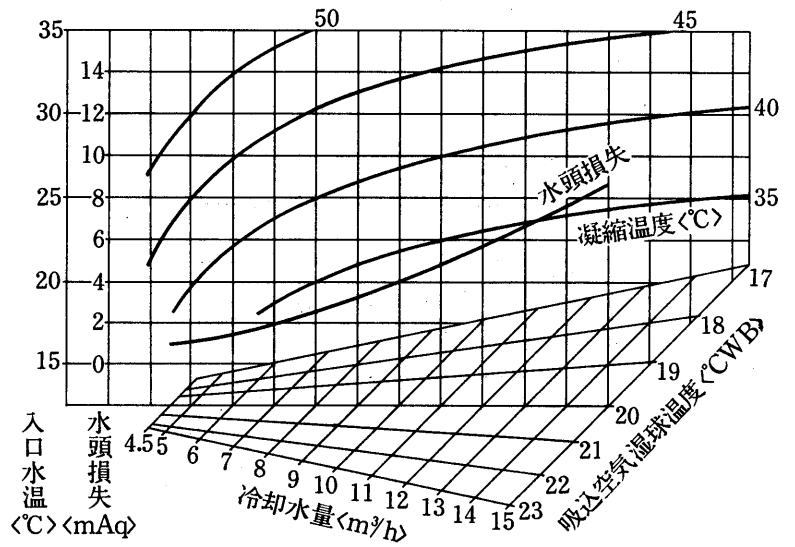
PW-S20A₃形冷房能力線図



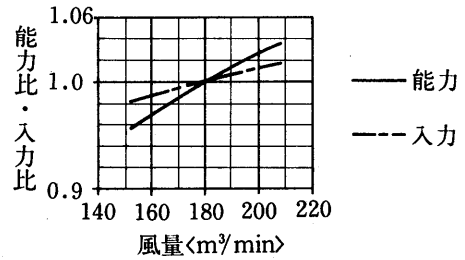
注 送風機電動機は標準電動機,
0 mmAqプーリ使用時です。

標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.657

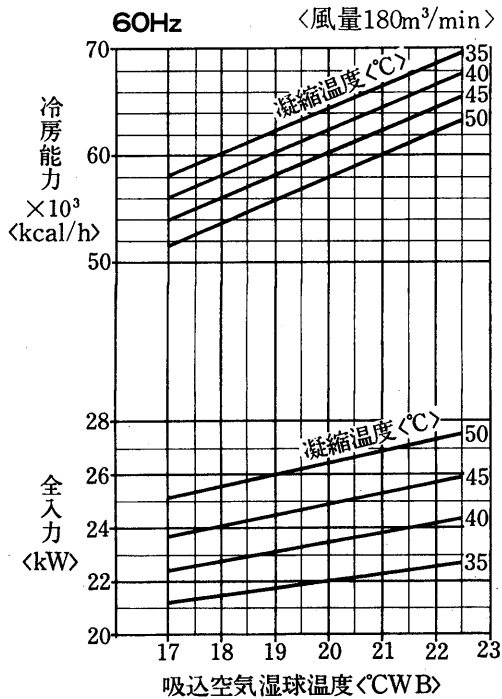
凝縮器特性線図



風量補正線図



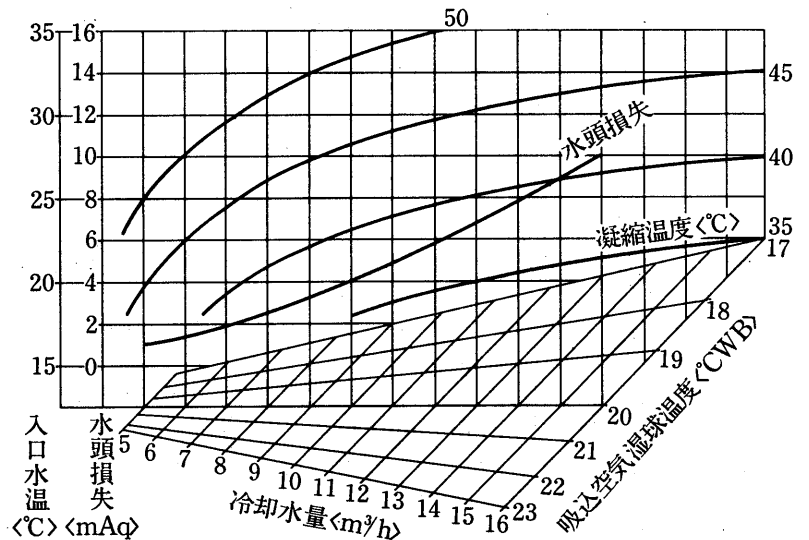
冷房能力線図



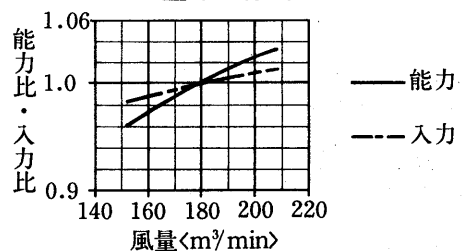
注 送風機電動機は標準電動機,
0 mmAqプーリ使用時です。

標準条件のときのSHF
吸込空気乾球温度 27°C
吸込空気湿球温度 19.5°C
SHF=0.674

凝縮器特性線図

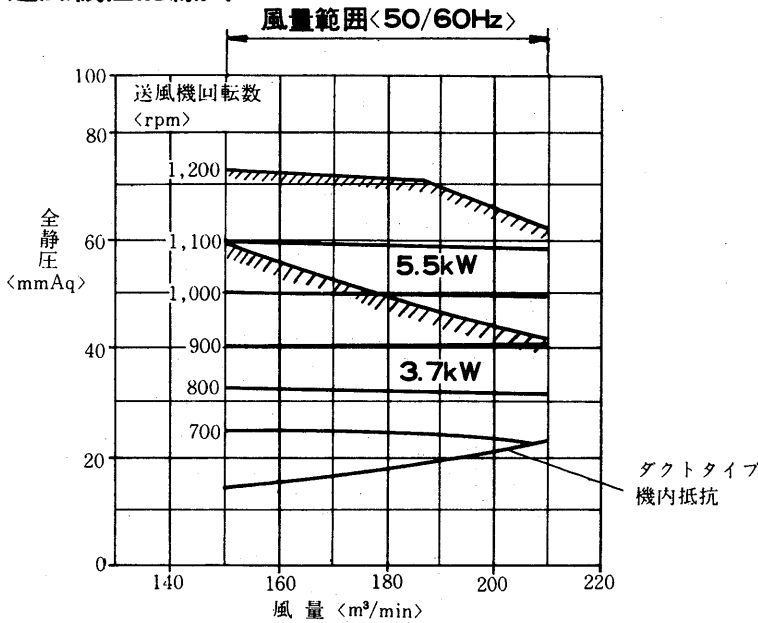


風量補正線図

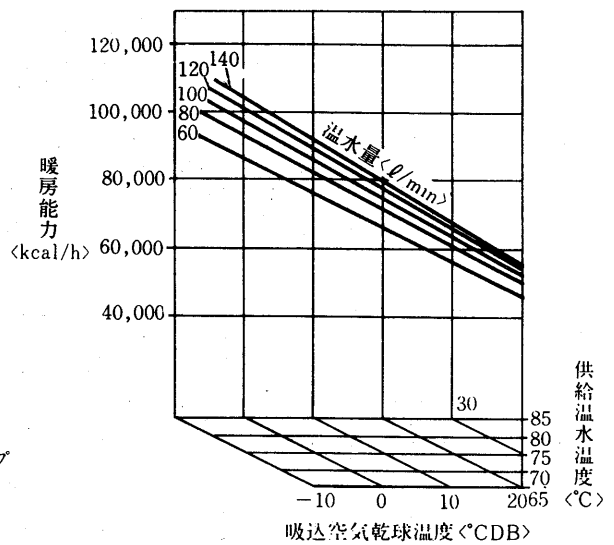


水
冷
式

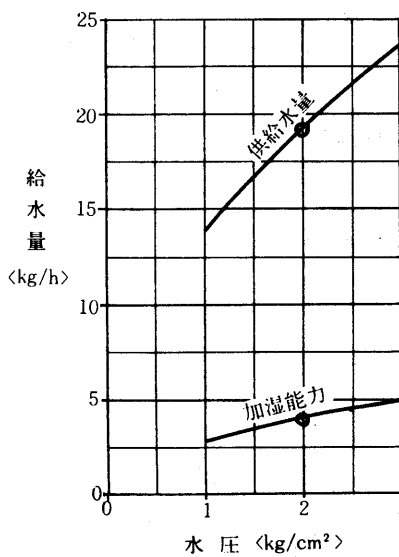
送風機性能線図



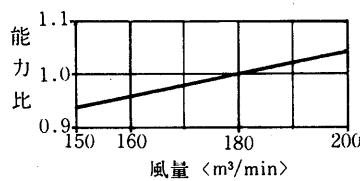
温水加熱器能力線図<別売部品>



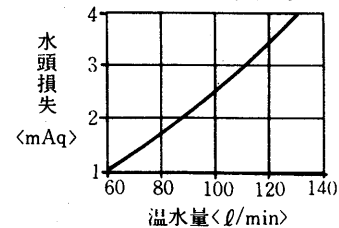
温水加湿器能力線図<別売部品>



風量補正線図



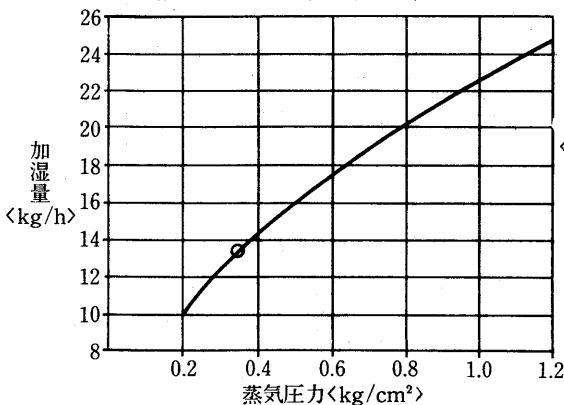
水頭損失線図



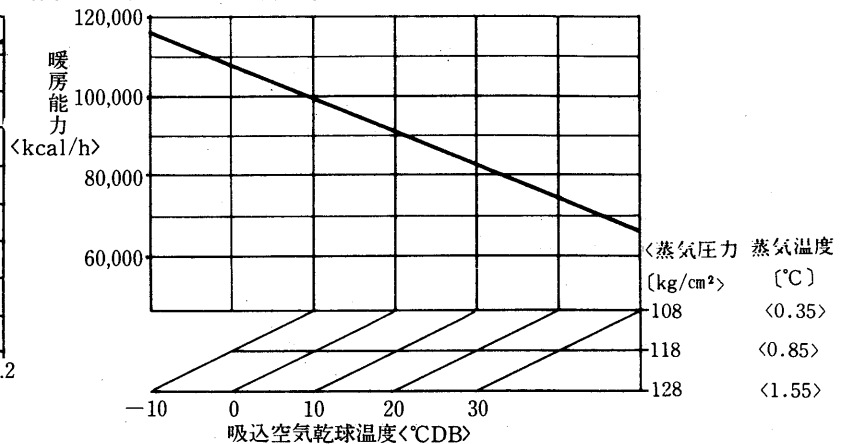
使用上の注意

1. 供給水としては60°C以上の温水を使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。

蒸気加湿器能力線図<別売部品>



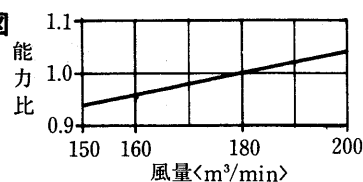
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



使用上の注意

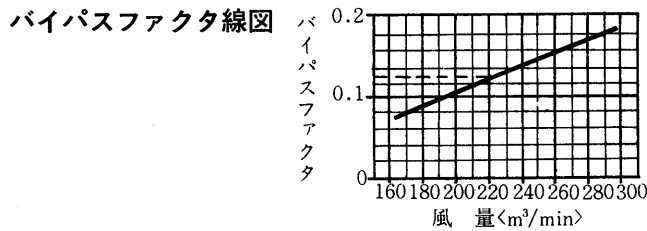
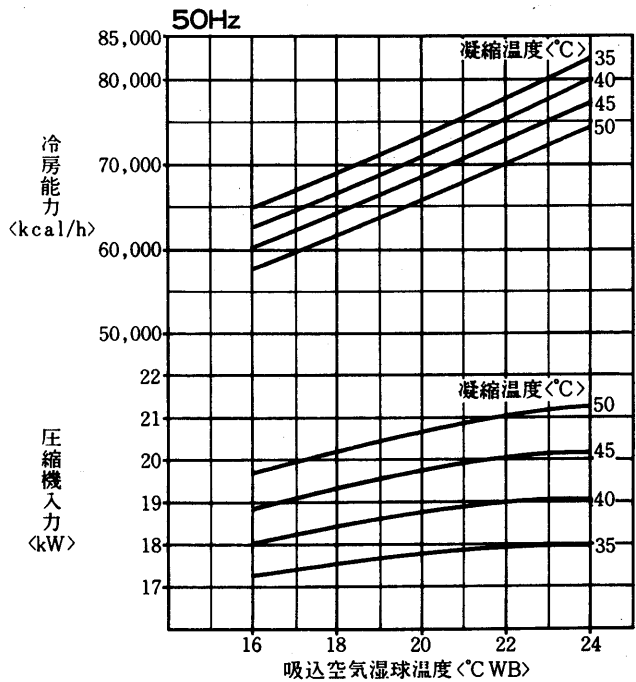
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

風量補正線図

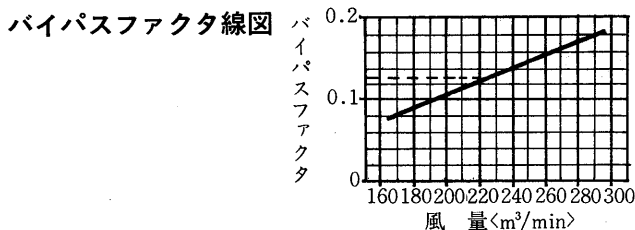
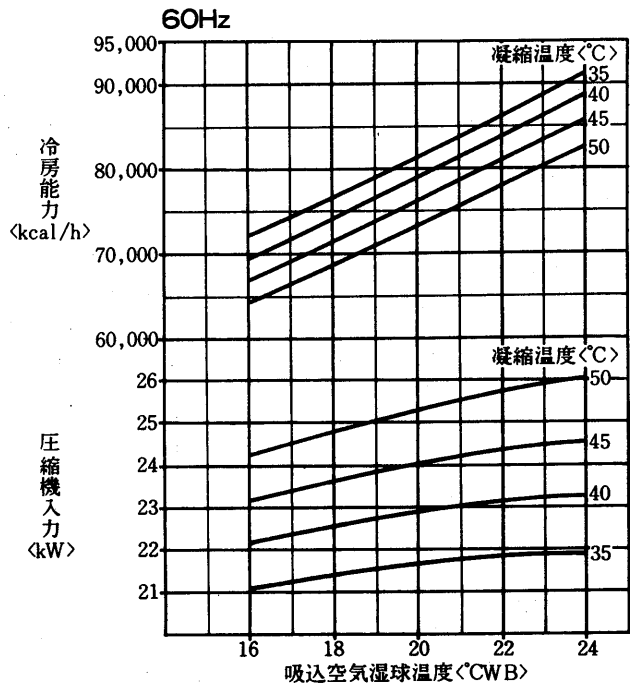


能
力

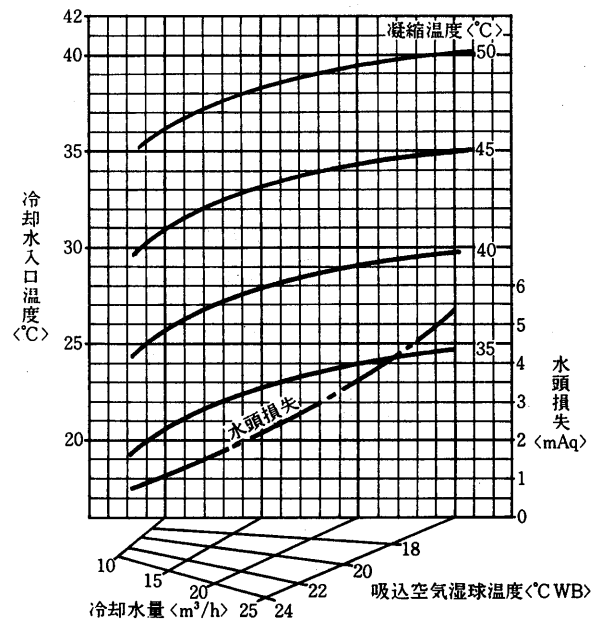
(4)床置形<PW形>ダクト専用形
PW-25C₂形冷房能力線図



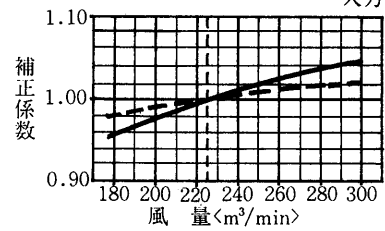
冷房能力線図



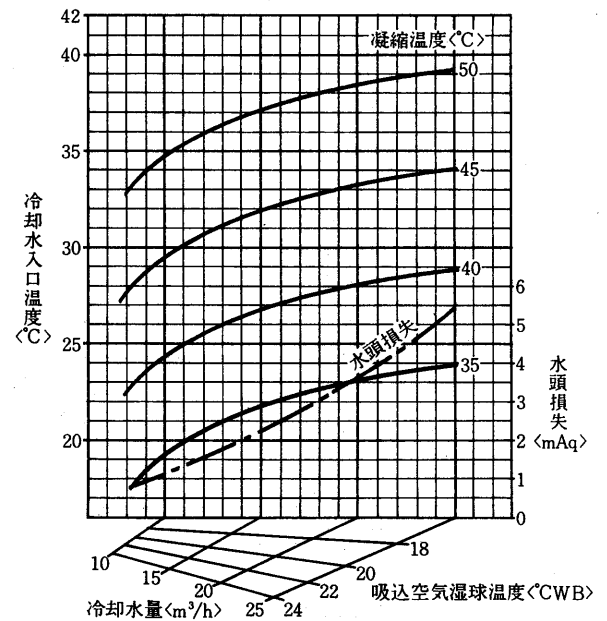
凝縮器特性線図



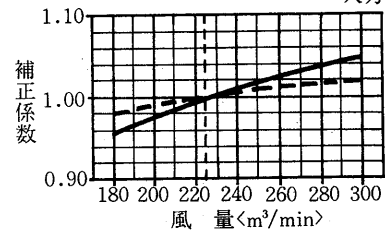
風量補正線図



凝縮器特性線図

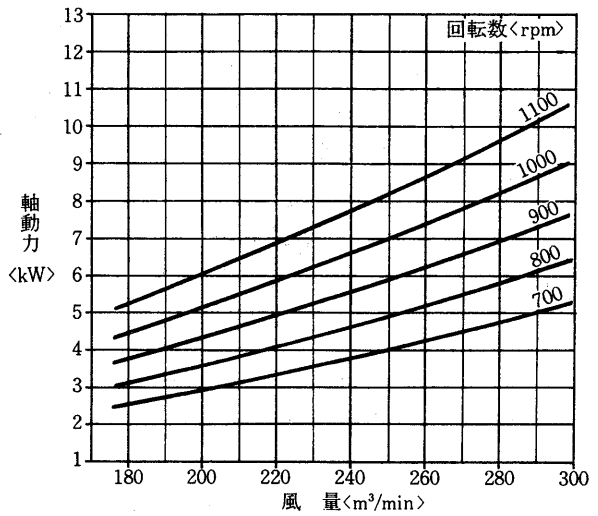
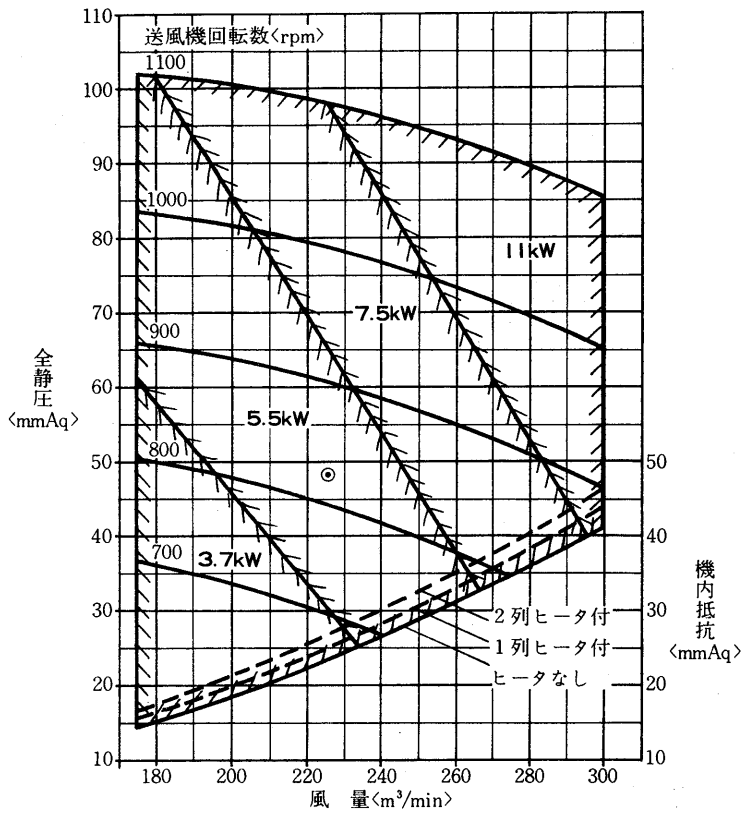


風量補正線図



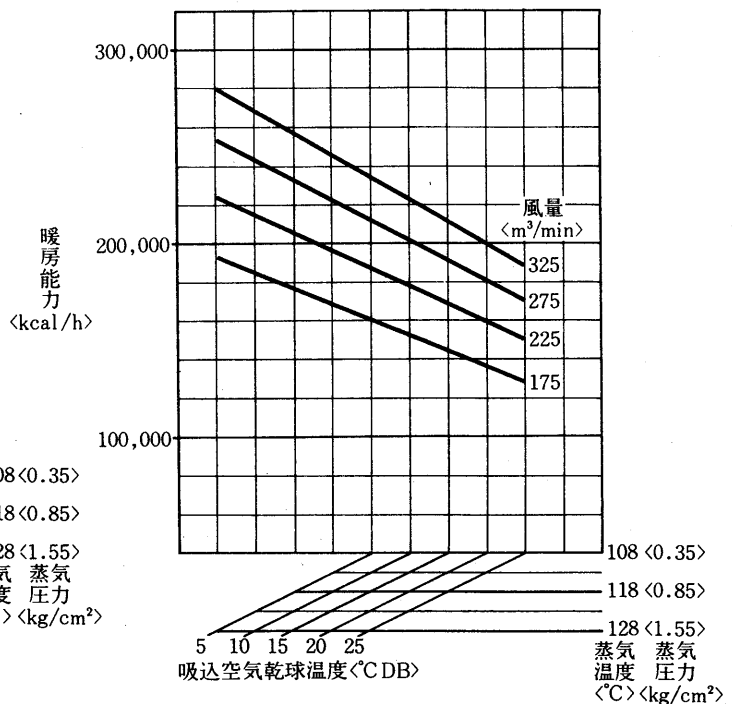
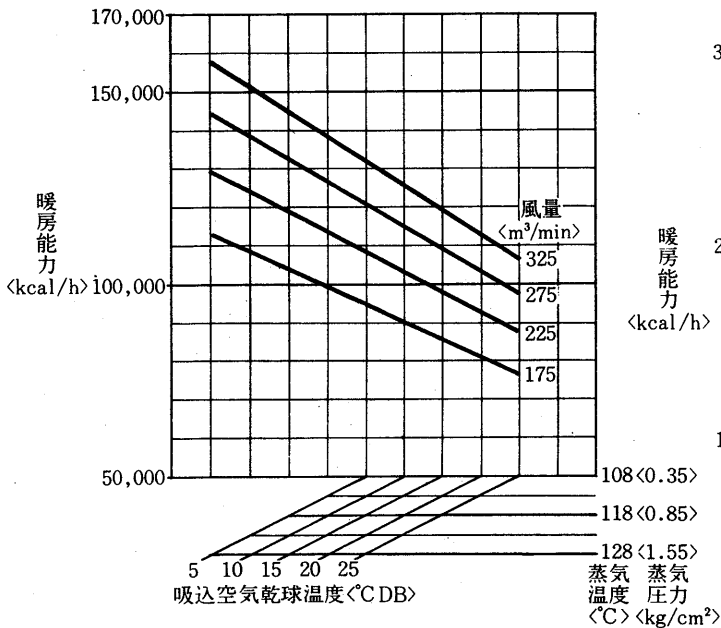
送風機軸動力線図

送風機性能線図

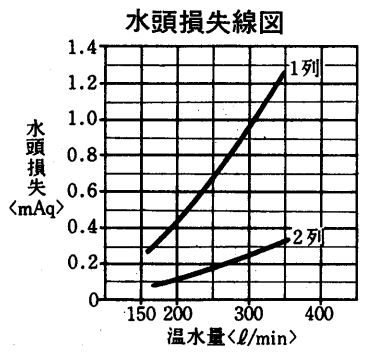
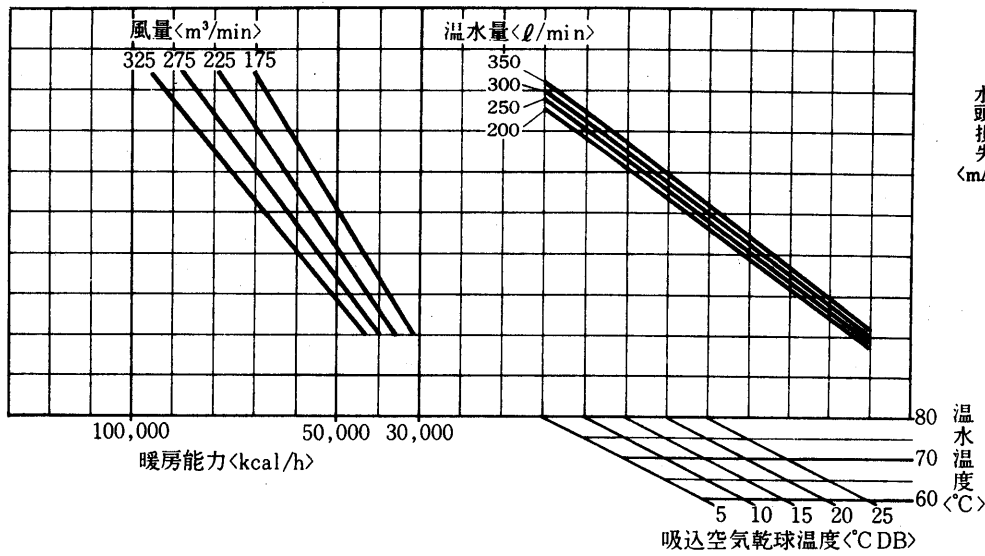


蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>

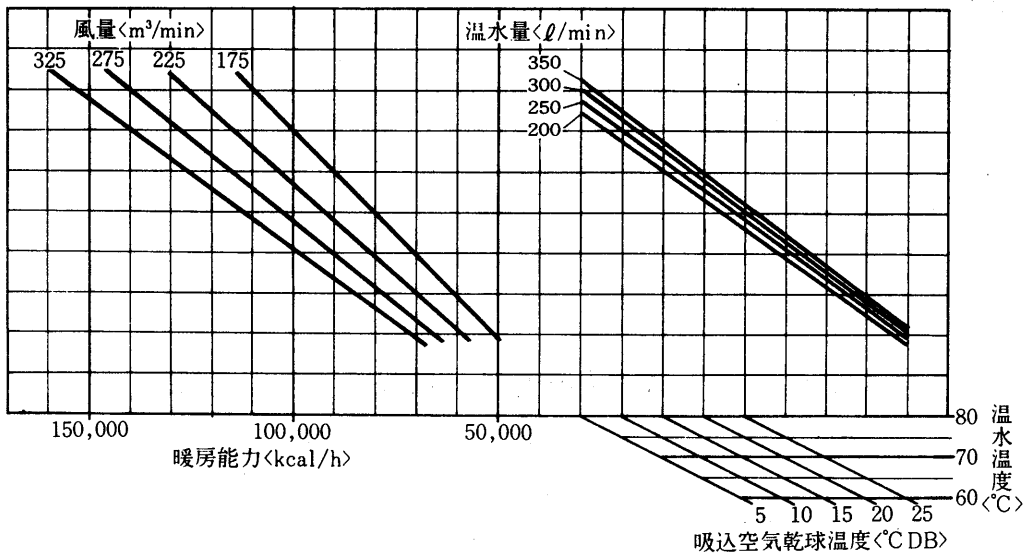
蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>



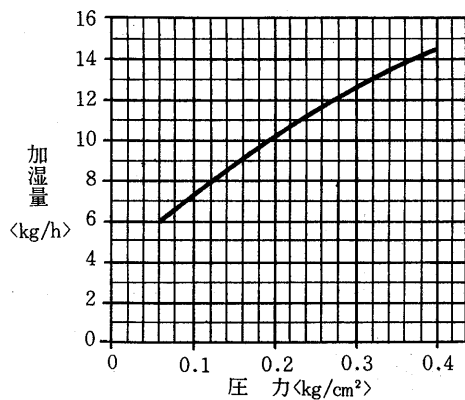
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



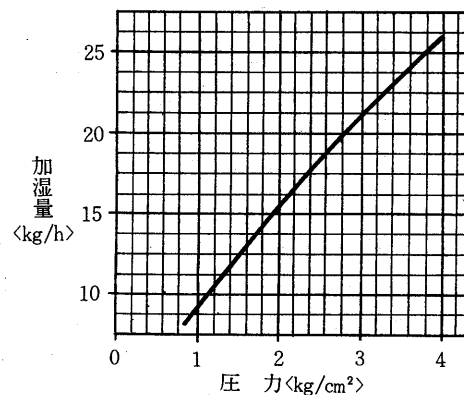
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



蒸気加湿器能力線図 〈別売部品〉

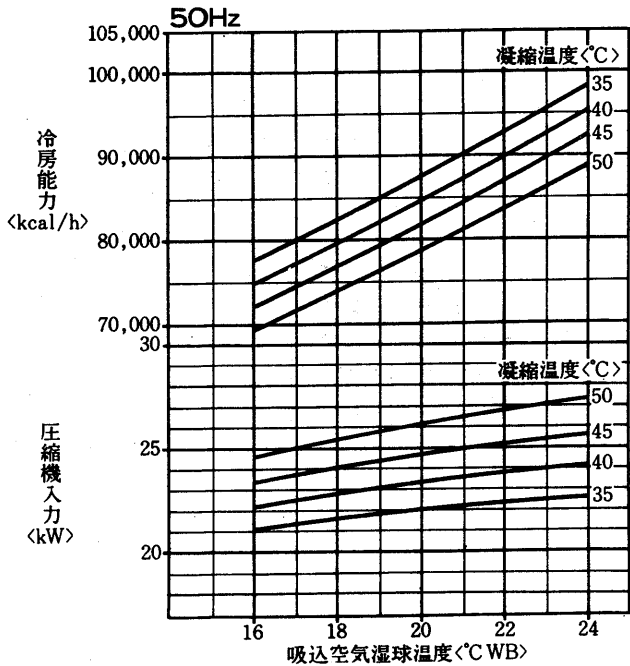


水加湿器能力線図 〈別売部品〉

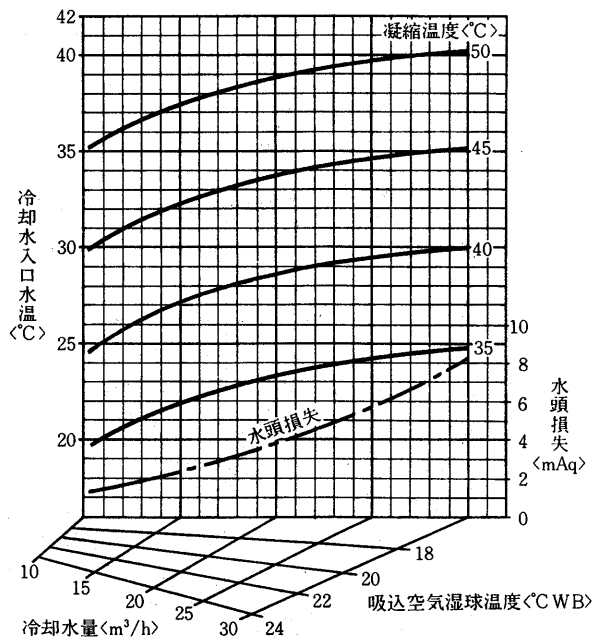


水
冷
式

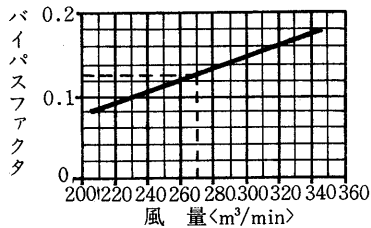
PW-30C₂形冷房能力線図



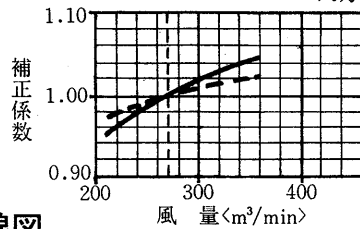
凝縮器特性線図



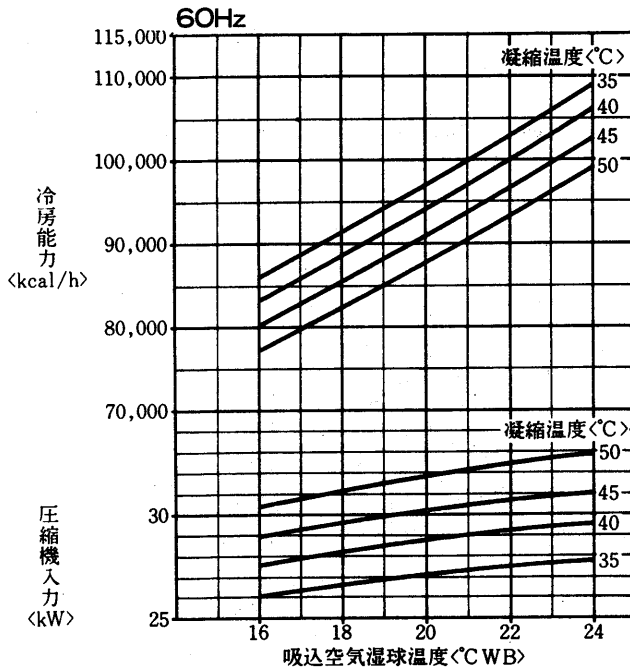
バイパスファクタ線図



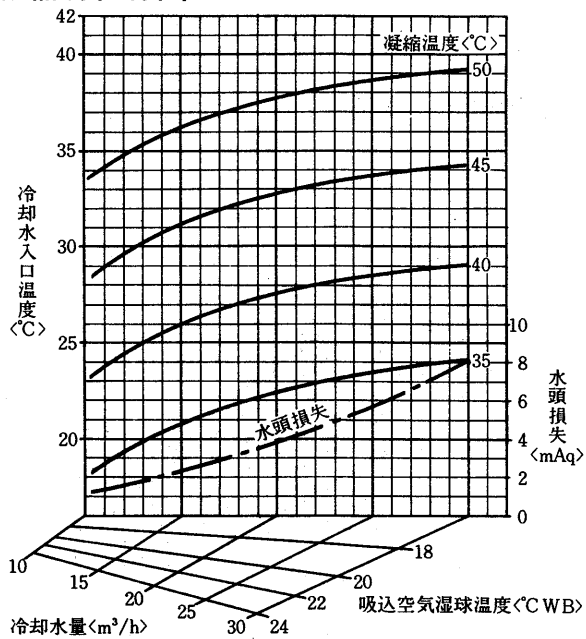
風量補正線図



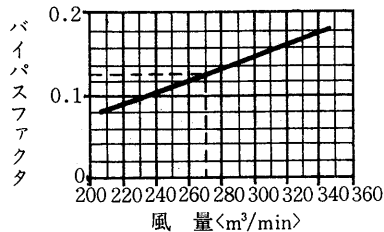
冷房能力線図



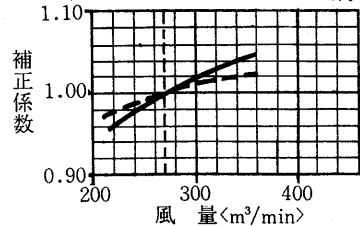
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

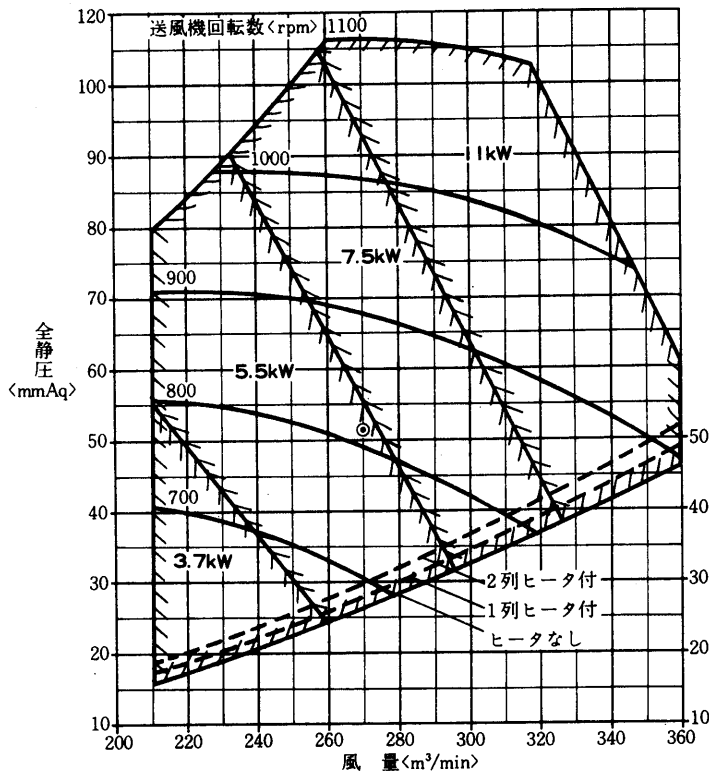


風量補正線図

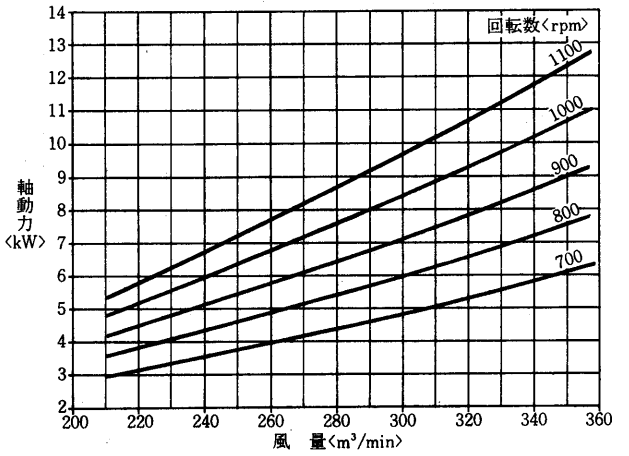


能
力

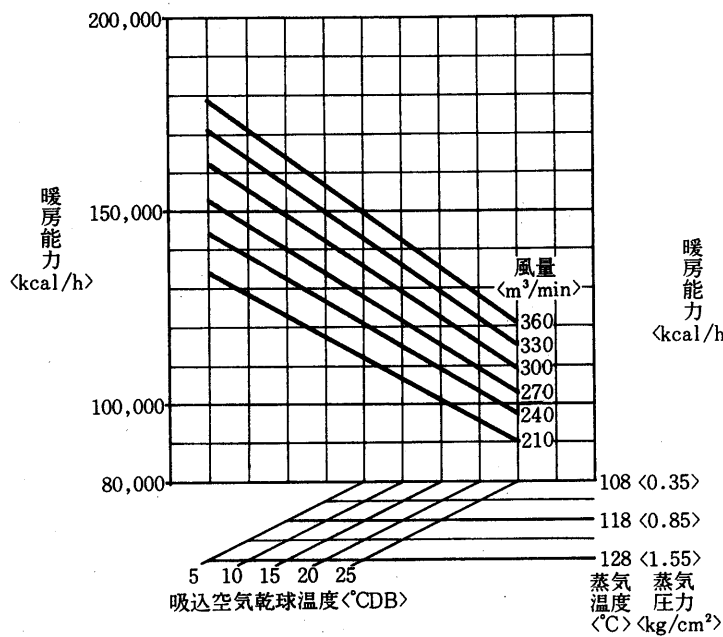
送風機性能線図



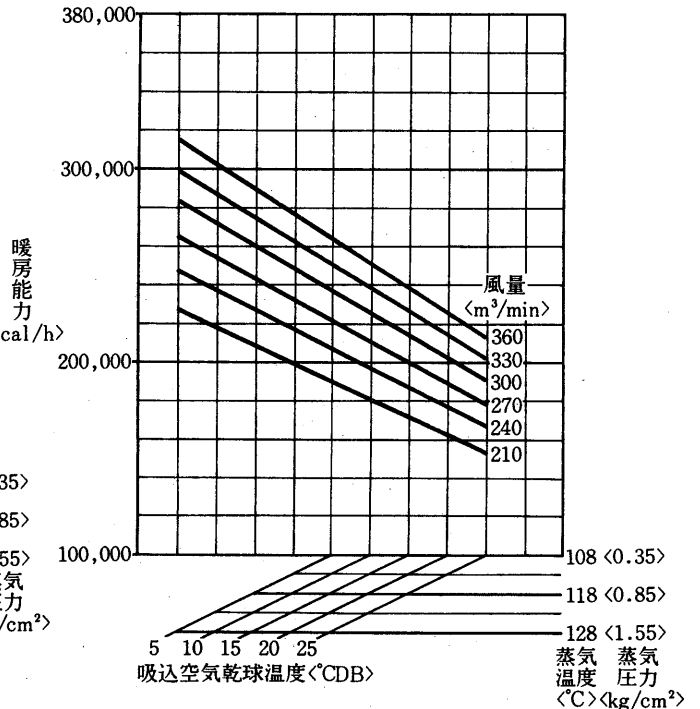
送風機軸動力線図



蒸気加熱器能力線図<1列> <別売部品>

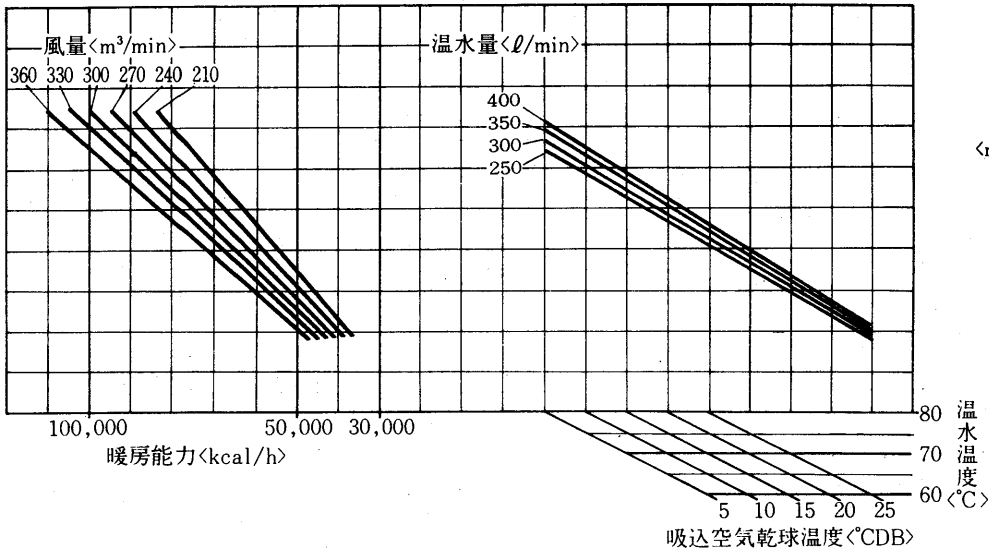


蒸気加熱器能力線図<2列> <別売部品>

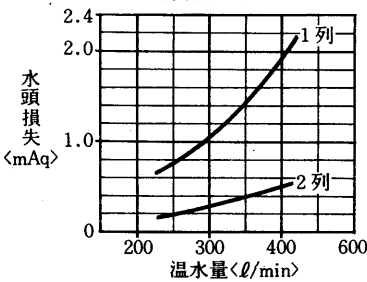


水
冷
式

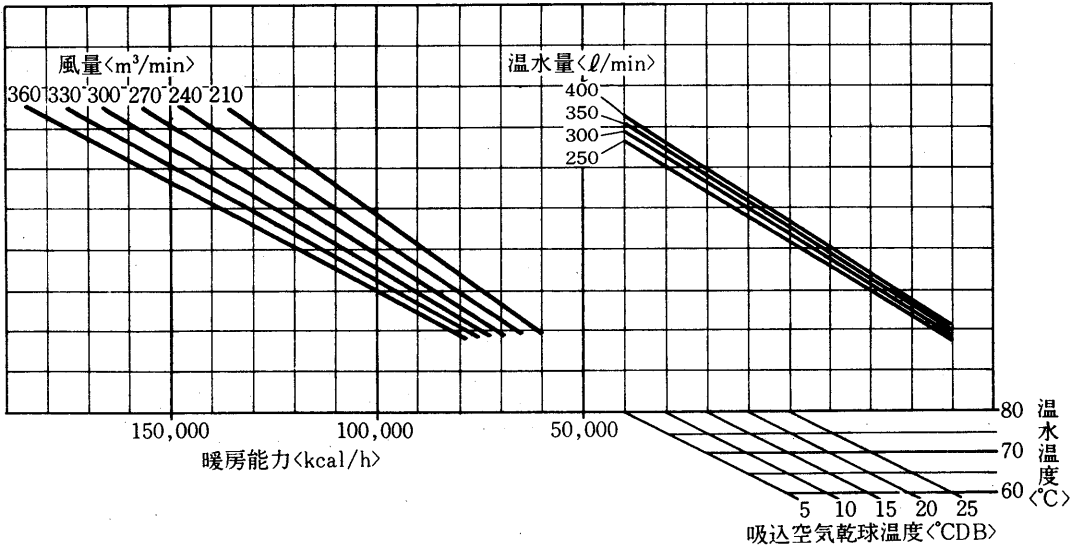
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



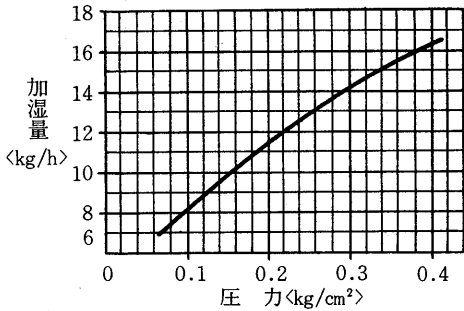
水頭損失線図



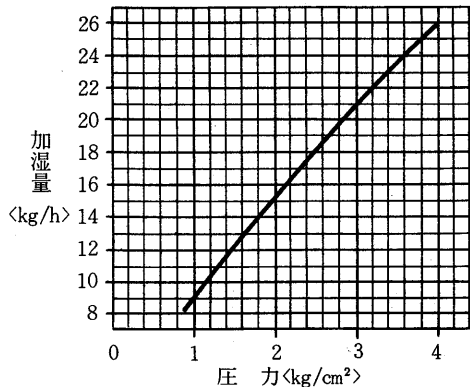
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



蒸気加湿器能力線図 〈別売部品〉

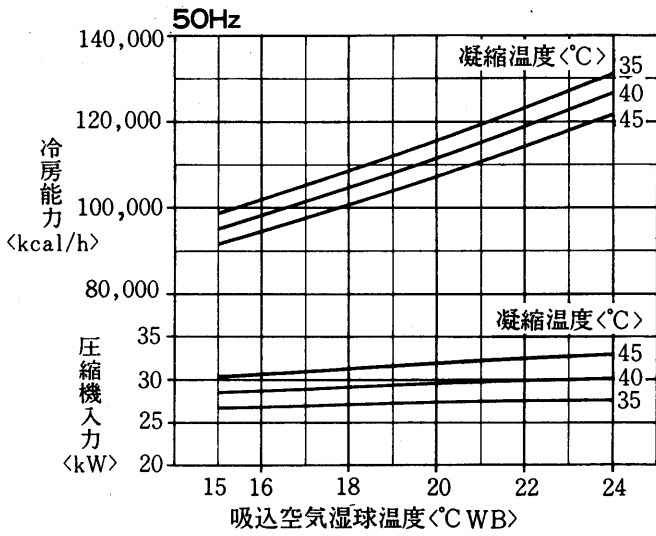


水加湿器能力線図 〈別売部品〉

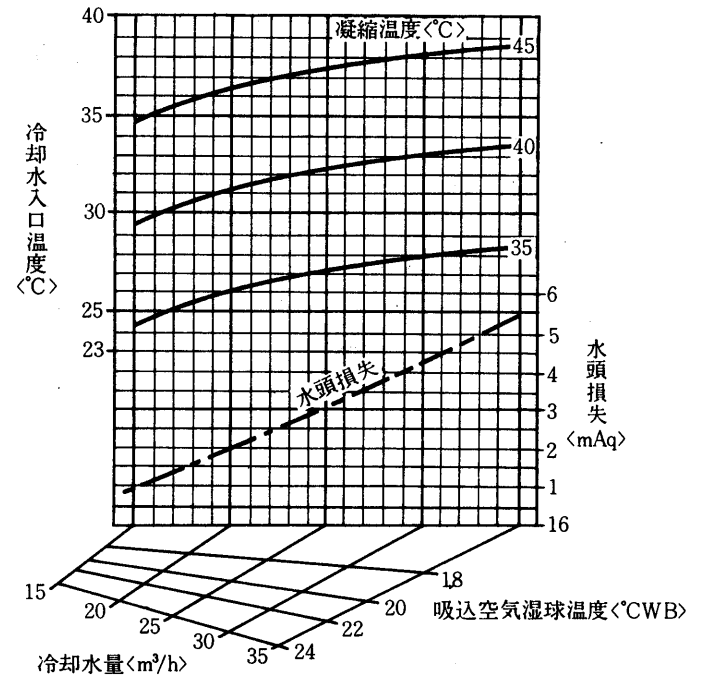


能
力

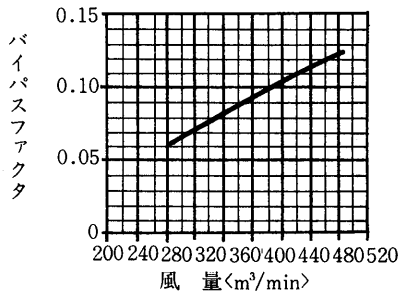
PW-40C₂形冷房能力線図



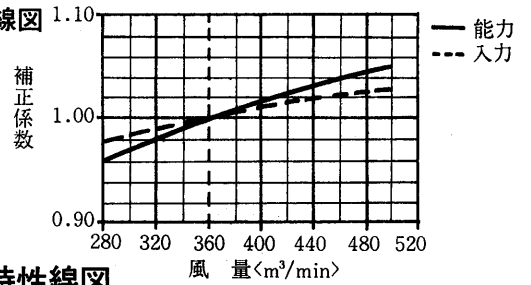
凝縮器特性線図



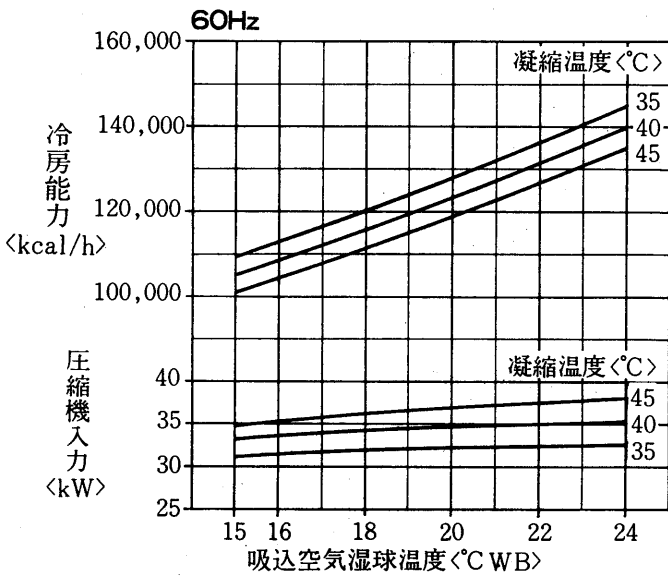
バイパスファクタ線図



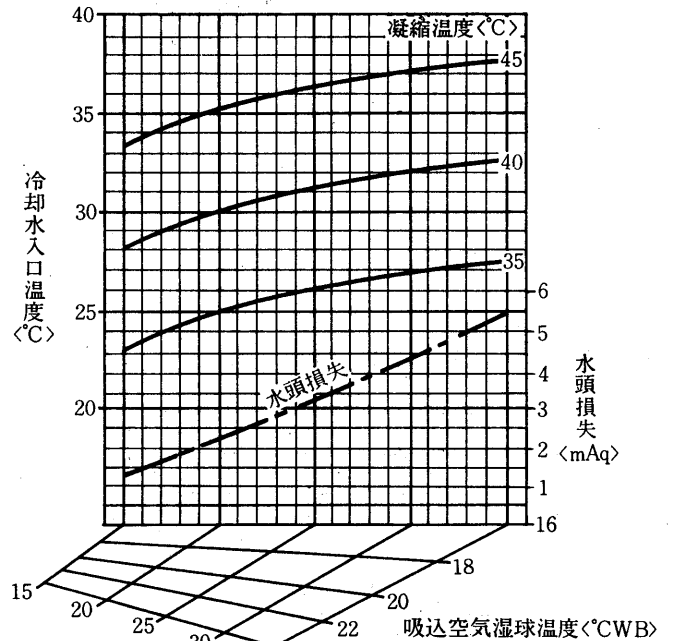
風量補正線図



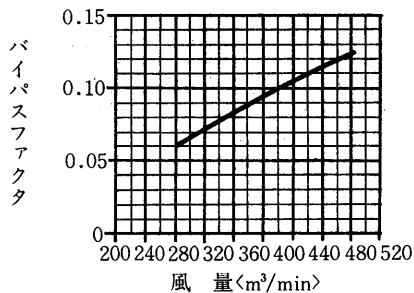
冷房能力線図



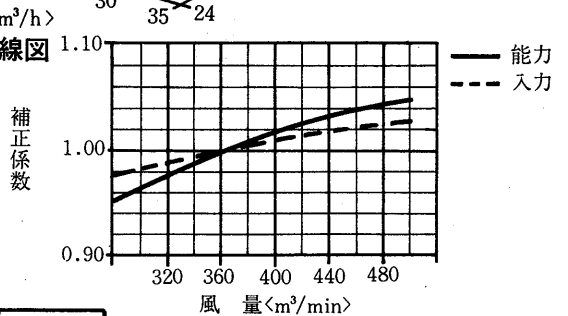
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

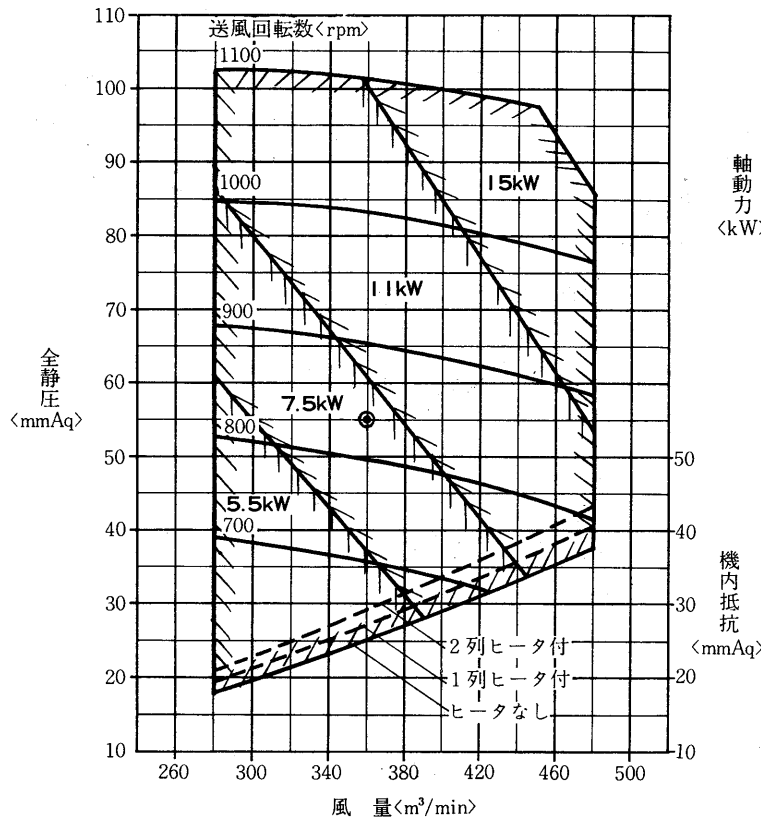


風量補正線図

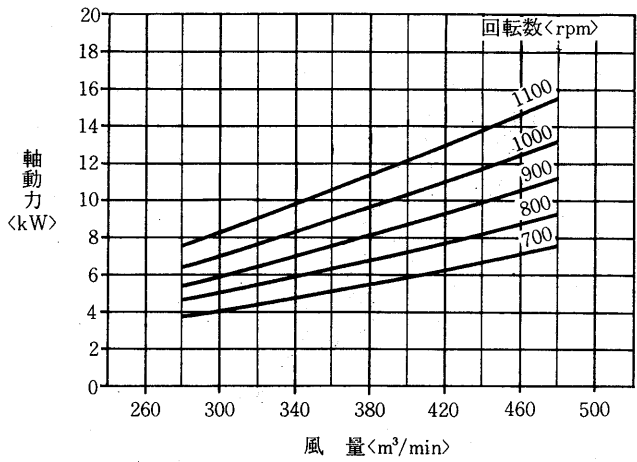


水
冷
式

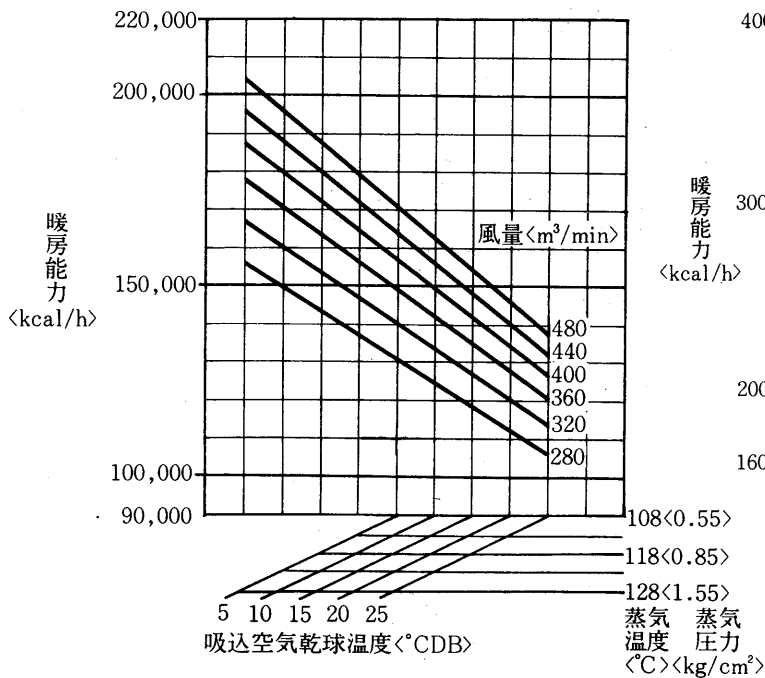
送風機性能線図 <別売部品>



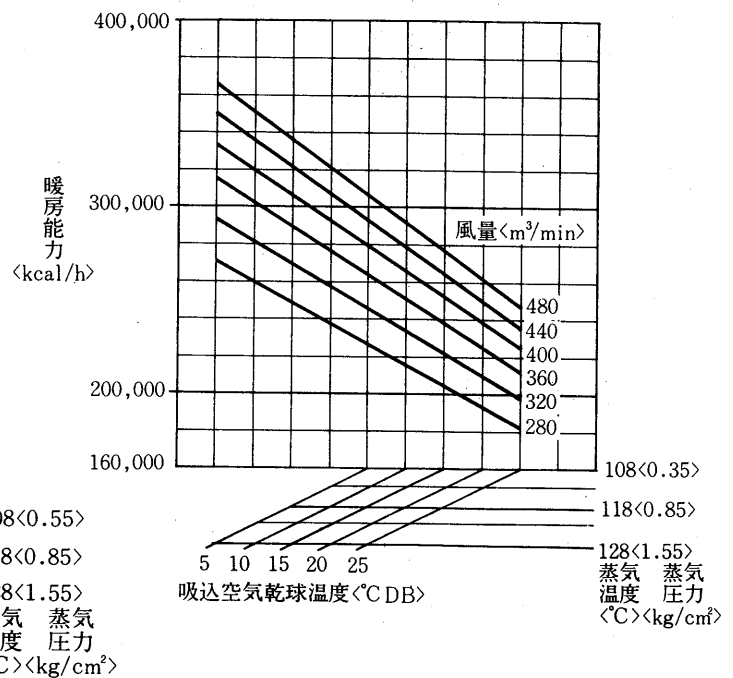
送風機軸動力線図



蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>

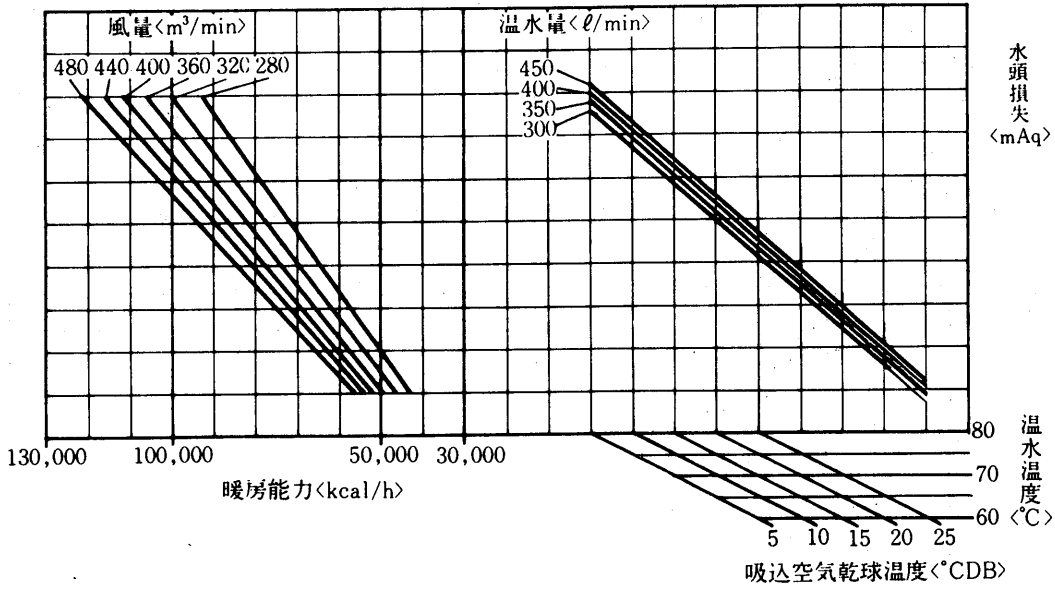


蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>

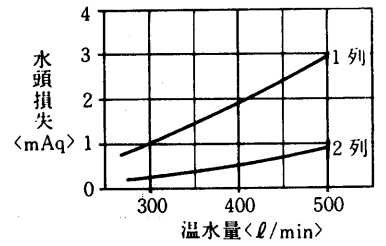


能
力

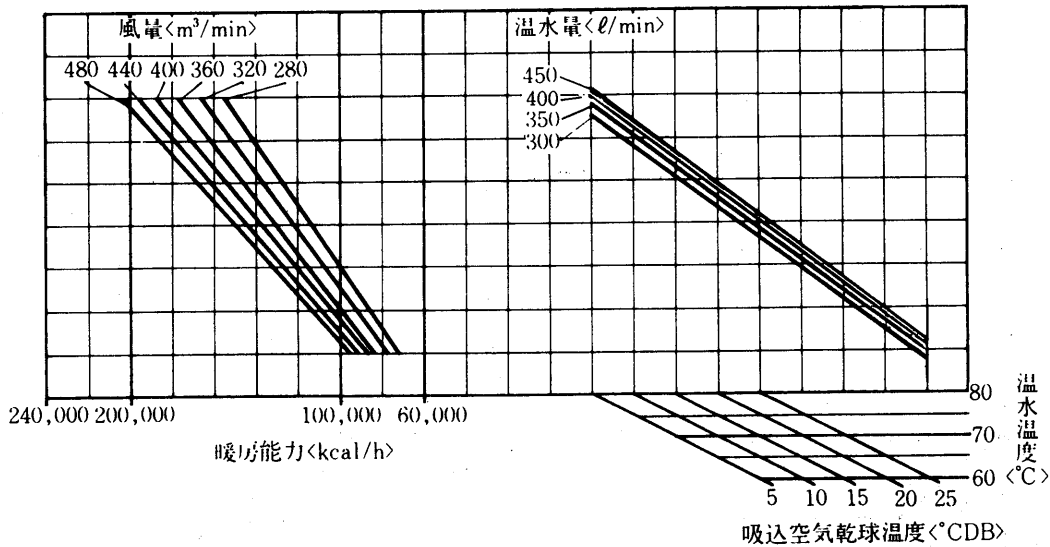
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



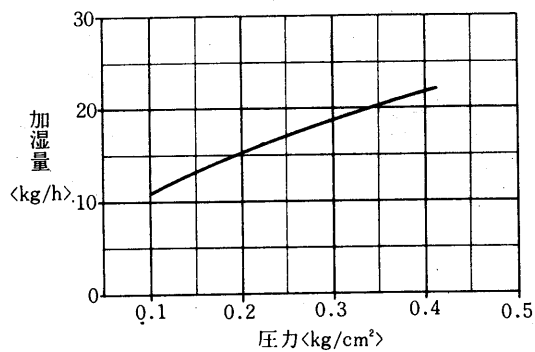
水頭損失線図



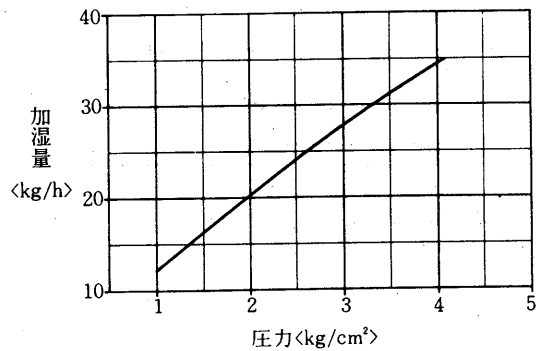
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>

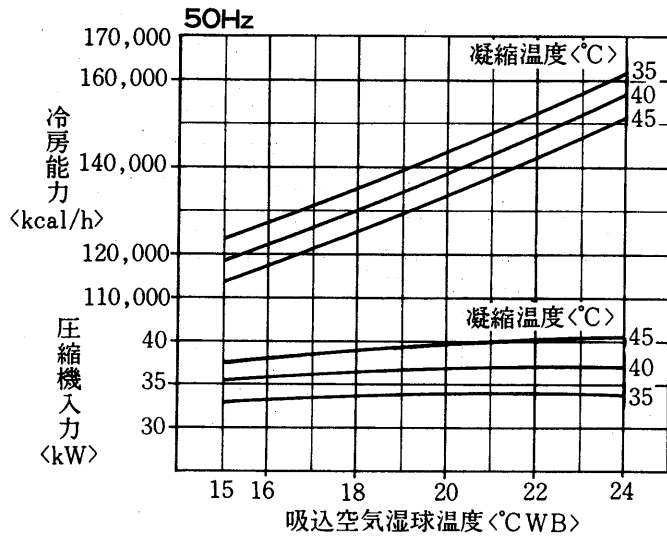


水加湿器能力線図<別売部品>

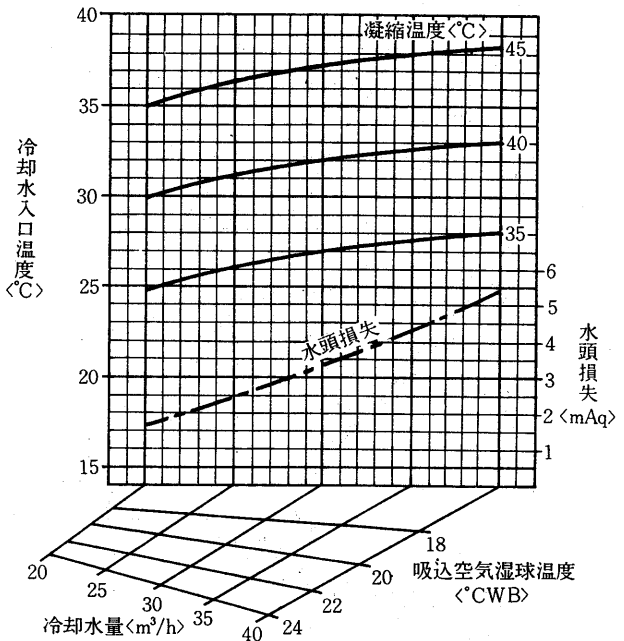


水
冷
式

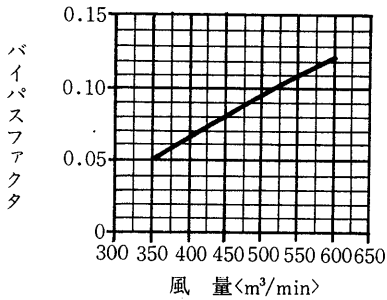
PW-50C₂形冷房能力線図



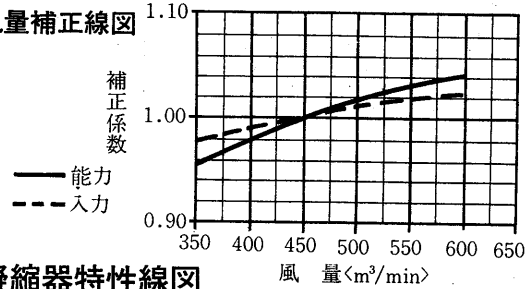
凝縮器特性線図



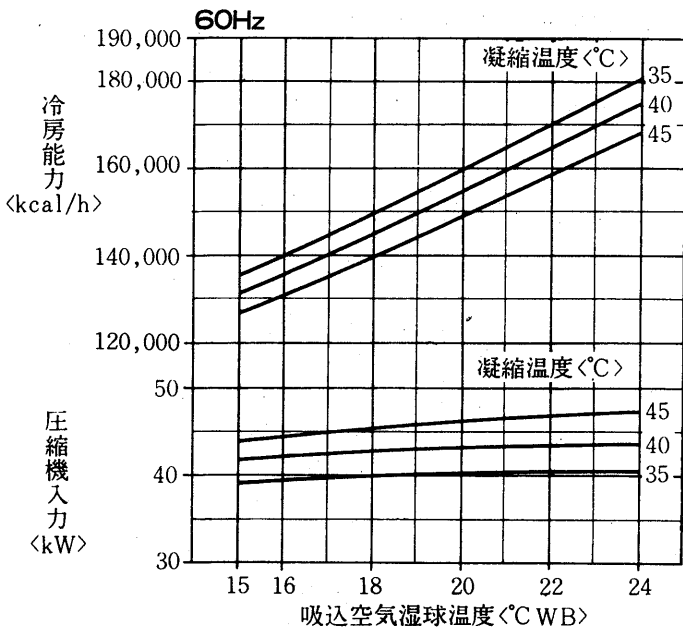
バイパスファクタ線図



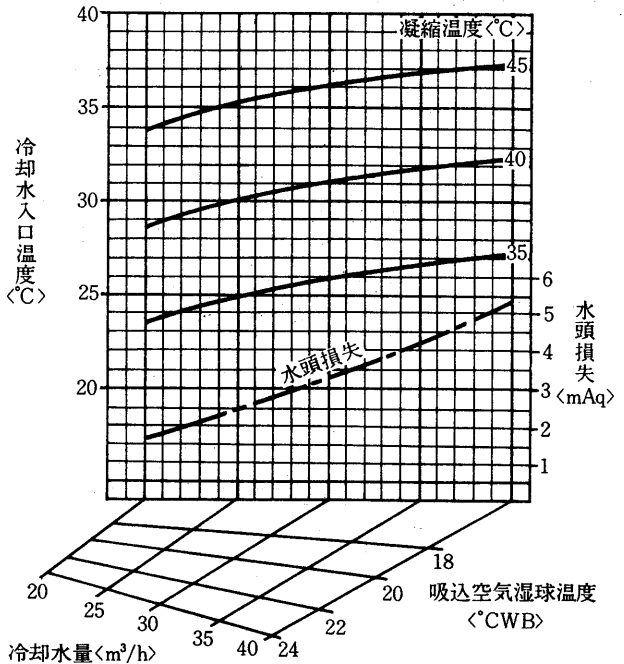
風量補正線図



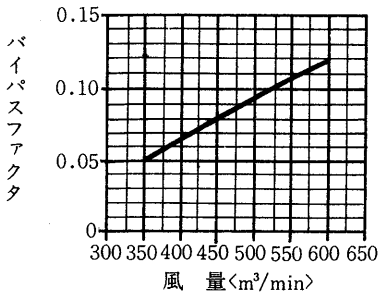
冷房能力線図



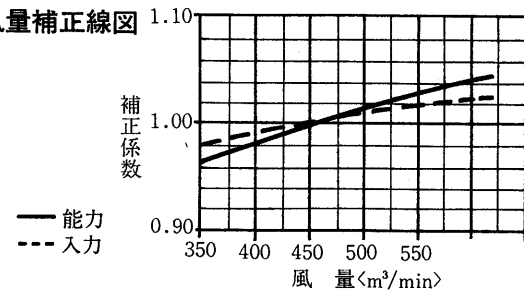
凝縮器特性線図



バイパスファクタ線図

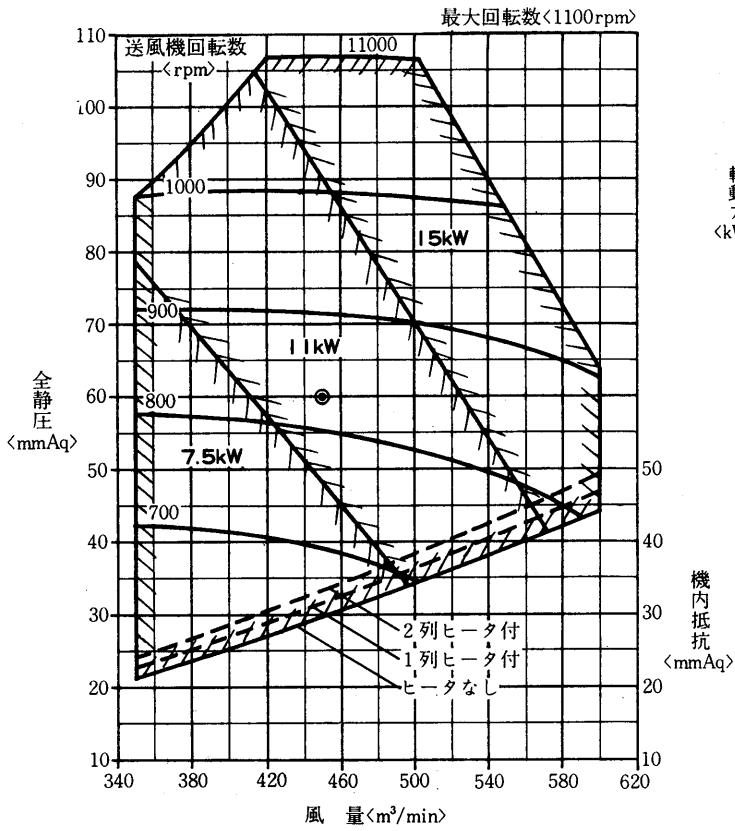


風量補正線図

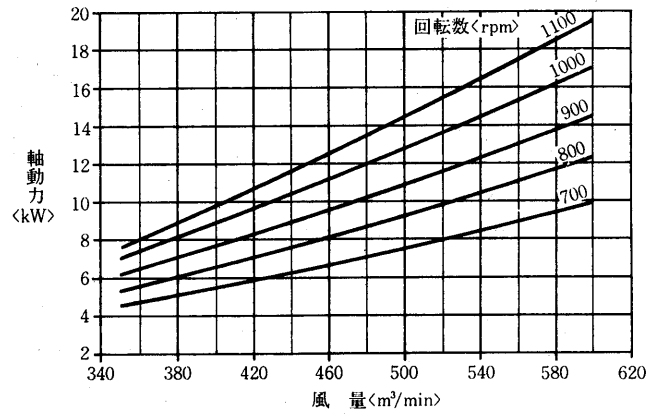


能
力

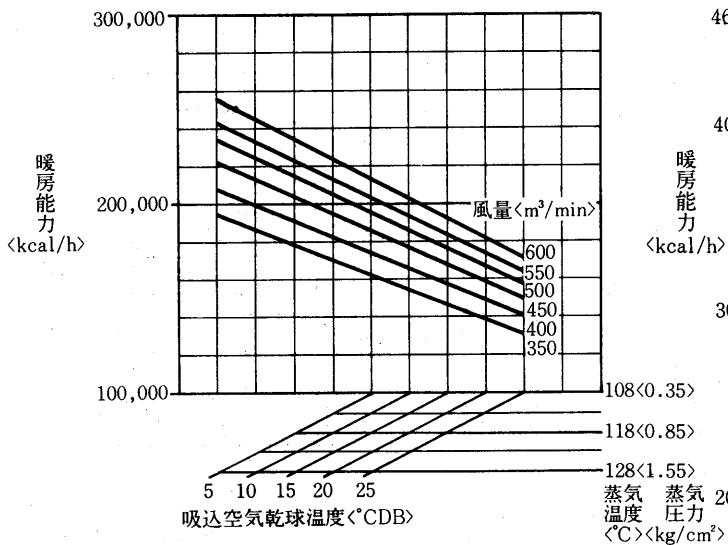
送風機性能線図



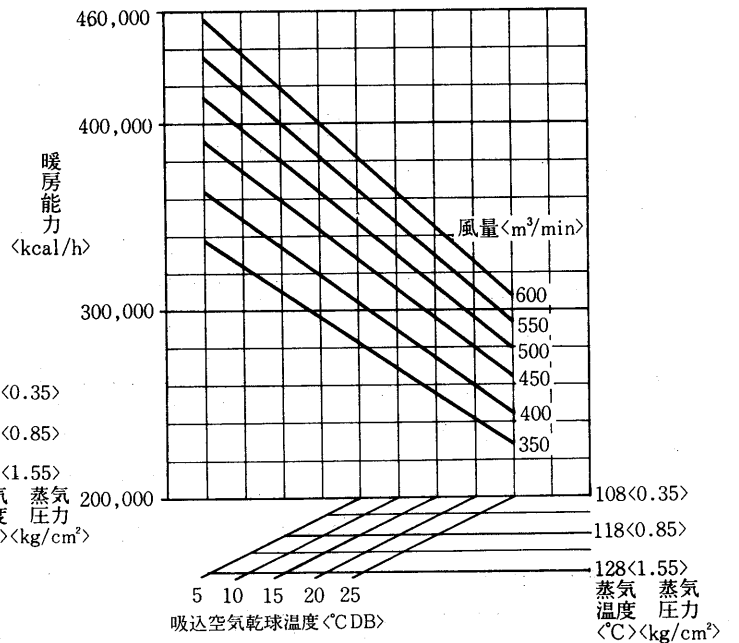
送風機軸動力線図



蒸気加熱器能力線図 <1列> <別売部品>

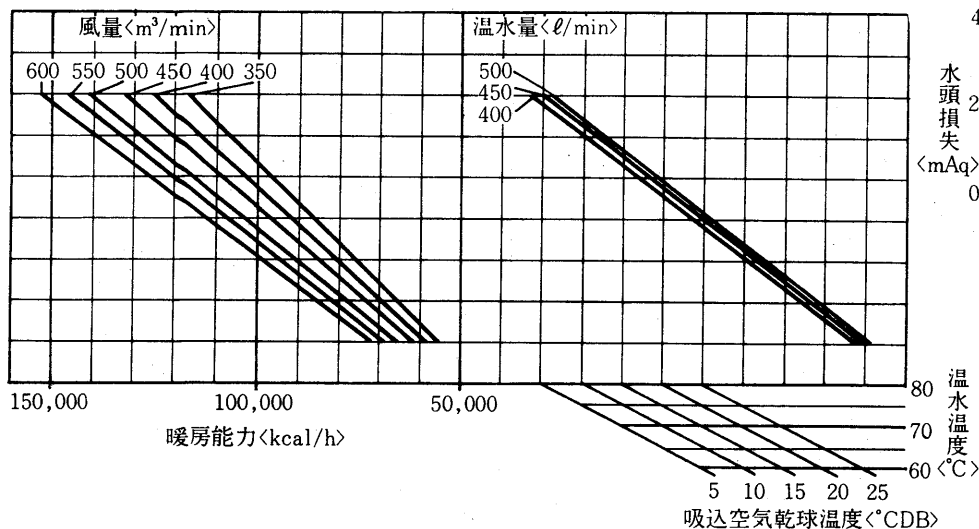


蒸気加熱器能力線図 <2列> <別売部品>

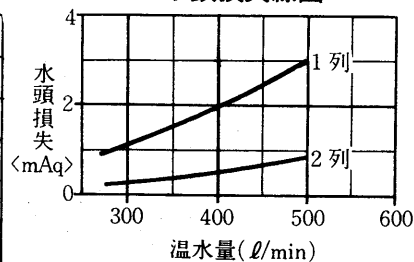


水
冷
式

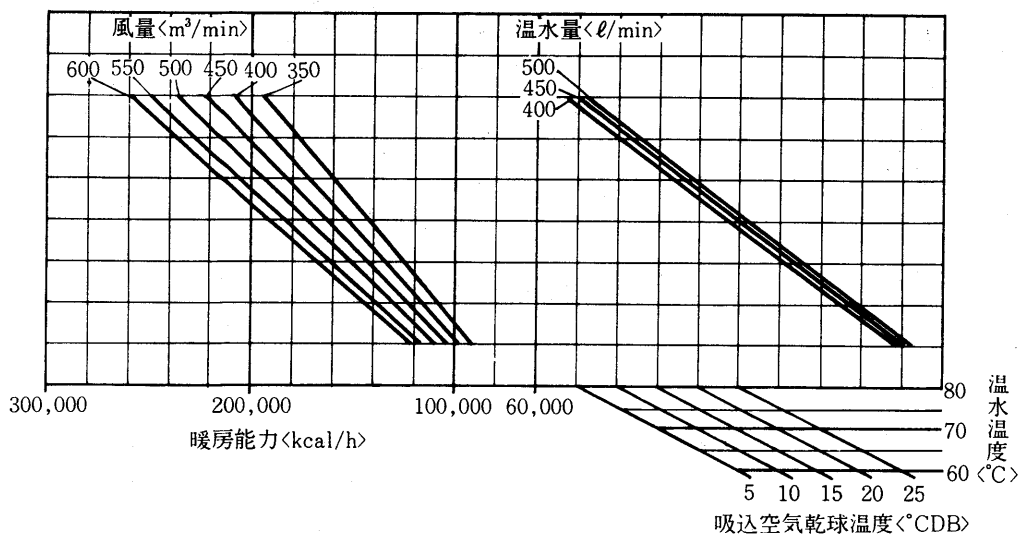
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



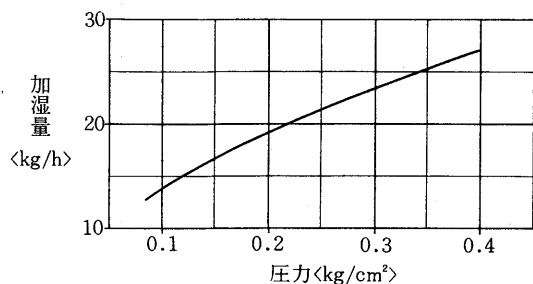
水頭損失線図



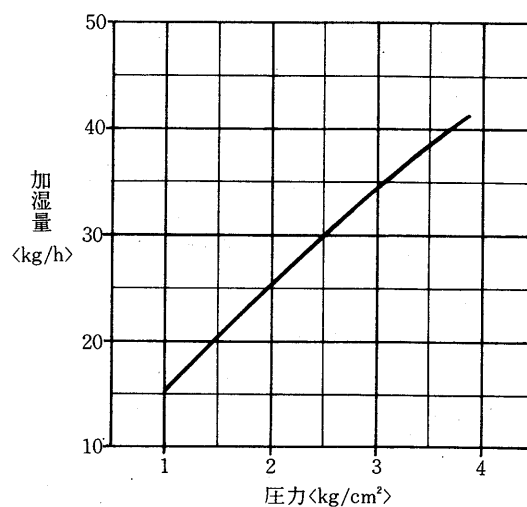
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



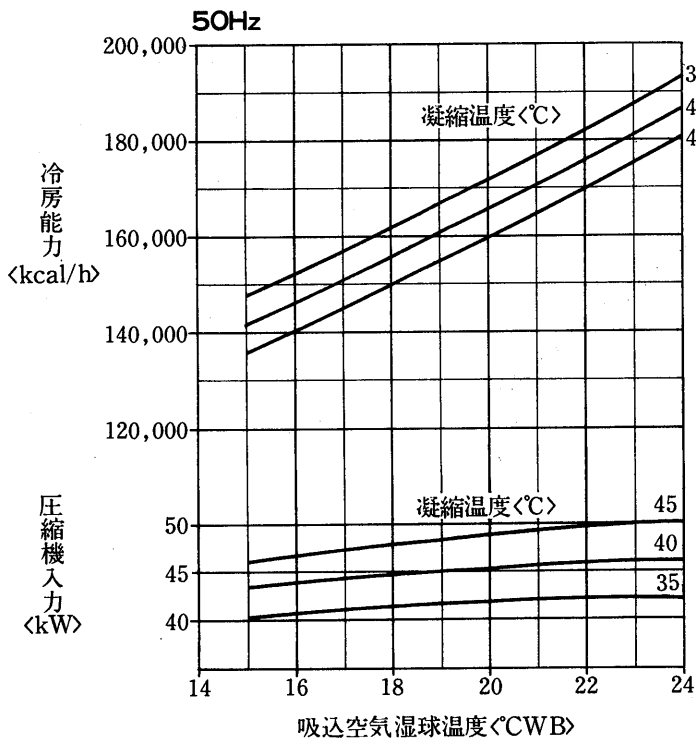
水加湿器能力線図<別売部品>



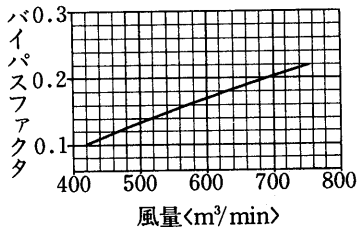
能
力

グラフ内が弊社保証値です

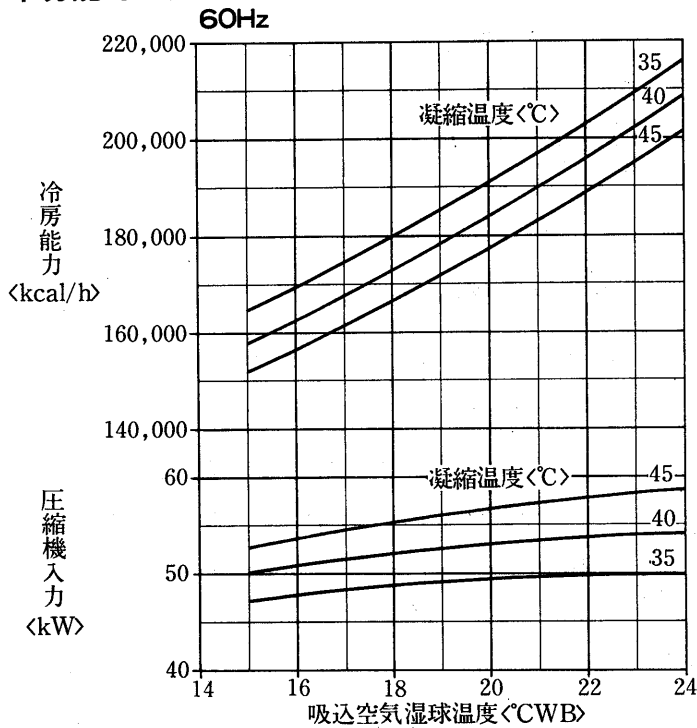
PW-60C₂形冷房能力線図



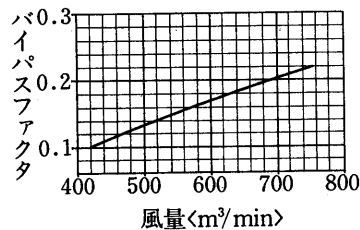
バイパスファクタ線図



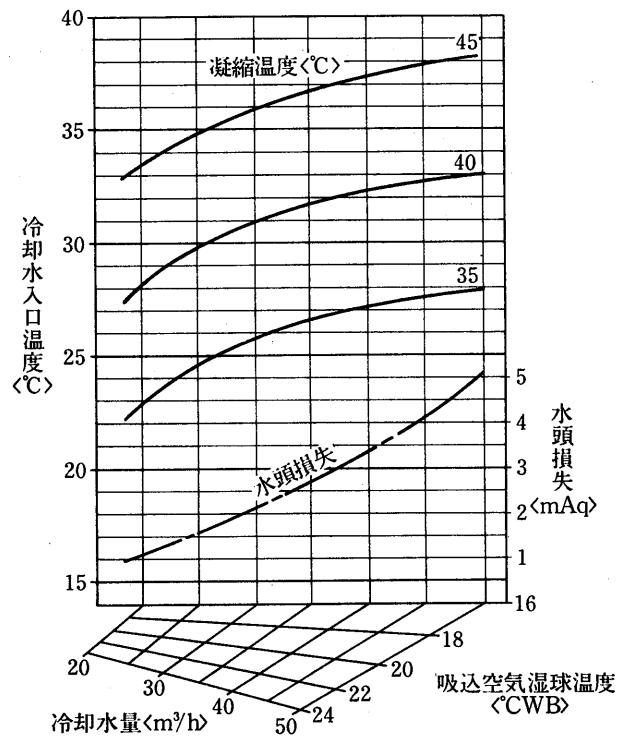
冷房能力線図



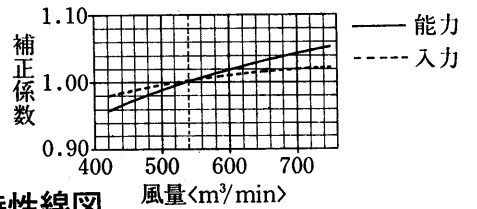
バイパスファクタ線図



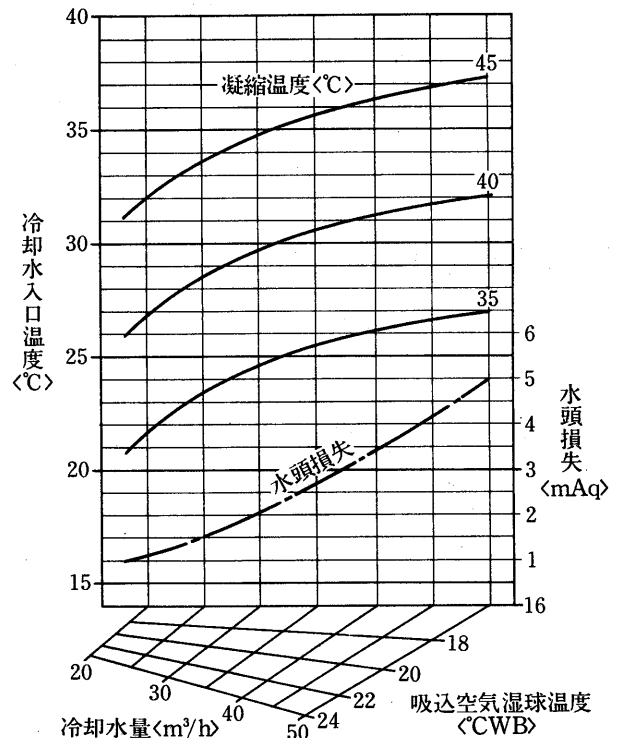
凝縮器特性線図



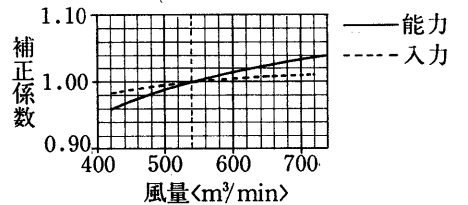
風量補正線図



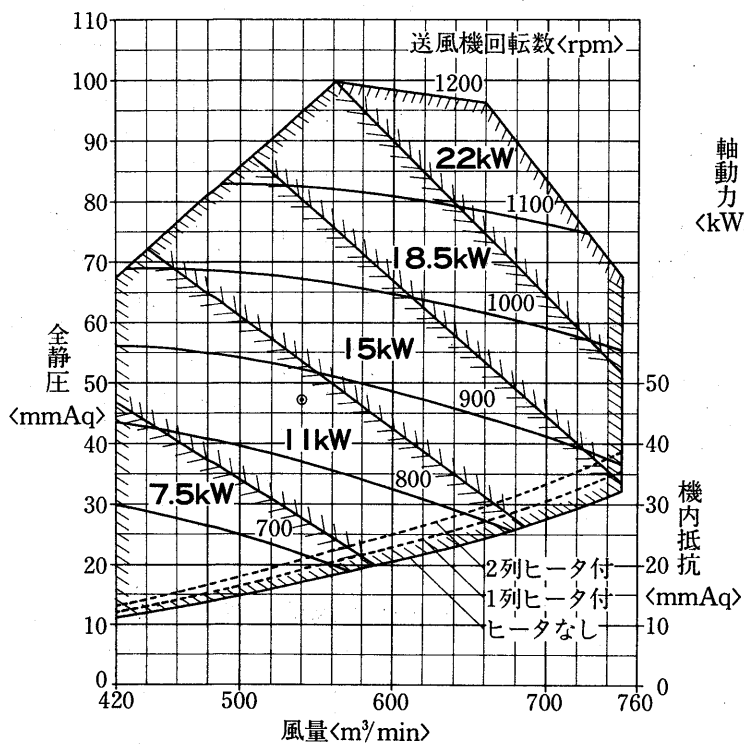
凝縮器特性線図



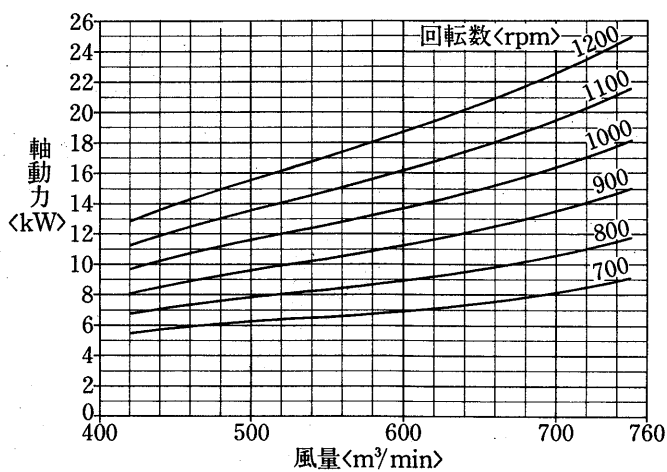
風量補正線図



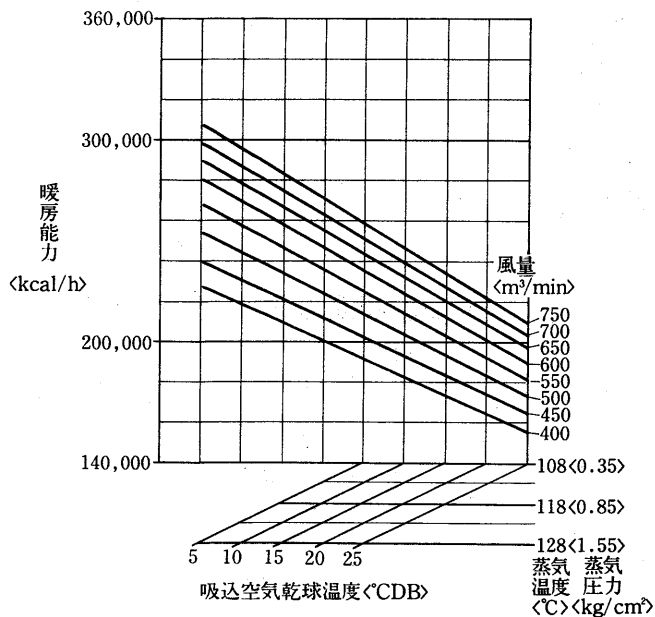
送風機性能線図



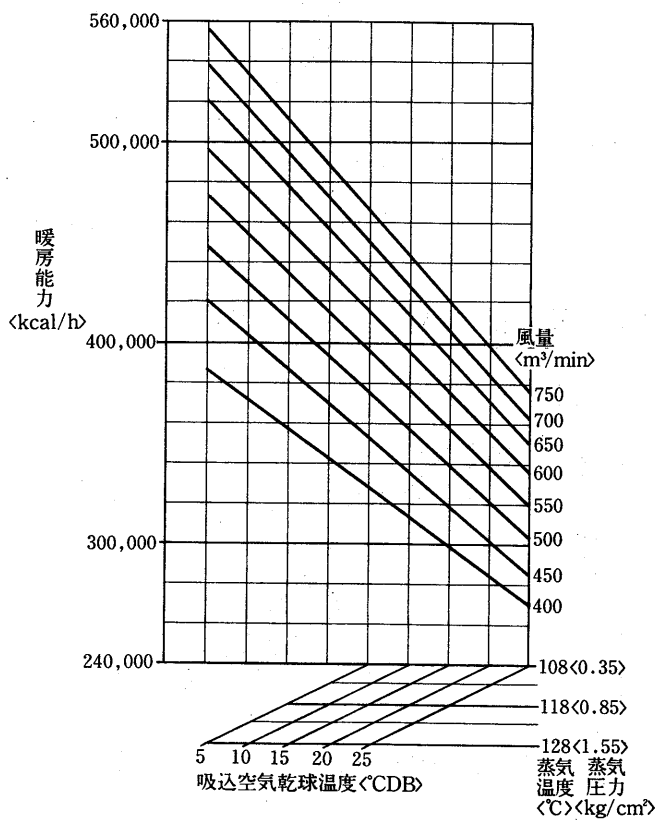
送風機軸動力線図



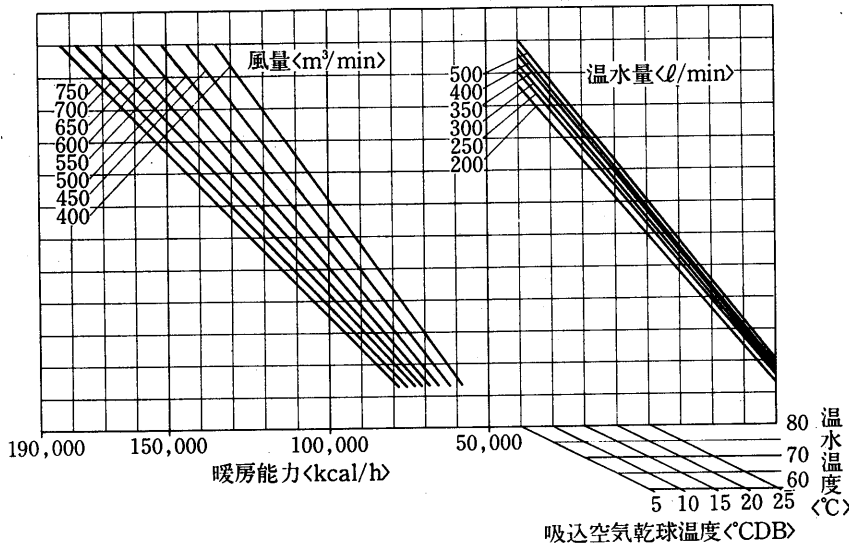
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



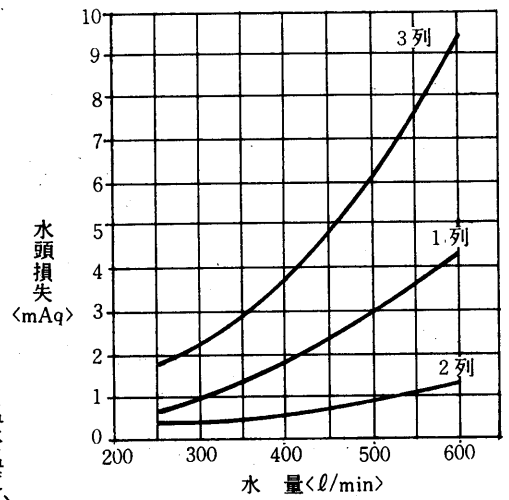
蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>



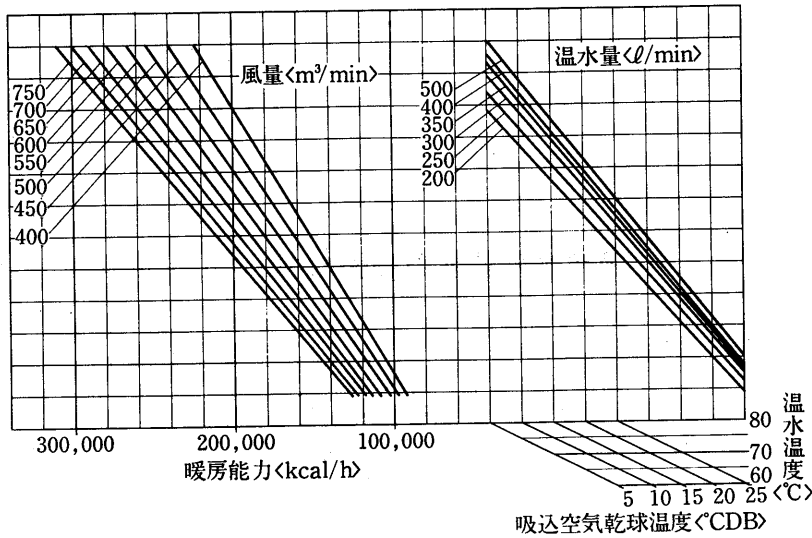
温水加熱器能力線図<1列><別売部品>



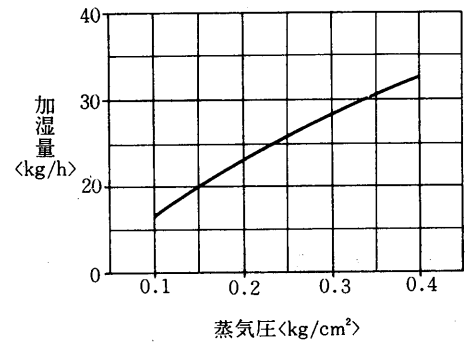
水頭損失線図



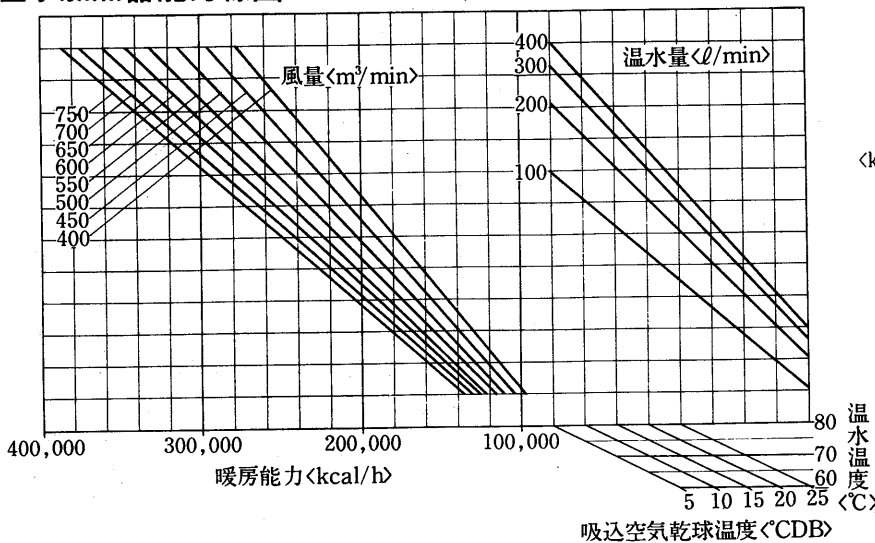
温水加熱器能力線図<2列><別売部品>



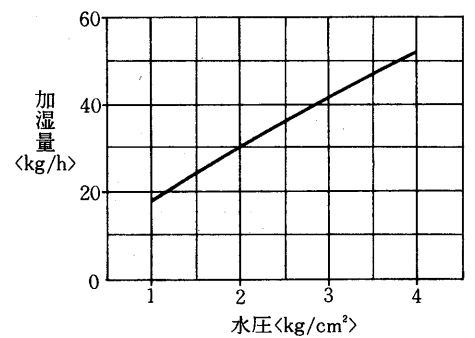
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



温水加熱器能力線図<3列><別売部品>



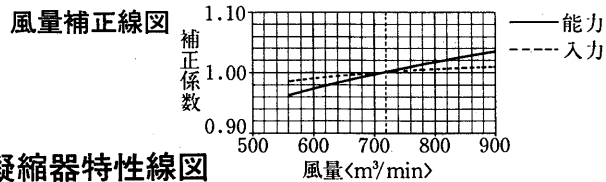
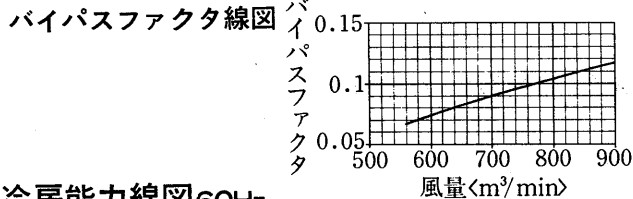
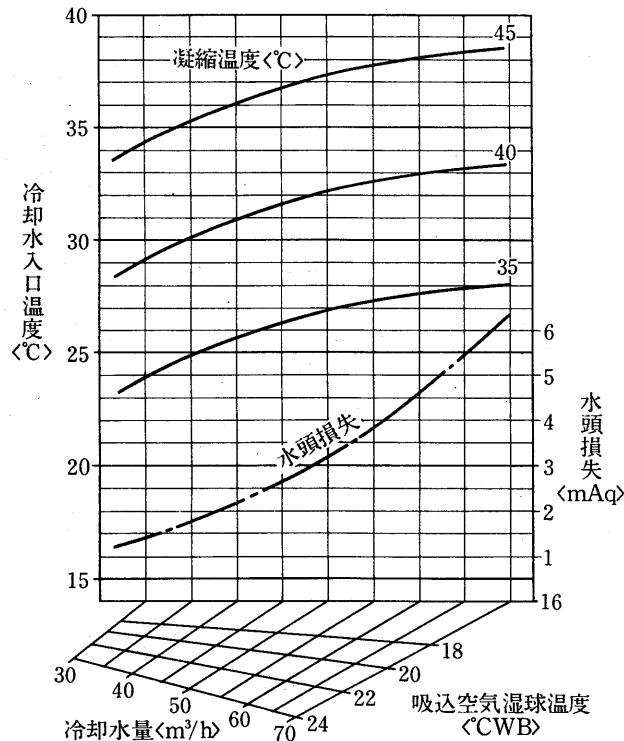
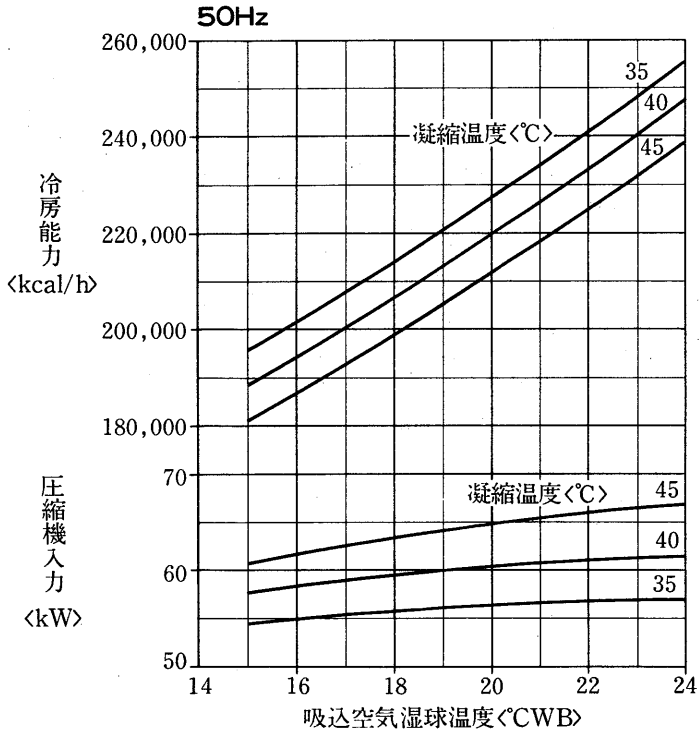
水加湿器能力線図<別売部品>



水
冷
式

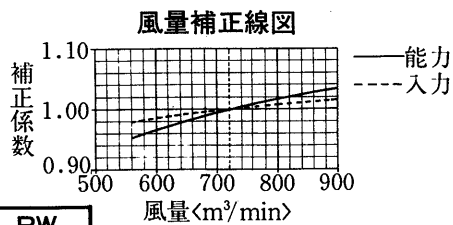
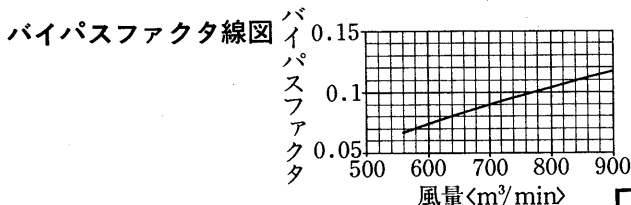
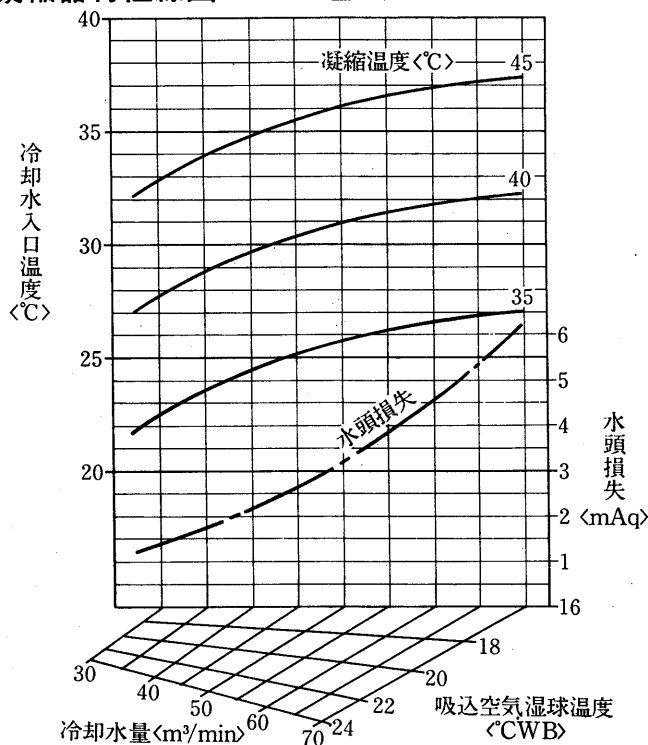
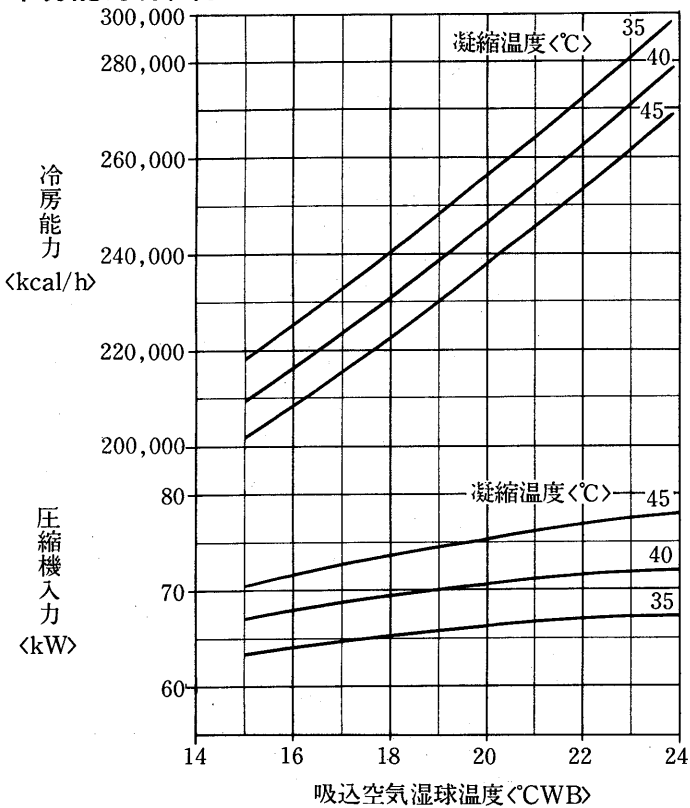
PW-80C₂形冷房能力線図

凝縮器特性線図



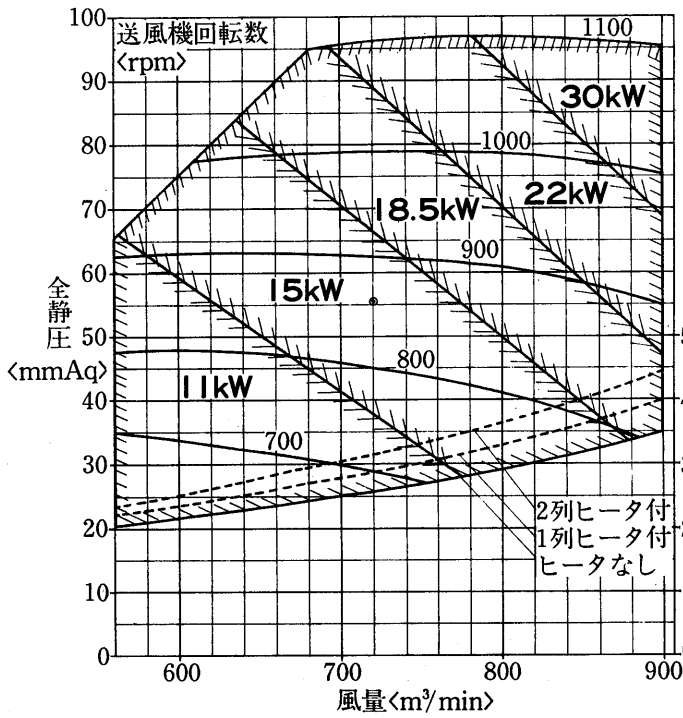
冷房能力線図60Hz

凝縮器特性線図

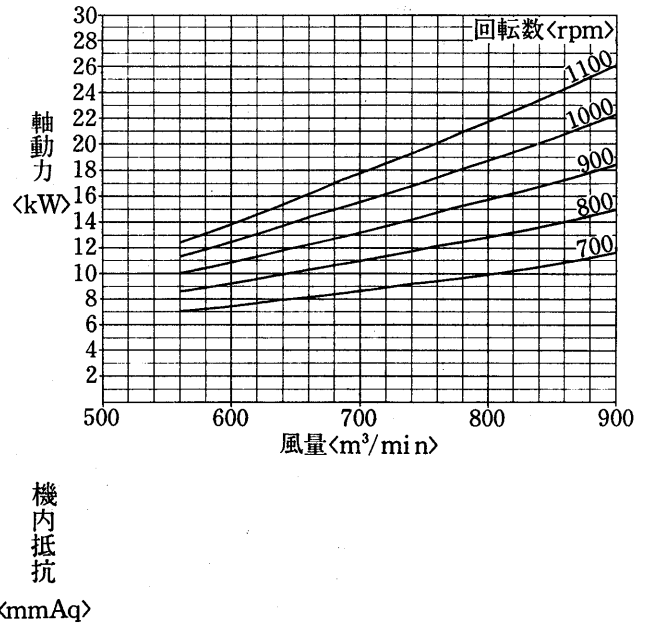


能
力

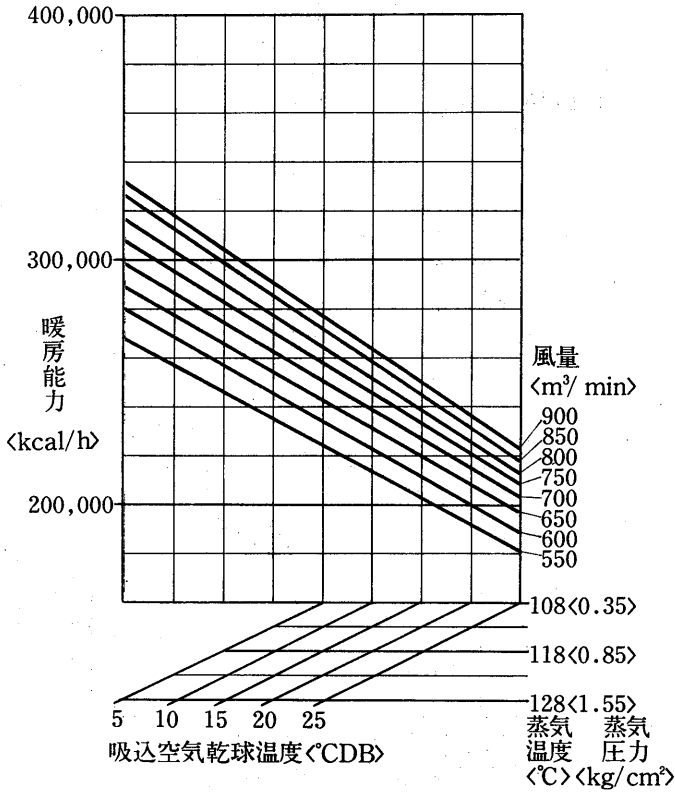
送風機性能線図



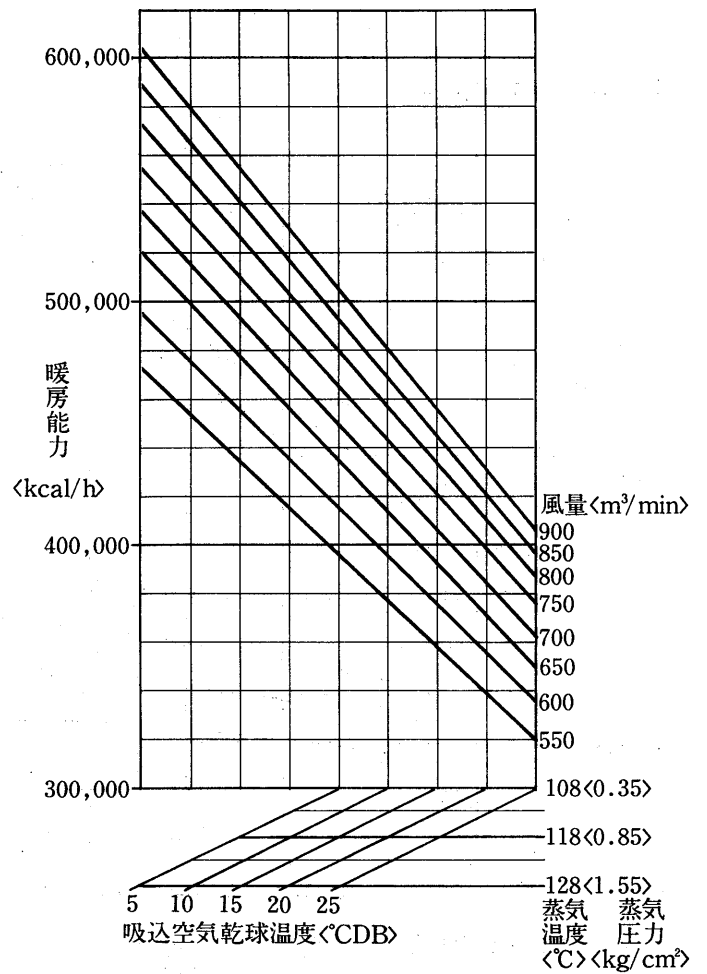
送風機軸動力線図



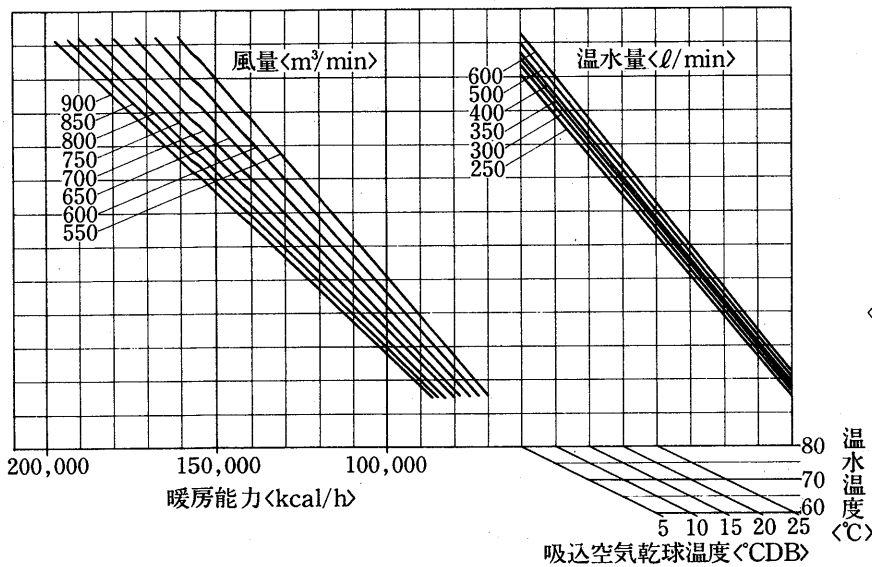
蒸気加熱器能力線図<1列><別売部品>



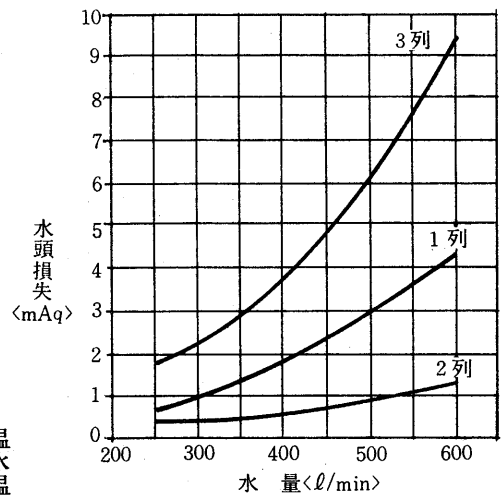
蒸気加熱器能力線図<2列><別売部品>



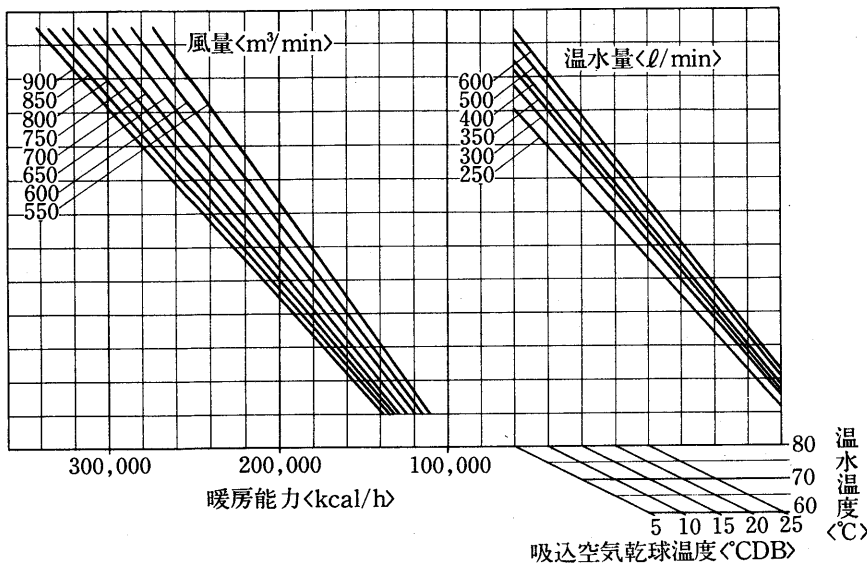
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



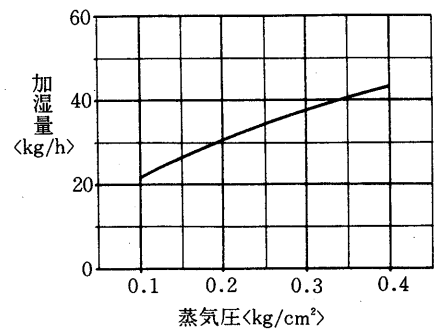
水頭損失線図



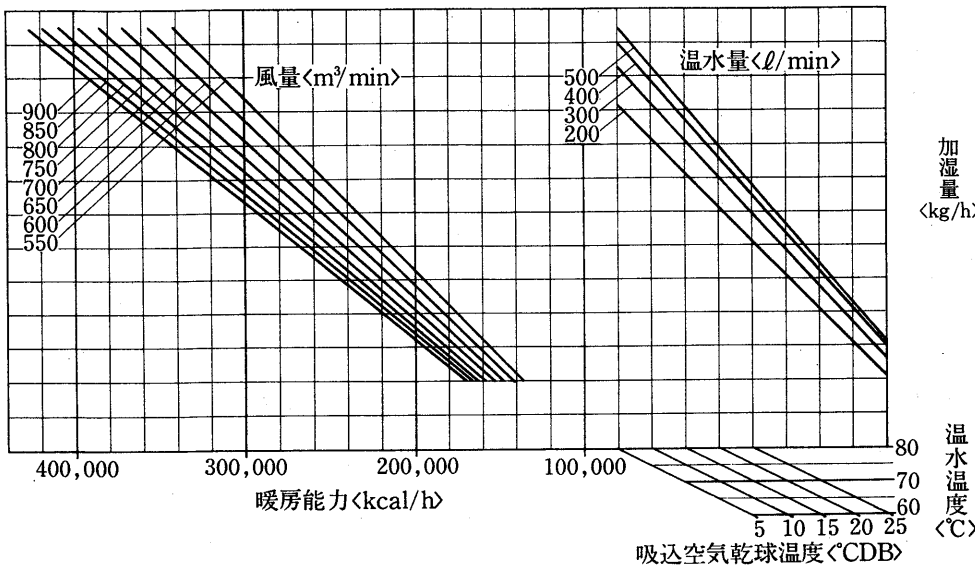
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



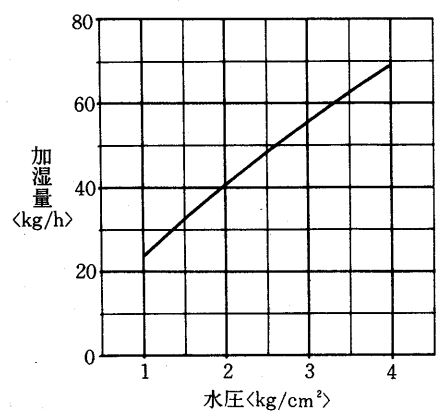
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



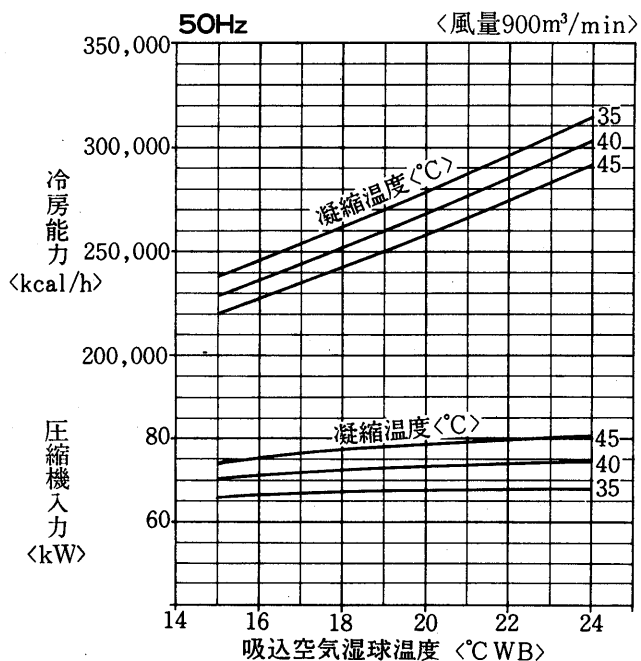
温水加熱器能力線図〈3列〉〈別売部品〉



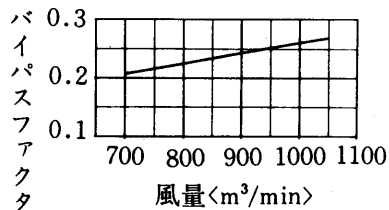
水加湿器能力線図〈別売部品〉



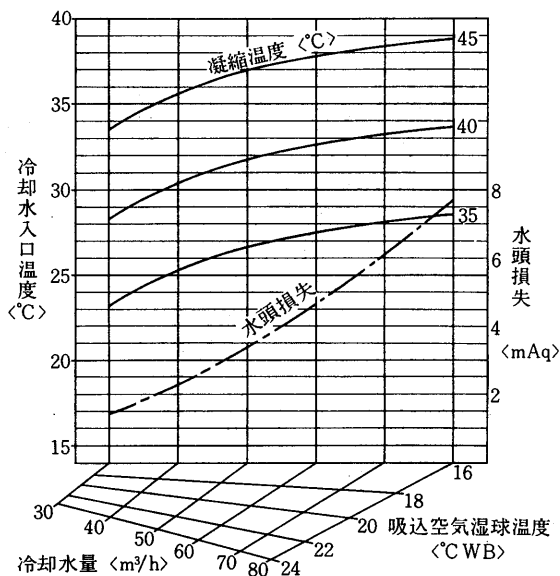
PW-100C₂形冷房能力線図



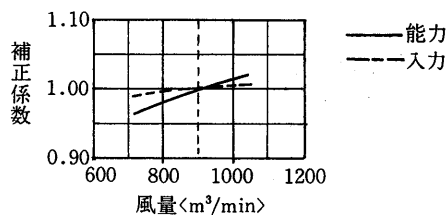
バイパスファクタ線図



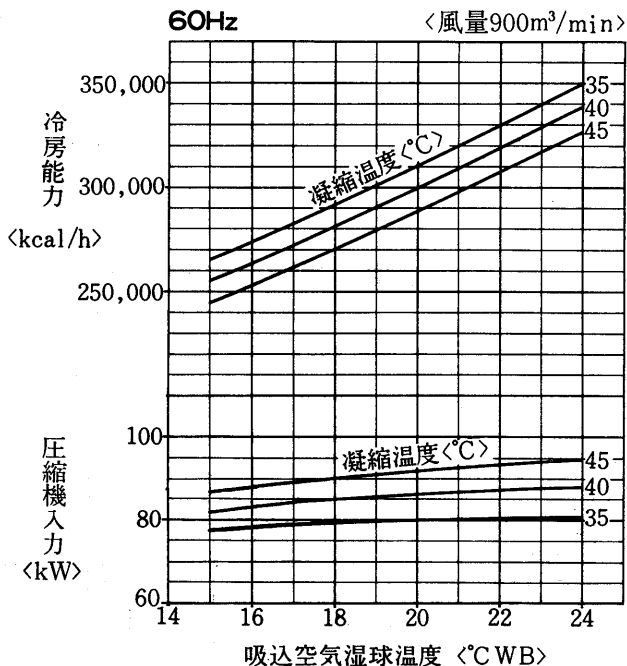
凝縮器特性線図



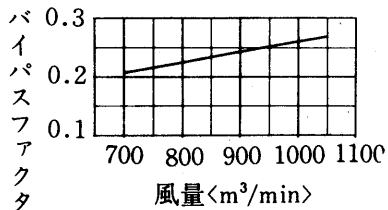
風量補正線図



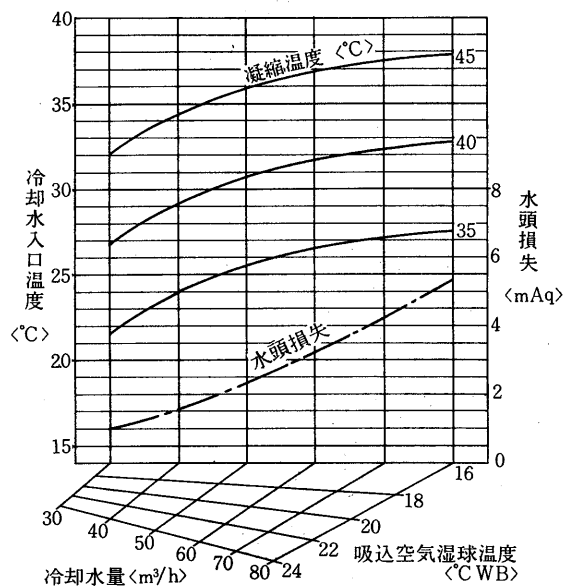
冷房能力線図



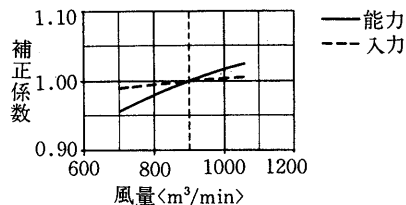
バイパスファクタ線図



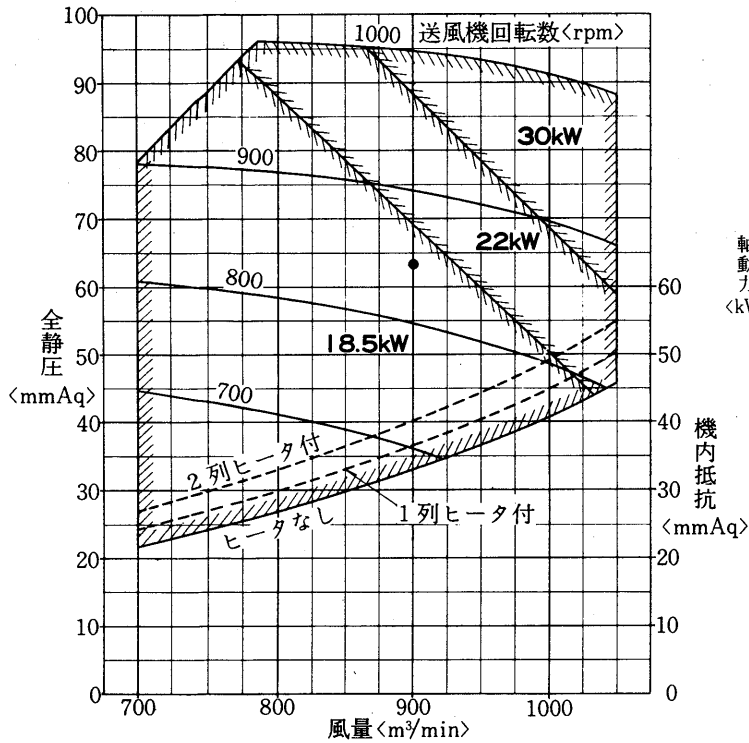
凝縮器特性線図



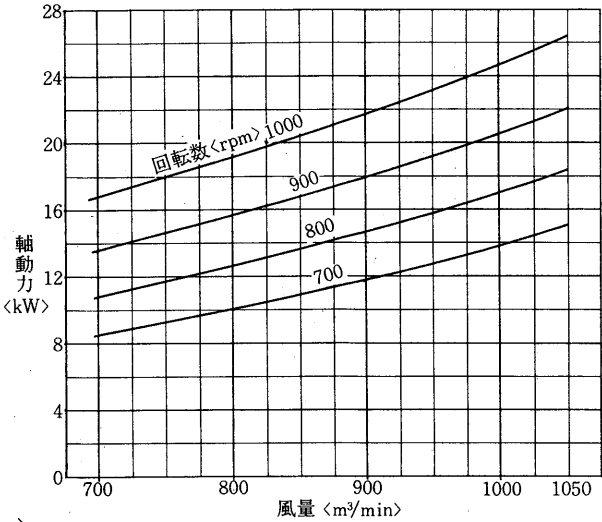
風量補正線図



送風機性能線図

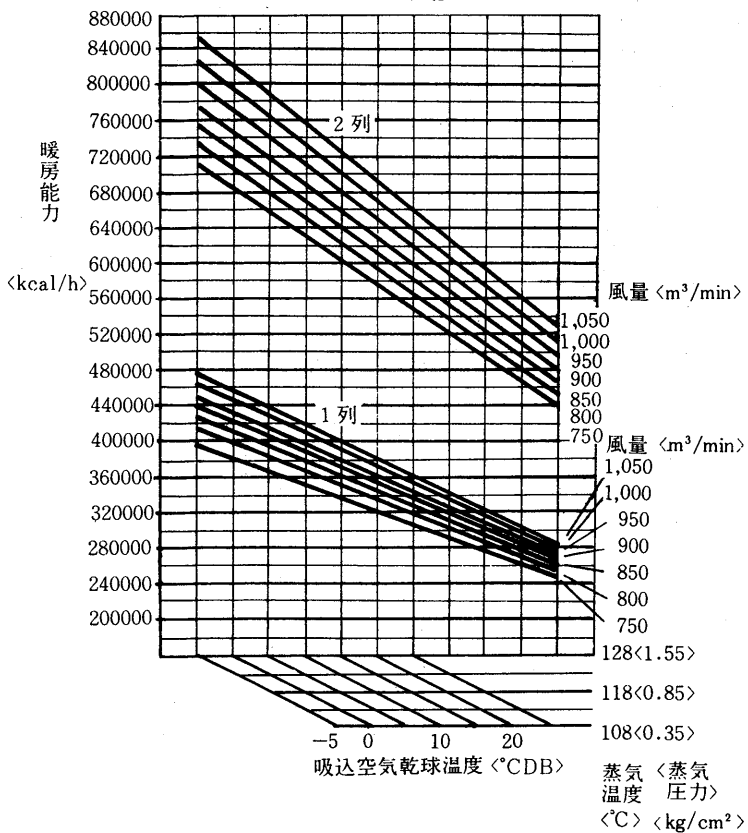


送風機軸動力線図

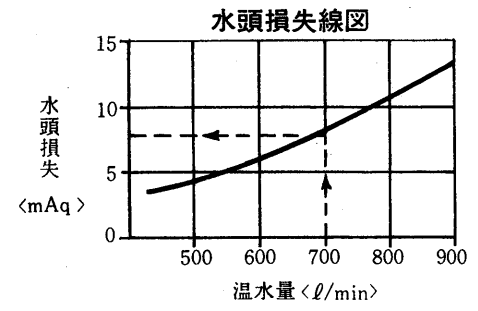
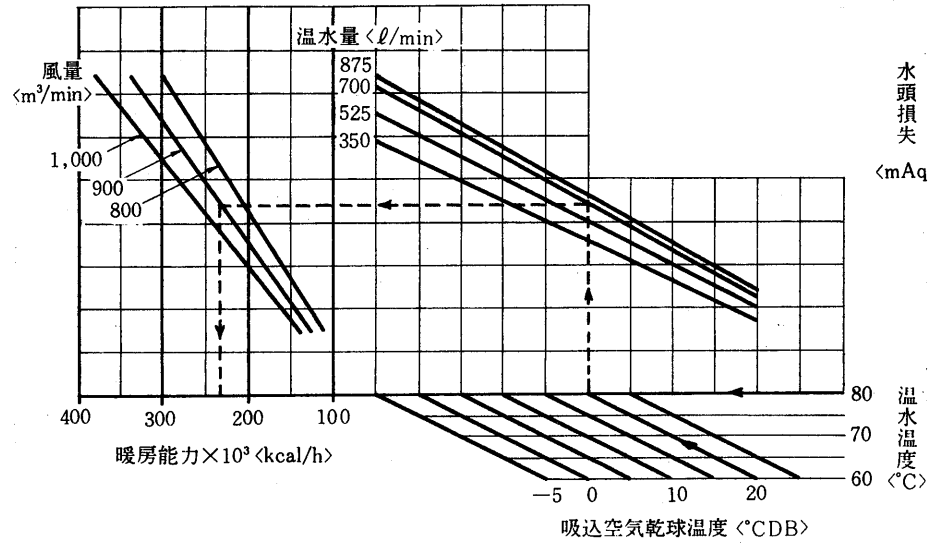


蒸気加熱器能力線図 <別売部品>

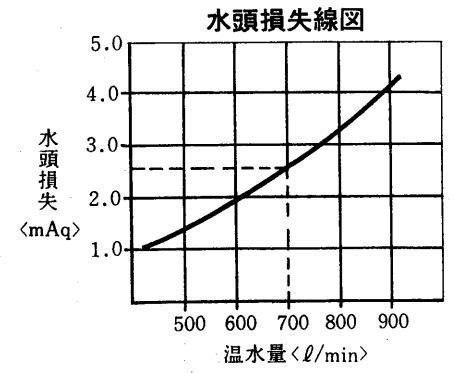
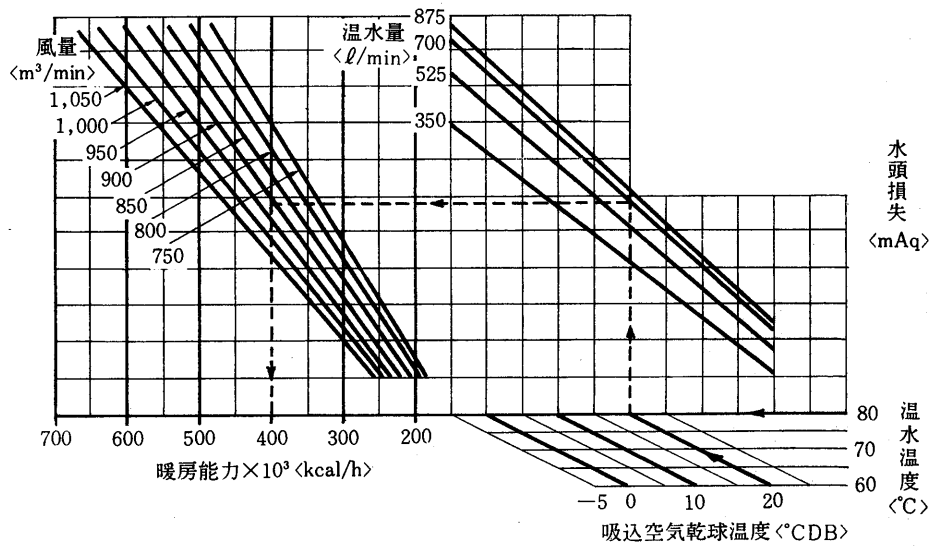
<風量900m³/min>



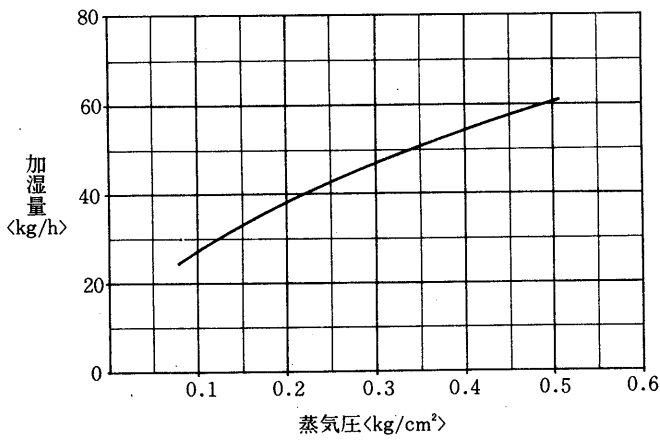
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉
 〈標準風量900m³/min・標準温水量700ℓ/min〉



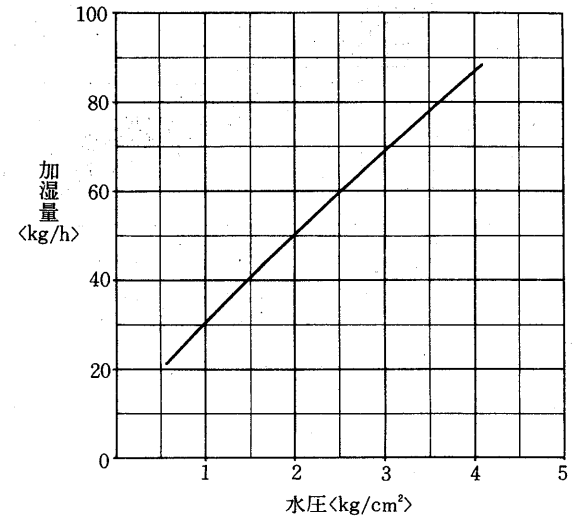
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉
 〈標準風量900m³/min・標準温水量700ℓ/min〉



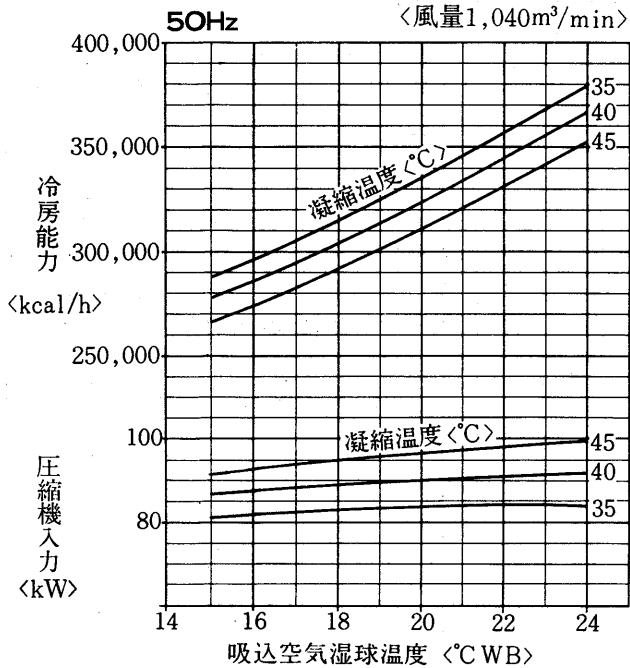
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



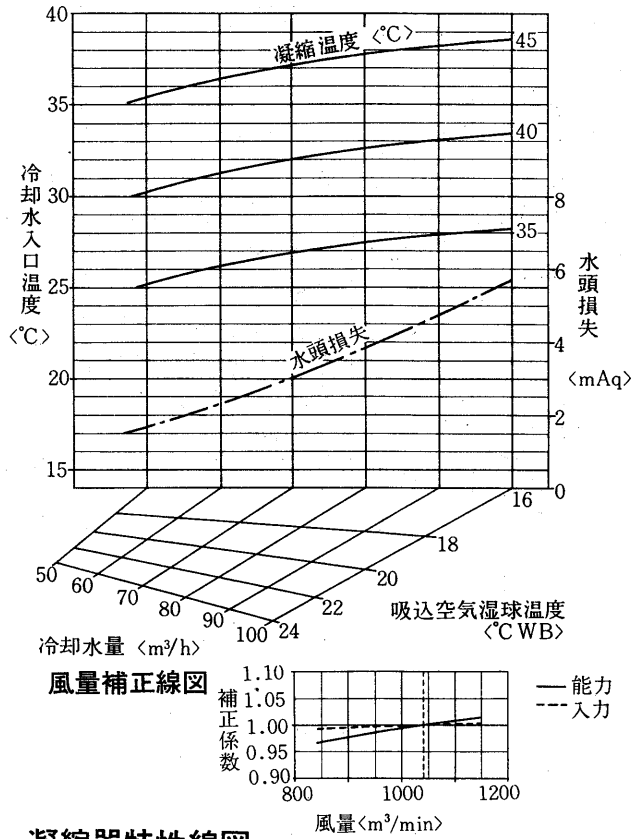
水加湿器能力線図〈別売部品〉



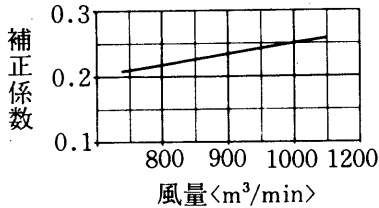
PW-120C₂形冷房能力線図



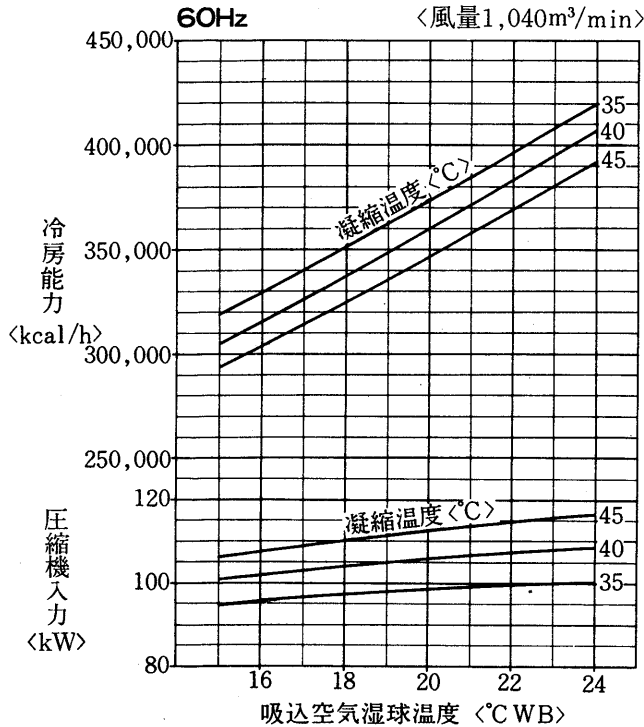
凝縮器特性線図



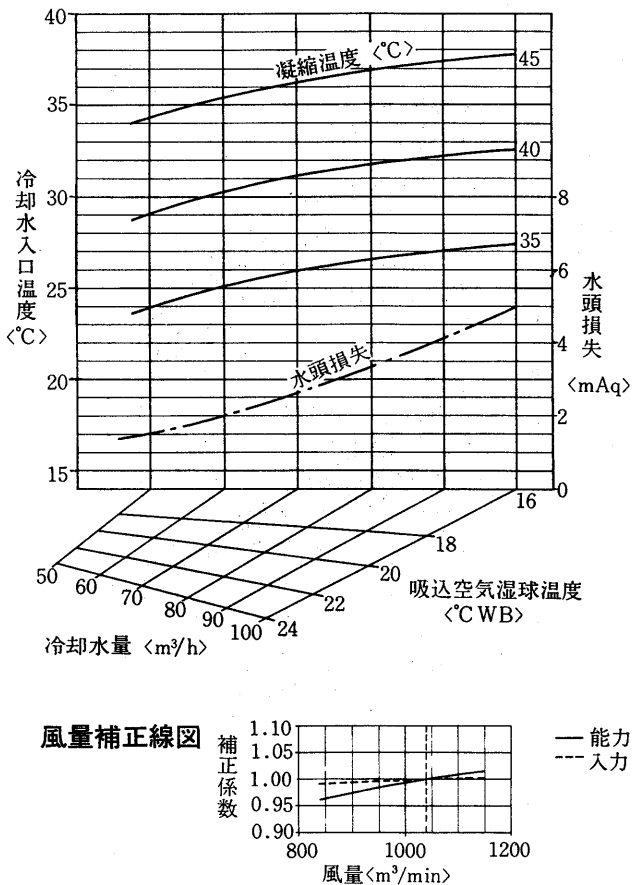
バイパスファクタ線図



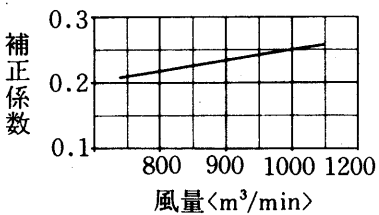
冷房能力線図



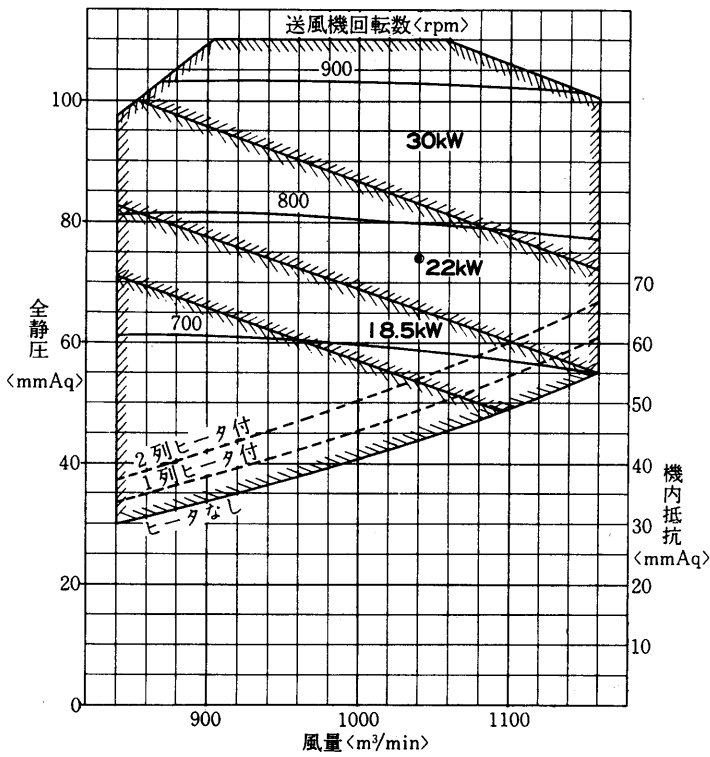
凝縮器特性線図



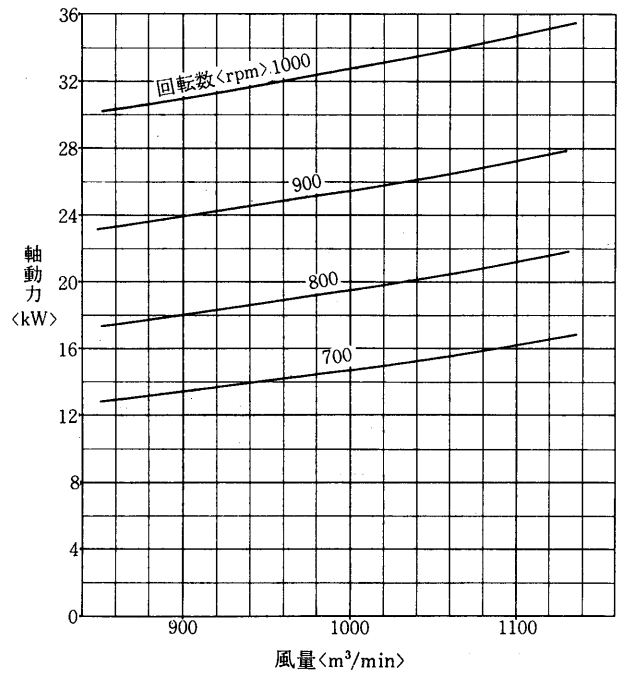
バイパスファクタ線図



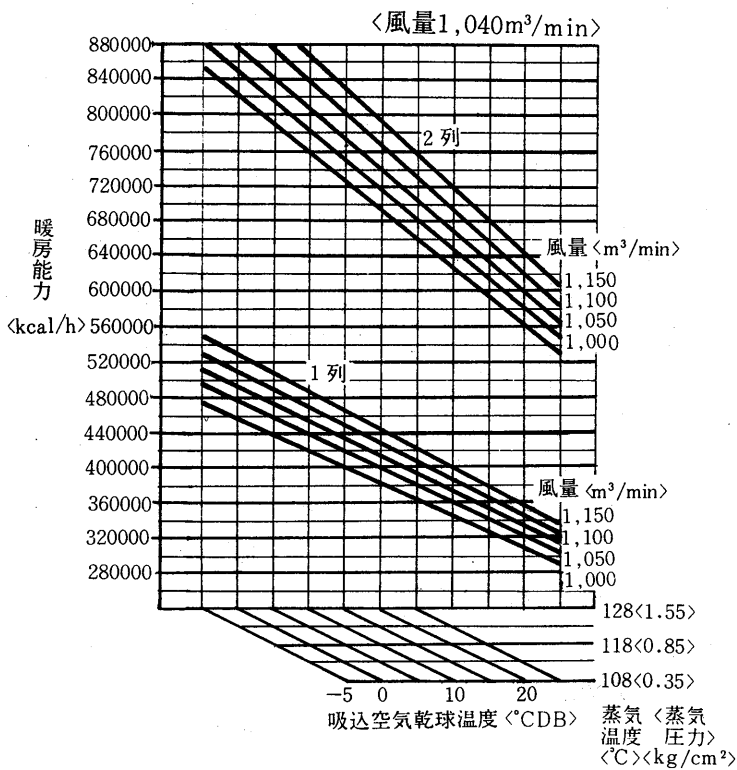
送風機性能線図



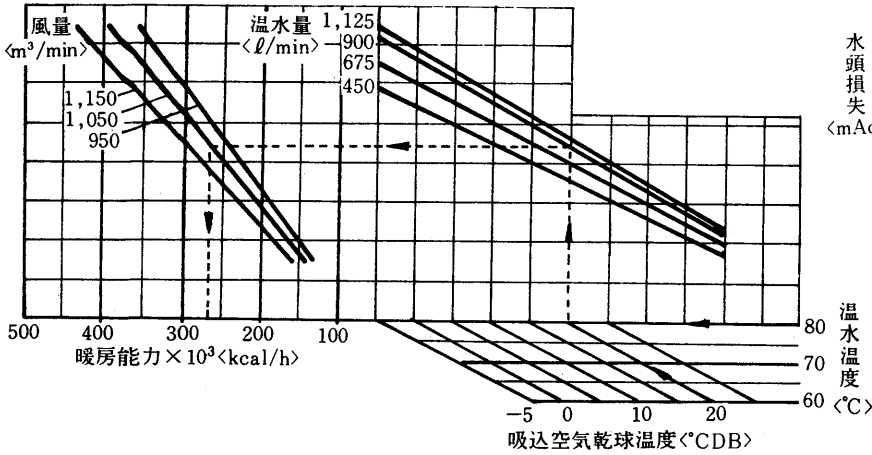
送風機軸動力線図



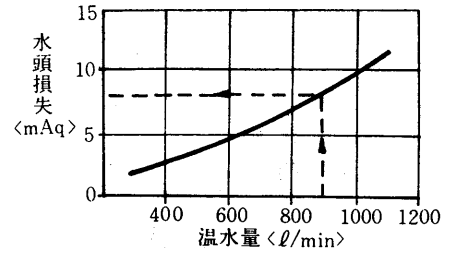
蒸気加熱器能力線図<別売部品>



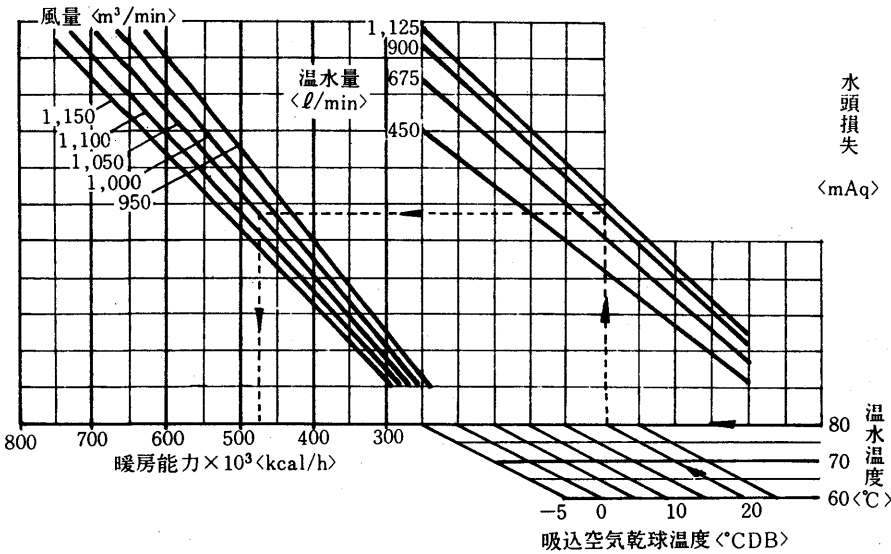
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉
〈標準風量1,040m³/min・標準温水量900ℓ/min〉



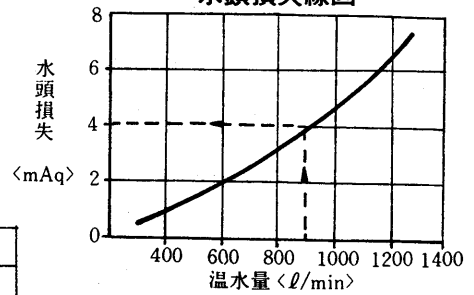
水頭損失線図



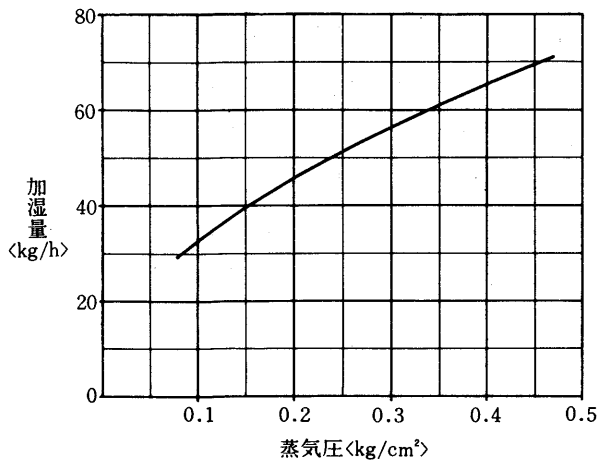
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉
〈標準風量1,040m³/min・標準温水量900ℓ/min〉



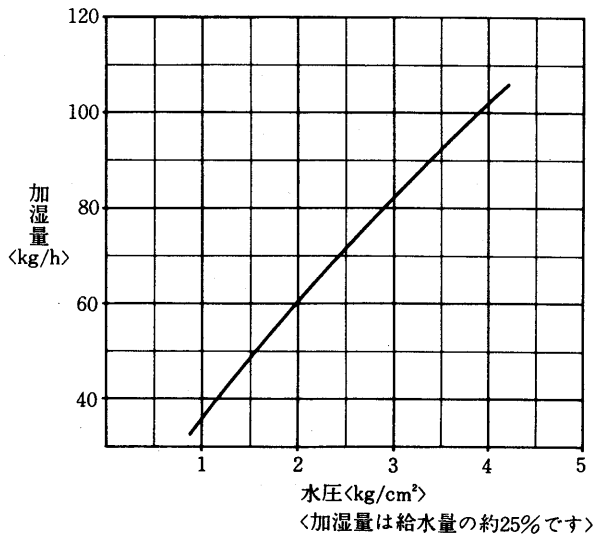
水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



水加湿器能力線図〈別売部品〉



1.2 空冷式パッケージエアコン

目次

1.2.1 仕様	99
(1) 天吊形うす形コーナータイプ<PC形>・天井埋込形<PE形>.....	99
(2) 壁掛形<PK形>.....	101
(3) 床置形<PS形>セパレート.....	102
(4) 床置形<PF形>セパレート.....	103
(5) 床置形<PA形>リモート.....	104
1.2.2 外形寸法図 2.2 空気熱源ヒートポンプ式と同一 <P182に掲載>	
(1) 天吊形うす形コーナータイプ<PC形>...ヒートポンプと同一<P182に掲載>	
(2) 天井埋込形<PE形>.....ヒートポンプと同一<P186に掲載>	
(3) 壁掛形<PK形>.....ヒートポンプと同一<P188に掲載>	
(4) 床置形<PS形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P189に掲載>	
(5) 床置形<PF形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P191に掲載>	
(6) 床置形<PA形>リモート.....ヒートポンプと同一<P193に掲載>	
1.2.3 電気系統図	107
(1) 天吊形うす形コーナータイプ<PC形>・壁掛形<PK形>.....	107
(2) 天井埋込形<PE形>.....	113
(3) 床置形<PS形>セパレート.....	114
(4) 床置形<PF形>セパレート.....	120
(5) 床置形<PA形>リモート.....	121
1.2.4 能力線図	125
(1) 天吊形うす形コーナータイプ<PC形>...ヒートポンプと同一<P236に掲載>	
(2) 天井埋込形<PE形>.....ヒートポンプと同一<P248に掲載>	
(3) 壁掛形<PK形>.....ヒートポンプと同一<P252に掲載>	
(4) 床置形<PS形>セパレート.....ヒートポンプと同一<P259に掲載>	
(5) 床置形<PF形>セパレート.....	126
(6) 床置形<PA形>リモート.....	128
注意事項	} 第5編<P486>を参照下さい。
騒音	
電気特性	
取付可能部品	
冷媒配管系統図	

1.2.1 仕様

(1)天吊形うす形コーナータイプ<PC形>・天井埋込形<PE形>

項目		形名	天吊形うす形コーナータイプ			
			PC-2SF	PC-2F	PC-2.5F	PC-3F
標準性能	定格冷房能力	kcal/h	4,500/5,000	4,500/5,000	5,600/6,300	6,700/7,500
	除湿能力	ℓ/h	2.5/2.8	2.5/2.8	3.2/3.6	3.8/4.2
	定格消費電力	kW	1.89/2.33	1.87/2.33	2.35/2.83	2.77/3.38
	運転電流	A	10.6/11.8	6.3/7.5	7.9/8.9	9.4/10.8
	運転力率	%	89/99	86/90	86/92	85/90
	始動電流	A	53/48	40/38	43/40	60/55
	定格電源		単相200V 50/60Hz		三相200V 50/60Hz	
室内ユニット	形名		PC-2SF	PC-2F	PC-2.5F	PC-3F
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装, プラスチック マンセル2.5Y8/0.3とブラウン			
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	178×1,287×575			
	熱交換器形式		クロスフィン			
	送風機形式		シロッコファン×3			
	標準風量	m ³ /min	12.5-14-17		12.5-17-20	
	標準機外静圧	mmAq	0			
	標準電動機出力	kW	0.06		0.08	
	防音・断熱材		NBフォーム			
	エアフィルタ		PPハニカム織			
	運転調整装置		リモートコントローラ			
	配管寸法<機械/冷却器ドレン>		内径26<PVC管VP-20>			
	騒音値	ホン<A>	34-38-44		36-45-48	
製品重量	kg	32		35		
室外ユニット	形名		PU-2SF	PU-2F	PU-2.5F	PU-3F
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 マンセル<5Y ⁷ / ₄ >			
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	605×850×290			850×800×320
	熱交換器形式		クロスフィン			
	圧縮機形式		全密閉×1			
	始動方式		直入始動方式			
	称出力	kW	1.5		1.8	2.2
	1日の冷凍能力	法定トン	0.68/0.80		0.79/0.95	0.97/1.14
	送風機形式		プロペラファン×1			プロペラファン×2
	風量	m ³ /min	38/39			46/47
	電動機出力	kW	0.060		0.065	0.030+0.035
	霜取方式		-			
	保護装置	圧力開閉器 高圧/低圧側	kg/cm ²	-		
溶融温度		°C	-			
圧縮機保護			過電流継電器, 温度開閉器			
送風機保護			温度開閉器			
騒音値		ホン<A>	53/55		54/55	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88			
	液配管	φmm	9.52			
冷媒種類×封入量	kg	R22×1.6	R22×1.55	R22×1.6	R22×2.05	
冷凍機油	ℓ	毛細管 MS-32N×1.2				
高圧ガス取締法区分		不要				
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		▽91-24269	▽91-24124	▽91-24125	▽91-24267	
掲載頁	外形寸法図	頁	182			
	電気系統図	頁	109	110		111
	能力線図	頁	236		238	239
付属品		リモートコントローラ				
取付可能部品		延長配管, 室外吹出ガイド, リモコン壁埋込部品				

注※1. 標準能力はJIS規格<冷房時室内側吸込空気温度27°C DB, 19.5°C WB, 室外側吸込空気温度35°C DB, 24°C WBに準じて運転した場合の値を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい。電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

空冷式

仕様

空冷式パッケージエアコン

項目		形名	天吊形うす形コーナータイプ			天井埋込形
			PC-4E	PC-5E	PC-6E	PE-3G
標準性能	定格冷房能力	kcal/h	9,000/10,000	11,200/12,500	13,200/15,000	6,700/7,500
	除湿能力	ℓ/h	5.1/5.6	6.3/7.1	7.4/8.5	3.8/4.2
	定格消費電力	kW	3.9/4.8	5.01/6.06	6.1/7.55	2.77/3.38
	運転電流	A	12.5/14.8	16.9/18.8	20.2/23.4	9.4/10.8
	運転力率	%	90/94	86/93	87/93	85/90
	始動電流	A	79/67	125/115	130/120	60/55
	定格電源		室内单相・室外三相200V 50/60Hz			三相200V 50/60Hz
室内ユニット	形名		PC-4E	PC-5E	PC-6E	PE-3G
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装, プラスチック マンセル2.5Y8/0.3とブラウン			溶亜鋼板
	外形寸法<高さ×幅×奥行>		mm 250×1,556×665	300×1,556×730		428×785×650
	熱交換器形式		クロスフィン			
	形式×個数		シロッコファン×2			シロッコファン×1
	標準風量		m ³ /min 15-21-25	22-27-32	26-30-35	19-22/22-26
	標準機外静圧		mmAq 0			
	標準電動機出力		kW 0.12	0.15	0.18	0.2
	防音・断熱材		グラスウール・ネオプレンゴム			NBフォーム
	エアフィルタ		PPハニカム織			サランハニカム織
	運転調整装置		リモートコントローラ			
	配管寸法<機械/冷却器ドレン>		内径26<PVC管VP-20>			1B<25A>
	騒音値		ホン<A> 39-46-50	42-47-52	44-49-53	46-48/48-50
	製品重量		kg 46	59	65	46
室外ユニット	形名		PU-4E	PU-5E	PU-6E	PU-3G
	外装<マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 マンセル<5Y $\frac{1}{1}$ >			
	外形寸法<高さ×幅×奥行>		mm 1,150×950×390	850×800×320		
	熱交換器形式		クロスフィン			
	形式×台数		全密閉×1			
	始動方式		直入始動方式			
	称呼出力		kW 2.7	3.75	4.5	2.2
	1日の冷凍能力		法定トン 1.63/1.98	2.29/2.68	2.74/3.22	0.97/1.14
	形式×個数		プロペラファン×2			
	風量		m ³ /min 87/87	91/92	46/47	
	電動機出力		kW 0.08+0.055			0.035+0.030
	霜取方式		-			
	圧力開閉器 高压/低压側		kg/cm ² 33 $\frac{0}{1.5}$	28 $\frac{0}{1}$		-
	溶融温度		°C -			
圧縮機保護		過電流継電器			温度開閉器, OCR	
送風機保護		温度開閉器				
騒音値		ホン<A> 56/57	58/59	54/55		
製品重量		kg 110	128	135	74	
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm 19.05	19.05		15.88	
	液配管	φmm 12.7	12.7		9.52	
冷媒種類×封入量	kg	R22×3.3		R22×5.0	R22×2.0	
制御方式		毛细管				
冷凍機油		ℓ スニソ3GS 1.65	スニソ3GS 2.2	スニソ3GSD 3.0	MS-32N×1.2	
高压ガス取締法区分		不要			60Hzのみ届出	
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		▽91-22498	▽91-22325	▽91-23664	▽91-24106	
掲載頁	外形寸法図	頁 182	183		186	
	電気系統図	頁	112		113	
	能力線図	頁 241	242	243	248	
付属品		リモートコントローラ				
取付可能部品		延長配管, 上配管部品, 右配管部品, 室外吹出ガイド, リモコン壁埋込部品			延長配管, 室外吹出ガイド, 吸込ダクトフランジ	

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

(2)壁掛形<PK形>

項目		形名	PK-1.6SF	PK-1.6F	PK-2SF	PK-2F	PK-2.5F	PK-3F	
標準性能	定格冷房能力	kcal/h	3,550/4,000		4,500/5,000	4,500/5,000	5,600/6,300	6,700/7,500	
	除湿能力	ℓ/h	2.0/2.3		2.5/2.8	2.5/2.8	3.2/3.6	3.8/4.2	
	定格消費電力	kW	1.55/1.90	1.50/1.80	1.87/2.29	2.01/2.24	2.10/2.74	2.77/3.38	
	運転電流	A	8.8/9.9	5.0/5.7	10.6/11.7	6.5/6.8	7.0/8.6	9.4/10.8	
	運転力率	%	88/96	87/91	88/98	89/95	87/92	85/90	
	始動電流	A	40/38	30/28	53/48	40/38	43/40	60/55	
	定格電源		単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	単相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz			
室内ユニット	形名		PK-1.6SF	PK-1.6F	PK-2SF	PK-2F	PK-2.5F	PK-3F	
	外装<マンセル記号>		電亜鋼板, Pℓ成形品色白<2.5Y8/0.3>, 木目						
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	360×1,220×220		360×1,220×220		360×1,530×220		
	熱交換器形式		クロスフィン						
	形式×個数		ラインフローファン×2						
	標準風量	m³/min	10-12.5-15		10-12.5-15		14-18-22		
	標準機外静圧	mmAq	0						
	標準電動機出力	kW	0.040		0.040		0.05		
	防音・断熱材		ポリスチレン発泡						
	電熱器<補助>	kW	-						
	エアフィルタ		P.Pハニカム織						
	運転調整装置		リモートコントローラ						
	配管寸法<機械/冷却器ドレン>		内径φ26						
	騒音値	ホン<A>	36-41-46		36-41-46		38-44-49		
	製品重量	kg	22		24		28 30		
室外ユニット	形名		PU-1.6SF	PU-1.6F	PU-2SF	PU-2F	PU-2.5F	PU-3F	
	外装<マンセル記号>		合金化熔融亜鉛メッキ鋼板アクリル塗装, 色アイボリー<5Y7.1>						
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	605×850×290					850×800×320	
	熱交換器形式		クロスフィン						
	形式×台数		全密閉×1						
	始動方式		直入始動方式						
	称呼出力	kW	1.2		1.5		1.8 2.2		
	容量制御	%	-						
	1日の冷凍能力	法定トン	0.495/0.588	0.490/0.576	0.68/0.80		0.79/0.95 0.97/1.14		
	電熱器<クランクケース>	W	-						
	形式×個数		プロペラファン×1					プロペラファン×2	
	風量	m³/min	38/39					46/47	
	電動機出力	kW	0.060					0.065 0.030+0.035	
	圧力計		-						
	圧力開閉器 高圧/低圧側	kg/cm²	-						
溶融温度	℃	-							
圧縮機保護		温度開閉器 熱動過電流継電器	温度開閉器, 過電流継電器						
送風機保護		温度開閉器							
騒音値	ホン<A>	53/55					54/55		
製品重量	kg	43		59		61 70			
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm 15.88							
	液配管	φmm 9.52							
冷媒種類×封入量	kg	R22×	R22×	R22×	R22×	R22×1.6	R22×2.05		
冷凍機油	ℓ	ダイヤモンドMS-56×0.52			MS-32N×1.2				
高圧ガス取締法区分		不要							
冷凍保安責任者の選任		不要							
型式認可		▽91-22815	▽91-22814	▽91-24268	▽91-22816	▽91-22816	▽91-22497		
掲載頁	外形寸法図	頁 188							
	電気系統図	頁 107	頁 108	頁 109	頁 110		頁 111		
	能力線図	頁 252	頁 253	頁 254		頁 256	頁 257		
付属品		リモートコントローラ							
取付可能部品		延長配管, リモコン壁埋込部品, 室外吹出ガイド<2.5・3F形のみ>							

注1. 標準能力はJIS規格<冷房時室内側吸込空気温度27℃DB, 19.5℃WB, 室外側吸込空気温度35℃DB, 24℃WB
暖房時室内側吸込空気温度21℃DB, 室外側空気温度7℃DB, 6℃WB>に準じて運転した場合の値を示す。

空冷式

仕様

建設省仕様については別途ご相談下さい → 電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

空冷式パッケージエアコン

(3)床置形<PS形>セパレート

項目		形名	PS-2F	PS-2.5F	PS-3F	PS-4E	PS-5E	PS-6E		
標準性能	定格冷房能力	kcal/h	4,500/5,000	5,600/6,300	6,700/7,500	9,000/10,000	11,200/12,500	13,200/15,000		
	除湿能力	ℓ/h	2.5/2.8	3.2/3.6	3.8/4.2	5.1/5.6	6.3/7.1	7.4/8.5		
	定格消費電力	kW	1.48/1.78	2.35/2.83	2.77/3.38	4.1/5.0	5.1/6.3	6.1/7.55		
	運転電流	A	5.0/5.7	7.9/8.9	9.4/10.8	13.8/16.0	17.3/19.3	20.2/23.4		
	運転力率	%	85/90	86/92	85/90	86/90	85/94	87/93		
	始動電流	A	32/31	43/40	60/55	79/67	125/115	130/120		
	定格電源	三相200V 50/60Hz								
室内ユニット	形名		PS-2F	PS-2.5F	PS-3F	PS-4E	PS-5E	PS-6E		
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<マンセル2.5Y8/0.3>・木目塩び鋼板								
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,900×500×220				1,900×600×290			
	熱交換器形式	クロスフィン								
	形式×個数	シロッコファン×2								
	標準風量	m ³ /min	10-13-16	15-18-20			23-27-32	25-29-35		
	標準機外静圧	mmAq	0							
	標準電動機出力	kW	0.035×2				0.060×2			
	防音・断熱材	ガラスウール								
	電熱器<補助>	kW	-							
	エアフィルタ	PPハニカム織				サランハニカム織				
	運転調整装置	コントローラ								
	配管寸法<冷却器ドレン>	φ	内径26<PVC VP-20接続可能>							
	騒音値	ホン<A>	36-40-45	38-45-49			41-47-51	44-48-53	46-51-55	
	製品重量	kg	49	51			68	71	73	
室外ユニット	形名		PUS-2F	PU-2.5F	PU-3F	PU-4E	PU-5E	PU-6E		
	外装<マンセル記号>	鋼板アクリル塗装<マンセル5Y7/1>								
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	850×800×320	605×850×290	850×800×320	1,150×950×390				
	熱交換器形式	クロスフィン								
	形式×台数	銘閉ロータリー式×1		全密閉×1						
	始動方式	直入始動方式								
	称呼出力	kW	1.5	1.8	2.2	2.7	3.75	4.5		
	容量制御	%	-							
	1日の冷凍能力	法定トン	0.54/0.64	0.79/0.95	0.97/1.14	1.68/1.98	2.29/2.68	2.74/3.22		
	電熱器<クランクケース>	W	-							
	形式×個数	プロペラファン×2		プロペラファン×1		プロペラファン×2				
	風量	m ³ /min	46/47	38/39	46/47	87/87		91/92		
	電動機出力	kW	0.030+0.035	0.065	0.030+0.035	0.080+0.055				
	霜取方式	-								
	圧力計	-								
保護装置	圧力開閉器 高圧/低圧側	kg/cm ²				33 _{-1.5} ⁰			28 _{-1.5} ⁰	
送風機保護	送風機保護	過電流継電器, 温度開閉器				過電流継電器				
騒音値	ホン<A>	54/55			56/57		58/59			
製品重量	kg	68	61	70	110	128	135			
冷媒配管寸法	ガス配管	φmm	15.88			19.05				
	液配管	φmm	9.52			12.7				
冷媒種類×封入量	kg	R22×2.0	R22×1.6	R22×2.05	R22×3.3		R22×5.0			
冷凍機油	ℓ	MS-32N×1.2				スニソ3GSD1.65	スニソ3GSD2.2	スニソ3GSD3.0		
冷凍機油	取締法区分	不要							届出	
冷凍機油	取締法区分	不要							届出	
型式認可		▽91-22817	▽91-24108	▽91-22809	▽91-22810	▽91-22811	▽91-22818			
掲載頁	外形寸法図	頁	189							
	電気系統図	頁	114	115	116	117				
	能力線図	頁	259	261	262	264	265	266		
取付可能部品	延長配管, 室外吹出ガイド, リモコン壁埋込部品									

注1. 標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値です。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい。電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

(4)床置形<PF形>セパレート

項目		形名	PF-3B	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	7,100/7,700	
	定格電源		三相200V 50/60Hz	
	定格消費電力	kW	2.95/3.47	
	運転電流	A	10.0/11.4	
	運転力率	%	85/88	
	始動電流	A	60/55	
	形名			PF-3B
室内ユニット	外形装 <マンセル記号>		鋼板アクリル塗装 前面<N8> 側面<2.5Y½>	
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,650×720×400	
	冷却器形式		クロスフィン	
	形式×個数		シロッコファン×1	
	標準風量	m³/min	25/25	
	標準機外静圧	mmAq	0<分ダクト, 全ダクト可>	
	標準電動機出力	kW	0.06<0.2>	
	防音・断熱材		ガラスウール	
	エアフィルタ		サランハニカム織	
	運転調整装置		操作スイッチ, 表示灯, 温度調節器	
	配管寸法<冷却器ドレン>	B<A>	1<25>	
	製品重量	kg	85	
	形名			PU-3G
	室外ユニット	外形装		鋼板アクリル塗装<5Y½>
外形寸法<高さ×幅×奥行>		mm	850×800×320	
凝縮器形式			クロスフィン	
形式×台数			全密閉×1	
始動方式			直入	
称呼出力		kW	2.2	
容量制御		%	—	
1日の冷凍能力		法定トン	0.97/1.14	
電熱器<クランクケース>		W	—	
形式×個数			プロペラファン×2	
風量		m³/min	46/47	
電動機出力		kW	0.03+0.035	
圧力計			—	
圧力開閉器		kg/cm²	—	
溶栓口径<溶融温度>	mm<°C>	—		
圧縮機保護		温度開閉器, OCR		
送風機保護		温度開閉器		
製品重量	kg	74		
冷媒配管寸法	ガス配管	φ	15.88	
	液配管	φ	9.52	
冷媒種類×封入量		kg	R22×2.0	
	制御方式		毛細管	
冷凍機油	ℓ		MS-32N×1.2	
高圧ガス取締法区分			不要	
冷凍保安責任者の選任			不要	
型式認可			申請中	
掲載頁	外形寸法図	頁	191	
	電気系統図	頁	120	
	能力線図	頁	126	
取付可能部品	冷媒配管<φ15.88, φ9.52, 1・3・5・7・10・15 m>, 室外吹出ガイド, 加濕器<蒸気・ペーパーパン>, 室外防雪ダクト, 加熱器<温水・蒸気・電気>			

注※1.標準能力はJIS規格<室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

建設省仕様については別途ご相談下さい。電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

空冷式

仕様

建設省仕様については別途ご相談下さい

(5)床置形<PA形>リモート

電気特性・取付可能部品などは第5編<P486>に掲載。

項目		形名	PA-5A ₃	PA-8A ₃	PA-10A ₃	
標準性能※1	定格冷房能力	kcal/h	13,000/14,000	18,500/20,000	24,000/26,000	
	定格電源		三相 200V 50/60Hz			
	定格消費電力	kW	5.5/6.7	8.5/10.3	11.2/13.2	
	運転電流	A	19.0/21.2	32.3/33.4	38.5/42.3	
	運転力率	%	84/91	76/89	84/90	
	始動電流	A	125/115	180/170	230/210	
	外装<マンセル記号>		パールホワイト前面<N8>, オリーブグレー側面<2.5Y $\frac{1}{2}$ >			
	外寸形法	高さ×幅×奥行	mm	1,850×980×500	1,850×1,200×500	1,850+<300>※2×1,200×650
		分割可能寸法	mm	—		
	室内機	形式×台数		全密閉×1		
始動方式			直入			
称呼出力		kW	3.75	5.5	7.5	
容量制御		%	—			
1日の冷凍能力		法定トン	2.29/2.68	3.51/4.11	4.38/5.14	
電熱器<クランクケース>		W	50	—		
冷却器形式			クロスフィン			
送風機	形式×個数		シロッコファン×2			
	標準風量	m ³ /min	45	70	90	
	標準機外静圧	mmAq	0<10/15>	0<12/20>	0<20/27>	
	標準電動機出力	kW	0.13<0.38>	0.3<0.75>	0.6<1.5>	
	防音断熱材<機械/送風機室内>		ガラスウール			
ユニット	エアフィルタ		サランハニカム織			
	運転調整	温度調節器・圧力計	温度調節器のみ付			
		操作スイッチ・表示灯	付			
	配管寸法・機械/冷却器	B<A>	$\frac{3}{4}$ <20>/1<25>		1<25>/1<25>	
	保護装置	圧力開閉器<高圧側/低圧側>	kg/cm ²	高圧側<28Gカットアウト>		
圧縮機保護			熱動温度開閉器, 過電流継電器			
送風機保護			熱動温度開閉器			
製品重量	kg	191	246	310+25※2		
梱包重量	kg	208	265	360		
梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	1,989×1,072×592	1,989×1,292×592	2,097×1,362×816		
室外ユニット	形名		PV-5A ₁	PV-8A ₁	PV-10A ₁	
	外装<マンセル記号>		マンセル5Y $\frac{1}{1}$			
	外形寸法<高さ×幅×奥行>	mm	851×785×785	876×985×985	1,207×985×985	
	凝縮器形式		クロスフィン			
	送風機	形式×個数		プロペラファン×1		
		風量	m ³ /min	110/120	190/200	220/230
	電動機出力	kW	0.16	0.36		
	製品重量	kg	75	100	130	
	梱包重量	kg	86	113	144	
	梱包寸法<高さ×幅×奥行>	mm	964×888×888	989×1,088×1,088	1,320×1,088×1,088	
冷媒配管寸法	ガス配管	φ	16	19.1	22.2	
	液配管	φ	12	16	19.1	
冷媒種類×封入量	kg	R22×3.5		R22×9.5		
冷凍機油	ℓ	スニソ3GSD2.2		スニソ3GSD3.0		
高圧ガス取締法区分		不要		届出<運転開始20日前>		
冷凍保安責任者の選任		不要				
型式認可		▽91-15433		—		
掲載頁	外形寸法図	頁	193	194	195	
	電気系統図	頁	121		122	
	能力線図	頁	128	130	132	
付属品		—		フランジ付短銅管		
取付可能部品		加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・温水<PA-10>・ペーパーパン>, 圧力計, 高静圧電動機<5A, 8A>, 吹出ダクト部品, 左配管, 冷媒配管φ12, φ16<PA-5> φ16, φ19.1<PA-8> φ19.1, φ22.2<PA-10>				

※1. 標準能力はJIS規格<吸込空気温度27°C, 室内側吸込空気温度27°CDB, 19.5°CWB, 室外側吸込空気温度35°CDB, 24°CWB>に準じて運転した場合の値を示す。

※2. プレナム室の寸法・重量を示す。

新耐震基準<昭和56年6月1日施行の建築基準法施行令>に基づく仕様<機器, 据付方法等>については, 別途ご相談下さい。

PA-10A ₃ H	PA-15A ₃	PA-S20A ₃
24,000/26,000	36,000/40,000	48,000/52,000
三相 200V 50/60Hz		
11.9/13.9	17.5/21.8	22.7/27.4
41.1/45.0	65.6/69.9	80.9/87.9
84/89	77/90	81/90
230/210	180/170	230/210
パールホワイト 前面<N8>, オリーブグレー 側面<2.5Y $\frac{1}{2}$ >		
1,850×1,200×650	1,850+<300>*2×1,640×655	1,850+<300>*2×1,860×650
—	1,315+535+<300>*2	
全密閉×1	全密閉×2	
直入	直入<順次>	
7.5	5.5×2	7.5×2
—	100, 50, 0	
4.38/5.14	<3.51/4.11>×2	<4.38/5.14>×2
—		
クロスフィン		
シロッコファン×2		
90	140	180
20/30	10/20	
2.2	2.2	3.7
ガラスウール		
サランハニカム織		
温度調節器のみ付		
付		
1<25>/1<25>	1B/1B	
高圧側<28Gカットアウト>		
熱動温度開閉器, 過電流継電器		
熱動過電流継電器		
320	465+<35>*2	585+<40>*2
370	526	653
2,097×1,362×816	2,097×1,802×816	2,100×2,028×822
PV-10A₁	PV-8A₁×2	PV-10A₁×2
マンセル5Y $\frac{1}{4}$		
1,207×985×985	876×985×985	1,207×985×985
クロスフィン		
プロペラファン×1		
220/230	190/200	220/230
0.36		
130	100	130
144	113	144
1,320×1,088×1,088	989×1,088×1,088	1,320×1,088×1,088
22.2	19.1×2	22.2×2
19.1	16×2	19.1×2
R22×9.5	R22×6.5×2	R22×9.5×2
毛細管		
スニソ3GSD4.5	スニソ3GSD3.0×2	スニソ3GSD4.5×2
届出<運転開始20日前>		
不要		
—		
196	197	198
122	123	
132	134	136
フランジ付短銅管	—	フランジ付短銅管
加熱器<温水・蒸気・電気>, 加湿器<蒸気・温水・ペーパーパン>, 特殊静風圧部品, 圧力計, 冷媒配管φ19.1, φ22.2<PA-10H, S20>, φ16, φ19.1<PA-15>		

1.2.2 外形寸法図

(1) 天吊形うす形コーナータイプ〈PC形〉

- PC-2SF・2.5F形……………外形図はP182に掲載〈PCH-2F・2.5F形と同一〉
室外ユニットはPU-2SF・2.5F形を使用〈P200に掲載〉
- PC-2F形……………外形図はP182に掲載〈PCH-2F形と同一〉
室外ユニットはPUC-2F形を使用〈P200に掲載〉
- PC-3F形……………外形図はP182に掲載〈PCH-3F形と同一〉
室外ユニットはPU-3F形を使用〈P201に掲載〉
- PC-4E形……………外形図はP182に掲載〈PCH-4E形と同一〉
室外ユニットはPU-4E形を使用〈P201に掲載〉
- PC-5E・6E形……………外形図はP183に掲載〈PCH-5E・6E形と同一〉
室外ユニットはPU-5E・6E形を使用〈P201に掲載〉

(2) 天井埋込形

- PE-3G形……………外形図はP186に掲載〈PEH-3G形と同一〉
室外ユニットはPU-3G形を使用〈P201に掲載〉

(3) 壁掛形〈PK形〉

- PK-1.6SF・1.6F・2SF形……………外形図はP188に掲載〈PKH-1.6SF・1.6F・2F形と同一〉
室外ユニットはPU-1.6SF・1.6F・2SF形を使用〈P200に掲載〉
- PK-2F形……………外形図はP188に掲載〈PKH-2F形と同一〉
室外ユニットはPUK-2F形を使用〈P200に掲載〉
- PK-2.5F形……………外形図はP188に掲載〈PKH-2.5F形と同一〉
室外ユニットはPU-2.5F形を使用〈P200に掲載〉
- PK-3F形……………外形図はP188に掲載〈PKH-3F形と同一〉
室外ユニットはPU-3F形を使用〈P201に掲載〉

(4) 床置形〈PS形〉セパレート

- PS-2F形……………外形図はP189に掲載〈PSH-2F形と同一〉
室外ユニットはPUS-2F形を使用〈P200に掲載〉
- PS-2.5F形……………外形図はP189に掲載〈PSH-2.5F形と同一〉
室外ユニットはPU-2.5F形を使用〈P200に掲載〉
- PS-3F形……………外形図はP189に掲載〈PSH-3F形と同一〉
室外ユニットはPU-3F形を使用〈P201に掲載〉
- PS-4E・5E・6E形……………外形図はP189に掲載〈PSH-4E・5E・6E形と同一〉
室外ユニットはPU-4E・5E・6E形を使用〈P201に掲載〉

(5) 床置形〈PF形〉セパレート

- PF-3B形……………外形図はP191に掲載〈PFH-3B形と同一〉
室外ユニットはPU-3G形を使用〈P201に掲載〉

(6) 床置形〈PA形〉リモート

- PA-5A₃形……………外形図はP193に掲載〈PAH-5B形と同一〉
室外ユニットはPV-5A₁形を使用〈P202に掲載〉
- PA-8A₃形……………外形図はP194に掲載〈PAH-8B形と同一〉
室外ユニットはPV-8A₁形を使用〈P202に掲載〉
- PA-10A₃形……………外形図はP195に掲載〈PAH-10B形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₁形を使用〈P202に掲載〉
- PA-10A₃H形……………外形図はP196に掲載〈PAH-10B-H形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₃H形を使用〈P202に掲載〉
- PA-15A₃形……………外形図はP197に掲載〈PAH-15A₂形と同一〉
室外ユニットはPV-8A₁形×2台を使用〈P202に掲載〉
- PA-S20A₃形……………外形図はP198に掲載〈PAH-S20A₂形と同一〉
室外ユニットはPV-10A₁形×2台を使用〈P202に掲載〉

1.2.3 電気系統図

(1)天吊形うす形コーナタイプ<PC形>・壁掛形<PK形>

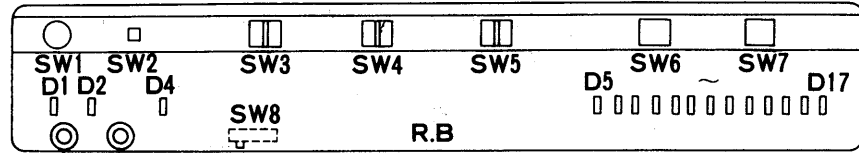
➔電気特性は<P528>に掲載。

PK-I.6SF形

➔配線本数

電源	室外ユニット	200V	2本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本

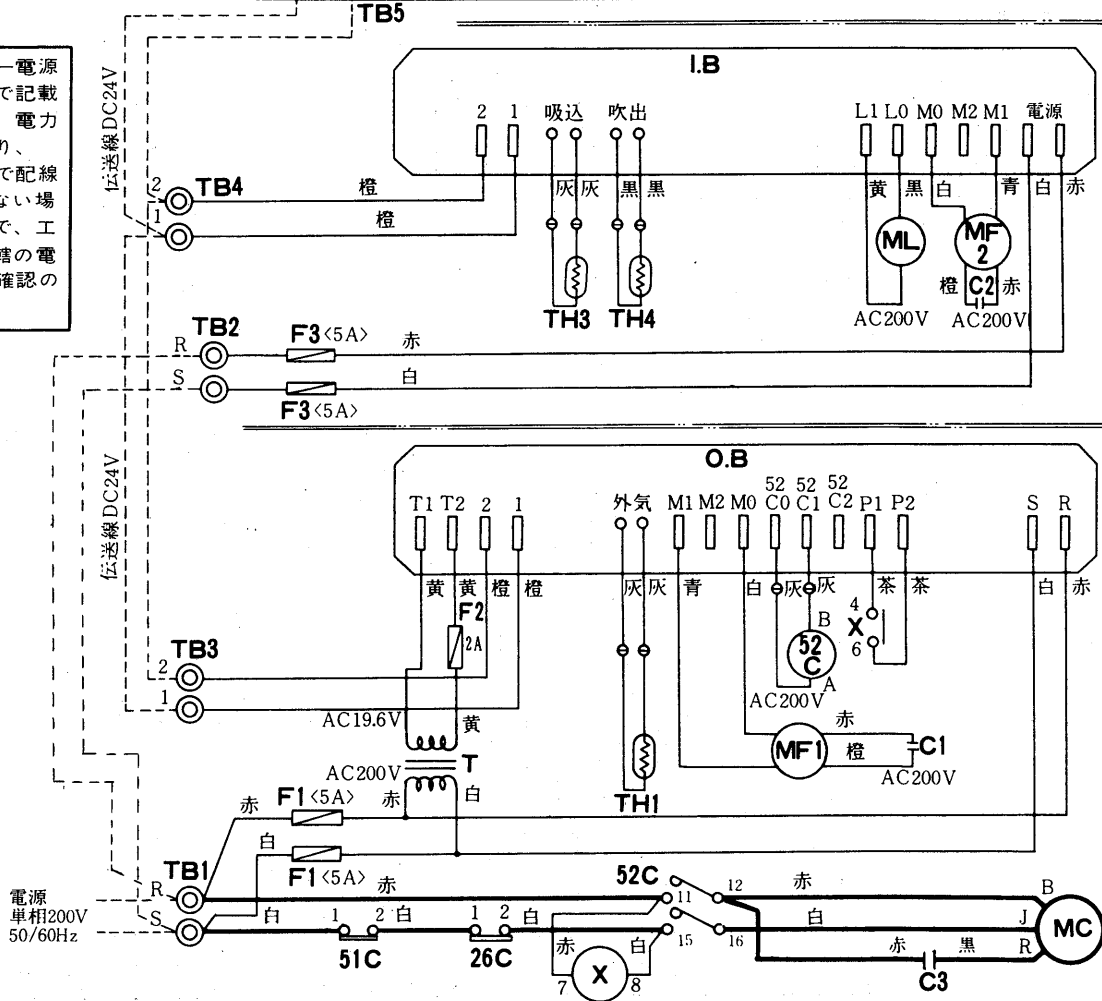
コントローラ



リモコン

空冷式

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。



室内ユニット

室外ユニット

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>
MF2	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
ML	シングルルーバ用電動機	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルルーバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	X	補助継電器
C1~2	コンデンサ<送風機>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
C3	コンデンサ<圧縮機>	SW8	スイッチ<フィルタアイ積算時間設定>		

- 注1. 伝送線は、接続端子盤<TB3~TB5>の1・2を逆に接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
2. リモコンの表示<D1~D17>は、次のようになります。
 D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
 D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
 D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
 D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
3. 応急運転
 電子回路<R.B/I.B/O.B>が、万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。<詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください>
- (2) I.B、O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
 I.B M1をM2へ
 O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルルーバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので、長時間の運転はおやめください。

外形電気

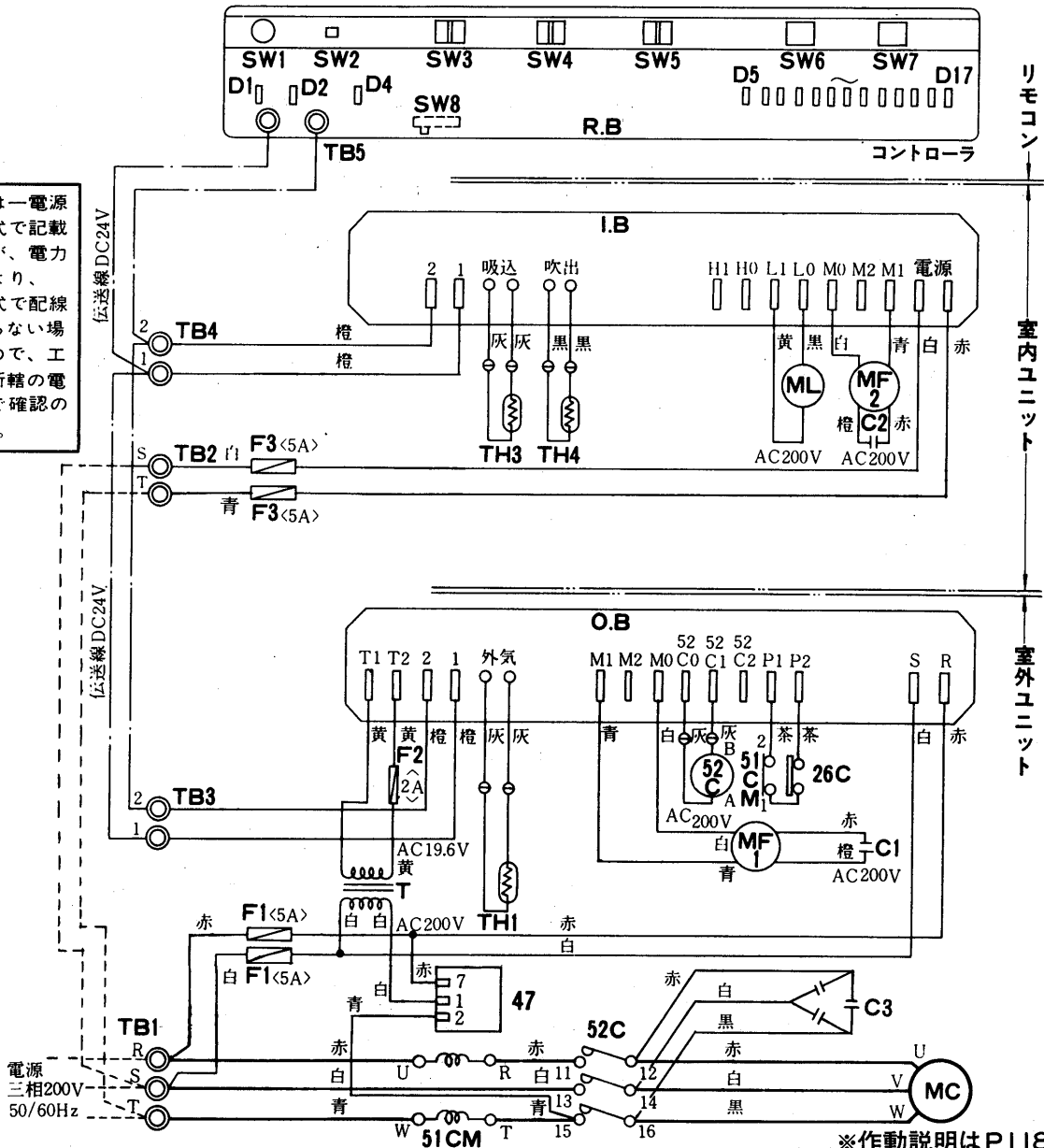
PK-I.6F形

⇒配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本

⇒電気特性は<P528>に掲載。

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF2	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバ用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~2	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>	C3	逆相コンデンサ<圧縮機>
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

※作動説明はP118を参照

- 注1. 伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1, 2を逆に接続しても問題ありません。またR.B/LB/O.Bの接続順は自由に行なってください。
2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
 D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
 D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
 D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
 D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
3. 応急運転
 電子回路<R.B/LB/O.B>が万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

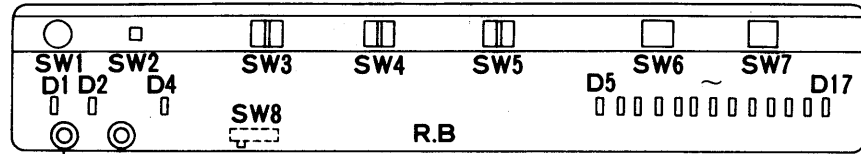
- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
 (詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください)
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
 LB M1をM2へ
 O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

➔電気特性は<P527・528>に掲載。

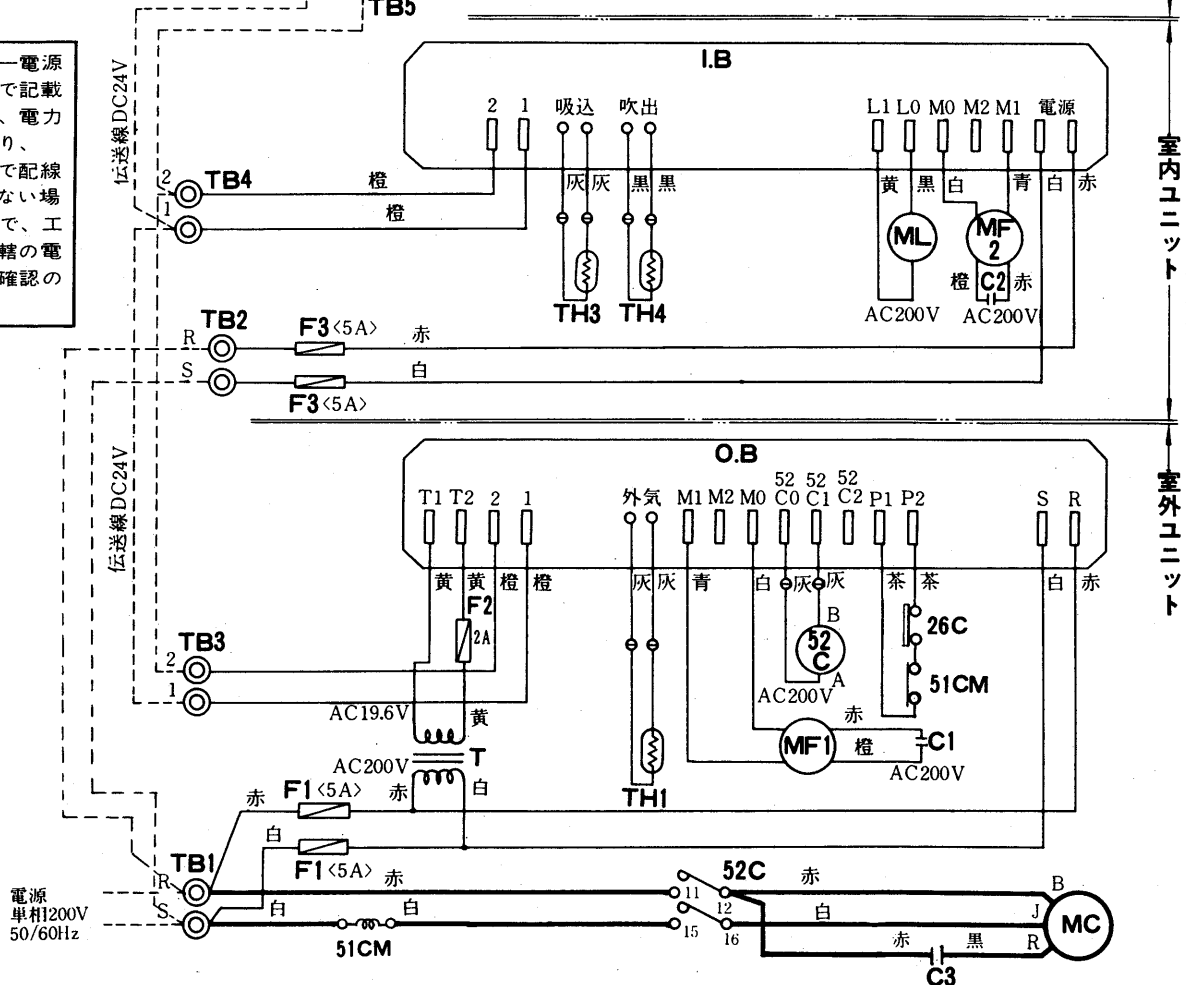
PC-2SF形
PK-2SF形

➔配線本数

電源	室外ユニット	200V	2本	室内外連絡配線	2本
コントローラ	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>
MF2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
ML	シングルルーバ用電動機	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルルーバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
C1~2	コンデンサ<送風機>	SW7	スイッチ<温度設定低温>		
C3	コンデンサ<圧縮機>	SW8	スイッチ<フィルタアイ積算時間設定>		

- 注1. 伝送線は、接続端子盤<TB3~TB5>の1・2を逆に接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
2. リモコンの表示<D1~D17>は、次のようになります。
D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
D4の点灯はフィルタサイリリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
3. 応急運転
電子回路<R.B/I.B/O.B>が、万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。<詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください>
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
I.B M1をM2へ
O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルルーバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので、長時間の運転はおやめください。

空冷式

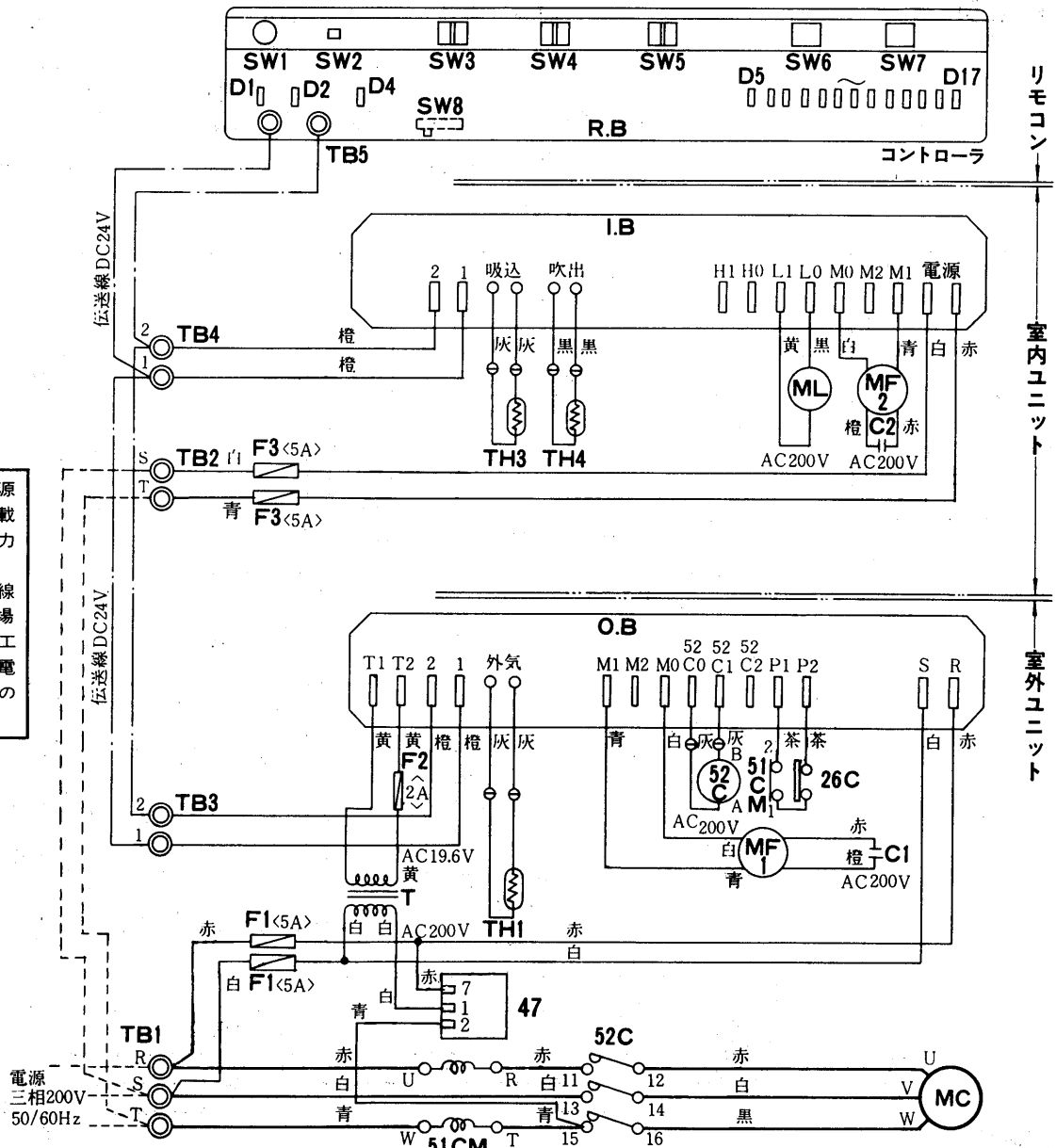
電気

電気特性は<P527・528>に掲載。

PC-2F形
PK-2F形
PC-2.5F形
PK-2.5F形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

記号説明

※作動説明はP118を参照

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF2	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバ用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~2	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>		
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

- 注1. 伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1, 2を逆に接続しても問題ありません。またR.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
3. 応急運転
電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

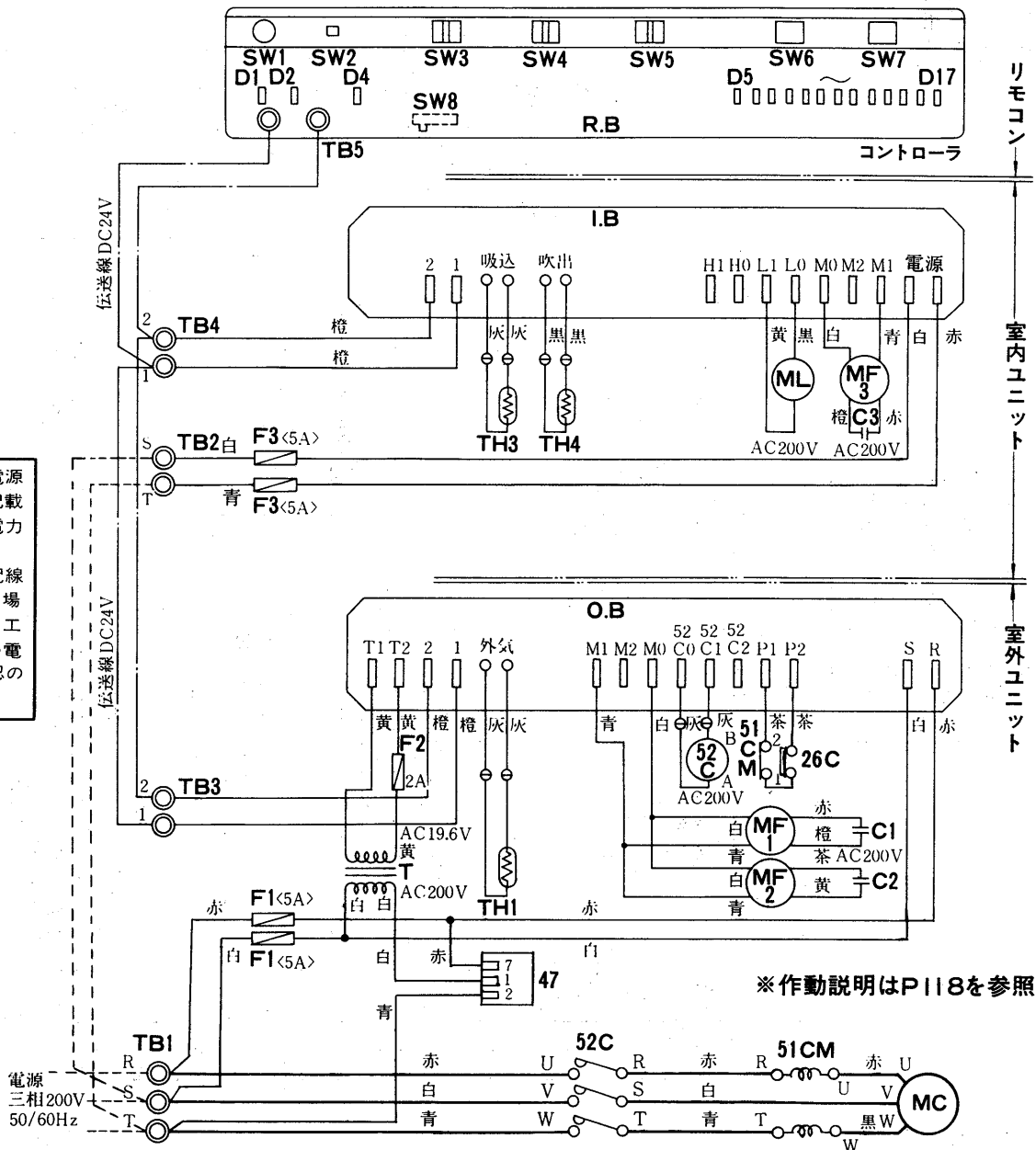
- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
<詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください>
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
I.B M1をM2へ
O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

➔電気特性は<P527・528>に掲載。

PC-3F形
PK-3F形

➔配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

※作動説明はP118を参照

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF3	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバ用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~3	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタアイ積算時間設定>		
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

注1. 伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1, 2を逆に接続しても問題ありません。またR.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
 2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
 D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
 D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
 D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
 D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
 3. 応急運転
 電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。<詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください>
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
 I.B M1をM2へ
 O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

空冷式

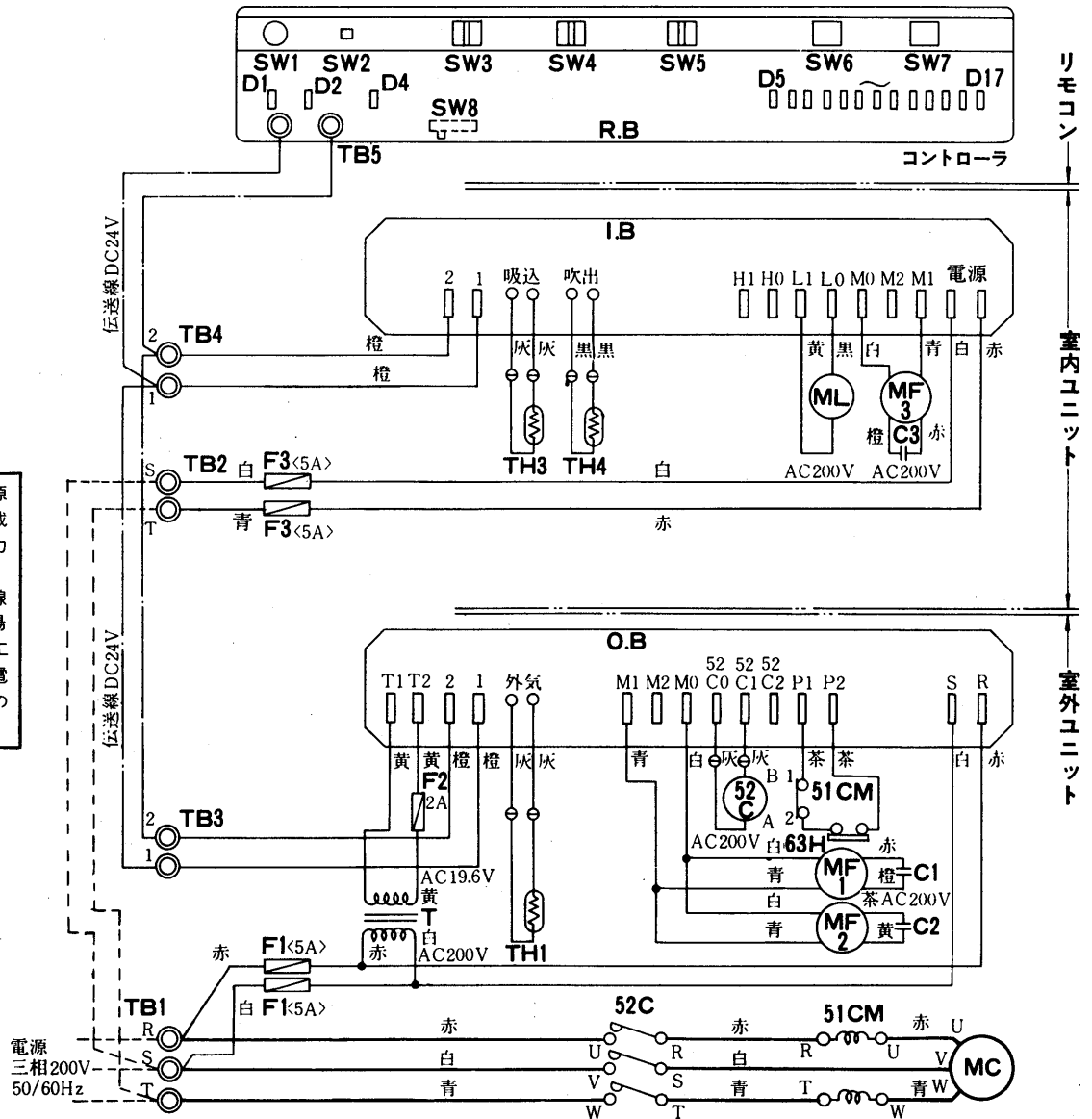
電気

PC-4E形
PC-5E形
PC-6E形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本	リモコン配線	2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。



記号説明

※作動説明はP118を参照

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室外>(インナーサーモ付)	F1~3	ヒューズ	D1	発光ダイオード<運転表示>
MF3	送風機用電動機<室内>(インナーサーモ付)	63H	圧力開閉器<高圧>	D2	発光ダイオード<空調表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
ML	シングルバ用電動機	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバ>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>		
C1~3	コンデンサ<送風機>	SW7	スイッチ<温度設定低温>		
T	変圧器	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>		

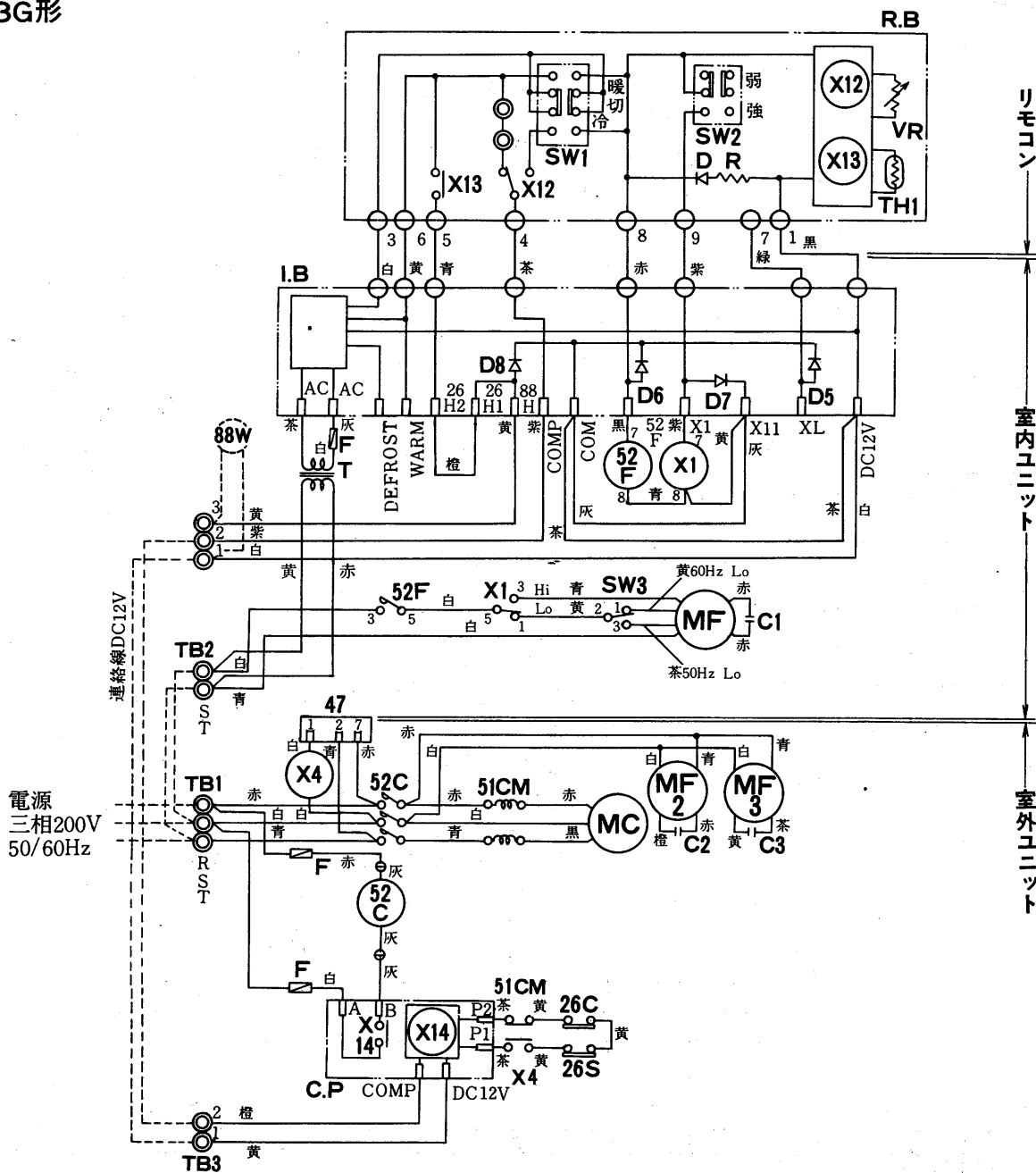
- 注1. 伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1, 2を逆に接続しても問題ありません。またR.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
3. 応急運転
電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは次の要領で応急運転ができます。

- (1) 圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
I.B M1をM2へ
O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調, 異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

➡電気特性は<P527>に掲載。

(2)天井埋込形<PE形>

PE-3G形



空冷式

リモコン
室内ユニット
室外ユニット

記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X12	補助継電器<圧縮機制御>	D	発光ダイオード<運転表示>
MF2・3	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	X13	補助継電器<温水器電磁弁用リレー制御>	VR	可変抵抗器<温度設定>
MC	圧縮機用電動機	X14	補助継電器<圧縮機>	IB	インダクタボードコントローラ<直流電源>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW1	スイッチ<運転冷・切・暖切換>	D5~8	ダイオード<サージ吸収>
52F	電磁接触器<室内送風機>	SW2	スイッチ<送風強・弱切換>	T	変圧器
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<50/60Hz切換>	CP	コンプレッサプロテクター<保護装置自己保持>
26C	温度開閉器<圧縮機>	TH1	サーミスタ<室温検知>	F	ヒューズ
26S	温度開閉器<吸込配管<冷房時凍結防止>>	C1	コンデンサ<送風機>	<88W>	補助継電器<暖房>
47	逆相防止器	C2・3	コンデンサ<送風機>		
X1	補助継電器<強・弱切換>	R. B	リモートコントローラボード<2ステージサーモ>		
X4	補助継電器<逆相防止>	R	抵抗		

注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2, 3>に従い配線ください。
2. ◎は端子板, ○はコネクター, □は基板さし込用タブを示します。

➡電気特性は<P527>に掲載。

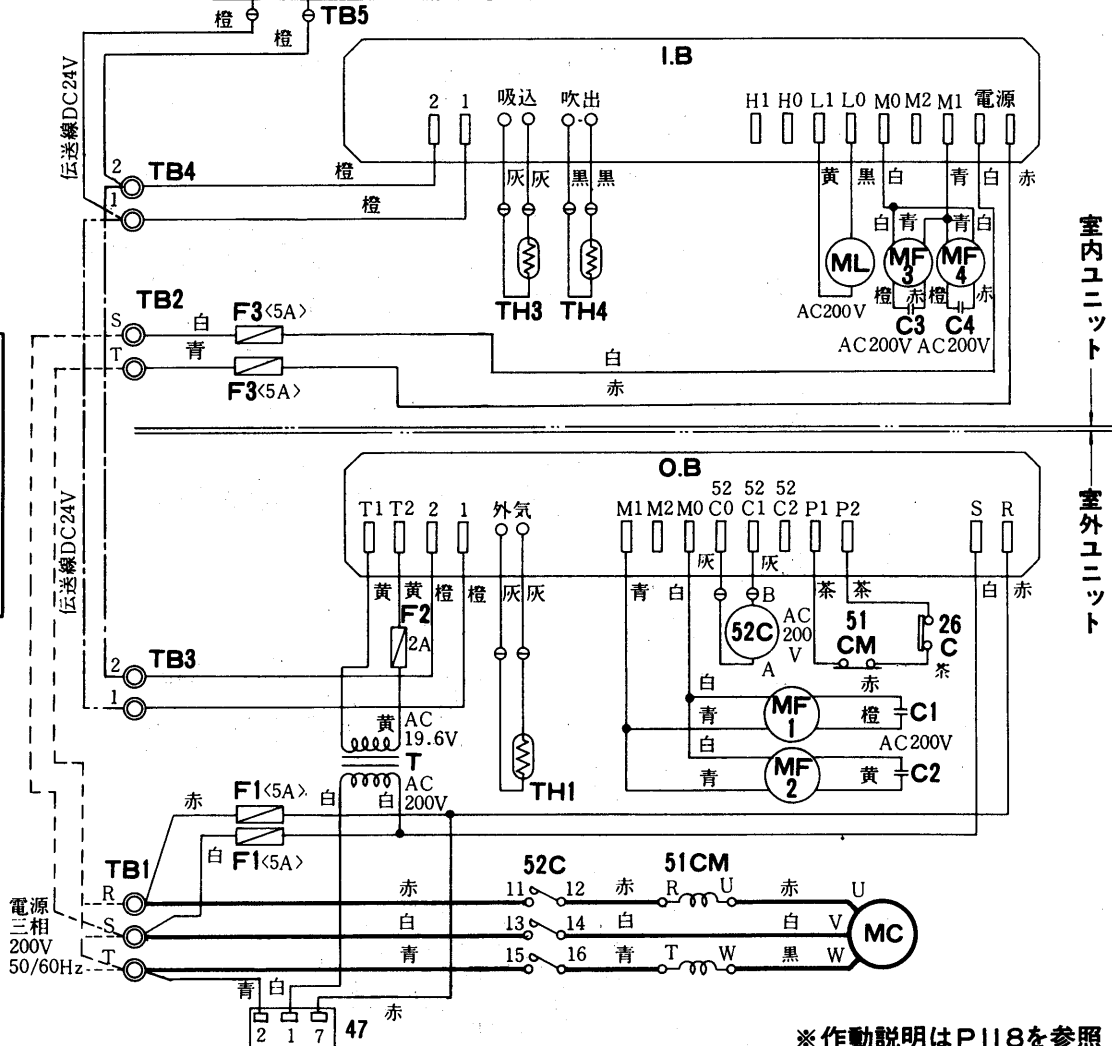
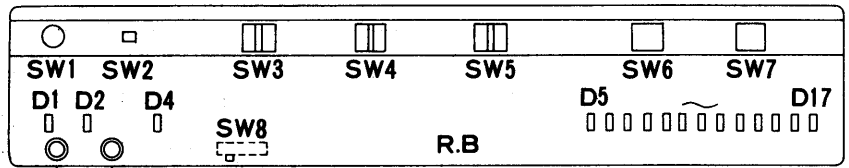
電気

(3)床置形<PS形>セパレート
PS-2F形

配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	2本		

コントローラ



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF3・4	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバー用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバー>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~4	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>		
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

※作動説明はP118を参照

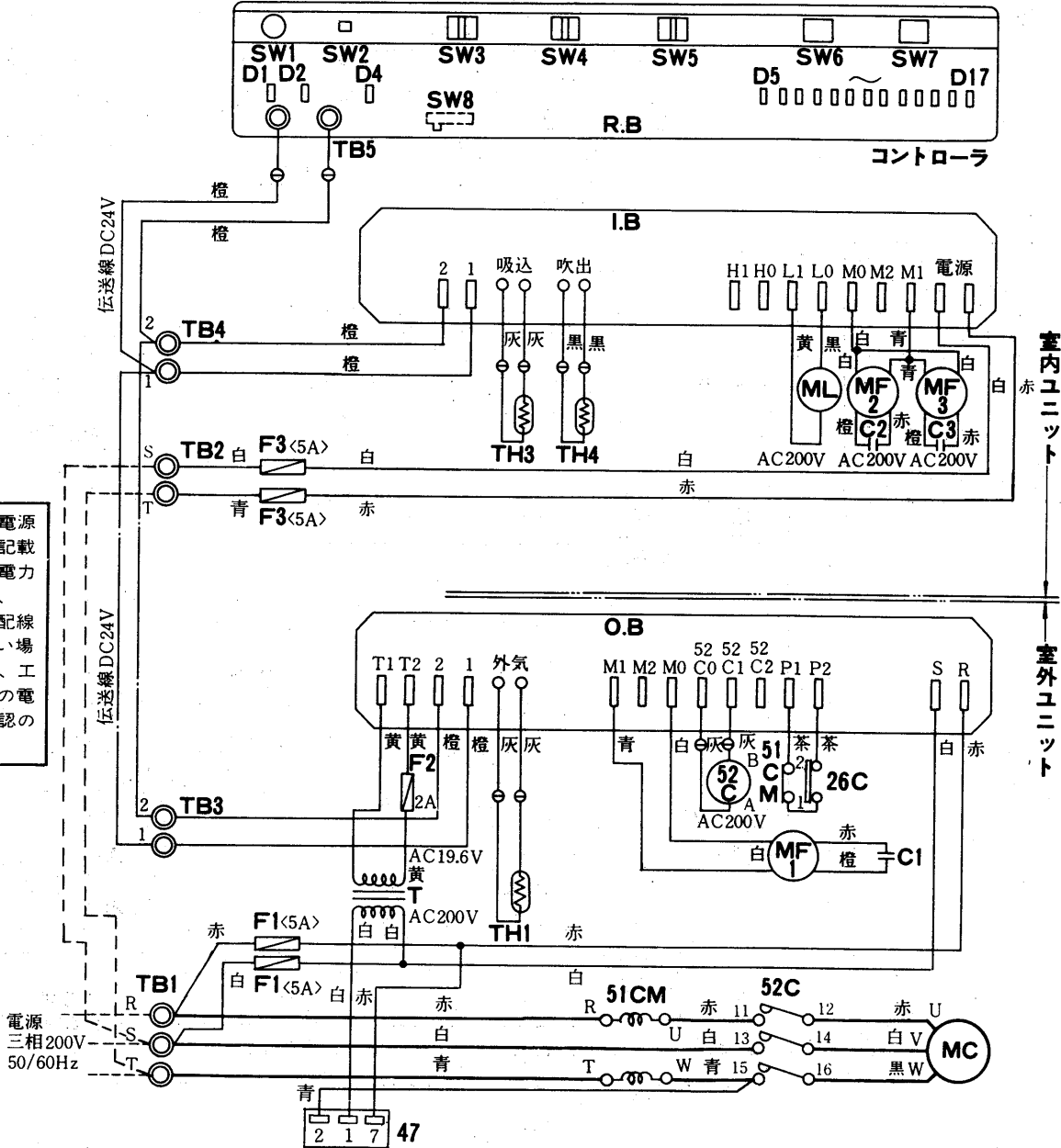
- 注1. 伝送線は接続端子盤 TB3~TB5)の1・2を送り接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
- 注2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
- 注3. 応急運転
電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは、次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
(詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください)
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
I.B M1をM2へ
O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバーは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので、長時間の運転はおやめください。

➔電気特性は<P528>に掲載。

PS-2.5F形

配線本数
 電源 室外ユニット 200V 3本 室内外連絡配線 2本
 室内ユニット 200V 2本



本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF2・3	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバー用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバー>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度開閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~3	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>		
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

- 注1. 伝送線は接続端子盤(TB3~TB5)の1・2を逆に接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
- 注2. リモコンの表示(D1~D17)は次のようになります。
 D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
 D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
 D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
 D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
- 注3. 応急運転
 電子回路(R.B/I.B/O.B)が万一故障したときは、次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
 <詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください。>
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
 I.B M1をM2へ
 O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
- (4) シングルバーは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 室温、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

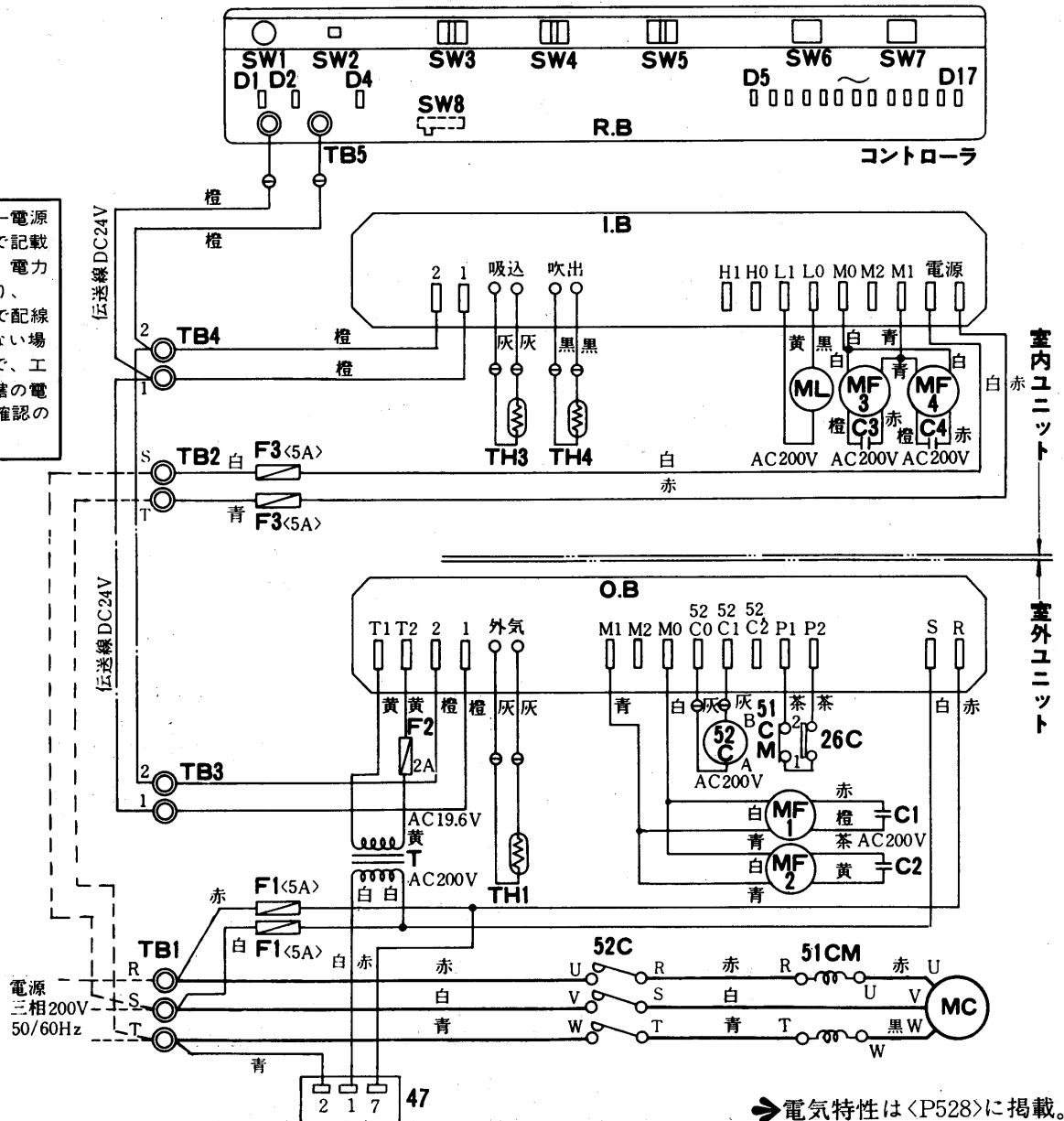
➡電気特性は(P528)に掲載。

PS-3F形

配線本数

電源 室外ユニット 200V 3本 室内外連絡配線 2本
 室内ユニット 200V 2本

本電気配線図は一電源一分岐回路方式で記載しておりますが、電力会社の地区により、二電源回路方式で配線しなければならない場合もありますので、工事に際しては所轄の電力会社の窓口で確認の上実施願います。



➤電気特性は<P528>に掲載。

記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MF3・4	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルタ表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
ML	シングルバー用電動機	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルバー>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>	26C	温度閉閉器<圧縮機>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW7	スイッチ<温度設定低温>	47	逆相防止器
C1~4	コンデンサ<送風機>	SW8	スイッチ<フィルタイ積算時間設定>		
T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>		

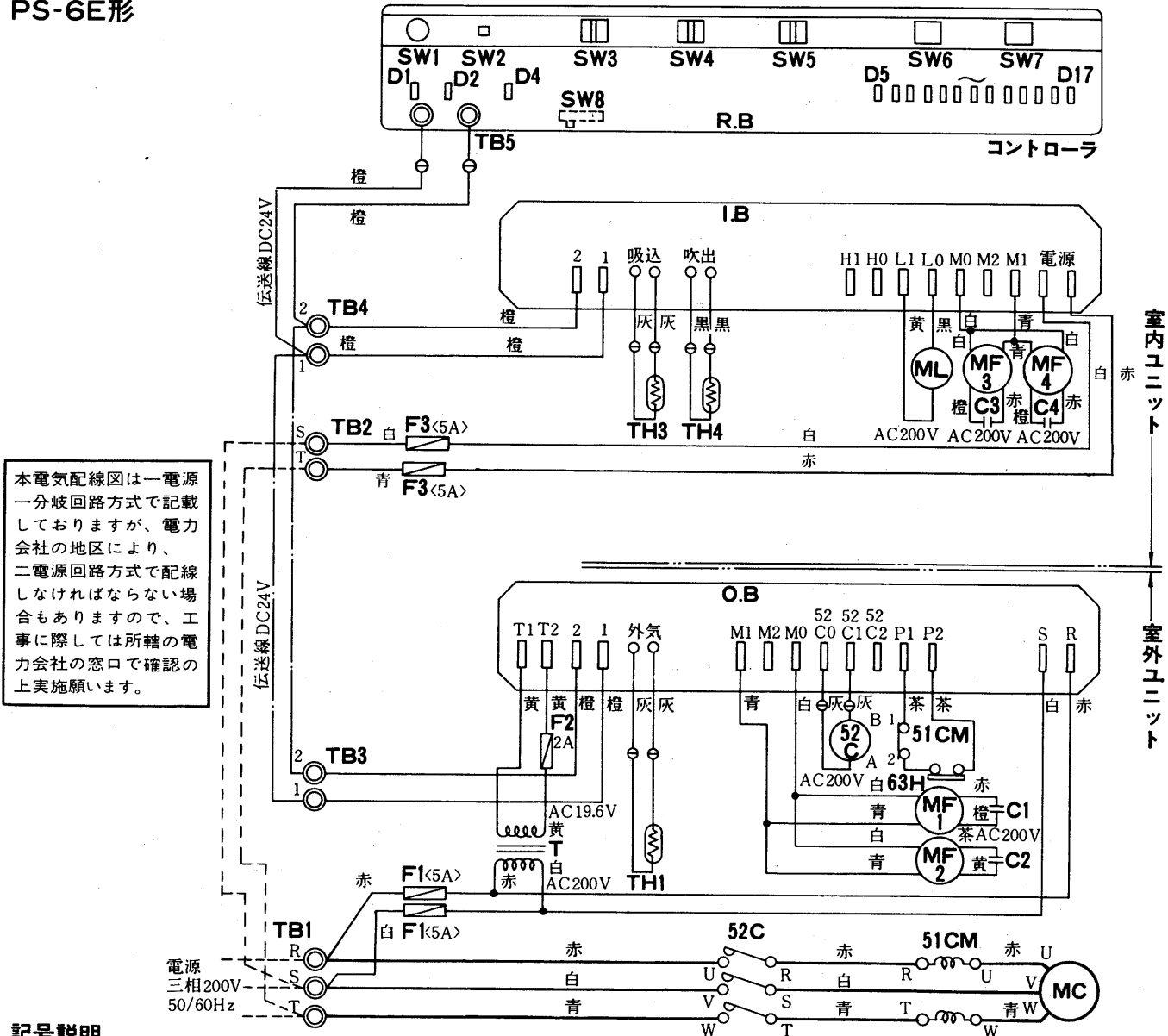
- 注1. 伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1・2を逆に接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
- 注2. リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
 D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
 D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
 D4の点灯はフィルタサインリセット中。点滅はフィルタ洗浄時期。
 D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
- 注3. 応急運転
 電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは、次の要領で応急運転ができます。

- (1) 室外電源、圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
 <詳細は室外ユニットの配線名板記載の注意事項をご覧ください>
- (2) I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
 I.B M1をM2へ
 O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
- (3) 室内側の電源閉閉器を入れてから次に室外側の電源閉閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源閉閉器を切ってください。
- (4) シングルバーは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
- (5) 温調、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

PS-4E形
PS-5E形
PS-6E形

⇒配線本数
電源 室外ユニット 200V 3本
室内ユニット 200V 2本
室内外連絡配線 2本

空冷式



記号説明

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1・2	送風機用電動機<室外><インナーサーモ付>	T	変圧器	D1	発光ダイオード<運転表示>
MF3・4	送風機用電動機<室内><インナーサーモ付>	F1~3	ヒューズ	D2	発光ダイオード<空調表示>
MC	圧縮機用電動機<室外>	R.B	リモートコントローラボード	D4	発光ダイオード<フィルター表示>
ML	シングルルーバー用電動機	SW1	スイッチ<運転入・切>	D5~D17	発光ダイオード<温度表示>
52C	電磁接触器<圧縮機>	SW2	リセットスイッチ<フィルタ>	I.B	室内コントローラボード
51CM	過電流継電器<圧縮機>	SW3	スイッチ<運転モード切換>	O.B	室外コントローラボード
TH1	サーミスタ<外気温度検知>	SW4	スイッチ<送風強・中・弱切換>	TB1・2	端子盤<電源>
TH3	サーミスタ<吸込空気温度検知>	SW5	スイッチ<シングルルーバー>	TB3・4・5	端子盤<伝送線>
TH4	サーミスタ<吹出空気温度検知>	SW6	スイッチ<温度設定高温>		
C1~4	コンデンサ<送風機>	SW7	スイッチ<温度設定低温>		
63H	圧力開閉器<高压>	SW8	スイッチ<フィルタアイ積算時間設定>		

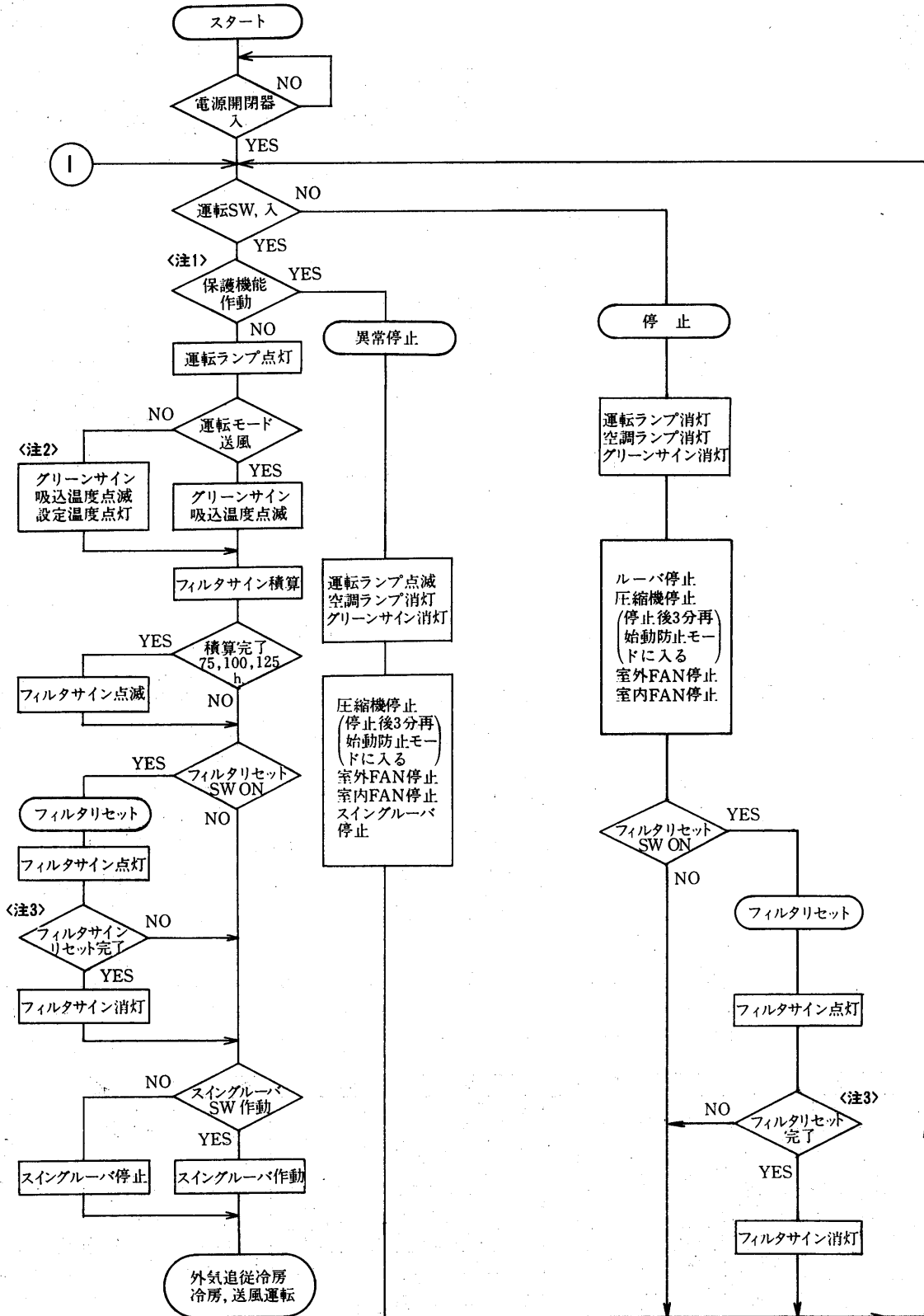
- 注1.伝送線は接続端子盤<TB3~TB5>の1・2を逆に接続しても問題ありません。また、R.B/I.B/O.Bの接続順は自由に行なってください。
- 注2.リモコンの表示<D1~D17>は次のようになります。
D1の点灯は入。消灯は切。点滅は異常。
D2の点灯はサーモON。消灯はサーモOFF。
D4の点灯はフィルターサインリセット中。点滅はフィルター洗浄時期。
D5~D17の点灯は設定温度、点滅は吸込温度。
- 注3.応急運転
電子回路<R.B/I.B/O.B>が万一故障したときは、次の要領で応急運転ができます。

- (1)圧縮機、送風機に異常のないことを確認してください。
(2)I.B, O.Bの配線を次の要領で差換えてください。
I.B M1をM2へ
O.B M1をM2へ 52C1を52C2へ
(3)室内側の電源開閉器を入れてから次に室外側の電源開閉器を入れてください。運転を停止するときは、室外・室内の順に電源開閉器を切ってください。
(4)シングルルーバーは停止。室内外送風機は強風運転。圧縮機は連続運転となります。
(5)温調、異常保護の自己保持が無効となりますので長時間の運転はおやめください。

➡電気特性は<P528>に掲載。

電気

PC-F形制御動作フローチャート
PK-F形
PS-F形



フローチャートの見方

1. 本フローチャートは定常状態での入出力の関係を表したものであり、過渡状態〈例えば冷房運転の途中で送風に切り換えた等〉の場合は本フローチャートと多少動作が異なる場合があります。
2. フローチャート1ループに要する時間は非常に短くなっていますので、1ループの動作は同時と考えてください。
3. 動作の詳細は下記注意書を参照ください。

注 1) 保護機能には次の3つがあります。 1. 室外機保護装置<63H, 51CM等> 2. 室内電源なし検知
3. 送受信エラー検知

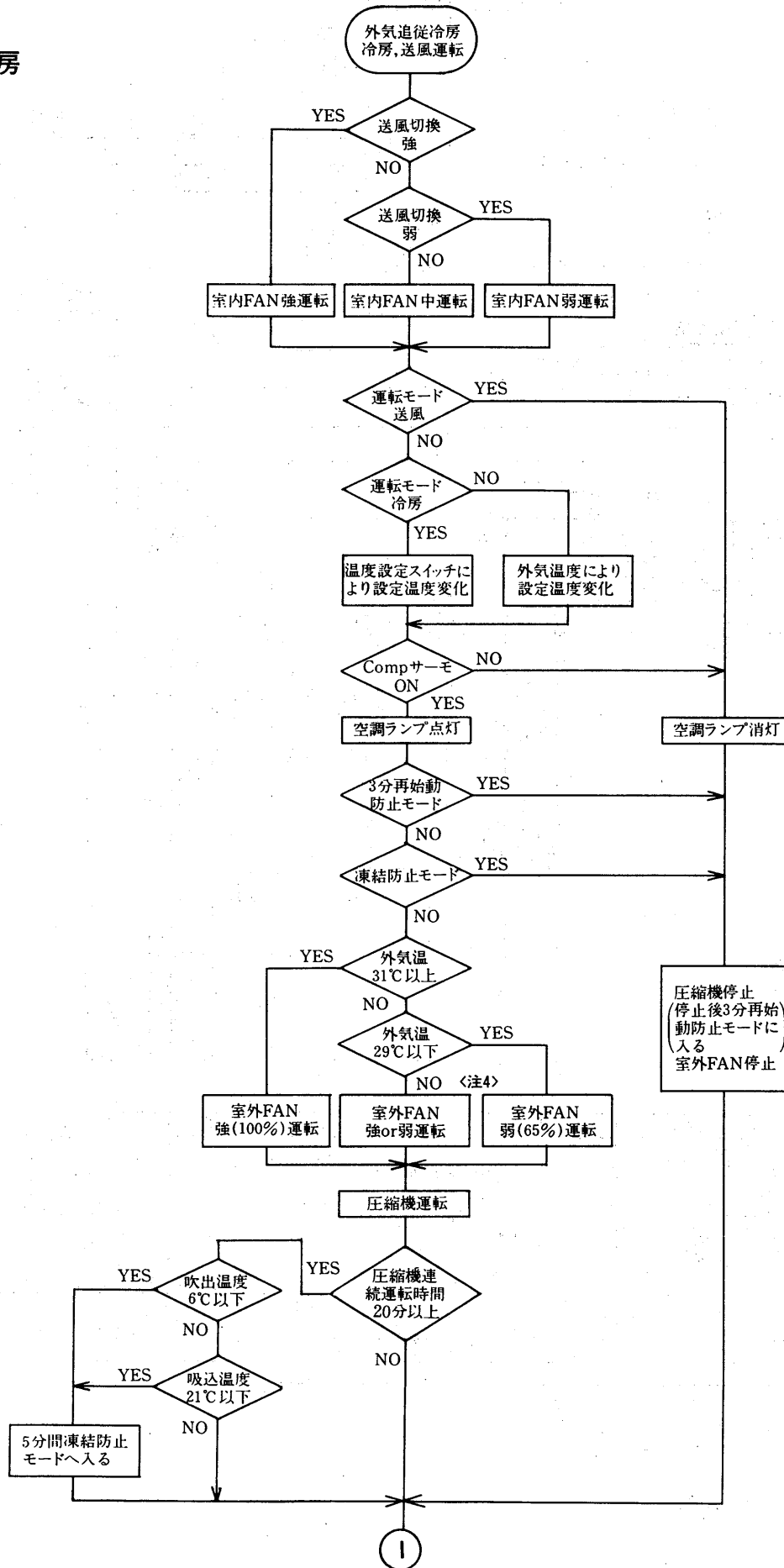
注 2) 設定温度はイニシャルセット 冷房28℃になっています。

注 3) フィルタリセットに要する時間は3～10分です。この間フィルタサインが点灯します。

注 4) 前の状態を保持しています。

冷房運転
送風運転
外気追従冷房

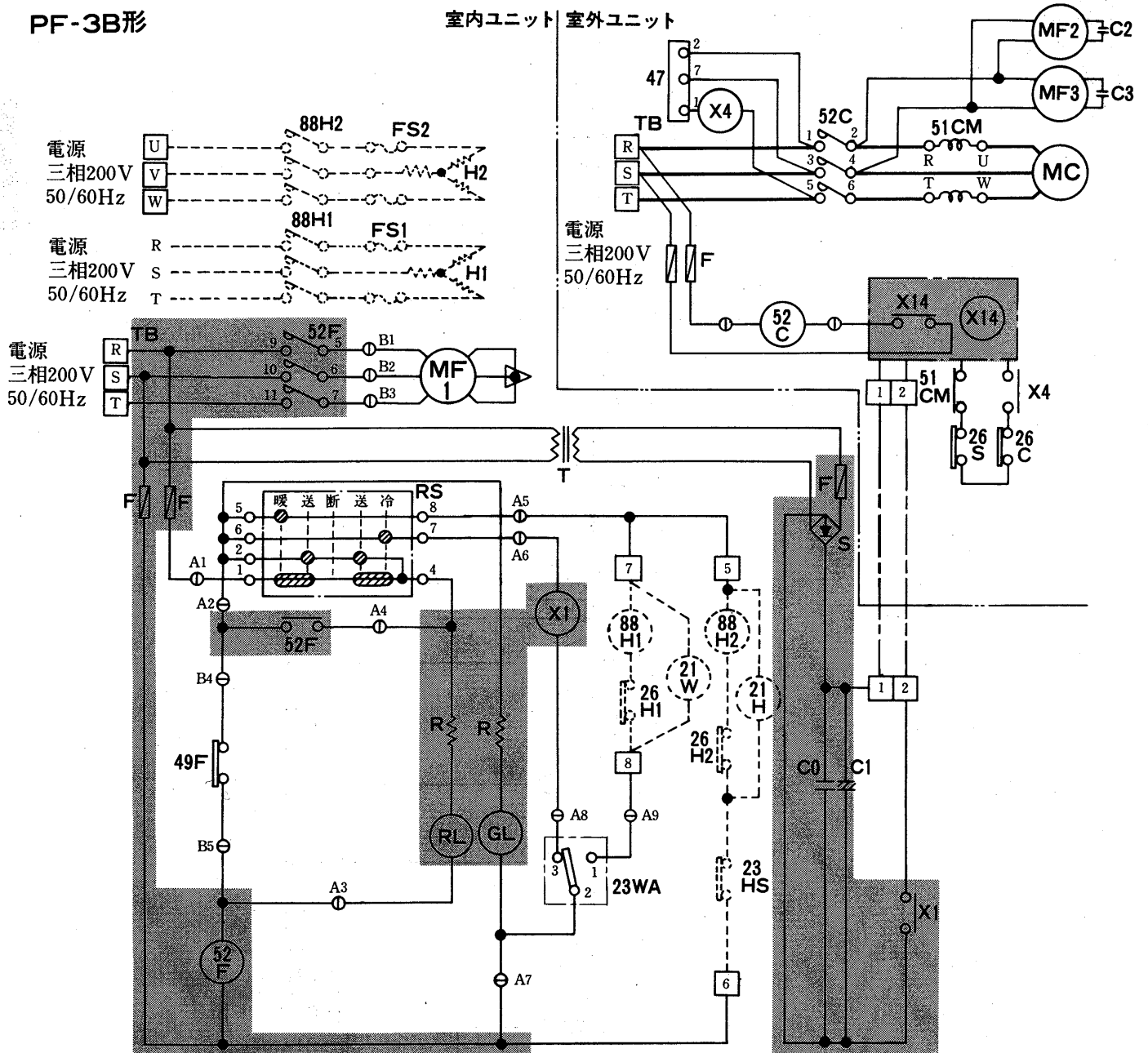
空冷式



電
気

(4)床置形<PF形>セパレート

PF-3B形



記号説明

記号欄の< >は現地手配部品 < >は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MF1	送風機用電動機<室内>	F	ヒューズ	<88H1>	電磁接触器<暖房>
MF2・3	送風機用電動機<室外>	49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	<88H2>	電磁接触器<加湿器>
MC	圧縮機用電動機<室外>	X1~14	補助継電器	<21W>	電磁弁<暖房>
52C	電磁接触器<圧縮機>	T	変圧器	<21H>	電磁弁<加湿>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	S	整流器	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
52F	電磁接触器<室内送風機>	C0	コンデンサ<サージ吸収>	<FS1・2>	温度ヒューズ
RS	ロータリースイッチ	C1	コンデンサ<平滑>	<23HS>	湿度調節器
23WA	温度調節器<自動発停>	C2・3	コンデンサ<室外送風機運転用>	<H1>	電熱器<暖房>
RL	表示灯<点検>	TB	端子盤<電源>	<H2>	電熱器<加湿>
GL	表示灯<運転>	26C	温度開閉器<吐出温度>		
R	抵抗	26S	温度開閉器<凍結防止>		

- 注1. 連絡線は極性がありますので番号<1, 2>に従い配線ください。
2. 配線図中①A1~A9, B1~B5はコネクタ、①~⑦は端子盤を示します。
3. 破線部分は別売部品を、一点鎖線は現地配線を示します。
4. グレー部分はプリント板を示します。

➡電気特性は<P529>に掲載。

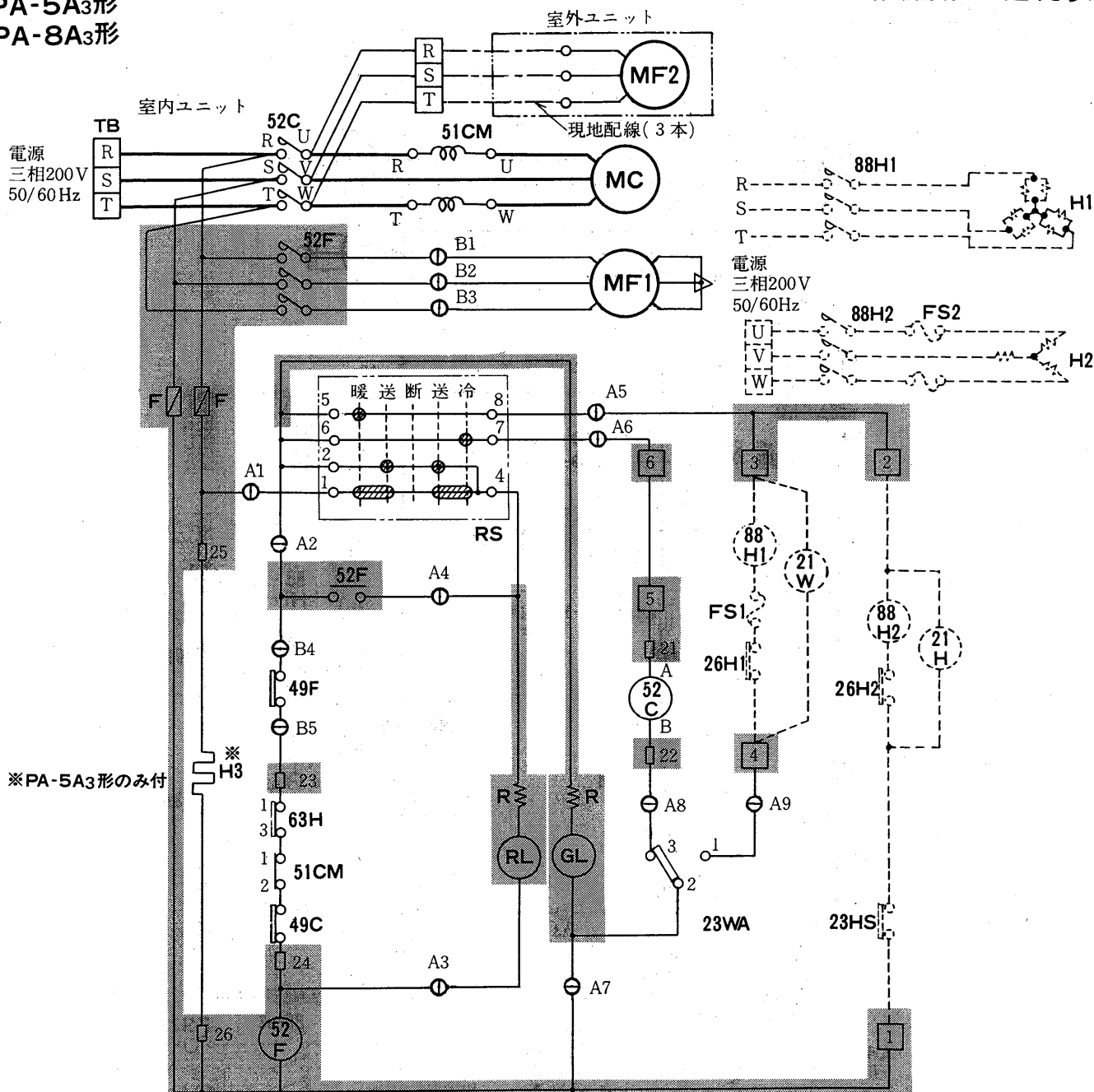
➡配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本	室内外連絡配線	2本
	室内ユニット	200V	3本		

(5)床置形<PA形>リモート

PA-5A3形
PA-8A3形

※作動説明はP124を参照



※PA-5A3形のみ付

記号説明

記号欄の<>は現地手配部品 <>は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	23WA	温度調節器<自動発停>	<H2>	電熱器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内>	GL	表示灯<運転>	<88H1>	電磁接触器<暖房><機外取付>
MF2	送風機用電動機<室外>	RL	表示灯<点検>	<88H2>	電磁接触器<加湿>
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	F	ヒューズ	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
52F	電磁接触器<室内送風機>	RS	ロータリスイッチ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤	<FS1・2>	温度ヒューズ
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	H3	電熱器<クランクケース>	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
63H	圧力開閉器<高压>	<H1>	電熱器<暖房>		

注1. 配線図中①A1~A9, B1~B5はコネクタ, ①~⑥は端子盤, □21~26は差込端子タブを示します。

2. 破線部分は別売部品を示します。
3. グレー部分はプリント板を示します。
4. 一点鎖線は現地配線を示します。
5. H3はPA-5形のみ付

➡電気特性は<P529>に掲載。

➡配線本数

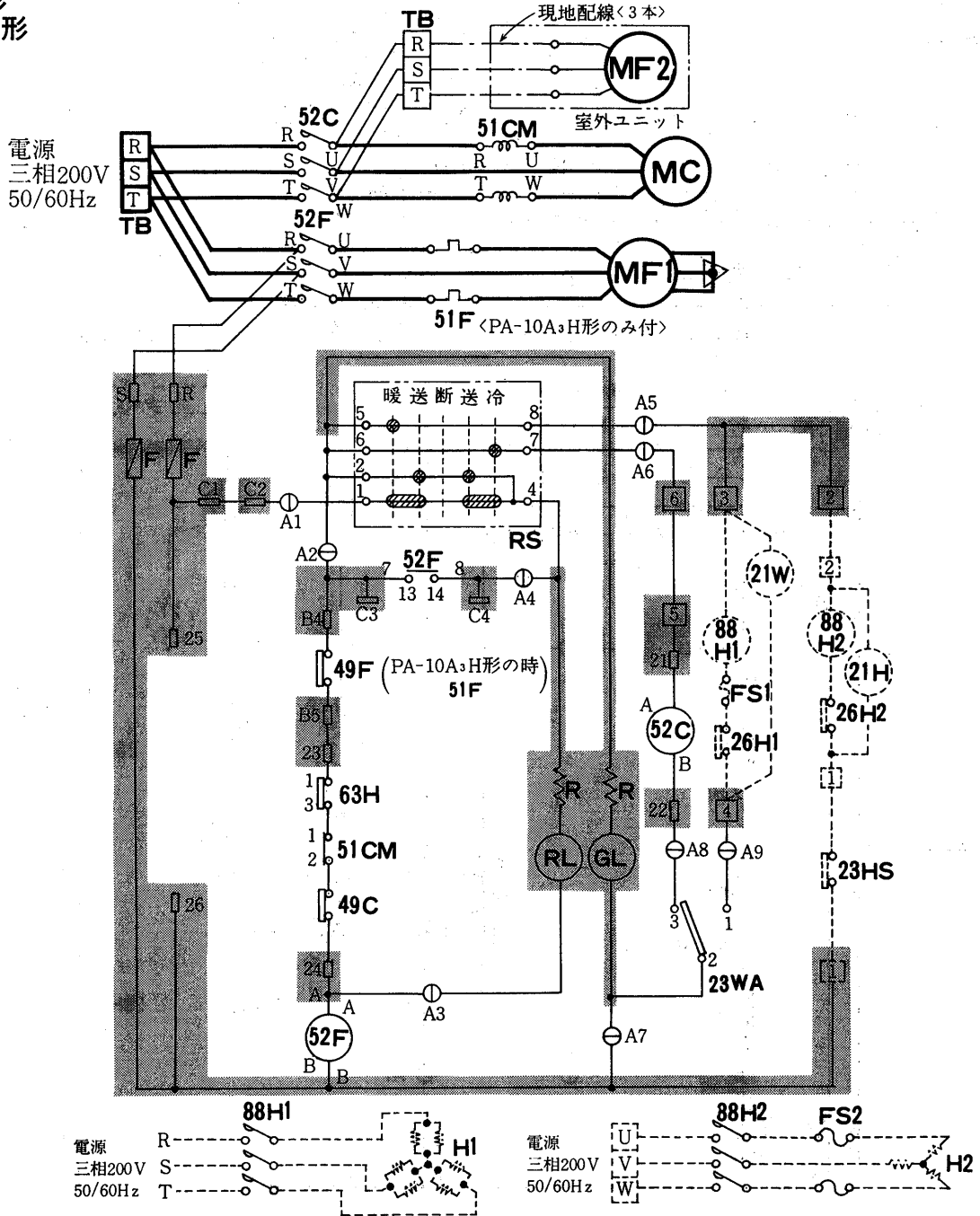
電源 室内ユニット 200V 3本
室外ユニット 200V 3本<室内ユニットより>

空
冷
式

電
気

PA-10A₃形
PA-10A₃H形

※作動説明はP124を参照



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮器用電動機	63H	圧力開閉器<高压>	<H2>	電熱器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内側>	GL	表示灯<運転>	<88H1>	電磁接触器<暖房><機外取付>
MF2	送風機用電動機<室外側>	RL	表示灯<点検>	<88H2>	電磁接 電磁接触器<加湿>
52C	電磁接触器<圧縮機室外送風機>	F	ヒューズ	<21W>	電磁弁<暖房><機外取付>
52F	電磁接触器<室内送風機>	RS	ロータリスイッチ	<21H>	電磁弁<加湿制御>
51CM	過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤	<FS1・2>	温度ヒューズ
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	<26H1・2>	温度開閉器<過熱防止>
49F	熱動温度開閉器<室内送風機>	51F	熱動過電流継電器<送風機>	<23HS>	湿度調節器<機外取付>
23WA	温度調節器<自動発停>	<H1>	電熱器<暖房>		

注1. 配線図中⊙A1～A9はコネクタ, □S・R, B4・B5, C1～C4, 21～26は差込端子タブ, [1]～[6]は端子盤を示します。

- 2. 破線部分は別売部品を示します。
- 3. グレー部分はプリント板を示します。
- 4. 一点鎖線は現地配線を示します。

➡電気特性は<P529>に掲載。

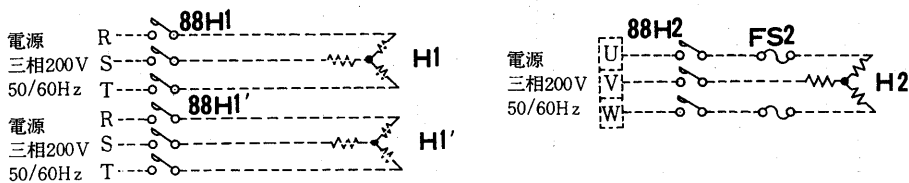
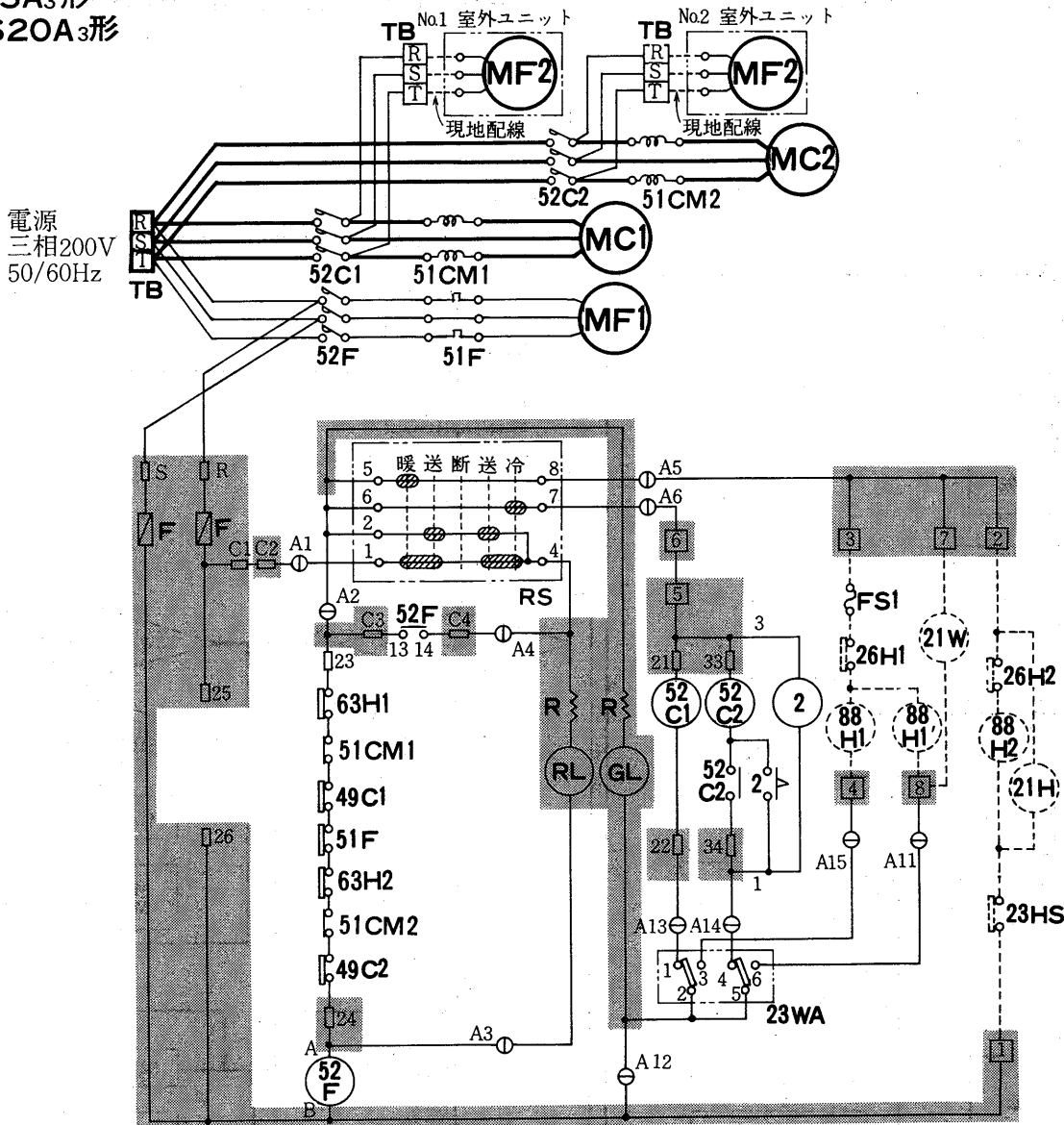
➡配線本数

電源	室外ユニット	200V	3本
	室内ユニット	200V	3本<室内ユニットより>

PA-15A₃形
PA-S20A₃形

※作動説明はP124参照

空冷式



記号説明

記号欄の〈 〉は現地手配部品 〈 〉は別売部品

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2	限時継電器	〈88H1・1〉	電磁接触器〈暖房〉〈機外取付〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	〈21W〉	電磁弁〈暖房〉〈機外取付〉
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	GL	表示灯〈運転〉	〈H1・1〉	電熱器〈暖房〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	RL	表示灯〈点検〉	〈H2〉	電熱器〈加湿〉
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	F	ヒューズ	〈88H2〉	電磁接触器〈加湿器〉
51CM1・2	過電流継電器〈圧縮機〉	RS	ロータリスイッチ	〈21H〉	電磁弁〈加湿制御〉
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB	電源端子盤	〈FS1・2〉	温度ヒューズ
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	R	抵抗	〈26H1・2〉	温度開閉器〈過熱防止〉
23WA	温度調節器〈自動発停〉	〈23HS〉	湿度調節器〈機外取付〉		

注1. 配線図中⊙A1~A6, A11~A15はコネクタ, □S・R, C1~C4, 21~26, 33・34は差込端子タブ, ①~⑧は端子盤を示します。

- 2. 破線部分は別売部品を示します。
- 3. グレー部分はプリント板を示します。
- 4. 一点鎖線は現地配線を示します。

⇒ 配線本数

電源 室内ユニット 200V 3本
室外ユニット 200V 6本〈室内ユニットより〉

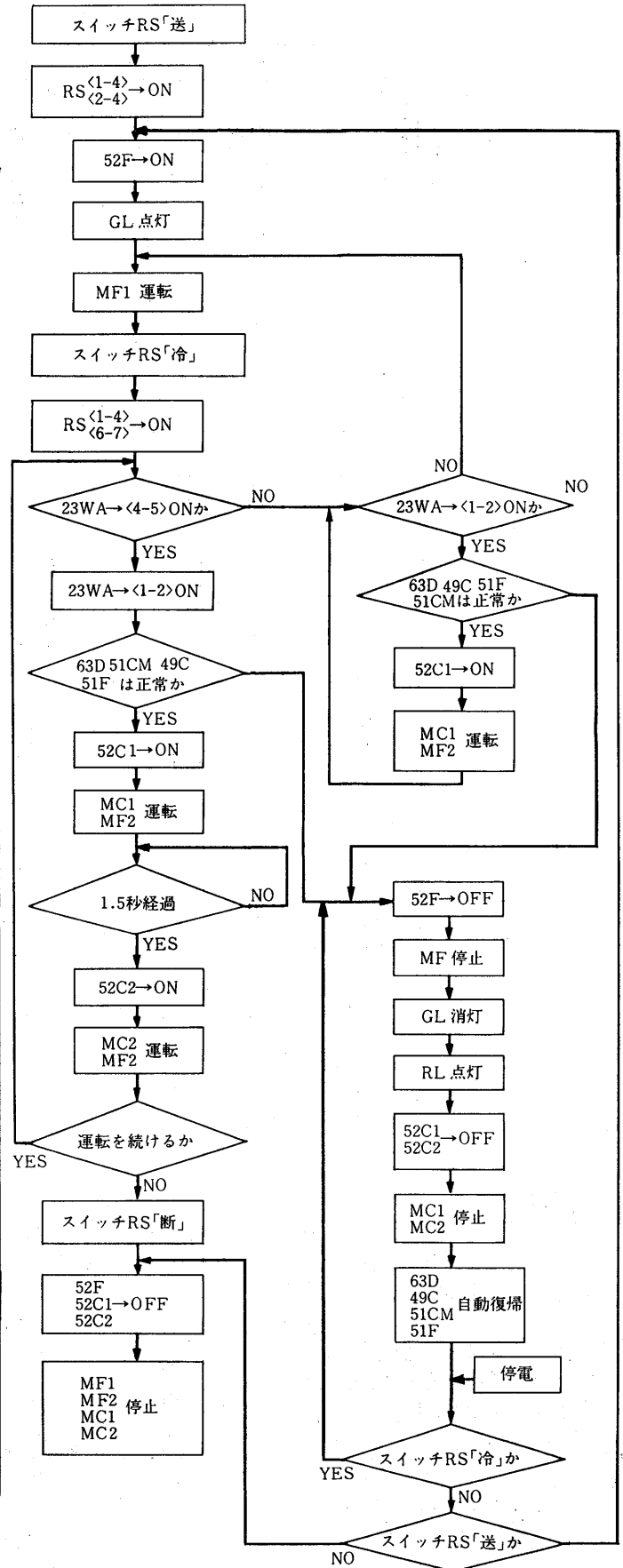
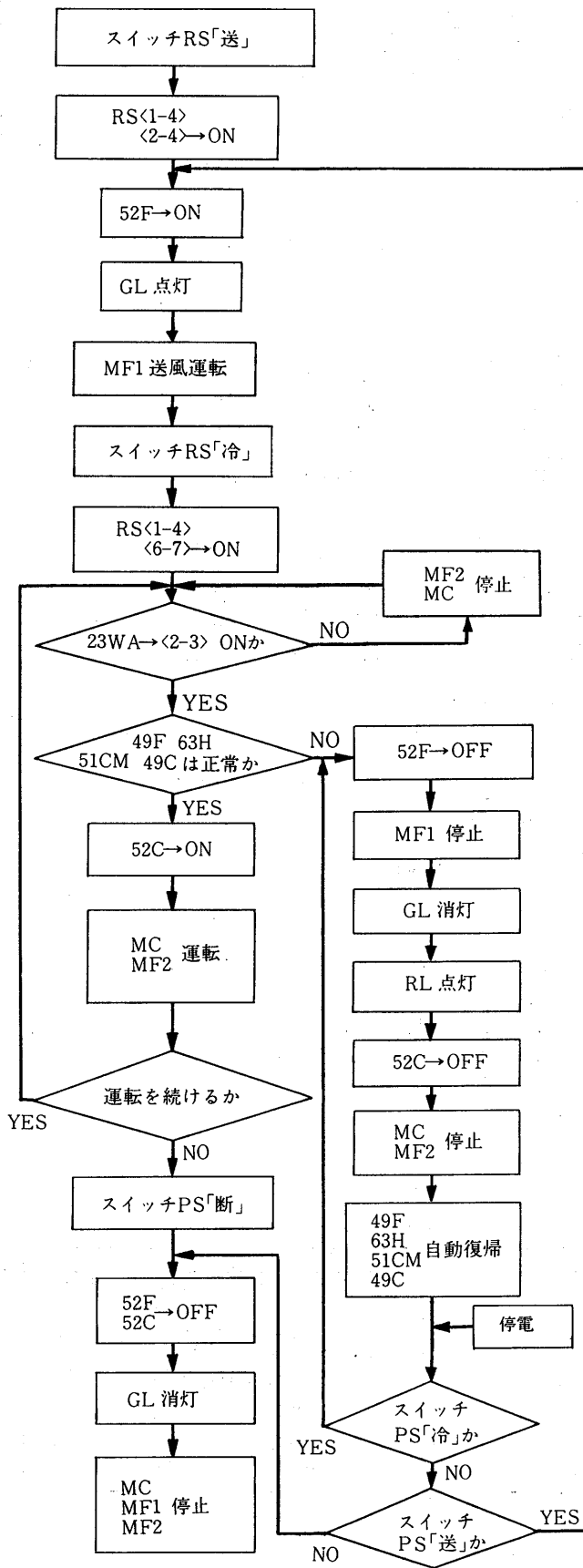
➡電気特性は〈P529〉に掲載。

電
気

運転・停止フローチャート

PA-5A₃・8A₃・10A₃・10A₃H形
 <冷房運転>

PA-15A₃・S20A₃形<冷房運転>



1.2.4 能力線図

(1)天吊形うす形コーナータイプ〈PC形〉

- PC-2SF形……冷房能力線図はP236に掲載
- PC-2F形……冷房能力線図はP236に掲載〈PCH-2F形と同一〉
- PC-2.5F形……冷房能力線図はP238に掲載〈PCH-2.5F形と同一〉
- PC-3F形……冷房能力線図はP239に掲載
- PC-4E形……冷房能力線図はP241に掲載〈PCH-4E形と同一〉
- PC-5E形……冷房能力線図はP242に掲載〈PCH-5E形と同一〉
- PC-6E形……冷房能力線図はP243に掲載〈PCH-6E形と同一〉

(2)天井埋込形〈PE形〉

- PE-3G形……冷房能力線図はP248に掲載〈PEH-3G形と同一〉

(3)壁掛形〈PK形〉

- PK-1.6SF形……冷房能力線図はP252に掲載〈PKH-1.6SF形と同一〉
- PK-1.6F形……冷房能力線図はP253に掲載〈PKH-1.6F形と同一〉
- PK-2SF形……冷房能力線図はP254に掲載
- PK-2F形……冷房能力線図はP254に掲載〈PKH-2F形と同一〉
- PK-2.5F形……冷房能力線図はP256に掲載〈PKH-2.5F形と同一〉
- PK-3F形……冷房能力線図はP257に掲載〈PKH-3F形と同一〉

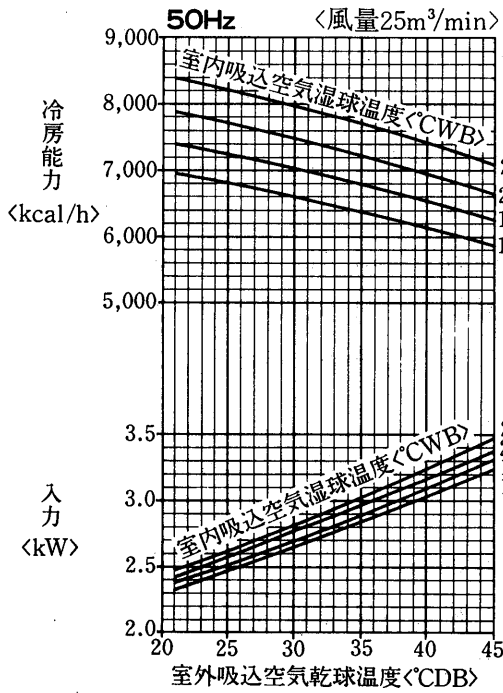
(4)床置形〈PS形〉セパレート

- PS-2F形……冷房能力線図はP259に掲載
- PS-2.5F形……冷房能力線図はP261に掲載〈PSH-2.5F形と同一〉
- PS-3F形……冷房能力線図はP262に掲載
- PS-4E形……冷房能力線図はP264に掲載〈PSH-4E形と同一〉
- PS-5E形……冷房能力線図はP265に掲載〈PSH-5E形と同一〉
- PS-6E形……冷房能力線図はP266に掲載〈PSH-6E形と同一〉

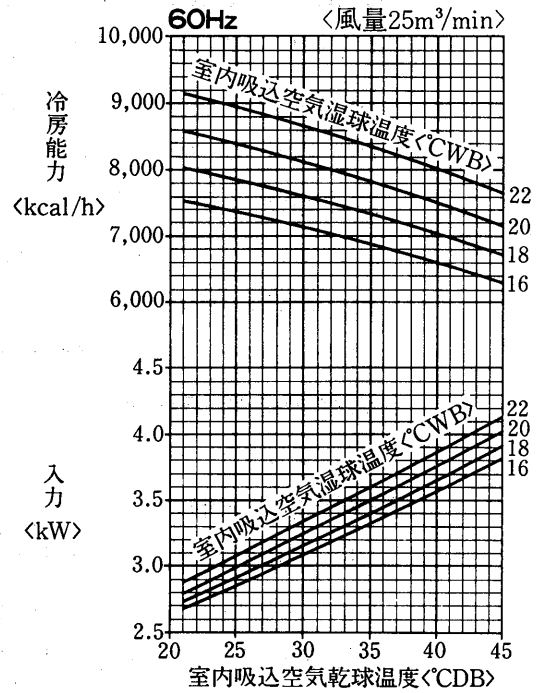
(5)床置形〈PF形〉セパレート……………126

(6)床置形〈PA形〉リモート……………128

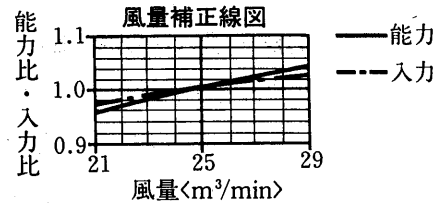
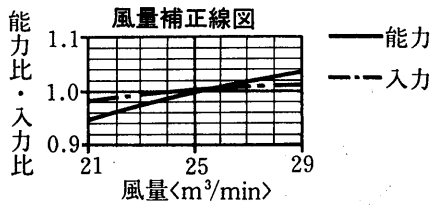
(5)床置形<PF形>セパレート
PF-3B形冷房能力線図



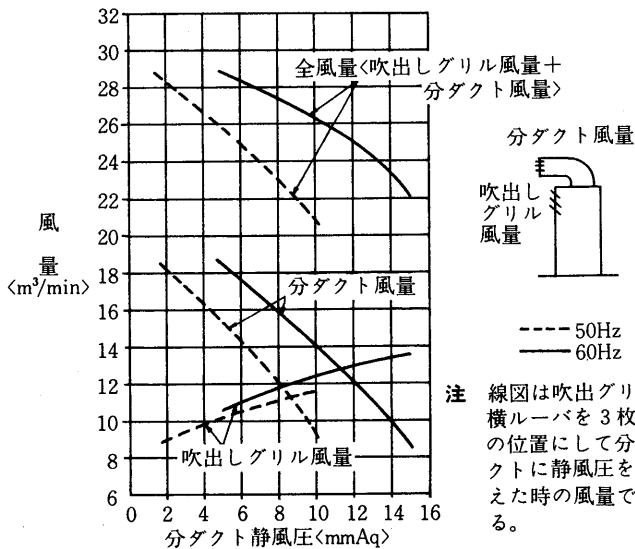
標準条件のとき
SHF=0.65



標準条件のとき
SHF=0.65

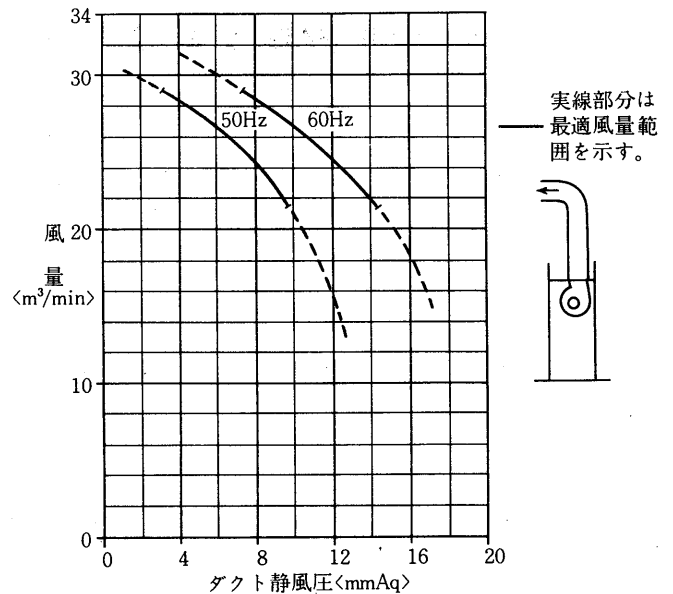


分ダクト静風圧-風量線図<△結線>



注 線図は吹出グリル横ルーバを3枚閉の位置にして分ダクトに静風圧を加えた時の風量である。

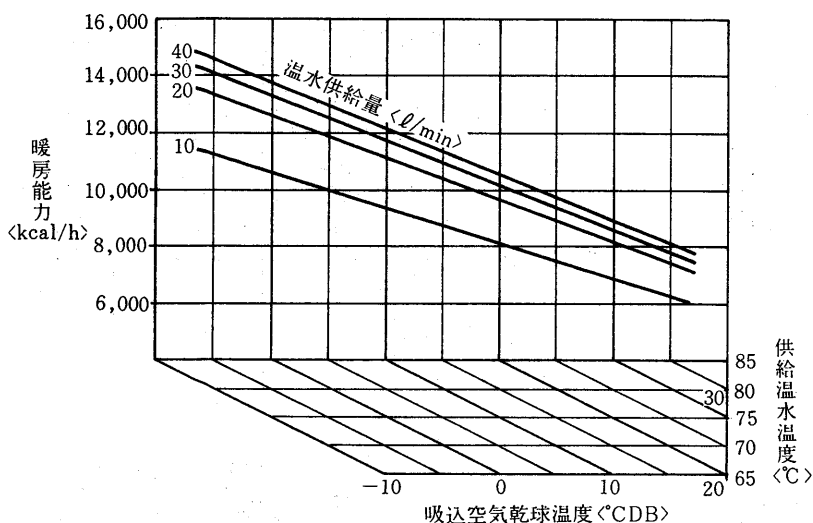
全ダクト静風圧-風量線図<△結線>



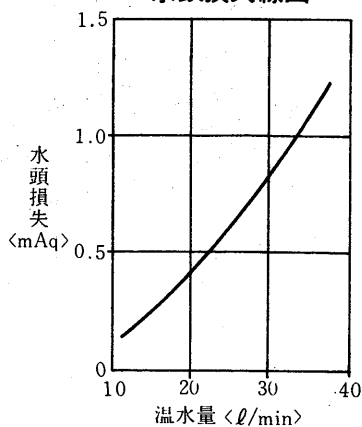
実線部分は最適風量範囲を示す。

空冷式

温水加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



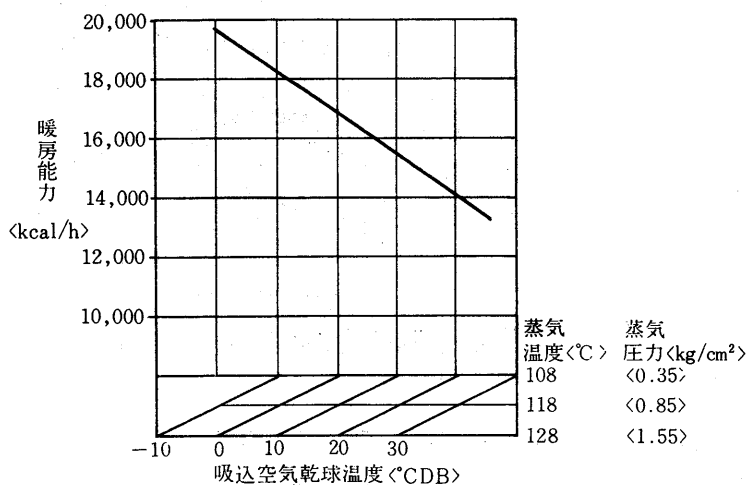
水頭損失線図



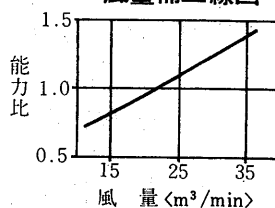
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



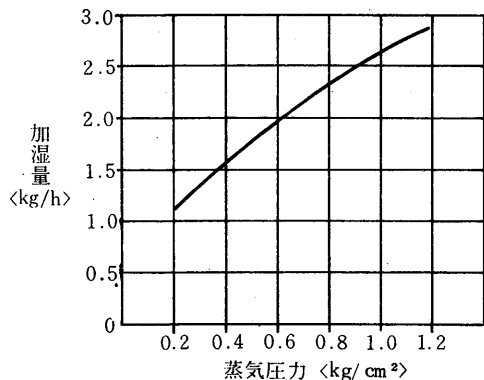
風量補正線図



使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加湿器能力線図<別売部品>

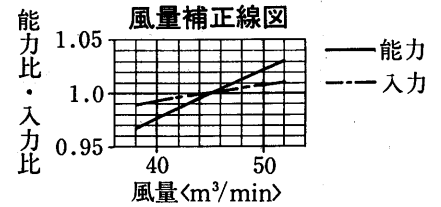
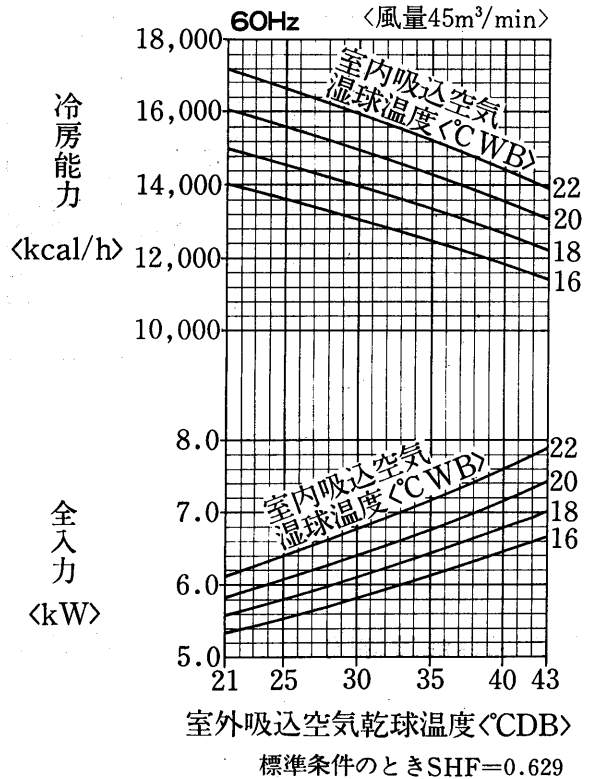
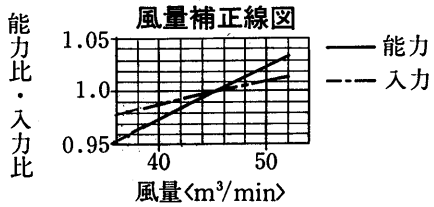
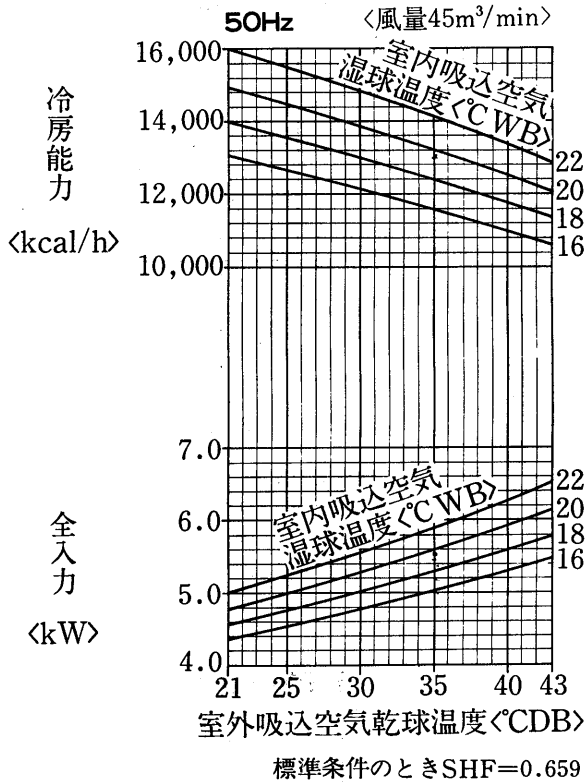


使用上の注意

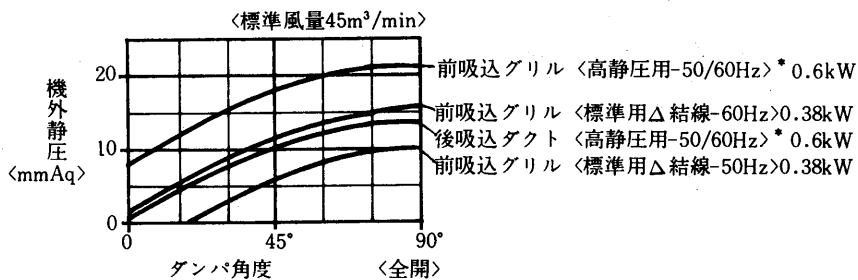
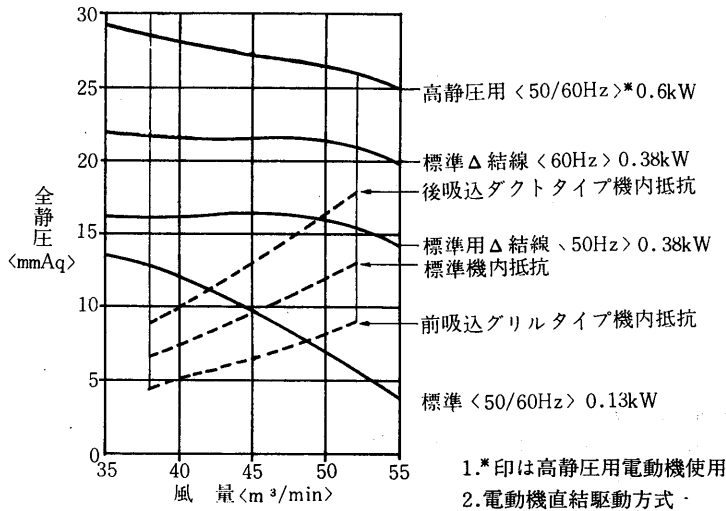
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

能力

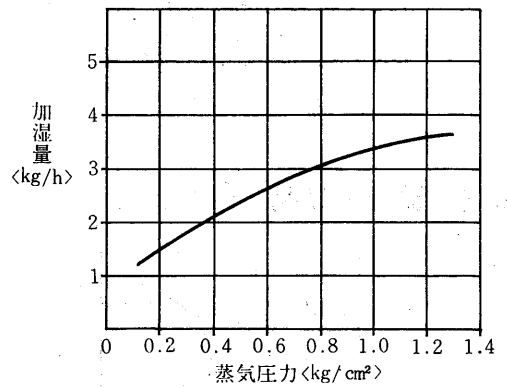
(6)床置形<PA形>リモート
PA-5A3形冷房能力線図



送風機性能線図



蒸気加湿器能力線図<別売部品>

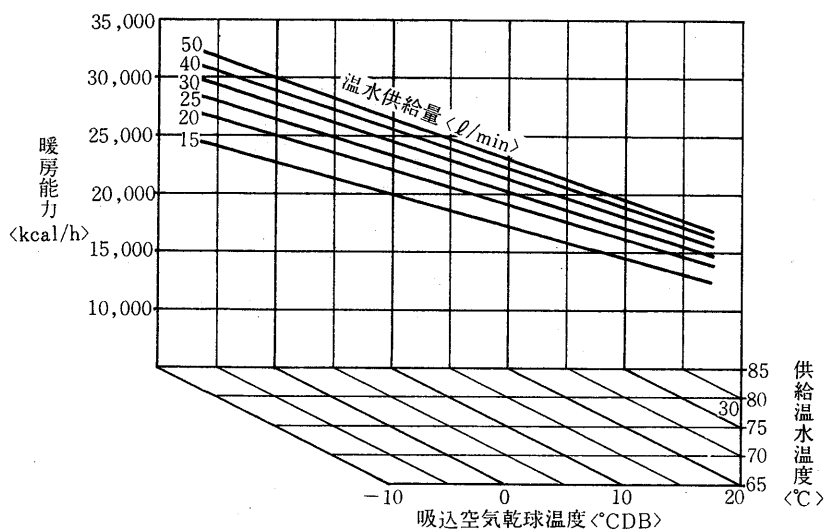


使用上の注意

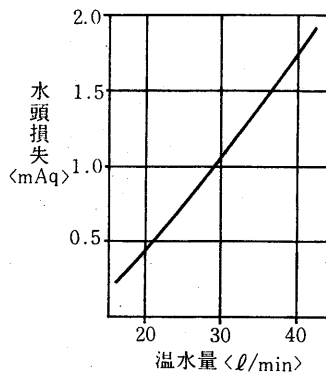
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力 流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

空冷式

温水加熱器能力線図<2列×18段><別売部品>



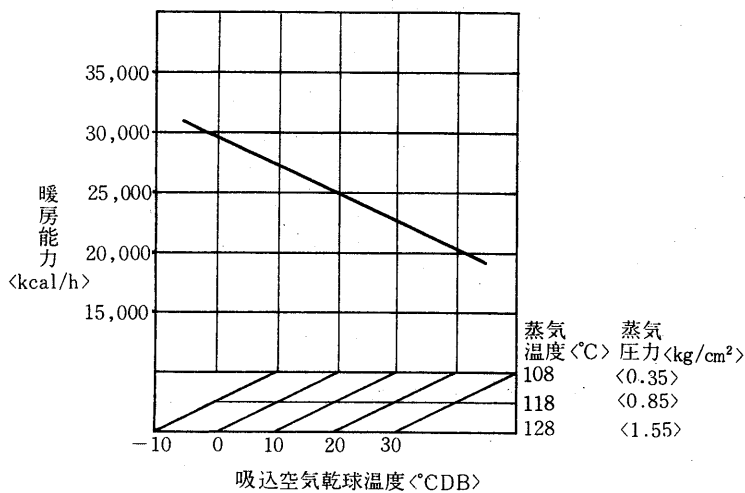
水頭損失線図



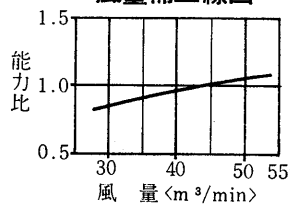
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図<2列×14段><別売部品>



風量補正線図

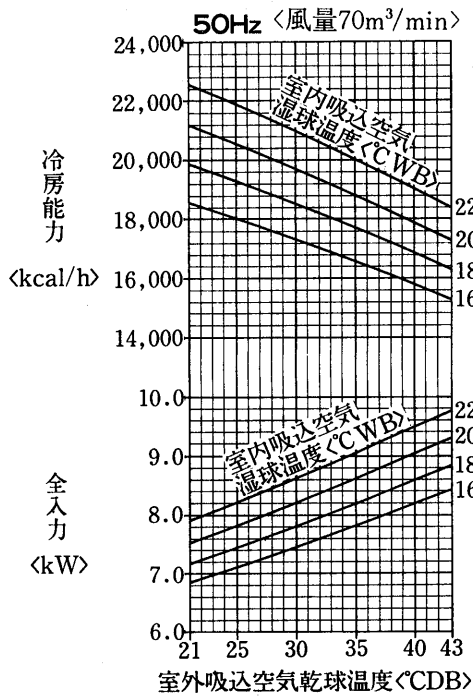


使用上の注意

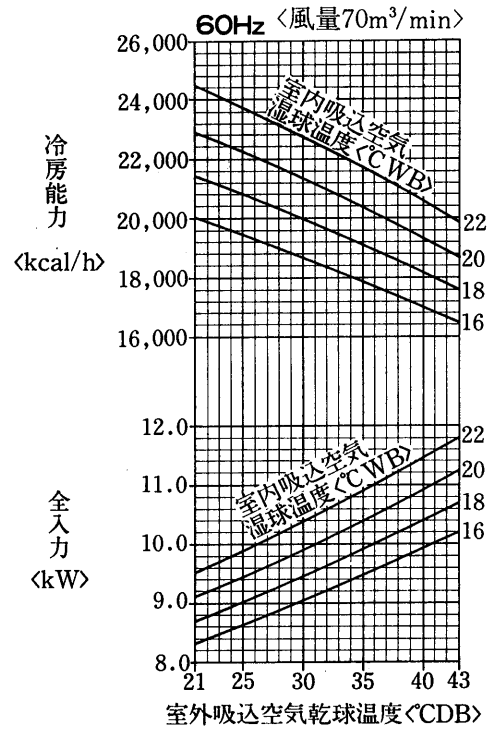
1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

能力

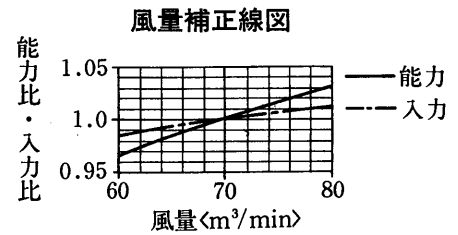
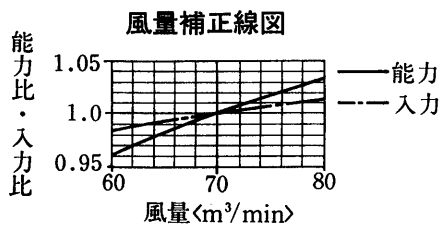
PA-8A₃形冷房能力線図



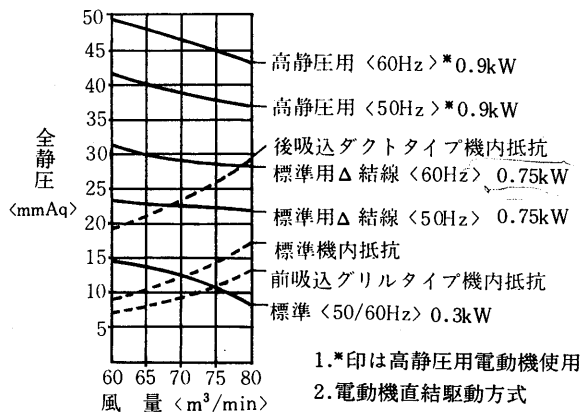
標準条件のときSHF=0.701



標準条件のときSHF=0.686

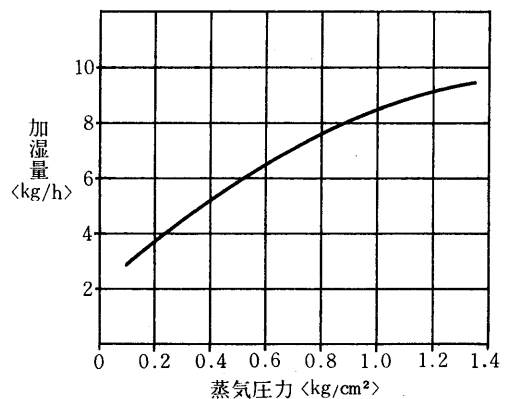


送風機性能線図



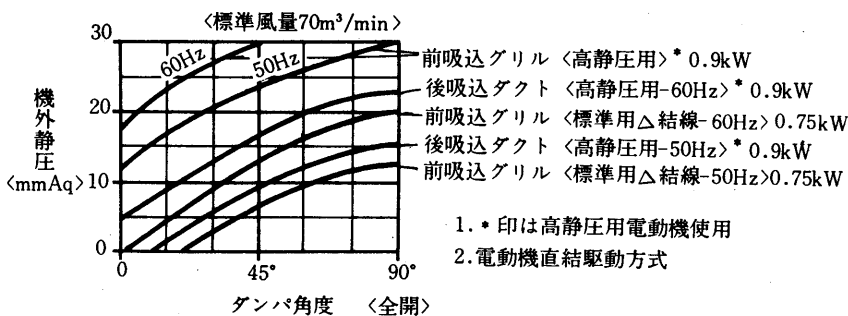
- 1.*印は高静圧用電動機使用
- 2.電動機直結駆動方式

蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

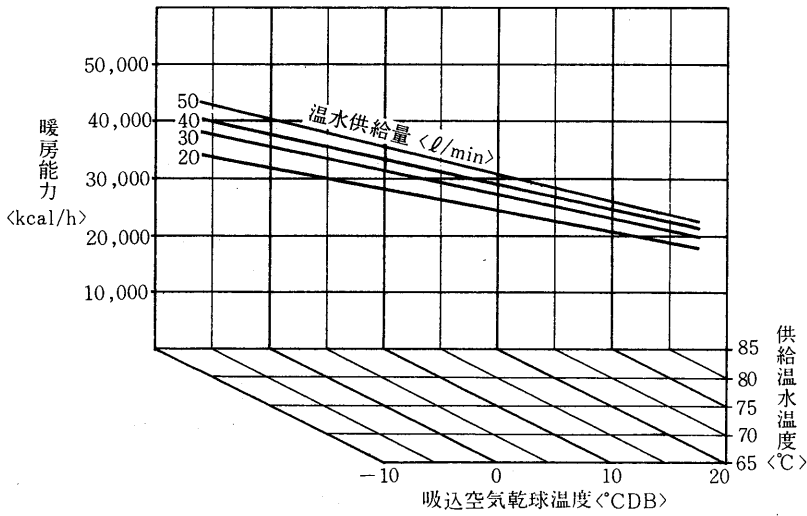
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい>組合せ電磁弁口径 φ7
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。



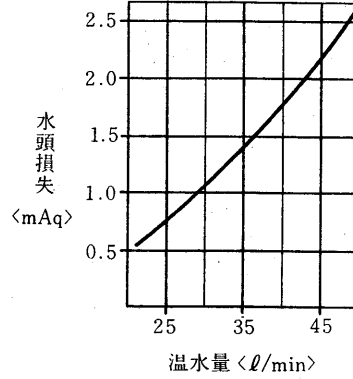
- 1.*印は高静圧用電動機使用
- 2.電動機直結駆動方式

空
冷
式

温水加熱器能力線図〈2列×18段〉〈別売部品〉



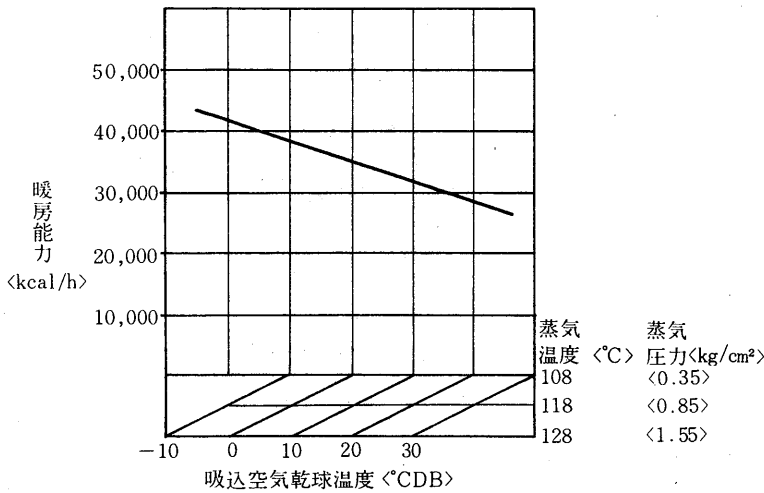
水頭損失線図



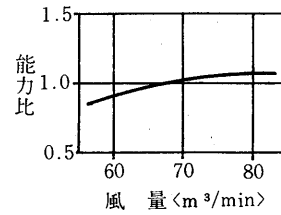
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

蒸気加熱器能力線図〈2列×16段〉〈別売部品〉



風量補正線図

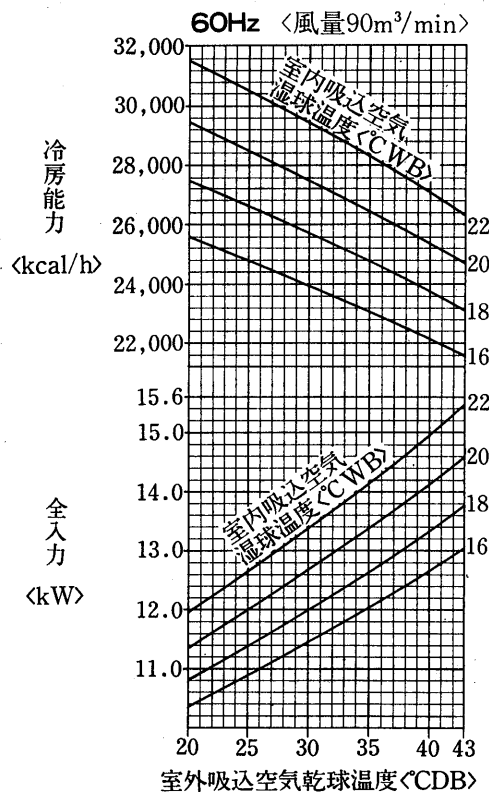
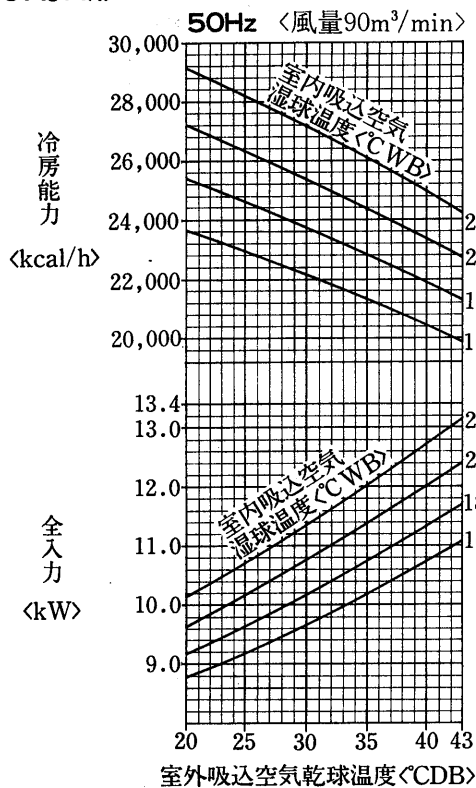


使用上の注意

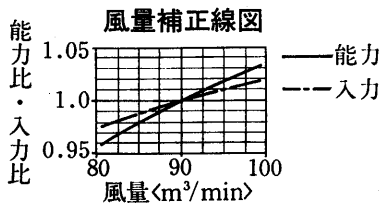
1. 吸込空気が氷点下になる場合は、停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時、冷房使用時も水を抜いてください。

能
力

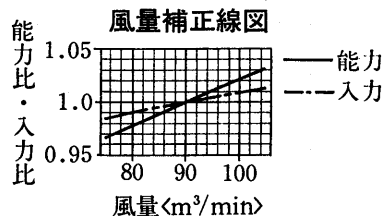
PA-10A₃形冷房能力線図
PA-10A₃H形



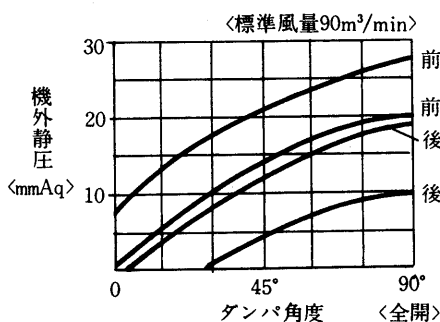
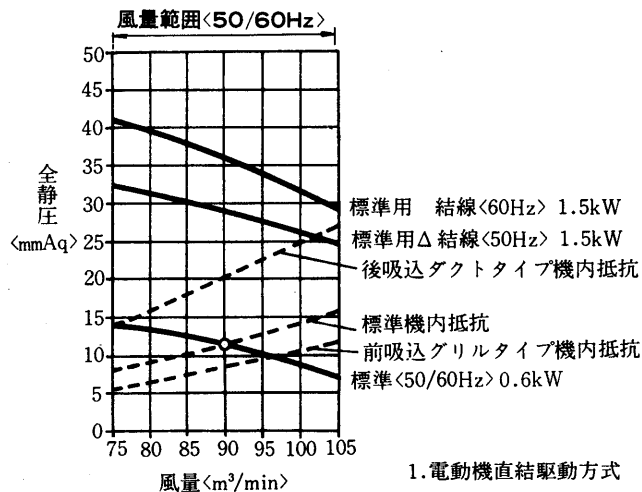
標準条件のとき
SHF=0.678



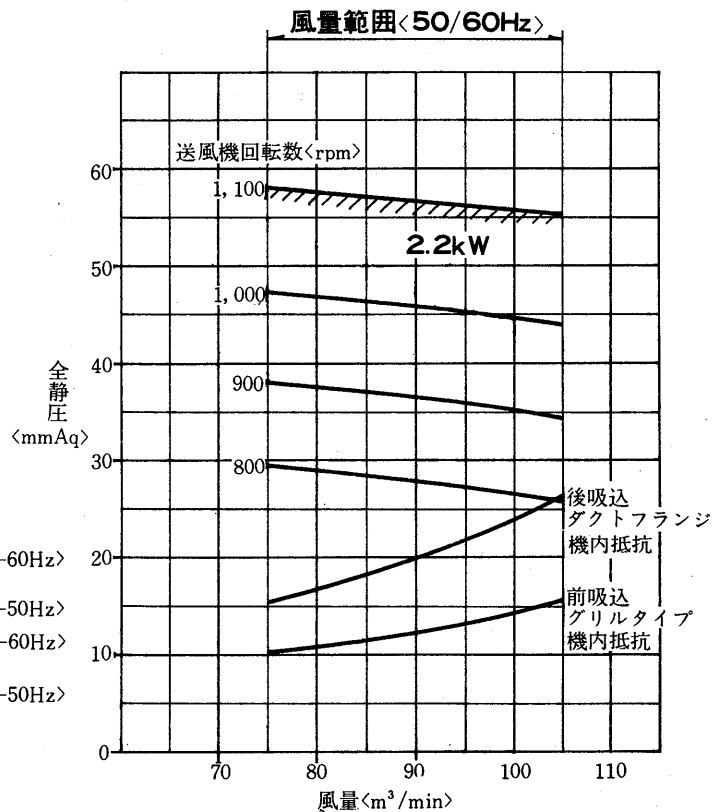
標準条件のとき
SHF=0.631



PA-10A₃形送風機性能線図

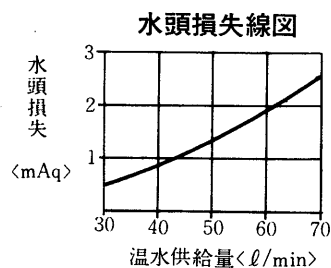
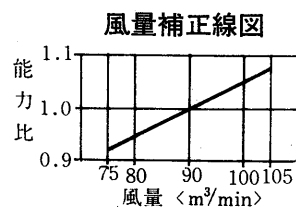
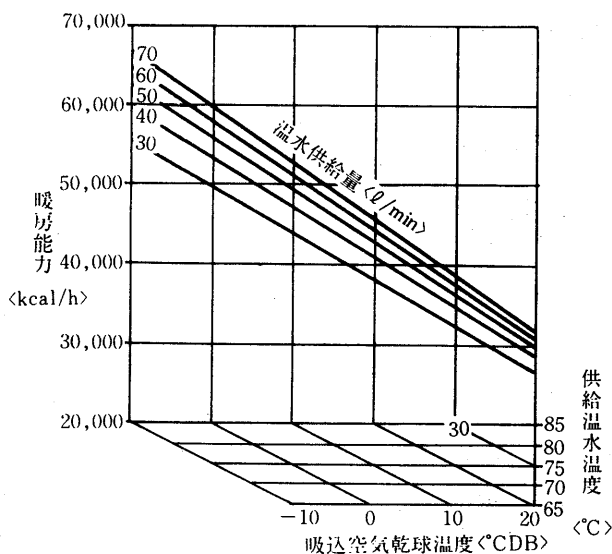
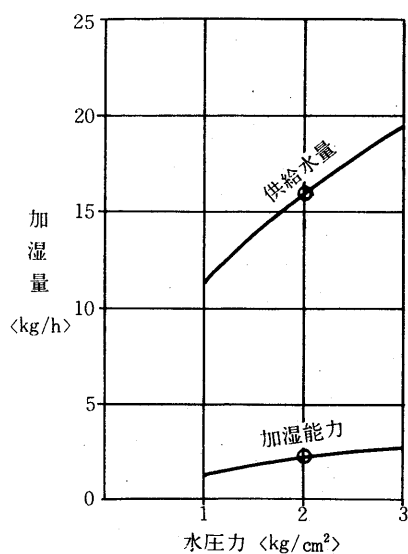


PA-10A₃H形送風機性能線図



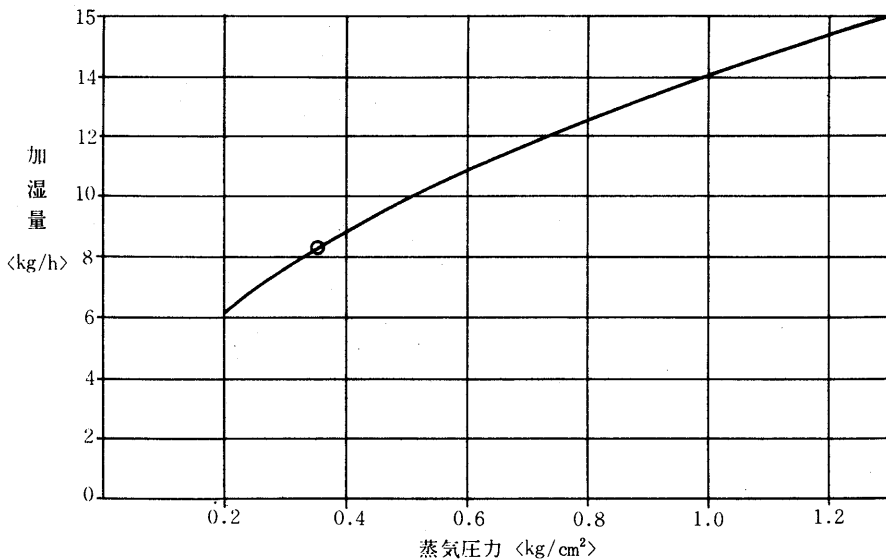
温水加湿器能力線図<別売部品>

温水加熱器能力線図<別売部品>



空冷式

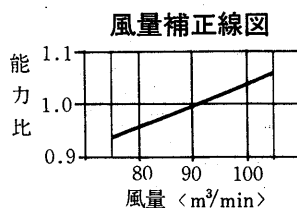
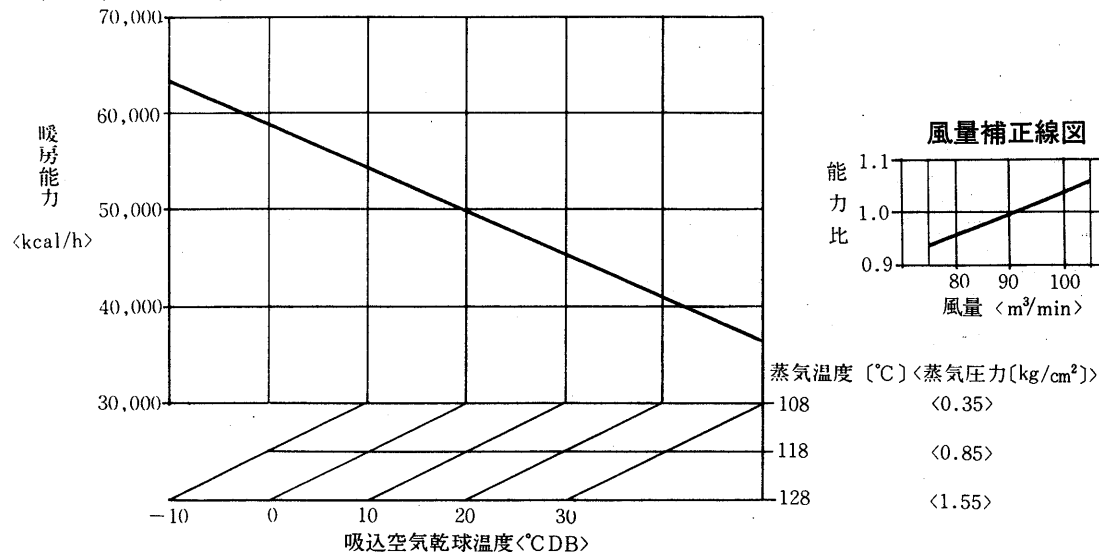
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



使用上の注意

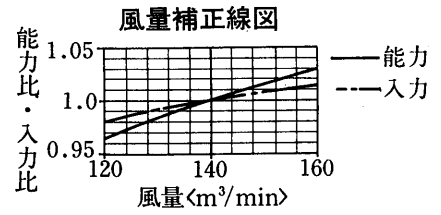
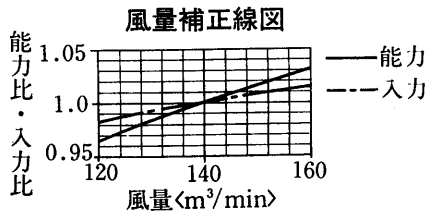
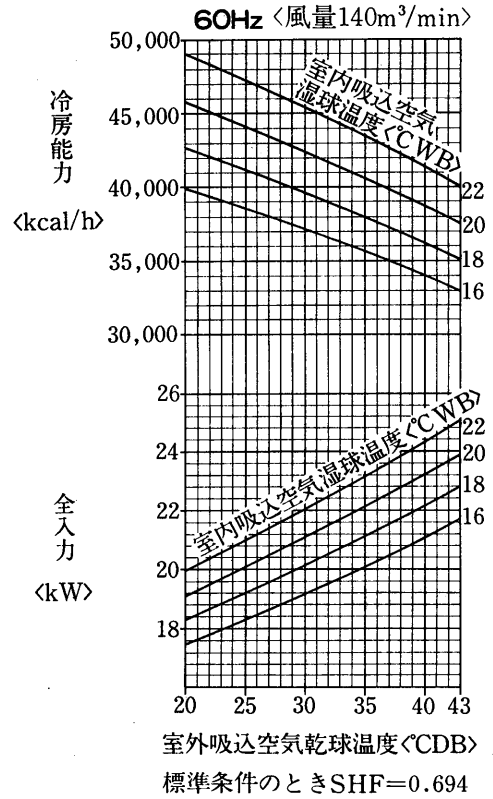
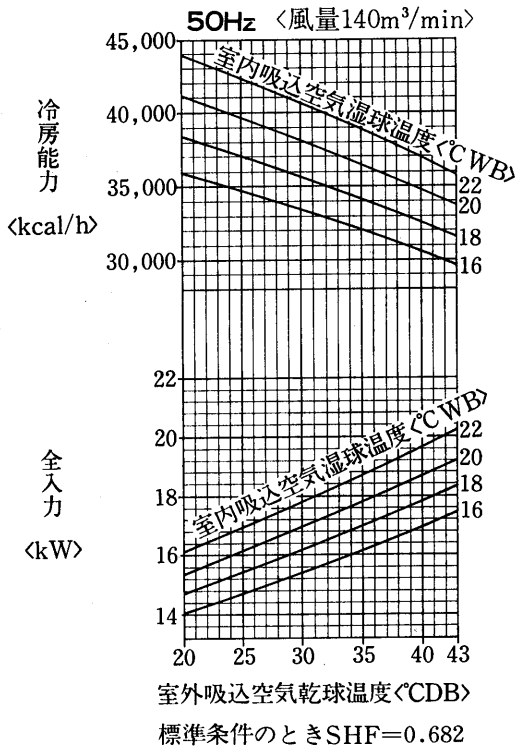
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので、適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

蒸気加熱器能力線図<別売部品>

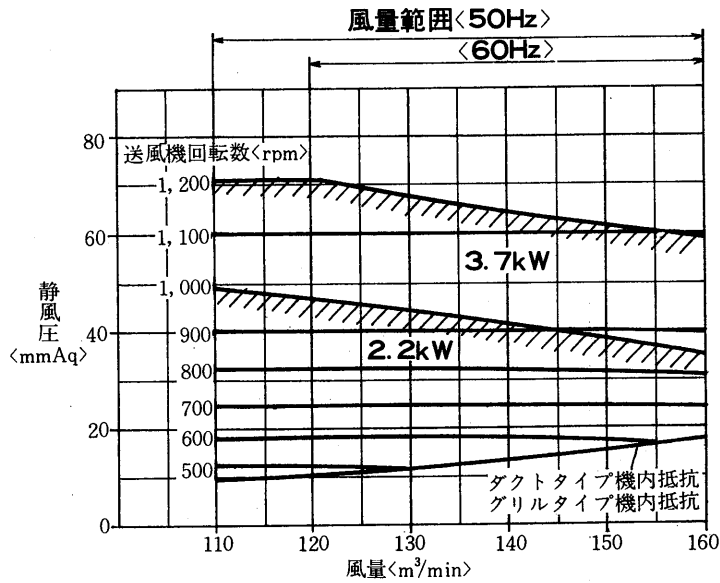


能力

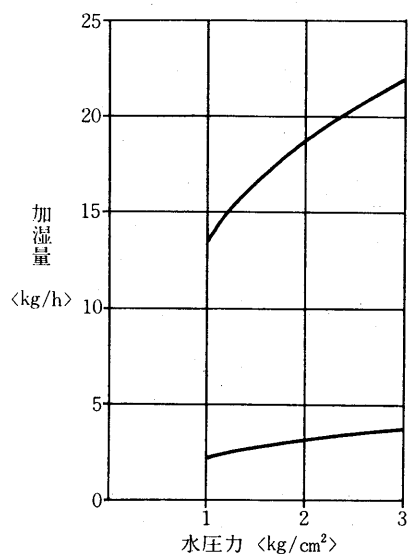
PA-15A3形冷房能力線図



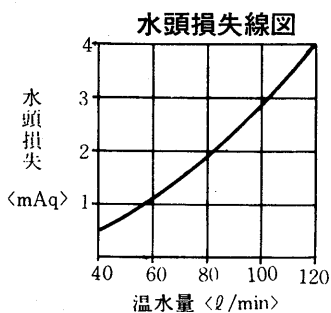
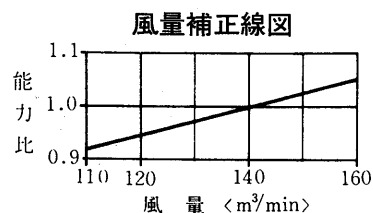
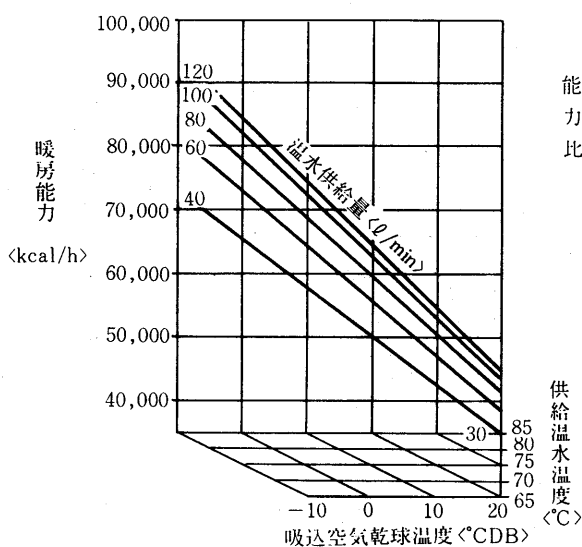
送風機性能線図



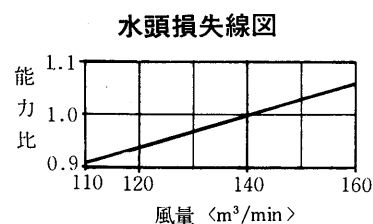
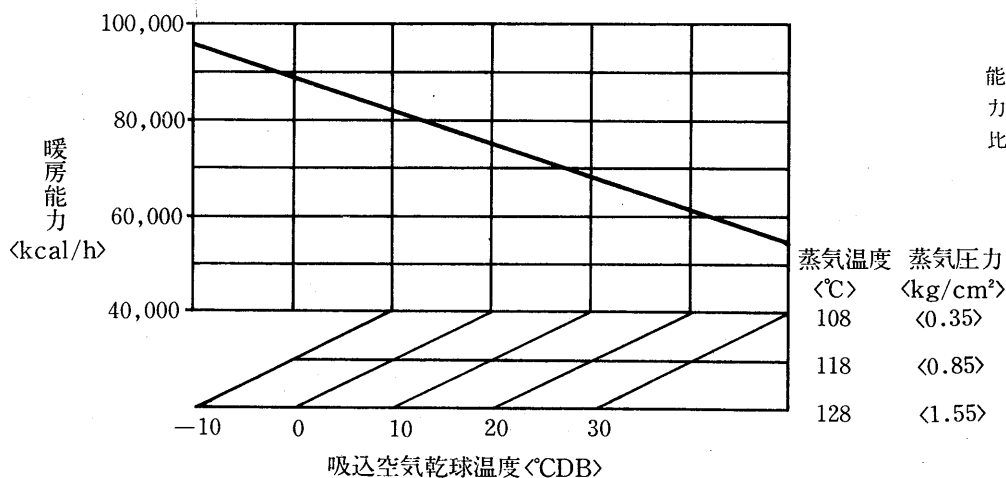
温水加湿器能力線図<別売部品>



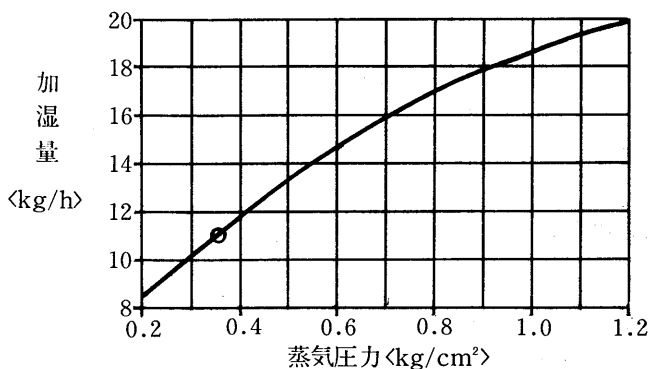
温水加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加熱器能力線図<別売部品>



蒸気加湿器能力線図<別売部品>



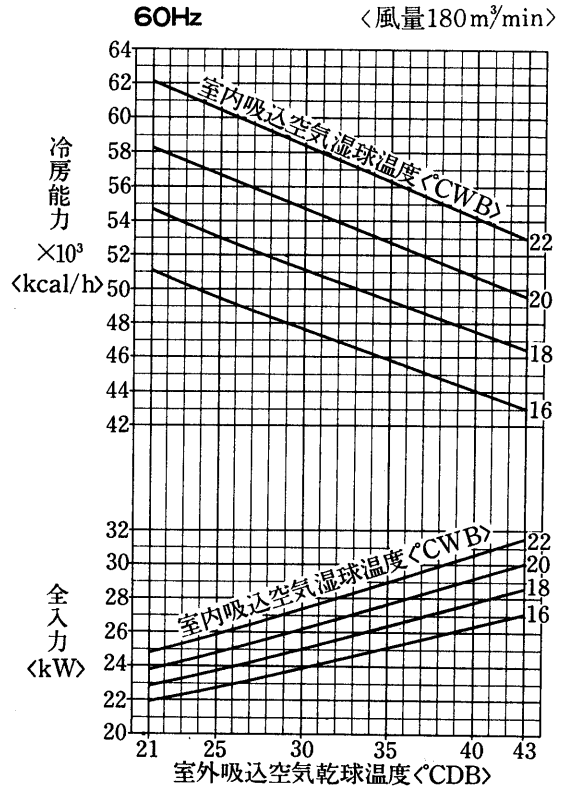
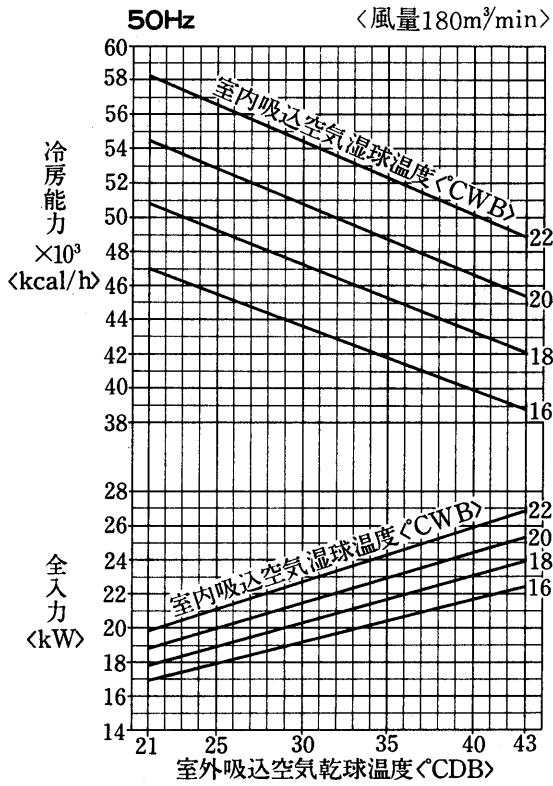
使用上の注意

- 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。
 本体には電磁弁が附属されていないので
 適当に調節してください。<塞止弁にしても
 よい> 組合せ電磁弁口径φ10
- 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外
 への水洩れが発生することがあります。
 必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

空冷式

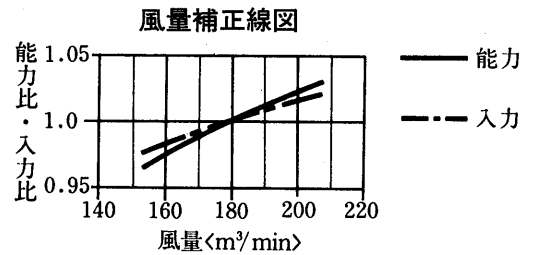
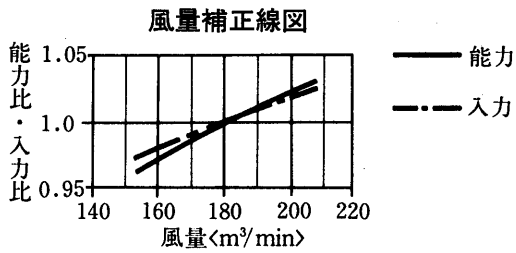
能力

PA-S20A3形冷房能力線図

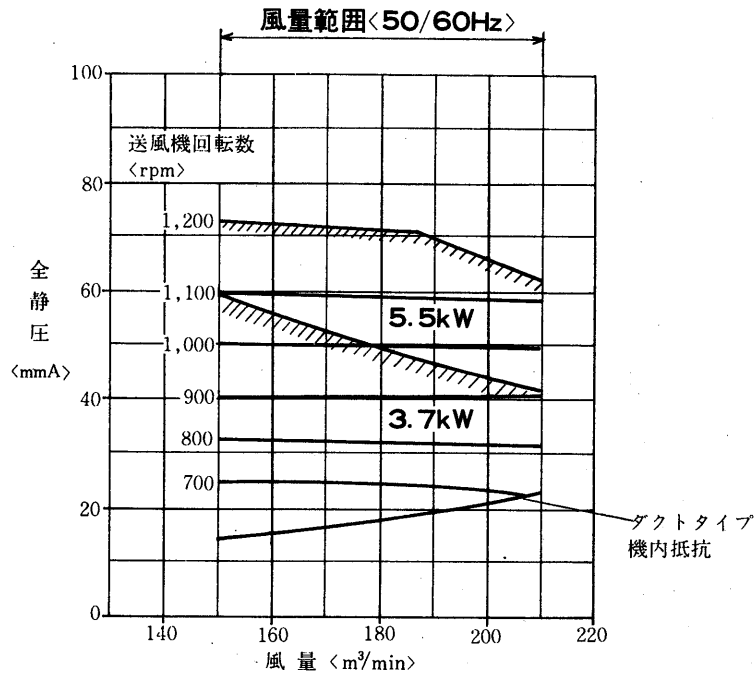


標準条件のときのSHF SHF=0.720
 室内吸込空気乾球温度 27℃
 室内吸込空気湿球温度 19.5℃
 室外吸込空気乾球温度 35℃

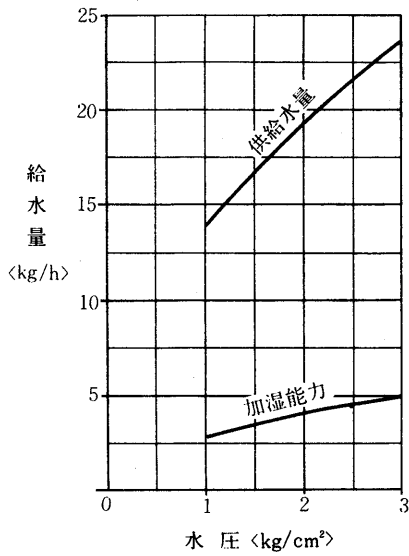
標準条件のときのSHF SHF=0.728
 室内吸込空気乾球温度 27℃
 室内吸込空気湿球温度 19.5℃
 室外吸込空気乾球温度 35℃



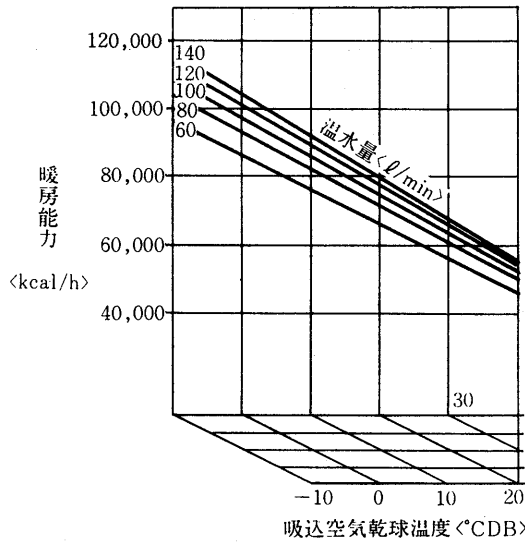
送風機性能線図



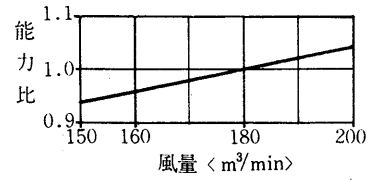
温水加湿器能力線図<別売部品>



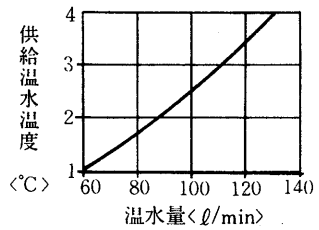
温水加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図



風量補正線図

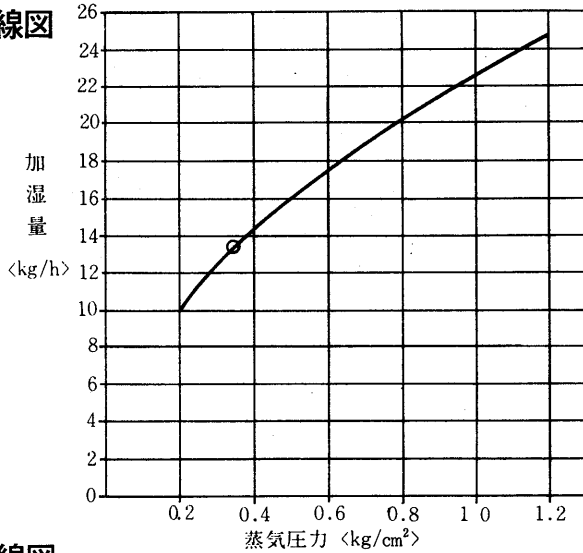


空冷式

使用上の注意

1. 供給水としては60°C以上の温水を使用してください。
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。

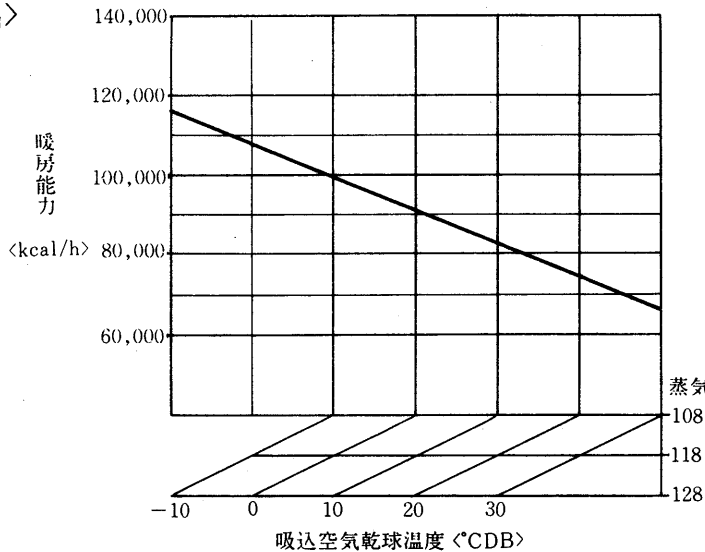
蒸気加湿器能力線図<別売部品>



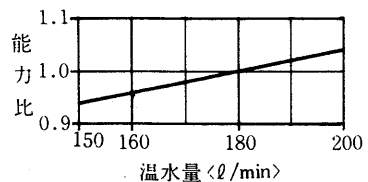
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。<塞止弁にしてもよい> 組合せ電磁弁口径φ10
2. 必要以上の圧力、流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁<または塞止弁>を使用してください。

蒸気加熱器能力線図<別売部品>



水頭損失線図



蒸気温度<°C> <蒸気圧力(kg/cm²)>
 108 <0.35>
 118 <0.85>
 128 <1.55>

能力